



しなやかに ともに いきる

VIVID-KYOTO

京都商工会議所

令和3年度

# 事業報告書

2021

京都商工会議所

# 令和3年度(2021年度)事業報告書 (自令和3年(2021年)4月1日 至令和4年(2022年)3月31日)

## 目次

I	総括的概要	1
II	事項別状況	1
1.	規約	1
2.	組織	3
2-1.	会員・特別会員	3
2-1-1.	会員数	3
2-1-2.	部会別会員数	3
2-1-3.	委員会審議事項	4
2-2.	特定商工業者	5
2-3.	役員・議員	5
2-3-1.	年度末現在の役員・議員の定数および実数	5
2-3-2.	年度末現在の各役員氏名, 企業の名称および企業上の地位, 企業の業種	6
2-3-3.	年度末現在の各議員の名称, 議員の職務を行う者の職氏名, 企業の業種	8
2-4.	正副部会長一覧	15
2-5.	正副委員長一覧	18
2-6.	名誉会頭	21
2-7.	名誉議員	21
2-8.	顧問	22
2-9.	参与	22
3.	選挙および選任	23
3-1.	役員	23
4.	事務局	23
4-1.	事務局機構	23
4-2.	事務局職員	25
5.	庶務	26
5-1.	表彰・受章	26
5-1-1.	表彰	26
5-1-2.	受章	27
5-2.	慶弔その他	27
6.	会議	28
6-1.	議員総会	28
6-2.	常議員会	29
6-3.	監事会	41
6-4.	部会	41
6-4-1.	小売商業部会	41
6-4-2.	卸売商業部会	43
6-4-3.	繊維・染織部会	44
6-4-4.	電機・機械金属部会	45

6-4-5. 建設産業部会	45
6-4-6. 食品・名産部会	46
6-4-7. 化学部会	49
6-4-8. 生活産業製造部会	51
6-4-9. 観光・運輸部会	51
6-4-10. 金融部会	54
6-4-11. 文化・情報部会	54
6-4-12. サービス産業部会	55
6-5. 委員会	56
6-5-1. 中小企業活性化委員会	56
6-5-2. 産業政策委員会	57
6-5-3. 都市整備委員会	57
6-5-4. 選挙制度・会員強化委員会	58
6-5-5. 工芸産業振興特別委員会	58
6-5-6. 国際経済・交流特別委員会	59
6-5-7. ファッション産業振興特別委員会	59
6-5-8. 観光産業特別委員会	59
6-5-9. 環境・エネルギー特別委員会	59
6-5-10. スポーツ振興特別委員会	63
6-5-11. 京都ブランド推進特別委員会	63
6-5-12. 科学技術振興・新産業創造特別委員会	64
6-5-13. 産業人材育成特別委員会	65
6-5-14. 文化振興特別委員会	65
6-5-15. ダイバーシティ推進特別委員会	66
6-5-16. 人権文化特別委員会	66
6-5-17. 創立140周年記念事業特別委員会	66
6-5-17. 人権文化特別委員会	67
6-6. 正副会頭会議	67
6-7. その他会議	68
6-7-1. 京都・大津・奈良三商工会議所懇談会	68
6-7-2. 京都経済対策トップ会議	68
6-7-3. 関西経済連合会と京都経済界との懇談会	69
6-7-4. 令和4年新春年賀交歓会	69
6-7-5. 国・政府要人等との懇談会	69
<b>7. 事業</b>	<b>70</b>
7-1. 要望	70
7-1-1. 京都府・京都市の令和4年度予算に関する要望	70
7-1-2. 京都府域における高速道路網に関する要望書	80
7-1-3. 関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望	81
7-1-4. 関西文化学術研究都市建設に関する要望	86
7-1-5. 3部会長による要望結果	87
7-2. 新型コロナウイルス感染症対策	87
7-2-1. 職域ワクチン接種事業	87
7-2-2. 新型コロナウイルス感染症対策事業	88
7-2-3. 京商支縁サイト	88

7-2-4. 会員飲食店応援プロジェクト「ちょこっと幸せキャンペーン」.....	89
7-2-5. 医療従事者支援 .....	89
7-2-6. 抗原検査キット販売.....	89
7-2-7. 本所施設における抗ウイルス, 抗菌コーティングの取り組み.....	90
7-3. 知恵ビジネス支援事業 .....	90
7-3-1. 京商フューチャーフォーラム .....	90
7-3-2. 知恵ビジネス支援事業 .....	91
7-3-3. 知恵の経営実践セミナー .....	93
7-3-4. 知恵のアライアンス事業.....	93
7-4. 京商ビジョン関係プロジェクト .....	94
7-4-1. 会員事業所訪問 .....	94
7-5. 調査研究 .....	94
7-6. 広報.....	95
7-6-1. 刊行.....	95
7-6-2. 記者発表等 .....	95
7-6-3. 会員企業のプレスリリース.....	96
7-6-4. インターネットホームページの運営 .....	96
7-7. 証明.....	97
7-7-1. 貿易関係証明.....	97
7-8. 各種事業.....	98
7-8-1. 定例会員講演会 .....	98
7-8-2. 第13回京都経済人会議.....	98
7-8-3. 新入会員オリエンテーション・ビジネス交流会 .....	100
7-8-4. 京の合同入社式.....	100
7-8-5. 支店長会 .....	101
7-8-6. 立石義雄前会頭 お別れの会 .....	101
7-8-7. 京都創造者大賞2021 .....	101
7-8-8. 京都・花灯路推進協議会 .....	102
7-8-9. 京の七夕事業.....	104
7-8-10. 古典の日推進委員会 .....	104
7-8-11. 京都知恵産業フェア2022～Kyoto Style～ .....	105
7-8-12. 販路開拓支援セミナー .....	105
7-8-13. 事前マッチング型商談会.....	105
7-8-14. 支部別地域活性化事業 .....	106
7-8-15. 「KYOTO地球環境の殿堂」 .....	106
7-8-16. 祇園白川宵桜ライトアップ事業.....	107
7-8-17. 若手芸術家支援事業.....	107
7-8-18. 永年勤続優良従業員表彰式.....	107
7-8-19. 永年継続会員表彰 .....	108
7-8-20. 京都・知恵アントレプレナー支援プログラム(K-CAP) .....	108
7-8-21. 文化庁京都移転への支援 .....	110
7-8-22. 第19回京都学生祭典 .....	111
7-8-23. 輝く女性応援京都会議.....	111
7-8-24. 輝く女性応援京商会議.....	111
7-8-25. 物産展 .....	112
7-8-26. 京阪神三商工会議所連携 スポーツビジネス振興事業 .....	113

7-8-27. 観光×withコロナ クロスセミナー .....	114
7-9. 国際.....	114
7-9-1. 京都ブランド海外展開助成金 .....	114
7-9-2. 国際ビジネス促進協議会 .....	115
7-9-3. 国際ビジネス相談.....	116
7-9-4. 「京都企業の海外進出状況調査」及び付帯調査 .....	116
7-9-5. 国公賓等接遇.....	117
7-9-6. 表敬訪問 .....	117
7-9-7. アジア市場開拓チャレンジ事業.....	117
7-10. 京都・観光文化検定試験.....	118
7-11. 各種検定・講習会.....	122
7-12. 研修事業 京商ビジネススクール .....	128
7-12-1. 定期公開セミナー.....	128
7-12-2. オーダーメイド研修.....	134
7-12-3. 京都府女性中核人材育成研修.....	134
7-13. 雇用支援.....	135
7-13-1. 働き方改革セミナー .....	135
7-13-2. 採用力向上セミナー .....	135
7-13-3. 企業と大学との求人情報交換会 .....	136
7-13-4. 合同企業説明会 .....	136
7-13-5. 人事最前線ネットワーク.....	137
7-13-6. 障害者雇用に関するセミナー .....	137
7-13-7. 京の中小企業・業界研究会.....	138
7-13-8. 企業情報発信支援事業 .....	138
7-13-9. 雇用に係るアンケート調査 .....	138
7-14. 経営改善普及事業.....	139
7-14-1 経営支援員の相談及び指導.....	139
7-14-2. 経営改善講習会の開催による集団指導 .....	140
7-14-3. 継続集団研修事業 .....	142
7-14-4. 専門相談員による個別指導 .....	143
7-14-5. 専門相談員の設置状況.....	145
7-14-6. 金融の推薦並びに斡旋.....	146
7-14-7. 小規模事業者経営改善資金貸付の推薦・決定状況 .....	148
7-14-8. 先端設備等導入計画.....	149
7-14-9. 地域活性化推進委員制度 .....	149
7-14-10. 地域活性化推進委員委嘱先名簿 .....	149
7-14-11. 小規模事業施策普及事業.....	153
7-14-12. 税務特別相談会 .....	153
7-14-13. 中小企業応援隊 .....	153
7-14-14. 商業・商店街振興に関する各種補助金施策の活用支援 .....	155
7-14-15. 地域商業ビジョン事業への支援協力ー嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会 .....	155
7-14-16. 各種認定制度・公的補助金取得支援一覧.....	156
7-14-17. 制度改正に伴う専門家派遣等事業 .....	157
7-14-18. 経営発達支援事業.....	158
7-14-19. がんばる経営応援専門家ネットワーク .....	158
7-14-20. 京都地域ビジネスサポートセンター .....	159

7-14-21. 創業支援事業 .....	159
7-14-22. 専門家派遣等事業.....	161
7-14-23. 事業継続計画(BCP)策定セミナー .....	161
7-14-24. IT経営研究.....	162
7-14-25. 地域振興調査事業「広域連携検討事業」 .....	162
7-14-26. 応用研修会等商工会議所研修会(経営支援員等研修会) .....	163
7-14-27. 強み発掘プロジェクト・経営支援員支援力向上評価会議.....	165
7-14-28. 経営安定特別相談事業 .....	165
7-14-29. 小規模企業共済制度 .....	167
7-14-30. 経営セーフティ共済制度 .....	167
7-14-31. 経営支援員の設置状況 .....	167
7-14-32. 本部・支部施設.....	168
7-15. 保険制度.....	168
7-15-1. 保険制度実施状況.....	168
7-15-2. 共済制度募集推進事業 .....	171
7-16. 福利厚生制度 .....	172
7-17. 受託事業.....	172
7-17-1. 汚染負荷量賦課金申告受付業務 .....	172
7-17-2. 容器・包装リサイクル委託申込受付業務.....	172
7-18.その他事業 .....	172
7-18-1. チェンバーズカード発行事業.....	172
7-18-2. 京都商工会議所パソコン教室.....	172
<b>8. 登録 .....</b>	<b>173</b>
8-1. 法定台帳 .....	173
8-2. 任意台帳 .....	173
<b>9. 会館・事務所等 .....</b>	<b>173</b>
9-1. 事務所等 .....	173
<b>10. 関係団体への加入および事業運営.....</b>	<b>174</b>
10-1. 日本商工会議所.....	174
10-2. 関西商工会議所連合会 .....	175
10-3. 京都府商工会議所連合会 .....	176
10-4. 京都商工会議所女性会 .....	176
10-5. 京都商工会議所青年部 .....	177
10-6. 一般社団法人京都知恵産業創造の森.....	179
10-7. 京都府中小企業再生支援協議会 .....	179
10-8. 京都ブランド推進連絡協議会 .....	182
10-9. ファッション京都推進協議会.....	183
10-10. ファッションカンタータ開催委員会 .....	185
10-11. 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)京都貿易情報センター .....	186
10-12. 京都海外ビジネスセンター.....	186
10-13. 公益財団法人小倉百人一首文化財団.....	187
10-14. 京都市まちの美化推進事業団 .....	187
10-15. 京都観光振興会議.....	187
10-16. 京都観光推進協議会 .....	188
10-17. 2025年日本国際博覧会協会.....	188

10-18. 一般財団法人関西観光本部.....	191
10-19. 北陸・関西連携会議.....	191
10-20. 琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会.....	192
10-21. KYOTO Cross Media Experience 実行委員会.....	193
10-22. ITコンソーシアム京都.....	194
10-23. 関西国際戦略総合特別区域地域協議会.....	194
10-24. 京都府中央リニアエクスプレス推進協議会.....	195
10-25. 京都スマートシティエキスポ運営協議会.....	195
10-26. 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー.....	195
10-27. 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム.....	195
10-28. 京都ブランド名産品公正取引協議会.....	196
10-29. 文化庁京都移転準備実行委員会.....	197
10-30. 双京構想検討会議.....	197
10-31. 京都物産出品協会.....	198
10-32. 京都文化力プロジェクト2016-2020.....	199
10-33. 全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チーム後援会.....	199
10-34. ワールドマスターズゲームズ2021関西.....	200
10-35. 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会.....	201
10-36. 葵祭行列協賛会.....	201
10-37. 京都珠算振興会・京都府珠算連盟連合会.....	202
<b>11. 後援事業・協賛事業・その他.....</b>	<b>203</b>
11-1. 後援事業ならびに協賛事業.....	203
11-2. 会頭賞(賞状)交付.....	209
11-3. 組合永年役員・従業員表彰.....	210

# I 総括的概要

令和3年度の国内経済は、緊急事態宣言等の断続的な発出などにより、経済活動の回復は緩やかなものにとどまり、諸外国に比べて力強さを欠いてきた。また、個人消費や設備投資の回復ペースは、業種・業態によって二極化しており、本格的な経済回復に向けた先行きに大きな影を落としている。

海外に目を向けると、パンデミックによって物流・人流が停滞し、製造業を中心に材料確保が課題となる中で、令和4年2月にはロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、幅広い分野で原材料の高騰が顕著となるなど、世界経済は先行きの不安が高まっている。

京都経済においては、電子機器やゲーム関連の業界など、デジタル消費や巣ごもり需要によって業績を伸ばした分野がある一方で、観光関連をはじめ飲食や小売、サービス、運輸など、人と人が対面することで価値提供を行う分野では回復が遅れるなど、「K字型」の回復模様が鮮明となった。

このような状況の下、本所では、就任2年目となる塚本会頭のもと、会員企業を対象としたワクチン接種の実施をはじめ、支援体制を強化して約4万3,000件の経営相談に対応するなど、コロナ禍において奮闘する会員企業に寄り添う事業を展開するとともに、「しなやかに とともに いきる」というスローガンに基づき、京都市内の医療従事者への支援などの社会的な活動にも積極的に取り組んだ。

“今日を生き抜く力で、ともに明日をつくる”ための推進分野【企業】については、知恵ビジネスの新たな成長モデルを発信するための「知恵－1グランプリ」や、京都らしい創意性、新規性、文化力を併せ持つ商品を提案する「知恵産業フェア2022」を開催した。

“幅広い視点から次世代の知恵を育む”ことを目標とする推進分野【ひと】については、京商知恵基金を活用した「京都・知恵アントレプレナー支援プログラム」の一環として、延べ20社のスタートアップ企業が登壇した「京商イブニングピッチ」や先輩企業家との「起業家ひざづめ交流会」を通じ、若手起業家の発掘・育成事業を展開した。

“文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ”に向けた推進分野【まち】は、「京都ブランド」のイメージアップに貢献し、創造的な活動を展開している団体等を顕彰する「京都創造者大賞2021」の実施をはじめ、「京都・観光文化検定試験」7月試験の初開催や、文化庁の京都移転に向けた機運醸成事業の展開など、京都ブランドの強化や京都全体の産業・社会の課題解決を推進した。

以上、約12,000の会員企業とともに、「京都経済の再生と新たな成長へ向けて～京都の『生きるちから』でコロナ禍を克服する～」というテーマのもとで、さまざまな事業に取り組んできた。これらの取り組みが、会員企業、ひいては京都における商工業の発展ならびに地域全体の活性化に寄与することを願いつつ、詳細は次項以降に譲るものとする。



# 令和3年度(2021年度) 京都商工会議所事業報告書 総括編

## コロナ対策関連事業

### ○中小企業の新型コロナワクチン共同接種(職域接種)

本所会員事業所(中小企業)の役員・従業員等を対象に、京都市と連携して「職域接種」を実施。接種全体の加速化と経済活動の正常化支援に取り組んだ。

期 間 8月10日～9月29日

接種実績 1回目11,000人, 2回目10,964人



### ○中小企業に対する経営支援の強化

感染拡大の影響を受けた小規模事業者・中小企業の事業継続や事業環境の変化対応への支援を展開。中小企業診断士や行政書士と連携しながら、事業計画策定や補助金、国の支援金申請のための支援体制を強化するなど、市内4つのビジネスサポートデスクで約43,000件の相談に応じた。また、2月1日に洛西ビジネスサポートデスクを新事務所へ移転し、ウィズコロナに対応した相談スペースの確保・改善とあわせて、IT・DX分野の支援機能強化を進めた。

### ○医療従事者への支援



安定した経済活動の根幹にあるのは、安定した医療提供体制であるとの認識のもと、長引くコロナ禍において懸命に治療にあたっている医療従事者の方へ、一般社団法人京都私立病院協会等にご協力いただき、今年度は4回にわたって支援品を贈った。

## 推進分野【企業】

### 今日を生き抜く力で、ともに明日をつくる

#### ○「知恵-1グランプリ」の実施

京都の特性・企業独自の強みや知恵を活かし、新たな技術や商品・サービスの創出を後押しする「知恵-1グランプリ」は、「チャレンジ部門」「イノベーション部門」「コラボレーション部門」各部門でビジネスプランを募集。「第2回知恵-1グランプリファイナルステージ」を3月に開催し、公開プレゼン審査と「チャレンジ部門」受賞企業の発表会、全部門の表彰式を行い、グランプリ3件、優秀賞6件の受賞プランを決定した。



## 推進分野【ひと】

### 幅広い視点から次世代の知恵を育む

#### ○OK-CAP(京都・知恵アントレプレナー支援プログラム)の展開

京都産業の未来を担う若手起業家や地域発ベンチャー、スタートアップ等を集中的に支援するOK-CAPでは、プレゼンイベント「京商イブニングピッチ」を計5回開催し、起業家20名が自社の製品やサービスを事業会社や金融機関、ベンチャーキャピタル等に発表した。オンライン配信も活用することで、地元京都だけでなく関西・東京からの参加者を含めて計579名が参加し、協業や資金調達等の成果が生まれている。また、「学生起業家向け出張相談会」や「起業家ひざづめ交流会」、「Kyoto Innovation Base」などを開催し、起業家の発掘・育成に取り組んだ。



#### ○京都知恵産業フェア2022～Kyoto Style～

オール京都による販路開拓事業「京都知恵産業フェア」を3月9・10日みやこめっせにて「第3回京都インターナショナル・ギフト・ショー2022」と同時開催した。個性豊かな京都企業100社が出展。バイヤー、メディア、企業関係者など多くの来場者があり、活発な商談が繰り広げられた。



#### ○京都府立大学と連携協定に基づく事業を展開

本所は京都府立大学との包括連携協定に基づき、企業経営者と大学生による意見交換会等の事業を実施。意見交換会では、循環型社会の実現をテーマに活発に意見を交わした。



#### ○オンラインを活用した定例会員講演会等の展開

多様な会員ニーズに応じて、オンラインやハイブリッド形式で全4回の定例会員講演会を開催。講演会は延べ126名に会場で視聴いただき、オンラインでは1,177回視聴いただいた。京商ビジネススクール(定期公開セミナー)においてもオンライン講座を20講座企画し、延べ167名に受講いただくなど、コロナ対策を含め会員の利便性向上に取り組んだ。



#### ○第18・19回 京都・観光文化検定試験

京都の文化、歴史の継承と観光の振興、人材育成に寄与することを目的に実施している京都・観光文化検定試験(通称:京都検定)は、受験者数が最も多い3級について受験者の分散化と将来的な受験者拡大を目的に、12月に加え新たに7月にも試験を実施。7月検定初開催となる第18回には、京都を含む関西を中心に9歳から88歳までの老若男女約1,698人から申込があった。12月実施の第19回(1～3級)の申込者数をあわせると対前年比で117%、約7,407名の申込があり、コロナ禍においても人気の高さがうかがえる結果となった。

## 推進分野【まち】

### 文化の多彩な展開で世界を魅了する京都ブランドへ

#### ○京都創造者大賞2021

京都の都市格向上や「京都ブランド」のイメージアップに貢献し、創造的な活動を展開している個人、団体、企業等を顕彰している。今回は「京都マラソン実行委員会」が大賞を受賞した。



#### ○文化と産業の創造交流拠点整備事業

文化庁移転を契機として、文化を活かした京都の産業振興と新たな価値創造に繋げるため、元京都府議員公舎(旧富岡鉄斎邸)の整備に向けた事前調査や解体撤去工事、整備計画策定などの準備を進めた。

#### ○オンラインを活用した工房訪問ツアー

工芸産業振興特別委員会が開催している工房訪問ツアーは、感染症の影響を考慮し、オンラインで実施した。その結果、YouTubeにおけるシリーズの総再生回数は900回を記録した。



#### ○「2025年大阪・関西万博」セミナーin京都

本所をはじめ京都経済4団体で構成する「大阪・関西万博」京都支援協議会では、「大阪・関西万博」開催へ向けた機運醸成の一環として、有識者や企業によるセミナーを開催。万博で実現したい「未来社会」へ向け、京都での新たな付加価値の創出について考える機会とした。

#### ○第13回「京都経済人会議」の開催

本所の役員・議員に加え、関係する経済団体の役員ら82名の参加のもと、「京都経済人会議」を開催。全体テーマ「京都経済の再生と成長戦略の再構築～コロナ禍以降の新局面に対応する～」のもと、熱心な討議を行い、その内容は後日、総括文として公表するとともに、京都府・京都市への施策要望に反映した。

1. 規約

## Ⅱ 事項別状況

### 1. 規約

3月23日開催の常議員会において、事務局規約の改定について決議を経て、令和3年4月1日付で実施した。

**(事務局規約改定の理由・要点)**

中小企業支援部の「創業・事業承継推進課」が担う創業支援事業を特別プロジェクト推進室に統合し、京都ならではの起業家の発掘と支援、ベンチャーやスタートアップ等の成長企業とのマッチングを一体的かつ強力に推進する。

また、事業承継事業に関しては、京都府事業引継ぎ支援センター（本所）と事業承継ネットワーク事業（公益財団法人京都産業21）が統合して4月に発足する「京都府事業承継・引継ぎ支援センター」を通じて、中小企業の事業継続をワンストップで支援する。

これに際し、事務局体制、事務分掌を見直し、当所事務局規約を次の通り一部改正する

現 行 (旧)	改 定 案 (新)
第 2 章 職 制	第 2 章 職 制
<p>第 2 条 事務局に職員をおく。 必要により嘱託及び臨時雇各若干名をおくことができる。</p> <p>第 3 条 事務局に事務局長、室長、部長、常勤参与をおく。但し、各部に担当部長、専門部長、副部長、次長、課長、事務長、参事役、調査役、審議役、主幹、補佐役、主査、副主査、主任、主事、及び主事補をおくことができる。これらは、会頭が任免する。</p> <p>第 4 条 事務局長は上司の命をうけ事務局の事務を統括する。室長、部長、常勤参与、担当部長、専門部長、副部長、次長、課長、事務長、参事役、調査役及び審議役は、上司の命をうけ、その所属事務を処理する。その他の職員は上司の命をうけ、事務及び業務に従事する。</p>	<p>第 2 条 事務局に職員をおく。 必要により嘱託及び臨時雇各若干名をおくことができる。</p> <p>第 3 条 事務局に事務局長、部長、室長、常勤参与をおく。但し、各部に担当部長、専門部長、副部長、<b>副室長、統括参事役</b>、参事役、次長、課長、事務長、<b>統括調査役</b>、調査役、審議役、主幹、補佐役、主査、副主査、主任、主事、及び主事補をおくことができる。これらは、会頭が任免する。</p> <p>第 4 条 事務局長は上司の命をうけ事務局の事務を統括する。部長、室長、常勤参与、担当部長、専門部長、副部長、<b>副室長、統括参事役</b>、参事役、次長、課長、事務長、<b>統括調査役</b>、調査役及び審議役は、上司の命をうけ、その所属事務を処理する。その他の職員は上司の命をうけ、事務及び業務に従事する。</p>
第 3 章 事 務 分 掌	第 3 章 事 務 分 掌
<p>第 5 条 事務局に次の室、部をおく。 特別プロジェクト推進室 総 務 部 企 画 広 報 部 会 員 部 産 業 振 興 部 中 小 企 業 支 援 部</p>	<p>第 5 条 事務局に次の室、部をおく。 特別プロジェクト推進室 総 務 部 企 画 広 報 部 会 員 部 産 業 振 興 部 中 小 企 業 支 援 部</p>
<p>第 6 条 各室、部は次の事務を分掌する。 特別プロジェクト推進室 企画推進課 (1) 京商知恵基金に関する事業 (2) 文化庁京都移転に関する事業 (3) 特命事項に関する事項</p>	<p>第 6 条 各室、部は次の事務を分掌する。 特別プロジェクト推進室 企画・<b>創業</b>推進課 (1) 京商知恵基金に関する事業 (2) 文化庁京都移転に関する事業 (3) <b>スタートアップ事業に関する事項</b></p>

# 1. 規約

<p style="text-align: center;">～ 中 略 ～</p> <p>中小企業支援部 知恵産業推進課 （１）知恵産業の振興に関する事項 （２）知恵ビジネスの育成，支援に関する事項 （３）新事業創出事業に関する事項 （４）地域振興，まちづくりに関する事項 （５）京都地域ビジネスサポートセンター事業に関する事項</p> <p>創業・事業承継推進課 <u>（１）スタートアップ事業に関する事項</u> <u>（２）創業支援に関する事項</u> <u>（３）事業承継に関する事項</u></p> <p>運営・計画課 （１）小規模事業経営支援事業に関する事項 （２）中小企業の振興に関する事項 （３）金融，税制，経営経済動向等の調査研究に関する事項</p> <p>金融課 （１）小企業等経営改善資金融資の運用に関する事項 （２）経営安定相談，指導に関する事項 （３）中小企業の再生支援に関する事項 （４）中小企業倒産防止共済制度の普及促進に関する事項 （５）その他，中小企業の金融の斡旋に関する事項</p> <p>ビジネスサポートデスク （１）小規模事業者に対する相談，指導に関する事項 （２）地域活性化推進委員に関する事項 （３）記帳指導に関する事項 （４）専門相談に関する事項 （５）国内取引紹介斡旋に関する事項 （６）サポートデスク管内の地域振興，まちづくりに関する事項 （７）その他，経営改善普及事業に関する事項</p>	<p style="text-align: center;">～ 中 略 ～</p> <p><u>（４）創業支援に関する事項</u> <u>（５）特命事項に関する事項</u></p> <p>中小企業支援部 知恵産業推進課 （１）知恵産業の振興に関する事項 （２）知恵ビジネスの育成，支援に関する事項 （３）新事業創出事業に関する事項 （４）地域振興，まちづくりに関する事項 （５）京都地域ビジネスサポートセンター事業に関する事項</p> <p style="text-align: center;"><u>〈創業・事業承継推進課の項目を削除〉</u></p> <p>運営・計画課 （１）小規模事業経営支援事業に関する事項 （２）中小企業の振興に関する事項 （３）金融，税制，経営経済動向等の調査研究に関する事項</p> <p>金融課 （１）小企業等経営改善資金融資の運用に関する事項 （２）経営安定相談，指導に関する事項 （３）中小企業の再生支援に関する事項 （４）中小企業倒産防止共済制度の普及促進に関する事項 （５）その他，中小企業の金融の斡旋に関する事項</p> <p>ビジネスサポートデスク （１）小規模事業者に対する相談，指導に関する事項 （２）地域活性化推進委員に関する事項 （３）記帳指導に関する事項 （４）専門相談に関する事項 （５）国内取引紹介斡旋に関する事項 （６）サポートデスク管内の地域振興，まちづくりに関する事項 （７）その他，経営改善普及事業に関する事項</p> <p><u>2. 事業承継に関する事項は，中小企業支援部の直轄とする。</u></p> <p style="text-align: center;">～ 中 略 ～</p> <p><u>附 則</u> <u>この改定規約(職制,事務分掌)は令和3年4月1日から実施する。</u></p>
---	---

## 2. 組織

### 2-1. 会員・特別会員

#### 2-1-1. 会員数

区分	前年度末 会員数	新規加入数	退会者数	年度末現在 会員数
法人	7,632	240	256	7,632
団体	565	13	13	567
個人	2,344	169	147	2,341
10条2項会員	202	0	8	194
小計	10,743	422	424	10,734
特別会員	718	37	66	696
合計	11,461	459	490	11,430

(付記)

(1) 地域別会員数

京都市 10,431 他 999

(2) 特定商工業者、非特定商工業者の数（特別会員を除く）

特定商工業者 7,031 非特定商工業者 3,703 計 10,734

#### 2-1-2. 部会別会員数

部会名	所属業種	部会員数	
小売商業	小売業とそれに関連する事業を営むもの	1,422	(1,395)
卸売商業	卸売業とそれに関連する事業を営むもの	706	(673)
繊維・染織	繊維製品を取り扱うもの、および染織とそれに関連する事業を営むもの	716	(698)
電機・機械金属	電機・電子部品、機械金属を取り扱うもの、およびそれに関連する事業を営むもの	818	(713)
建設産業	建設、各種工事を行うもの、木材や建材を取り扱うもの、不動産業を営むもの、およびそれに関連する事業を営むもの	1,353	(1,296)
食品・名産	一般飲食料品、工芸・名産品を取り扱うもの、およびそれに関連する事業を営むもの	1,150	(1,116)
化学	化学工業品とそれに関連する製品を取り扱うもの、およびそれに関連する事業を営むもの	264	(246)
生活産業製造	生活基盤となるインフラや環境などの製造業、それに関連する事業を営むもの	266	(254)
観光・運輸	観光に関連する飲食、サービス、運輸に関連する事業を営むもの	1,307	(1,237)
金融	銀行、証券、保険など金融に関連する事業を営むもの	228	(203)
文化・情報	出版、デザイン、情報・通信、その他文化産業とそれに関連する事業を営むもの	1,138	(1,030)
サービス産業	その他生活関連サービス、専門サービスや事業サービスの業を営むもの	2,062	(1,873)
計		11,430	(10,734)

( ) 内は特別会員を除いた会員数

## 2-1-3. 委員会審議事項

(令和3年3月31日現在)

委員会名	委員数	主な審議事項
1. 中小企業活性化	70	中小企業・小規模企業の活性化に関する調査研究・要望 税制、金融に関する調査研究 企業経営に資する講演会、説明会等の企画・開催
2. 産業政策	68	国・府・市への政策提言・要望 政策課題を議論するフォーラム等の開催 本所ビジョンの普及啓発
3. 都市整備	71	都市の発展のための基盤整備促進 行政の交通、観光、企業立地政策等との連携 けいはんな、らくなん進都の都市づくり促進
4. 選挙制度・会員強化	24	議員選挙選任制度の検討 会員増強の推進 新たな会員サービスと会員参加型・交流事業の検討

特別委員会	委員数	主な審議事項
1. 工芸産業振興	32	工芸産業の振興 工芸産業のイノベーションにむけた取組の推進 工芸技術・技法の継承、普及、魅力発信の推進
2. 国際経済・交流	37	経済ミッションの派遣・受入 友好提携商工会議所との経済・文化交流の推進 国際ビジネスの促進（国際ビジネス促進協議会の所管）
3. ファッション産業振興	28	ファッション産業の振興 ファッションカンタータ開催委員会との連携 ファッション京都推進協議会と連携した販路開拓の推進
4. 観光産業	52	観光産業の振興（新たな観光資源の開発推進、広域観光の推進等） インバウンド・MICE 需要取込みの促進 観光課題に関する調査研究・提言・要望
5. 環境・エネルギー	33	環境・エネルギー対策の推進 「小学生への環境学習事業」の実施 SDGsに対応した環境経営の検討・推進
6. スポーツ振興	30	スポーツ振興による地域経済活性化の推進 京都を拠点とするプロスポーツチームとの連携 スポーツ振興を通じた健康経営の推進
7. 京都ブランド推進	39	京都ブランド推進連絡協議会との連携（京都創造者大賞等） 京都ブランド海外展開助成金事業の推進 京都ブランドを活用した販路開拓事業の検討・推進
8. 科学技術振興・新産業創造	26	科学技術・新産業の創造、新産業分野のビジネス創出に関する事業の推進 京都経済センターを拠点とするエコシステムの形成促進 産学公連携の推進
9. 産業人材育成	36	起業家等の産業人材育成施策の検討・推進 セミナー・研修、検定試験の普及・促進 人材確保・育成への取り組み
10. 文化振興	38	新文化庁の移転促進 文化・芸術分野と連携した産業振興 地域文化の振興

11. ダイバーシティ推進	19	男女共同参画社会への対応 ダイバーシティの推進
12. 創立 140 周年記念事業	20	創立 140 周年記念事業の検討 記念式典・並びに関連事業等の検討
13. 人 権	7	人権啓発の推進

## 2-2. 特定商工業者

区 分	特定商工業者数	内 訳	
		会 員 数	非 会 員 数
法 人	23,544 (9,326)	7,032 (6,883)	16,512 (2,443)
個 人	10 (10)	10 (10)	0 (0)
計	23,554 (9,336)	7,042 (6,893)	16,512 (2,443)

( ) 内は負担金納入件数

## 2-3. 役員・議員

### 2-3-1. 年度末現在の役員・議員の定数および実数

(令和4年3月31日現在)

	区 分	定数 (人)	実数 (人)		区 分	定数 (人)	実数 (人)
役 員	会 頭	1	1	議 員	1 号議員	76	76
	副 会 頭	7	7		2 号議員	52	52
	専務理事	1	1		3 号議員	22	22
	常 議 員	50	49				
	監 事	3	3				
	理 事	4	3		計	150	149

※副会頭のうち3人は副会頭に準ずる者

## 2-3-2. 年度末現在の各役員氏名、企業の名称および企業上の地位、企業の業種

(令和4年3月31日現在)

役員名	氏名	企業の名称および企業上の地位		企業の業種
会 頭	塚本 能交	株式会社ワコール ホールディングス	代表取締役 会 長	繊維製品, 関連製品(製・卸)
副 会 頭	堀場 厚	株式会社堀場製作所	代表取締役 会 長 兼グループCEO	電気計測器(製)
副 会 頭	山口 悟郎	京セラ株式会社	代表取締役 会 長	ファインセラミック部品及び応用品, 半導体部品, 電子部品, 通信機器, 光学精密部品(製)
副 会 頭	村田 恒夫	株式会社村田製作所	代表取締役 会 長	積層セラミックコンデンサ, 表面波フイ ルタ, センサ, 通信モジュール, EMI 除去フィルタ等
副 会 頭	土井 伸宏	株式会社京都銀行	代表取締役 頭 取	銀行業
副 会 頭	齋藤 茂	株式会社トーセ	代表取締役 会長兼 CEO	情報・通信
副 会 頭	田中 誠二	株式会社キャリアール・ インターナショナル	代表取締役 社 長	サービス・教育
副 会 頭	立石 文雄	オムロン株式会社	取締役会長	電機・機械(製造)
専務理事	兒島 宏尚	京都商工会議所	専務理事	
監 事	渡邊 隆夫	渡文株式会社	取締役社長	織物業
監 事	若林卯兵衛	株式会社若林佛具製作所	取 締 役 相 談 役	仏壇・仏具(製・卸・小・請)
監 事	岡野 益巳	株式会社岡野組	取締役会長	建設業(請)
常 議 員	浅井 國勝	株式会社朝日堂	取締役会長	京焼・清水焼等陶磁器(小・卸)
常 議 員	池田 佳隆	京都友禅協同組合	名誉相談役	染色(加)
常 議 員	石田 敬輔	株式会社写真化学	取締役会長	商業印刷物, 精密電子関連機器(製)
常 議 員	石原 豊	IMC 税理士法人	代表社員	税理士
常 議 員	石原 義清	株式会社俵屋吉富	代表取締役 社 長	和菓子(製・販)
常 議 員	稲地 利彦	京阪バス株式会社	相 談 役	運輸
常 議 員	岩井 一路	株式会社ハトヤ観光	代表取締役 社 長	観光・サービス業
常 議 員	岩田 武久	株式会社たけびし	取 締 役 相 談 役	電気機械器具(卸)
常 議 員	内田 隆	京都青果合同株式会社	代表取締役 社 長 兼グループCEO	青果物(卸)
常 議 員	大垣 守弘	株式会社大垣書店	代表取締役 会 長	雑誌, 書籍, CD/DVD, 文具, 雑貨・ カフェ
常 議 員	大倉 治彦	月桂冠株式会社	代表取締役 社 長	清酒(製・販)
常 議 員	小川 秀明	小川珈琲株式会社	代表取締役 社 長	珈琲(製・卸)

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

常 議 員	小畑 英明	日新電機株式会社	特別顧問	電気機械器具(製)
常 議 員	垣内 永次	株式会社 SCREEN ホールディングス	代表取締役 取締役会長	電機(製)
常 議 員	勝村 一夫	京都全魚類卸協同組合	理 事 長	魚介類販売業(卸)
常 議 員	川勝 康行	株式会社川勝總本家	代表取締役 社 長	京都の漬物(製)
常 議 員	北尾 和彦	京都薬品工業株式会社	代表取締役 社 長	医薬品(製)
常 議 員	木下 泰一	モリカワ商事株式会社	代表取締役 会 長	石油製品(小・卸), 自動車販売・整備
常 議 員	木村 睦	宝ホールディングス株式会社	代表取締役 社 長	食料品(製)
常 議 員	糸田 佳幸	彌榮自動車株式会社	代表取締役 社 長	旅客運送業
常 議 員	小崎 学	京都府建設業協会京都支部	常 任 理 事	建設業者の団体
常 議 員	小谷 達雄	株式会社イセト一	代表取締役 会 長	コンピュータ用ビジネスフォーム(製・ 小), 情報処理サービス
常 議 員	児玉 保次	株式会社西浅	取締役会長	生鮮魚介類(小・加)
常 議 員	坂本 隆司	第一工業製薬株式会社	代表取締役 会長兼社長	化学(製)
常 議 員	白波瀬 誠	京都中央信用金庫	理 事 長	金融
常 議 員	鈴鹿 且久	株式会社聖護院八ッ橋総本店	代表取締役 社 長	菓子(製・小)
常 議 員	鈴木 順也	NISSHA株式会社	代表取締役 社長兼最高 経営責任者	その他製造業(製)
常 議 員	武田 一平	ニチコン株式会社	代表取締役 会 長	電機機器(製・販)
常 議 員	田丸 政則	株式会社かねわ工務店	代表取締役	建設業
常 議 員	辻 理	サムコ株式会社	代表取締役 会長兼CEO	半導体等電子部品製造装置(製)
常 議 員	中野 雄介	一般社団法人 地域企業振興協会	理 事 長	公益法人(商工業関係)
常 議 員	中本 晃	株式会社島津製作所	代表取締役 会 長	精密機器(製・販)
常 議 員	納屋 嘉人	株式会社淡交社	代表取締役 社 長	出版業(製・小)
常 議 員	野瀬兼治郎	啓明商事株式会社	代表取締役 会 長	呉服(卸)
常 議 員	橋本 和良	株式会社傳來工房	代表取締役 社 長	エクステリア製品(製・販)
常 議 員	服部 正毅	服部織物株式会社	代表取締役 社 長	帯地(製)
常 議 員	平井 誠一	株式会社西利	代表取締役 社 長	京つけもの(製・小)
常 議 員	福井 正興	株式会社福寿園京都本店	代表取締役 社 長	茶並びに関連商品(製・卸・小)
常 議 員	福山 隆夫	京都駅ビル開発株式会社	相 談 役	不動産賃貸業及びビル管理業



常 議 員	藤井 健志	株式会社藤井大丸	代表取締役社長	百貨店
常 議 員	古川 元夫	古川 勘 株式会社	代表取締役社長	化学品・工業薬品・建材等(卸)
常 議 員	堀部 素弘	株式会社田ごと	取締役会長	飲食業(小)
常 議 員	松本 功	ローム株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	半導体をはじめとする電子部品の開発(製・販)
常 議 員	森田 恵三	税理士法人京都合同会計	相談役社員	税理士
常 議 員	山内 康敬	株式会社京都新聞社	相 談 役	日刊(朝・夕刊)新聞発行業
常 議 員	湯淺 圭一	ジーク株式会社	代表取締役社長	内装工事業
常 議 員	吉田 忠嗣	吉 忠 株式会社	代表取締役社長	繊維製品(卸)
常 議 員	若菜 真丈	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 京都支社	理 事 近畿統括本部 京都支社長	運輸業(鉄道業)
常 議 員	若山 貴義	美濃清商工株式会社	代表取締役社長	建築資材(木材・建材等)(卸)
常務理事	稲垣 繁博	京都商工会議所	事務局 長	
理 事	才寺 篤司	京都商工会議所	( 出 向 ) 文化庁地域 文化創生本部 上席調査役	
理 事	西田 敏光	京都商工会議所	会 員 部 長	

## (異動状況)

- 6月21日 職務執行者変更に伴い小島 英利(京華産業株式会社 取締役会長) 常議員を辞任  
6月29日 職務執行者変更に伴い柿本 敏男(宝ホールディングス株式会社 相談役) 常議員を辞任  
7月27日 勝村 一夫(京都全魚類卸協同組合 理事長), 木村 睦(宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長) 常議員に就任  
3月10日 橋田 正信(ジーケージャパンエージェンシー株式会社 代表取締役会長) 逝去, 常議員を辞任

## 2-3-3. 年度末現在の各議員の名称, 議員の職務を行う者の職氏名, 企業の業種

(1号議員)

(令和4年3月31日現在)

議 員 名	議員の職務を行う者の職氏名		企業の業種
株式会社アーキエムズ	代表取締役	村 田 雅 明	設計(建築)・ホテル運営・駐輪場運営
株式会社朝日堂	取締役会長	淺 井 國 勝	京焼・清水焼等陶磁器(小・卸)
株式会社アナテック・ヤナコ	代表取締役	柳 本 依 子	計量器・測定器・分析機器・試験機(製)
イオンモール株式会社	イオンモールKOTO ゼネラルマネージャー	沖 坂 徹 也	ショッピングセンターの運営・管理
株式会社イセト一	代表取締役 会 長	小 谷 達 雄	コンピュータ用ビジネスフォーム(製・小), 情報処理サービス

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

議員名	議員の職務を行う者の職氏名	企業の業種
伊藤屋株式会社	代表取締役 会 長 伊藤 邦夫	各種贈答品販売業（卸・小）
株式会社今與	代表取締役 社 長 今西 信隆	貴金属（卸）
SGホールディングス株式会社	代表取締役 会長兼社長 栗和田 榮一	グループ経営戦略策定・管理ならびにそれらに付帯する業務
近江屋株式会社	代表取締役 社 長 房本 伸也	きもの, 繊維（卸）
小川珈琲株式会社	代表取締役 社 長 小川 秀明	珈琲（製・卸）
株式会社片岡製作所	代表取締役 会 長 片岡 宏二	電気機械（製）
株式会社かねわ工務店	代表取締役 田丸 政則	建設業
株式会社川島織物セルコン	代表取締役 社 長 木村 弘一	身装, 美術工芸, インテリア織物（製, 卸）
株式会社菊水製作所	代表取締役 会 長 島田 啓司	精密機械（製・販）
株式会社木乃婦	代表取締役 会 長 高橋 信昭	料亭
株式会社キャリエール・インターナショナル	代表取締役 社 長 田中 誠二	サービス・教育
京染卸商業組合	理 事 長 田村 輝男	京染（卸）
株式会社京都駅観光デパート	代表取締役 社 長 浮田 秀輔	各種商品（小）
株式会社京都環境保全公社	相 談 役 檀野 恭介	産業廃棄物処理業
京都原糸商協同組合	理 事 長 松田 光弘	協同組合（卸）
京都府旅館ホテル生活衛生同業組合	理 事 長 小野 善三	宿泊業
株式会社京都ホテル	代表取締役 社 長 福永 法弘	サービス業
京都丸紅株式会社	代表取締役 社 長 岸田 恭一	和装品主体, 繊維製品（製・卸）
京都薬品工業株式会社	代表取締役 社 長 北尾 和彦	医薬品（製）
京都友禅協同組合	名誉相談役 池田 佳隆	染色（加）
近建ビル管理株式会社	代表取締役 社 長 朝田 華美	ビル総合管理（請）
久保商事株式会社	代表取締役 社 長 久保 善昭	和装小物（製・卸）
京華産業株式会社	取 締 役 西田 武史	機械器具（卸）
京福電気鉄道株式会社	代表取締役 社 長 大塚 憲郎	鉄軌道業
株式会社鼓月	取締役会長 中西 たえ子	和菓子（製・小）
株式会社小丸屋住井	代表取締役 社 長 住井 啓子	日本舞踊小道具, 日本舞踊舞扇子, 京丸うちわ, 京うちわ, 深草うちわ（製・小）

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

議員名	議員の職務を行う者の職氏名		企業の業種
佐川印刷株式会社	代表取締役 会長CEO	木下 宗昭	印刷業（製）
サムコ株式会社	代表取締役 会長兼CEO	辻 理	半導体等電子部品製造装置（製）
サンコール株式会社	代表取締役 社長執行役員	大谷 忠雄	金属部品（製）
三洋化成工業株式会社	取締役会長	安藤 孝夫	化学品の製造・販売（製・販）
株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション	代表取締役 社長	村尾 修	電機機器（製）
株式会社ジェイアール西日本伊勢丹	代表取締役 社長	浅田 龍一	百貨店業
株式会社JTB京都支店	支店長	上山 裕之	旅行業
株式会社写真化学	取締役会長	石田 敬輔	商業印刷物，精密電子関連機器（製）
株式会社しょうざん	専務取締役	国本 忠	サービス業，繊維業
株式会社スポーツ館ミツハシ	相談役会長	三橋 隆史	スポーツ用品（小）
大樹生命保険株式会社京都支社	参事 京都支社長	久慈 宏明	生命保険業
株式会社大安	代表取締役 社長	大角 安史	京つけもの（製・小）
大和証券株式会社京都支店	執行役員 京都支店長	藤澤 正博	証券業
株式会社高島屋京都店	執行役員店長	田原 和也	百貨店（小）
株式会社たけびし	取締役相談役	岩田 武久	電気機械器具（卸）
株式会社たづアート	取締役会長	森井 士朗	美術商（卸・小）
株式会社田中工務店	代表取締役	田中 勝久	総合建設業（請）
株式会社ちきりや	代表取締役	米内 政明	茶製造販売，飲食業（小）
株式会社千總	代表取締役 社長	仲田 保司	各種染織品（製・卸）
千代田電機株式会社	代表取締役	松本 宗基	精密機器組立（製）
株式会社傳來工房	代表取締役 社長	橋本 和良	エクステリア製品（製・販）
TOWA株式会社	代表取締役 社長	岡田 博和	半導体製造装置（製）
ニシムラ株式会社	代表取締役 会長	藏岡 一彦	電設資材（卸）
ニチコン株式会社	代表取締役 会長	武田 一平	電機機器（製・販）
株式会社日商社	代表取締役 社長兼CEO	後藤 祐一	広告業
日本航空株式会社 京都支店	京都支店長	安部 圭太	航空運輸

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

議員名	議員の職務を行う者の職氏名	企業の業種
株式会社野村佃煮	代表取締役 会 長 野村 憲司	食料品(製)
服部織物株式会社	代表取締役 社 長 服部 正毅	帯地(製)
花豊造園株式会社	代表取締役 社 長 山田 拓広	造園業(建)
株式会社表現社	代表取締役 社 長 田中 良明	和文具紙製品(製・卸・小)
福田金属箔粉工業株式会社	代表取締役 会 長 福田 健	非鉄金属(製)
株式会社藤井大丸	代表取締役 社 長 藤井 健志	百貨店
本家八ッ橋西尾株式会社	代表取締役 会 長 西尾 陽子	菓子(製・卸・小)
株式会社増田医科器械	代表取締役 社 長 戸島 耕二	医療機器, 医薬品, 理化学機器(卸・販)
株式会社増田徳兵衛商店	代表取締役 社 長 増田 徳兵衛	清酒(月の桂)(製・卸・小)
有限会社みすや忠兵衛	代表取締役 社 長 山口 忠洋	和洋裁手芸材料(卸・小)
三菱ロジスネクスト株式会社	シニア エグゼクティブ アドバイザー 各務 真規	輸送用機器(製)
美濃清商工株式会社	代表取締役 社 長 若山 貴義	建築資材(木材・建材等)(卸)
明成化学工業株式会社	代表取締役 社 長 貴志 宏史	化学工業(製・卸)
彌榮自動車株式会社	代表取締役 社 長 糸田 佳幸	旅客運送業
株式会社山一パン総本店	代表取締役 社 長 山本 隆英	パン(製・卸・小)
株式会社湯葉弥	代表取締役 会 長 中村 俊次	湯葉(製・小)
株式会社洛西自動車	代表取締役 社 長 太田 裕久	自動車・不動産関連サービス(小)
株式会社リーフ・パブリケーションズ	取締役会長 中西 真也	出版・宿泊・飲食業
株式会社ロマンス小杉	代表取締役 小杉 源一郎	寝具, 寝装品(卸)

## (異動状況)

- 4月1日 職務執行者を安部 圭太(日本航空株式会社京都支店 京都支店長)に変更
- 4月1日 職務執行者を岸田 恭一(京都丸紅株式会社 代表取締役社長)に変更
- 6月21日 職務執行者を西田 武史(京華産業株式会社 取締役)に変更
- 6月25日 職務執行者を後藤 祐一(株式会社日商社 代表取締役社長兼CEO)に変更
- 6月28日 職務執行者を大谷 忠雄(サンコール株式会社 代表取締役 社長執行役員)に変更
- 7月19日 職務執行者を各務 真規(三菱ロジスネクスト株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー)に変更
- 3月28日 職務執行者を久慈 宏明(大樹生命保険株式会社京都支社 参事 京都支社長)に変更

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

(2号議員)

議員名	議員の職務を行う者の職氏名	企業の業種	所属部会	
株式会社大垣書店	代表取締役 会長	大垣 守弘	雑誌, 書籍, CD/DVD, 文具, 雑貨・カフェ	小売商業部会
株式会社祇園辻利	代表取締役 社長	三好 正晃	宇治茶・宇治茶関連商品 (卸・小)	
京都麻業株式会社	代表取締役 会長	小泉 光太郎	麻原料, 麻製品, その他繊維 製品 (卸・小・加)	
株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸 京都 店	執行役員 大丸京都店長	宮 寄 久朗	百貨店(小)	
株式会社田ごと	取締役会長	堀 部 素弘	飲食業 (小)	
株式会社西浅	取締役会長	児 玉 保次	生鮮魚介類 (小・加)	
京都全魚類卸協同組合	理 事 長	勝 村 一 夫	魚介類販売業 (卸)	卸売商業部会
モリカワ商事株式会社	代表取締役 会長	木 下 泰 一	石油製品 (小・卸), 自動車 販売・整備	
株式会社若林佛具製作所	取締役相談役	若 林 卯 兵 衛	仏壇・仏具(製・卸・小・ 請)	
啓明商事株式会社	代表取締役 会長	野 瀬 兼 治 郎	呉服 (卸)	繊維・染織 部 会
西陣織物産地問屋協同組合	理 事 長	金 森 秀 彦	繊維 (西陣織物) (卸)	
吉 忠 株 式 会 社	代表取締役 社長	吉 田 忠 嗣	繊維製品(卸)	
ワタベウエディング株式会社	代表取締役 社長執行役員	岡 田 正	総合ブライダル	
株式会社イシダ	代表取締役 社長	石 田 隆 英	計量システム機器(製)	電機・機械 金 属 部 会
株式会社SCREENホールディングス	代表取締役 取締役会長	垣 内 永 次	電機 (製)	
日新電機株式会社	特別顧問	小 畑 英 明	電気機械器具(製)	
三菱自動車工業株式会社 京 都 製 作 所	京都製作所長	神 徳 浩 久	自動車用エンジン(製)	
株式会社村田製作所	代表取締役 会長	村 田 恒 夫	積層セラミックコンデンサ, 表面波フィルタ, センサ, 通 信モジュール, EMI 除去フィ ルタ等	
要建設株式会社	代表取締役 社長	三 輪 泰 之	建設工事業 (請)	建設産業部会
京都府建設業協会京都支部	常任理事	小 崎 学	建設業者の団体	
京都木材協同組合	理 事 長	堀 井 誠 二	木材, 建材 (製・卸・小・加・ 請)	
三和管工株式会社	代表取締役	石 倉 宏	管工事業 (さく井工事業を除 く)	

## 2. 組織

## 2-3. 役員・議員

議員名	議員の職務を行う者の職氏名	企業の業種	所属部会
株式会社地域計画建築研究所	相談役 杉原 五郎	シンクタンク・都市計画 コンサルタント, 建築設計	
株式会社井筒八ッ橋本舗	代表取締役 会長兼社長 津田 純一	和菓子(製・卸・小)	食品・名産 部 会
北尾商事株式会社	取締役会長 北尾 陽	砂糖, 雑穀(卸・小)	
株式会社俵屋吉富	代表取締役 社長 石原 義清	和菓子(製・販)	
株式会社西利	代表取締役 社長 平井 誠一	京つけもの(製・小)	
株式会社福寿園京都本店	代表取締役 社長 福井 正興	茶並びに関連商品(製・卸・ 小)	
日本新薬株式会社	代表取締役 会長 前川 重信	医薬品(製)	化学部会
古川勘株式会社	代表取締役 社長 古川 元夫	化学品・工業薬品・建材等 (卸)	
大阪ガス株式会社京都・滋賀地区	理事 京都・滋賀地区 統括支配人 本多 文雄	ガス事業・電力の事業	生活産業 製造部会
N I S S H A 株式会社	代表取締役 社長兼最高 経営責任者 鈴木 順也	その他製造業(製)	
京都駅ビル開発株式会社	相談役 福山 隆夫	不動産賃貸業及びビル管理業	観光・運輸 部 会
京都府料理生活衛生同業組合	顧問 佐竹 力總	飲食	
京阪バス株式会社	相談役 稲地 利彦	運輸	
株式会社聖護院八ッ橋総本店	代表取締役 社長 鈴鹿 且久	菓子(製・小)	
一般社団法人地域企業振興協会	理事長 中野 雄介	公益法人(商工業関係)	
株式会社ハトヤ観光	代表取締役 社長 岩井 一路	観光・サービス業	
株式会社フクナガ	代表取締役 社長 福永 典子	飲食業	
京都中央信用金庫	理事長 白波瀬 誠	金融	
株式会社三井住友銀行部 京都北陸法人営業本部	執行役員 京都北陸法人 営業本部長 道岡 俊浩	金融業(都市銀行)	金融部会
株式会社京都放送	代表取締役 社長 細井 俊介	放送業	文化・情報 部 会
ジーク株式会社	代表取締役 社長 湯浅 圭一	内装工事業	
株式会社淡交社	代表取締役 社長 納屋 嘉人	出版業(製・小)	

## 2. 組織

### 2-3. 役員・議員

議 員 名	議員の職務を行う者の職氏名		企業の業種	所 属 部 会
西日本電信電話株式会社京都支店	支 店 長	重 田 敦 史	電気通信事業	
有限会社服部和子きもの学院	取 締 役	服 部 和 子	きもの学院	
I M C 税 理 士 法 人	代 表 社 員	石 原 豊	税理士	サ ー ビ ス 産 業 部 会
税 理 士 法 人 京 都 合 同 会 計	相 談 役 社 員	森 田 恵 三	税理士	
株 式 会 社 く ろ ち く	代 表 取 締 役 長 会	黒 竹 節 人	和雑貨（製・卸・小）	
株 式 会 社 公 益 社	代 表 取 締 役 長 社	松 井 雄	葬祭業	
ジーケージャパンエージェンシー 株 式 会 社			ガラス・陶磁器の輸入 （卸）	
ワタキューセイモア株式会社	代 表 取 締 役 長 会	安 道 光 二	リネンサプライ業（製・ 請）	

#### (異動状況)

- 4月1日 職務執行者を本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）に変更
- 4月1日 職務執行者を道岡 俊浩（株式会社三井住友銀行京都北陸法人営業本部 執行役員 京都北陸法人営業本部長）に変更
- 5月28日 職務執行者を福永 典子（株式会社フクナガ 代表取締役社長）に変更
- 7月1日 職務執行者を重田 敦史（西日本電信電話株式会社京都支店 支店長）に変更
- 8月30日 職務執行者を岡田 正（ワタベウエディング株式会社 代表取締役 社長執行役員）に変更
- 3月10日 橋田 正信（ジーケージャパンエージェンシー株式会社 代表取締役会長）逝去

#### (3号議員)

議 員 名	議員の職務を行う者の職氏名		企業の業種
株 式 会 社 岡 野 組	取 締 役 会 長	岡 野 益 巳	建設業(請)
オムロン株式会社	取 締 役 会 長	立 石 文 雄	電機・機械(製造)
株 式 会 社 川 勝 總 本 家	代 表 取 締 役 長 社	川 勝 康 行	京都の漬物(製)
関西電力送配電株式会社 京 都 支 社	執 行 役 員 京 都 支 社 長	津 田 雅 彦	一般送配電事業等
京 セ ラ 株 式 会 社	代 表 取 締 役 長 会	山 口 悟 郎	ファインセラミック部品及び応用品, 半 導体部品, 電子部品, 通信機器, 光学精 密部品 (製)
株 式 会 社 京 都 銀 行	代 表 取 締 役 取 頭	土 井 伸 宏	銀行業
株 式 会 社 京 都 新 聞 社	相 談 役	山 内 康 敬	日刊(朝・夕刊)新聞発行業
京 都 青 果 合 同 株 式 会 社	代 表 取 締 役 長 兼グループCEO	内 田 隆	青果物(卸)
京阪ホールディングス株式会社	代 表 取 締 役 会 長 C E O	加 藤 好 文	鉄道事業, 不動産事業, 流通, レジャー事業

2. 組織

2-4. 正副部会長一覧

議員名	議員の職務を行う者の職氏名	企業の業種
月桂冠株式会社	代表取締役社長 大倉 治彦	清酒(製・販)
株式会社島津製作所	代表取締役社長 中本 晃	精密機器(製・販)
第一工業製薬株式会社	代表取締役会長兼社長 坂本 隆司	化学(製)
宝ホールディングス株式会社	代表取締役社長 木村 睦	食料品(製)
株式会社トーセ	代表取締役会長兼CEO 齋藤 茂	情報・通信
西陣織工業組合	理事長 舞鶴 一雄	商工組合
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 京都支社	理事 近畿統括本部 京都支社長 若菜 真丈	運輸業(鉄道業)
日本電産株式会社	代表取締役社長 永守 重信	電気機器(製)
任天堂株式会社	代表取締役社長 古川 俊太郎	ゲーム機器等(製)
株式会社堀場製作所	代表取締役会長 兼グループCEO 堀場 厚	電気計測器(製)
村田機械株式会社	代表取締役社長 村田 純一	繊維機械, 物流システム, クリーンシステム, 工作機械, 情報機器, 制御機器(製)
ローム株式会社	代表取締役社長 社長執行役員 松本 功	半導体をはじめとする電子部品の開発 (製・販)
株式会社ワコールホールディングス	代表取締役社長 塚本 能交	繊維製品, 関連製品(製・卸)

(異動状況)

6月29日 職務執行者を木村 睦 (宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長) に変更

2-4. 正副部会長一覧

《令和元年11月～令和4年10月》

(順不同・敬称略)

令和4年3月31日現在

	正副部会長名	職名
小売商業	部会長 川勝 康行	株式会社川勝總本家 代表取締役社長
	副部会長 児玉 保次	株式会社西浅 取締役会長
	同 堀部 素弘	株式会社田ごと 取締役会長
	同 大垣 守弘	株式会社大垣書店 代表取締役会長
	同 三好 正晃	株式会社祇園辻利 代表取締役社長
	同 藤井 健志	株式会社藤井大丸 代表取締役社長
商卸業売	部会長 内田 隆	京都青果合同株式会社 代表取締役社長 兼グループCEO
	副部会長 木下 泰一	モリカワ商事株式会社 代表取締役会長



## 2. 組織

## 2-4. 正副部長一覧

	同 同	小川 秀明 勝村 一夫	小川珈琲株式会社 京都全魚類卸協同組合	代表取締役社長 理事
織 維 ・ 染 織	部会長	服部 正毅	服部織物株式会社	代表取締役社長
	副部長	房本 伸也	近江屋株式会社	代表取締役社長
	同	池田 佳隆	京都友禅協同組合	名誉相談役
	同	久保 善昭	久保商事株式会社	代表取締役社長
	同	野瀬兼治郎	啓明商事株式会社	代表取締役会長
	同	吉田 忠嗣	吉忠株式会社	代表取締役社長
電 機 ・ 機 械 金 属	部会長	垣内 永次	株式会社 SCREEN ホールディングス	代表取締役 取締役会長
	副部長	柳本 依子	株式会社 アナテック・ヤナコ	代表取締役
	同	石田 隆英	株式会社 イシダ	代表取締役社長
	同	片岡 宏二	株式会社 片岡製作所	代表取締役会長
	同	島田 啓司	株式会社 菊水製作所	代表取締役会長
	同	辻 理	サムコ株式会社	代表取締役会長兼CEO
	同	村尾 修	株式会社 ジーエス・ユアサコーポレーション	代表取締役社長
	同	中本 晃	株式会社 島津製作所	代表取締役会長
	同	石田 敬輔	株式会社 写真化学	取締役会長
	同	岩田 武久	株式会社 たけびし	取締役相談役
	同	岡田 博和	T O W A 株式会社	代表取締役社長
	同	武田 一平	ニチコン株式会社	代表取締役会長
	同	小畑 英明	日新電機株式会社	特別顧問
	同	永守 重信	日本電産株式会社	代表取締役会長
	同	福田 健	福田金属箔粉工業株式会社	代表取締役会長
	同	神徳 浩久	三菱自動車工業株式会社 京都製作所	京都製作所長
同	各務 眞規	三菱ロジスネクスト株式会社	シニアエグゼクティブ アドバイザー	
同	松本 功	ローム株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	
建 設 産 業	部会長	小崎 学	京都府建設業協会京都支部	常任理事
	副部長	田丸 政則	株式会社 かねわ工務店	代表取締役
	同	杉原 五郎	株式会社 地域計画建築研究所	相談役
	同	若山 貴義	美濃清商工株式会社	代表取締役社長
	同	三輪 泰之	要建設株式会社	代表取締役社長
	同	田中 勝久	株式会社 田中工務店	代表取締役
	同	石倉 宏	三和管工株式会社	代表取締役
	同	堀井 誠二	京都木材協同組合	理事
	同	千振 和雄	公益社団法人京都府宅地建物取引業協会	会長 ※
	同	木下 博之	株式会社 大興電気	代表取締役 ※

## 2. 組織

## 2-4. 正副部会長一覧

食品・名産	部会長	石原 義清	株式会社 俵屋吉富	代表取締役社長
	副部会長	浅井 國勝	株式会社 朝日堂	取締役会長
	同	大倉 治彦	月桂冠株式会社	代表取締役社長
	同	北尾 陽	北尾商事株式会社	取締役会長
	同	木村 睦	宝ホールディングス株式会社	代表取締役社長
	同	高橋 信昭	株式会社 木乃婦	代表取締役会長
	同	田中 良明	株式会社 表現社	代表取締役社長
	同	津田 純一	株式会社 井筒八ッ橋本舗	代表取締役会長兼社長
	同	中村 俊次	株式会社 湯葉 弥	代表取締役会長
	同	西尾 陽子	本家八ッ橋西尾株式会社	代表取締役会長
	同	野村 憲司	株式会社 野村 佃 煮	代表取締役会長
	同	平井 誠一	株式会社 西 利	代表取締役社長
	同	福井 正興	株式会社 福寿園 京都本店	代表取締役社長
	同	増田 徳兵衛	株式会社 増田 徳兵衛 商店	代表取締役社長
同	山口 忠洋	有限会社 みすや 忠兵衛	代表取締役社長	
同	山本 隆英	株式会社 山一パン 総本店	代表取締役社長	
化学	部会長	前川 重信	日本新薬株式会社	代表取締役会長
	副部会長	坂本 隆司	第一工業製薬株式会社	代表取締役会長兼社長
	同	古川 元夫	古川 勘 株式会社	代表取締役社長
	同	北尾 和彦	京都薬品工業株式会社	代表取締役社長
	同	貴志 宏史	明成化学工業株式会社	代表取締役社長
	同	安藤 孝夫	三洋化成工業株式会社	取締役会長
	同	檀野 恭介	株式会社 京都環境保全公社	相談 役
	同	前田 桃故	前田化学株式会社	代表取締役社長 ※
	同	根來 紀行	株式会社 松 風	代表取締役社長 ※
	同	比果 憲一郎	比果産業株式会社	代表取締役社長 ※
同	本多 康孝	京都空罐工業株式会社	代表取締役社長 ※	
生活産業製造	部会長	鈴木 順也	N I S S H A 株式会社	代表取締役社長兼最高経営責任者
	副部会長	小谷 達雄	株式会社 イセト一	代表取締役会長
	同	津田 雅彦	関西電力送配電株式会社 京都支社	執行役員 京都支社長
	同	古川 俊太郎	任天堂株式会社	代表取締役社長
	同	本多 文雄	大阪ガス株式会社 京都・滋賀地区	理事 京都・滋賀地区統括支配人
	同	松本 宗基	千代田電機株式会社	代表取締役
	同	久保 成一	興 亜 陶 業 株式会社	代表取締役社長 ※
観光・運輸	部会長	福山 隆夫	京都駅ビル開発株式会社	相談 役
	副部会長	佐竹 力総	京都府料理生活衛生同業組合	顧問

2. 組織

2-5. 正副委員長一覧

	同 同 同	中西 真也 稲地 利彦 中野 雄介	株式会社リーフ・パブリケーションズ 京阪バス株式会社 一般社団法人地域企業振興協会	取締役会長 相談役 理事長
金融	部会長	白波瀬 誠	京都中央信用金庫	理事長
	副部会長	道岡 俊浩	株式会社三井住友銀行京都北陸法人営業本部	執行役員 京都北陸法人 営業本部長
	同	藤澤 正博	大和証券株式会社京都支店	執行役員京都支店長
	同	西尾 大樹	東京海上日動火災保険株式会社京都支店	京都支店長 ※
文化・情報	部会長	納屋 嘉人	株式会社淡交社	代表取締役社長
	副部会長	橋本 和良	株式会社傳來工房	代表取締役社長
	同	山内 康敬	株式会社京都新聞社	相談役
	同	村田 雅明	株式会社アーキエムズ	代表取締役
	同	重田 敦史	西日本電信電話株式会社京都支店	支店長
サービス産業	部会長	安道 光二	ワタキューセイモア株式会社	代表取締役会長
	副部会長	森田 恵三	税理士法人京都合同会計	相談役社員
	同	石原 豊	I M C 税理士法人	代表社員
	同	松井 雄	株式会社公益社	代表取締役社長
	同	黒竹 節人	株式会社くろちく	代表取締役会長
	同	朝田 華美	近建ビル管理株式会社	代表取締役社長
	同	伊藤 邦夫	伊藤屋株式会社	代表取締役会長
	同	太田 裕久	株式会社洛西自動車	代表取締役社長
	同	岡本 正	岡本会計事務所	所長 ※

※印は、本所議員以外の副部会長

2-5. 正副委員長一覧

《令和元年11月～令和4年10月》

(順不同・敬称略)

令和4年3月31日現在

<常設委員会>

中小企業活性化	委員長	津田 純一	株式会社井筒八ッ橋本舗	代表取締役会長兼社長
	副委員長	大垣 守弘	株式会社大垣書店	代表取締役会長
	〃	大角 安史	株式会社大安	代表取締役社長
	〃	中西 真也	株式会社リーフ・パブリケーションズ	取締役会長
	〃	三輪 泰之	要建設株式会社	代表取締役社長
政産策業	委員長	堀場 厚	株式会社堀場製作所	代表取締役会長兼グループCEO
	副委員長	石田 敬輔	株式会社写真化学	取締役会長
	〃	稲地 利彦	京阪バス株式会社	相談役

2. 組織

2-5. 正副委員長一覧

	〃	鈴鹿 且久	株式会社聖護院八ッ橋総本店	代表取締役社長
	〃	黒竹 節人	株式会社くろちく	代表取締役会長
	〃	本多 文雄	大阪ガス株式会社京都・滋賀地区	理事 京都・滋賀地区統括支配人
都市整備	委員長	山口 悟郎	京セラ株式会社	代表取締役会長
	副委員長	辻 理	サムコ株式会社	代表取締役会長兼CEO
	〃	堀部 素弘	株式会社田ごと	取締役会長
	〃	若菜 真丈	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 京都支社	理事 近畿統括本部長 京都支社長
	〃	中西たえ子	株式会社鼓月	取締役会長
	〃	本多 文雄	大阪ガス株式会社京都・滋賀地区	理事 京都・滋賀地区統括支配人
選挙制度・会員強化	委員長	石原 義清	株式会社俵屋吉富	代表取締役社長
	副委員長	川勝 康行	株式会社川勝總本家	代表取締役社長
	〃	内田 隆	京都青果合同株式会社	代表取締役社長兼グループCEO
	〃	服部 正毅	服部織物株式会社	代表取締役社長
	〃	垣内 永次	株式会社SCREENホールディングス	代表取締役 取締役会長
	〃	小崎 学	京都府建設業協会京都支部	常任理事
	〃	前川 重信	日本新薬株式会社	代表取締役会長
	〃	鈴木 順也	N I S S H A 株式会社	代表取締役社長兼 最高経営責任者
	〃	福山 隆夫	京都駅ビル開発株式会社	相談役
	〃	白波瀬 誠	京都中央信用金庫	理事長
	〃	納屋 嘉人	株式会社淡交社	代表取締役社長
〃	安道 光二	ワタキューセイモア株式会社	代表取締役会長	

<特別委員会>

工芸産業振興	委員長	福山 隆夫	京都駅ビル開発株式会社	相談役
	副委員長	池田 佳隆	京都友禅協同組合	名誉相談役
	〃	橋本 和良	株式会社傳來工房	代表取締役社長
	〃	服部 正毅	服部織物株式会社	代表取締役社長
	〃	黒竹 節人	株式会社くろちく	代表取締役会長
国際経済・交流	委員長	津田 純一	株式会社井筒八ッ橋本舗	代表取締役会長兼社長
	委員長	齋藤 茂	株式会社トーセ	代表取締役会長兼CEO
	副委員長	内田 隆	京都青果合同株式会社	代表取締役社長兼グループCEO
	〃	垣内 永次	株式会社SCREENホールディングス	代表取締役 取締役会長
産業振興	〃	納屋 嘉人	株式会社淡交社	代表取締役社長
	〃	石田 隆英	株式会社イシダ	代表取締役社長
	委員長	吉田 忠嗣	吉忠株式会社	代表取締役社長
副委員長	池田 佳隆	京都友禅協同組合	名誉相談役	

## 2. 組織

## 2-5. 正副委員長一覧

	〃	野瀬兼治郎	啓明商事株式会社	代表取締役会長
	〃	金森秀彦	西陣織物産地問屋協同組合	理事長
	〃	久保善昭	久保商事株式会社	代表取締役社長
	〃	柳本依子	株式会社アナテック・ヤナコ	代表取締役
観光産業	委員長	稲地利彦	京阪バス株式会社	相談役
	副委員長	岩井一路	株式会社ハトヤ観光	代表取締役社長
	〃	若菜真丈	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部京都支社	理事近畿統括本部長
	〃	上山裕之	株式会社JTB京都支店	支店長
環境・エネルギー	委員長	小畑英明	日新電機株式会社	特別顧問
	〃	檀野恭介	株式会社京都環境保全公社	相談役
	〃	本多文雄	大阪ガス株式会社京都・滋賀地区	理事京都・滋賀地区統括支配人
	〃	三輪泰之	要建設株式会社	代表取締役社長
	〃	村尾修	株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション	代表取締役社長
スポーツ振興	委員長	大倉治彦	月桂冠株式会社	代表取締役社長
	副委員長	岩田武久	株式会社たけびし	取締役相談役
	〃	小崎学	京都府建設業協会京都支部	常任理事
	〃	安道光二	ワタキューセイモア株式会社	代表取締役会長
	〃	久保善昭	久保商事株式会社	代表取締役社長
	〃	前川重信	日本新薬株式会社	代表取締役会長
京都ブランド推進	委員長	内田隆	京都青果合同株式会社	代表取締役社長兼グループCEO
	副委員長	平井誠一	株式会社西利	代表取締役社長
	〃	中西真也	株式会社リーフ・パブリケーションズ	取締役会長
	〃	米内政明	株式会社ちきりや	代表取締役
科学技術振興・ 新産業創造	委員長	辻理	サムコ株式会社	代表取締役会長兼CEO
	副委員長	中本晃	株式会社島津製作所	代表取締役会長
	〃	岡田博和	TOWA株式会社	代表取締役社長
	〃	片岡宏二	株式会社片岡製作所	代表取締役会長
	〃	前川重信	日本新薬株式会社	代表取締役会長
産業人材育成	委員長	鈴鹿且久	株式会社聖護院八ッ橋総本店	代表取締役社長
	副委員長	大垣守弘	株式会社大垣書店	代表取締役会長
	〃	古川元夫	古川勘株式会社	代表取締役社長
	〃	若山貴義	美濃清商工株式会社	代表取締役社長
	〃	大角安史	株式会社大安	代表取締役社長
	〃	山本隆英	株式会社山一パン総本店	代表取締役社長
文化 振興	委員長	納屋嘉人	株式会社淡交社	代表取締役社長
	副委員長	大垣守弘	株式会社大垣書店	代表取締役会長

## 2. 組織

## 2-6. 名誉会頭

	〃	小崎 学	京都府建設業協会京都支部	常任理事
	〃	橋本 和良	株式会社傳來工房	代表取締役社長
	〃	山内 康敬	株式会社京都新聞社	相談役
	〃	上山 裕之	株式会社JTB京都支店	支店長
推進 プロジェクト	委員長	中西たえ子	株式会社鼓月	取締役会長
	副委員長	朝田 華美	近建ビル管理株式会社	代表取締役社長
創立140周年 記念事業	委員長	堀場 厚	株式会社堀場製作所	代表取締役会長兼グループCEO
	副委員長	石原 義清	株式会社俵屋吉富	代表取締役社長
	〃	内田 隆	京都青果合同株式会社	代表取締役社長兼グループCEO
	〃	納屋 嘉人	株式会社淡交社	代表取締役社長
文化 人権	委員長	兒島 宏尚	京都商工会議所	専務理事
	副委員長	稲垣 繁博	京都商工会議所	常務理事・事務局長

## 2-6. 名誉会頭

(令和4年3月31日現在)

稲 盛 和 夫	京 セ ラ 株 式 会 社	名 誉 会 長
村 田 純 一	村 田 機 械 株 式 会 社	代 表 取 締 役 会 長

## 2-7. 名誉議員

(令和4年3月31日現在)

伊 藤 謙 介	京 セ ラ 株 式 会 社	元 会 長
道 端 進	京 都 中 央 信 用 金 庫	元 理 事 長
石 原 義 正	株 式 会 社 俵 屋 吉 富	代 表 取 締 役 会 長
田 中 田 鶴 子	株 式 会 社 キ ャ リ エ ー ル ・ イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル	代 表 取 締 役 会 長
早 瀬 善 男	株 式 会 社 ハ ヤ セ 衣 裳 店	代 表 取 締 役 社 長
川 村 誠	京 セ ラ 株 式 会 社	元 会 長
中 野 淑 夫	一 般 社 団 法 人 地 域 企 業 振 興 協 会	会 長 ( 公 認 会 計 士 )
貴 志 吉 延	明 成 化 学 工 業 株 式 会 社	代 表 取 締 役 会 長
大 角 正 幸	株 式 会 社 大 安	会 長
福 田 正 章	日 本 プ ラ ス チ ッ ク 製 砥 株 式 会 社	取 締 役 会 長
久 芳 徹 夫	京 セ ラ 株 式 会 社	元 会 長
石 田 明	株 式 会 社 S C R E E N ホ ー ル デ ィ ン グ ス	名 誉 顧 問
柏 原 康 夫	株 式 会 社 京 都 銀 行	名 誉 顧 問
服 部 重 彦	株 式 会 社 島 津 製 作 所	相 談 役
福 永 晃 三	株 式 会 社 フ ク ナ ガ	取 締 役 会 長
藤 井 久 嗣	株 式 会 社 藤 井 大 丸	相 談 役
平 井 義 久	株 式 会 社 西 利	代 表 取 締 役 会 長
渡 邊 隆 夫	西 陣 織 工 業 組 合	名 誉 顧 問

7月7日 矢嶋 英敏 (株式会社島津製作所 相談役) 逝去

10月1日 大橋 進也 (大橋商事株式会社 相談役) 逝去

1月19日 津田 佐兵衛 (株式会社井筒八ツ橋本舗 グループオーナー) 逝去

## 2. 組織

## 2-8. 顧問

2月22日 絹川 治（公成建設株式会社 取締役会長）逝去

3月12日 内田 昌一（京都青果合同株式会社 取締役名誉会長）逝去

## 2-8. 顧問

（令和4年3月31日現在）

勝 浦 大 達	日 本 銀 行 京 都 支 店	支 店 長
門 川 大 作	京 都 市	市 長
千 玄 室	茶 道 裏 千 家	裏 千 家 1 5 代 ・ 前 家 元
西 脇 隆 俊	京 都 府	知 事
湊 長 博	京 都 大 学	総 長

## 2-9. 参与

（令和4年3月31日現在）

平 井 公 彦	京 都 府	政 策 企 画 部 長
益 田 結 花	京 都 府	府 民 環 境 部 長
佃 賢 治	京 都 府	文 化 ス ポ ー ツ 部 長
長 谷 川 学	京 都 府	健 康 福 祉 部 長
鈴 木 一 弥	京 都 府	商 工 労 働 観 光 部 長
濱 田 禎	京 都 府	建 設 交 通 部 長
山 本 和 浩	京 都 市	環 境 政 策 局 長
下 間 健 之	京 都 市	総 合 企 画 局 長
古 川 真 文	京 都 市	文 化 市 民 局 長
北 村 信 幸	京 都 市	産 業 観 光 局 長
鈴 木 知 史	京 都 市	都 市 計 画 局 長
谷 口 一 朗	京 都 市	建 設 局 長
金 刺 義 行	京 都 都 府 労 働 局	局 長
吉 川 聡	近 畿 財 務 局 京 都 財 務 事 務 所	所 長

（異動状況）

4月30日	益田 結花（府民環境部長）	参与就任
	佃 賢治（文化スポーツ部長）	参与就任
	長谷川 学（健康福祉部長）	参与就任
5月10日	山本 和浩（環境政策局長）	参与就任
	古川 真文（文化市民局長）	参与就任
	北村 信幸（産業観光局長）	参与就任
	谷口 一朗（建設局長）	参与就任
7月2日	濱田 禎（建設交通部長）	参与就任

## 3. 選挙および選任

### 3-1. 役員

(補欠選任)

○柿本敏男（宝ホールディングス株式会社 相談役）の常議員辞任に伴い、後任の常議員に木村睦（宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長）が、7月27日の議員総会において補欠選任された。

小島英利（京華産業株式会社 取締役会長）の常議員辞任に伴い、後任の常議員に勝村一夫（京都全魚類卸協同組合 理事長）が、7月27日の議員総会において補欠選任された。

## 4. 事務局

### 4-1. 事務局機構

専務理事・常務理事・長期アルバイト・派遣除く 出向者・出向受入者含む

○事務局機構

(令和4年3月31日現在)

部署名	主な事務分掌
特別プロジェクト推進室（8名内2名兼務） 企画推進課	京商知恵基金関係 文化庁京都移転関係 スタートアップ事業関係 創業支援関係 特命事項
総務部（18名） 総務・人事課  経理課  管理課	秘書業務，儀礼・表彰， 職員の人事・福利厚生・教育研修他  収支決算・予算，会費等収納，財務関係  貸会場，施設並びに什器の管理，営繕，物品購入・保管
企画広報部（9名） 企画課    広報課	役員・議員関係，事業計画・報告， 関係諸機関との連絡・調整 国際交流・親善，海外ミッションの派遣・受入 総合企画・中長期事業計画の策定， 産業政策の調査・提言，セミナー等の開催， 各種意見・提言の公表，具申，建議等  会報の編集・刊行，広報



#### 4. 事務局

#### 4-1. 事務局機構

<p>会員部（22名）</p> <p>会員サービス課</p> <p>研修事業課</p> <p>共済・雇用労務支援課</p> <p>検定事業課</p>	<p>会員サービス事業の開発・推進，貿易証明，組織強化，議員選挙・選任，会員・特商管理</p> <p>人材開発，講演会，研修事業，</p> <p>人材確保，雇用創出，共済・保険制度</p> <p>各種検定・講習会</p>
<p>産業振興部（13名）</p> <p>商工振興課</p> <p>京都創生課</p>	<p>観光，情報化推進，地域産品開発支援，コンベンション関係，産学公連携</p> <p>産業基盤・都市機能の整備，都市景観，環境保全，スポーツ振興 地域ブランド開発・向上，地域産業経済振興，産学公連携推進 海外取引・海外投資情報提供，京都産業の海外向けPR</p>
<p>中小企業支援部（45名）</p> <p>知恵産業推進課</p> <p>運営・計画課</p> <p>金融課 経営安定特別相談室</p> <p>ビジネスサポートデスク 洛北ビジネスサポートデスク 洛南ビジネスサポートデスク 洛西ビジネスサポートデスク</p> <p>京都府事業承継・引継ぎ支援センター 京都府中小企業再生支援協議会</p>	<p>知恵産業の振興 知恵ビジネスの育成，支援 創業支援，新事業創出事業 京都地域ビジネスサポートセンター事業</p> <p>小規模事業経営支援・中小企業振興事業 商業・商店街活性化事業 金融，税制，経営経済動向の調査研究</p> <p>経営改善資金融資，各種中小企業金融事業，経営安定相談 経営安定特別相談</p> <p>管内地域振興，その他経営改善普及事業，国内取引斡旋</p> <p>事業承継 中小企業再生支援</p>

## 4-2. 事務局職員

○職員数113名(令和4年3月31日現在)

○主な職員の役職・氏名

常務理事・事務局長

理事 (文化庁地域創生本部出向)

理事

稲垣 繁博

才寺 篤司

西田 敏光

特別プロジェクト推進室

室長

副室長

常勤参与

課長

植村 章弘

福西 毅

廣野富士雄

佐々木暁一

総務部

部長

常勤参与 (一般社団法人京都知恵産業創造の森出向)

総務・人事課 課長

経理課 課長

管理課 課長

管理課 調査役

荻野 達也

山下 徹朗

東浦 玲子

綿貫 裕子

金加 文郎

井上 直

企画広報部

部長

副部長 兼 広報課長

次長 兼 企画課 課長 (特別プロジェクト推進室次長兼務)

窪田 裕幸

柴 隆利

会員部

部長

統括参事役 兼 研修事業課 課長

次長 兼 会員サービス課 課長

共済・雇用労務支援課 課長

共済・雇用労務支援課 調査役

検定事業課 課長

堀口亜希子  
(西田 敏光)

吉見 弓子

永田美穂子

小林 英樹

高見 敦子

狩野 雅子

産業振興部

部長

次長 兼 商工振興課課長 (特別プロジェクト推進室次長兼務)

次長 兼 京都創生課 課長

西岡 誠司

河村 房江

中小企業支援部

部長

副部長

副部長 兼 ビジネスサポートデスク事務長

知恵産業推進課 課長

運営・計画課 課長

次長 兼 金融課 課長

次長 兼 洛北ビジネスサポートデスク事務長

次長 兼 洛南ビジネスサポートデスク事務長

洛西ビジネスサポートデスク事務長

洛西ビジネスサポートデスク調査役

和田 三穂

神保 泰宏

佐藤 直資

外池 順一

梅垣 純

田中 伸明

安田 知子

中川 雅貴

細川万理子

八阪 幹生

小澤 司

## 5. 庶務

### 5-1. 表彰・受章

#### 5-1-1. 表彰

##### (1) 京都商工会議所表彰

京都商工会議所役員・議員表彰規約による本年度の被表彰者は次の通り。

##### < 退任役員・議員表彰 >

7月27日 前議員 小島 英利 (議員10年)  
 前議員 谷川 隆 (議員10年)  
 前議員 二ノ宮秀明 (議員8年)  
 3月29日 前議員 渡部 秀敏 (議員7年)

##### < 産業功労者表彰 >

7月27日 会頭 塚本 能交, 監事 渡邊 隆夫

##### < 職員表彰 >

京都商工会議所職員表彰規程による本年度の被表彰者は次の通り

##### < 永年勤続職員表彰 >

3月24日 式 周吾(20年11ヵ月) 中島 隆寛(20年11ヵ月)

##### (2) 日本商工会議所表彰

日本商工会議所表彰規則による本年度の本所関係被表彰者は次の通り, 後日それぞれ伝達した。

##### < 第2条第1項による退任役員・議員表彰 >

前議員 小島 英利 (議員10年)  
 前議員 谷川 隆 (議員10年)

##### < 第2条第2項による永年勤続表彰 >

9月16日 日商第133回通常会員総会において表彰  
 議 員 中西 たえ子 (議員20年5ヶ月)  
 3月17日 日商第134回通常会員総会にて表彰  
 常議員 服部 正毅 (議員20年4ヶ月)  
 常議員 鈴鹿 且久 (議員20年4ヶ月)  
 常議員 石原 豊 (議員20年4ヶ月)  
 常議員 児玉 保次 (議員20年4ヶ月)  
 議 員 北尾 陽 (議員20年4ヶ月)  
 議 員 黒竹 節人 (議員20年4ヶ月)  
 議 員 小泉光太郎 (議員20年4ヶ月)  
 議 員 永守 重信 (議員20年4ヶ月)  
 議 員 服部 和子 (議員20年4ヶ月)

##### < 第3条による職員表彰 >

3月18日 第134回日商通常会員総会において表彰  
 狩野 雅子(30年11ヵ月), 外池 順一(30年11ヵ月), 田原亜希子(30年11ヵ月),  
 堀口亜希子(30年11ヵ月), 式 周吾(20年11ヵ月), 中島 隆寛(20年11ヵ月),

奥村 知恵(10年7ヵ月), 塩見 麻依(10年11ヵ月), 中西 哲也(10年11ヵ月),  
 湊見 政裕(10年11ヵ月), 水口 裕司(10年11ヵ月)

## (3) 京都府商工会議所連合会表彰

## ＜永年勤続職員表彰＞

6月10日 塩見 麻依(10年0ヶ月), 中西 哲也(10年0ヶ月),  
 湊見 政裕(10年0ヶ月), 水口 裕司(10年0ヵ月)

## 5-1-2. 受章

## (1) 春の叙勲・褒章(4月28・29日)

・本所関係の受章者は次の通り

## ＜叙 勲＞

旭日中綬章	新谷 秀一				
旭日小綬章	杭迫 晴司	大林 一郎			
	(杭迫 柏樹)				
旭日双光章	長谷川 茂	山下 信幸			
旭日単光章	北尾 哲郎	熊谷 純三	佐藤 正晴	西村 良雄	

## ＜褒 章＞

黄 綬 褒 章	大西 雷三	大林登美子	大本 正夫	小滝 寛	吉本 幸男
		(南 登美子)			
藍 綬 褒 章	塩見 健藏				

## (2) 秋の叙勲・褒章(11月2・3日)

・本所関係の受章者は次の通り

## ＜叙 勲＞

旭日小綬章	田中 彰寿	沖田 康彦		
旭日双光章	千振 和雄	渡部 隆夫		
旭日単光章	片岡 宏二	玉置 辰次	田村 輝男	
		(当主11代 玉置半兵衛)		
瑞宝小綬章	奥原 恒興			
瑞宝単光章	井上 雅弘	河原 靖尚		
	(二代目 井上雅風)			

## ＜褒 章＞

黄 綬 褒 章	上野 浩也
藍 綬 褒 章	足立 清治

## 5-2. 慶弔その他

他会議所, 関係省庁, 会社等の慶弔その他に際し, 次の通り祝意・弔意を表した。

祝辞・祝電 132件 弔辞・弔電 67件

## 6. 会議

### 6-1. 議員総会

#### 通常会員総会

1. 日 時 7月27日 16:15～17:00
2. 場 所 ウェスティン都ホテル京都
3. 出席者 130名（委任状、表決権行使者57名含む）
4. 議事概要
  - 議案第1号 令和2（2020）年度本商工会議所事業報告承認の件
  - 議案第2号 令和2（2020）年度本商工会議所一般会計及び  
同各特別会計収支決算並びに同貸借対照表、同資産目録承認の件  
以上の議案を議長（塚本会頭）から一括して付議、事務局より詳細説明のうえ審議の結果、いずれも原案の通り異議なく承認された。
  - 議案第3号 本商工会議所常議員2人補欠選任に関する件  
議長から付議、後任の常議員の補欠選任につき審議した結果、満場一致で次の通り選任された。  
〔任期は令和4年10月31日まで〕  
勝村 一夫（京都全魚類卸協同組合 理事長／2号議員／卸売商業部会所属）  
木村 睦（宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長／3号議員／食品・名産部会所属）
5. 報告事項
  - (1) 京都創造者大賞2021受賞者決定に関する件
  - (2) 本所会員への新型コロナウイルス抗原検査キット案内に関する件
  - (3) 本所を通じた中小企業の新型コロナワクチン共同接種の実施に関する件
  - (4) 本所施設における制菌・抗菌等の取り組みに関する件
6. 産業功労者表彰・退任議員表彰
  - <産業功労者表彰> 塚本 能交（株式会社ワコールホールディングス 代表取締役会長）  
渡邊 隆夫（渡文株式会社 取締役会長）
  - <退任役員・議員表彰> 谷川 隆（株式会社日商社 代表取締役社長）

#### 通常議員総会

1. 日 時 3月29日 10:00～11:50
2. 場 所 ウェスティン都ホテル京都
3. 出席者 122名（委任状、表決権行使者57名を含む）
4. 議事概要
  - 議案第1号 令和4（2022）年度本商工会議所事業計画に関する件
  - 議案第2号 令和4（2022）年度本商工会議所一般会計並びに同特別会計収支予算に関する件  
以上の議案を議長から一括して付議、事務局より詳細説明のうえ審議の結果、いずれも原案の通り異議なく承認された。
  - 議案第3号 本商工会議所議員選挙・選任規約改正に関する件  
議長から付議、事務局より詳細説明のうえ審議の結果、いずれも原案の通り異議なく承認された。
5. 報告事項
  - (1) 創立140周年記念事業開催概要に関する件
  - (2) 文化庁移転への支援に関する件
  - (3) 来年度主要会議日程に関する件

## 6. 賀状伝達式

＜永年勤続議員表彰＞ 服部 正毅（服部織物株式会社 代表取締役社長）  
 鈴鹿 且久（株式会社聖護院八ッ橋総本店 代表取締役社長）  
 石原 豊（IMC税理士法人 代表社員）  
 児玉 保次（株式会社西浅 取締役会長）  
 北尾 陽（北尾商事株式会社 取締役会長）  
 黒竹 節人（株式会社くろちく 代表取締役会長）  
 小泉光太郎（京都麻業株式会社 代表取締役会長）

## 7. 花束贈呈

松下 真子（青年部 会長）の退任に伴い、塚本会頭より花束を贈呈した。

## 8. 講演

テーマ 「第2回知恵-1グランプリ グランプリ受賞プランから見る自社の強みを活かした経営と戦略」  
 進行 知恵-1グランプリ 審査員 京都大学経営管理大学院 経営研究センター長 若林 靖永 氏  
 登壇者 知恵-1グランプリ 各受賞者  
 チャレンジ部門 株式会社奥村企画  
 イノベーション部門 株式会社京都紋付  
 コラボレーション部門 マイキャン・テクノロジーズ株式会社、HiLung株式会社

## 6-2. 常議員会

〔4月27日〕

新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が発令されたため、中止した。なお、役員への迅速な報告のため以下の事項については資料発送をもって報告とした。上程予定であった議案事項については、次回の常議員会へ上程することとした。

＜報告＞

- (1) コロナ関連支援策と本所対応に関する件
- (2) 第18回京都・観光文化検定試験受験者募集（団体・個人）に関する件
- (3) 2020年度京商ビジネススクール 研修・セミナー事業の実施並びに2021年度京商ビジネススクール 新入社員研修の開催報告に関する件
- (4) 国内販路開拓支援事業「あたらしきもの京都」参画事業者の募集に関する件
- (5) 次期2号議員定数（52人）の部会別割当数中間試算に関する件
- (6) 京都府・京都市の超過課税に関する件
- (7) 政府のPCR等モニタリング検査へのご協力のお願に関する件
- (8) 第5回京商イブニングピッチの開催報告に関する件
- (9) 本所議員異動に関する件
- (10) 本所参与委嘱（異動に伴う）に関する件
- (11) 2021年度「夏季の適正冷房と軽装奨励」の取り組みに関する件
- (12) 部会・委員会等活動に関する件
- (13) 日商関連の動向に関する件

〔5月25日〕

新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言発令延長を踏まえ、休会した。なお、役員への迅速な報告のため以下の事項については資料発送をもって報告とした。上程予定であった議案事項については、次回の常議員会へ上程することとした。

## &lt;報 告&gt;

- (1) 第13回京都経済人会議の開催に関する件
- (2) 若手芸術家支援事業における作品の販売案内に関する件
- (3) 医療従事者への支援に関する件
- (4) 創業塾開催に関する件
- (5) 企業と大学との求人情報交換会の開催に関する件
- (6) 高等学校生徒等への求人に関する件
- (7) 本所WEB版定例会員講演会の開催に関する件
- (8) 京都教育懇話会58回例会の開催に関する件
- (9) 部会・委員会等活動に関する件

**第17回常議員会**〔6月22日 12:00～13:20 於：京都東急ホテル 出席者：塚本会頭他37名〕

## &lt;議 案&gt;

- (1) 創立140周年記念事業特別委員会設置に関する件  
2022年10月に本所創立140周年を迎えることから、記念事業の企画・実施をする新たな委員会を設置すること、また委員長に堀場副会頭、委員には19名の役員議員およびアドバイザー1名を委嘱することが承認された。
- (2) 関西文化学術研究都市建設推進に向けての要望に関する件  
関西文化学術研究都市建設協議会では、毎年、要望活動を行っている。今年度は当初6月に要望活動を行う予定であったが、緊急事態宣言の延長に伴い、7月に郵送にて関係省庁等に要望書を提出することが報告され、承認された。
- (3) 令和3年度永年継続会員表彰実施に関する件  
永年にわたり本所の会員として事業運営に功績がある事業所331件（70年表彰15件、50年表彰165件、30年表彰151件）を表彰し、会頭名の表彰楯を贈呈することが承認された。
- (4) 副委員長委嘱に関する件  
大阪ガス株式会社 京都・滋賀地区の議員職務執行者変更に伴い、本多 文雄 氏（大阪ガス株式会社 京都・滋賀地区 理事 京滋地区総支配人）へ環境・エネルギー特別委員会の副委員長を委嘱することが承認された。任期は令和4年10月31日まで。
- (5) 新入会員選考に関する件〔4・5月（追認）、6月入会〕  
令和3年度4月1日から6月22日までの新入会員選考を行った。今回は、4・5月入会分については追認され、6月入会については異議なく承認された。なお、6月22日現在の総会員数については、次表の通りとなることを報告した。

[表1：6月22日現在の会員数]

	法 人	団 体	個 人	10条2項	特 別	合 計
新入会数	86	3	53	0	12	154
総会員数	7,692	570	2,393	199	736	11,590

## &lt;部会・委員会等活動報告&gt;

- (1) 女性会  
女性会の葛城会長より報告があった。
- (2) 青年部  
青年部の松下会長より報告があった。

## &lt;報 告&gt;

- (1) 知恵－1 グランプリの実施に関する件  
村田副会頭から報告があった。
- (2) 国内販路開拓支援事業「あたらしきもの京都」参画事業決定に関する件
- (3) 京都知恵産業フェア2022開催に関する件
- (4) 女性会2021七夕チャリティーコンサート開催に関する件
- (5) 令和3年度「小学生への環境学習事業」実施概要に関する件
- (6) 第6回京商イブニングピッチの開催に関する件
- (7) 本所会議室・執務室等への抗ウイルス施工の寄付に関する件
- (8) 本所を通じた中小企業の共同接種に関する件
- (9) 第196回経営経済動向調査結果に関する件
- (10) 人材採用活動に関するアンケート調査結果に関する件
- (11) 京都府立高等技術専門校卒業生及び障害のある方の就職等に係る依頼に関する件
- (12) 「2021年度就職差別の撤廃にむけた要請書」に関する件
- (13) 第18回京都・観光文化検定試験（3級）の申込状況に関する件
- (14) 本所議員異動に関する件
- (15) 部会・委員会等活動に関する件
- (16) 日商関連の動向に関する件

**第18回常議員会**〔7月27日 15:30～16:15 於：ウェスティン都ホテル京都 出席者：塚本会頭他39名〕

## &lt;議 案&gt;

- (1) 令和2（2020）年度本商工会議所事業報告(案)に関する件
- (2) 令和2（2020）年度本商工会議所一般会計及び同各特別会計収支決算(案)に関する件  
事務局より、事業報告、収支決算の2つの案件について説明。その後、監事を代表して渡邊監事から「去る7月8日に監事会を開催し、令和2年度の一般会計および4つの特別会計について監査したところ、決算内容は正確かつ妥当なるものと認めたので報告する」と発言があった。  
議長より、以上2件につき諮ったところ、いずれも原案どおり通常議員総会に上程することが承認された。
- (3) 本商工会議所常議員2人補欠選任に関する件  
欠員となっている2名の常議員補欠選任案として、勝村 一夫（京都全魚類卸協同組合 理事長／2号議員／卸売商業部会所属）、木村 睦（宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長／3号議員／食品・名産部会所属）を、通常議員総会に上程することが承認された。
- (4) 委員長委嘱に関する件  
環境・エネルギー特別委員会委員長の柿本 敏男（宝ホールディングス株式会社 相談役）が議員職務執行者変更に伴い委員長を辞任したため、その後任として、小畑 英明（日新電機株式会社 特別顧問）へ環境・エネルギー特別委員会の委員長を委嘱することが承認された。
- (5) 副委員長委嘱に関する件  
本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）を産業政策委員会並びに都市整備委員会の副委員長に、上山 裕之（株式会社JTB京都支店 支店長）を観光産業特別委員会の副委員長に委嘱することが承認された。  
また、6月の常議員会にて設置が承認された創立140周年記念事業特別委員会について、石原 義清（株式会社俵屋吉富 代表取締役社長）、内田 隆（京都青果合同株式会社 代表取締役社長兼グループCEO）、納屋 嘉人（株式会社淡交社 代表取締役社長）へ副委員長を委嘱することが承認された。いずれも任期は令和4年10月31日まで。



- (6) 「関西圏におけるライフサイエンス産業に係る要望（案）」に関する件  
京阪神3商工会議所によるライフサイエンス振興懇談会では毎年要望活動を実施している。同協議会の協議を経て、8月10日付で各省庁に提出予定の要望案が説明され、承認された。
- (7) 新入会員選考に関する件  
7月27日現在の新入会員数・総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：7月27日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	23	0	16	0	3	42
総会員数	7,713	570	2,403	198	738	11,622

## &lt;報告&gt;

- (1) 第19回京都・観光文化検定試験団体受験案内に関する件
- (2) Kyoto Cross Media Experience (KYOTO CMEX) 2021実施に関する件  
齋藤副会頭より報告があった。
- (3) 京都ブランド海外展開助成金交付決定に関する件  
京都ブランド推進特別委員会の内田委員長から報告があった。
- (4) 京商・環境アクションプラン策定に関する件
- (5) 「大阪・関西万博」京都支援協議会（仮称）の設立に関する件
- (6) 令和3年度永年勤続優良従業員表彰に関する件
- (7) 2021七夕チャリティーコンサート開催報告に関する件
- (8) 《実践》次世代女性リーダー育成研修2021開催に関する件
- (9) 第1回知恵産業の森サロン開催報告に関する件
- (10) 企業と大学の求人情報交換会開催報告に関する件
- (11) 本所議員異動に関する件
- (12) 部会・委員会等活動に関する件
- (13) 日商関連の動向に関する件

第19回常議員会 [9月28日 14:00～15:00 於：京都ブライトンホテル 出席者：塚本会頭他45名]

## &lt;議案&gt;

- (1) 京都府・京都市への「令和4年度予算に関する要望」に関する件  
今回は、コロナの長期化を踏まえ、未だ影響を受ける事業者への支援の継続や、回復が急がれる観光関連事業者への喚起策実行など、1年経過した上でのコロナへの対応策を中心に据えながら、5つの重要項目としてまとめている。重要項目としては、「新たな成長や経営力の強化に挑戦する中小企業への支援」、「苦境が続く観光・飲食関連事業者に対する支援強化」、「“K-CAP”への支援など京都のスタートアップ・エコシステム形成に向けた施策の充実・強化」、「京都商工会議所 140周年記念事業の開催支援」、「中小企業向けワクチン接種の着実な推進とワクチン接種証明書の積極的な活用」の5つを府・市へ要望する。加えて、京都市に対しては本所が取り組む「小学生への環境学習事業」の受入環境の整備のほか、「安心・安全な暮らしと産業の活性化を両立するまちづくり」を要望することが説明され、承認された。
- (2) 会頭ミッション派遣に関する件  
今期はドバイを候補地として検討していたが、コロナ拡大によりドバイ万博が1年延期となり、国際経済・交流特別委員会でもミッション派遣のタイミングを再検討していた。ドバイ万博がこの10月1日から開催されることになったため、万博視察を主目的とし、ドバイへミッションを派遣したいと考えている。一方で、日本政府は水際措置として帰国時の隔離措置を続けており、隔離期間の見直しの方針が示される

中、10日間に短縮をすると発表があったため、引き続き緩和の動きをできるだけ見極めたく、具体的な日程は来年の3月11日から17日と設定し、11月下旬にはミッション実施の可否を改めて判断する予定であることが説明され、承認された。

(3) 文化庁移転への支援（拠点整備）に関する件

文化庁移転への支援策の一つ「文化と産業の交流拠点整備」については、府所有の元京都府議会議員公舎・旧富岡鉄斎邸を借り受け、活用するもので、昨年度より準備を進めてきた。計画では拠点敷地内に交流や情報発信機能を持つ拠点施設と、迎賓機能を持つ長官邸、それらを取り巻く庭と外構の整備を考えている。設計・施工管理は建設産業部会の役員や専門家に相談し、経験や実績を有する複数の本所会員企業に指名型のプロポーザルを実施した結果、株式会社京都空間研究所（代表取締役 松木 一恭）を委託先として選定し、基本設計に着手していきたいと考えている。今後はコロナ禍による京都経済への影響を踏まえ、文化庁や京都府とも協議をしながら一部工程の先延ばし等も含めて、基本設計の立案にあたること説明され、承認された。

(4) 新入会員選考に関する件

9月28日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：9月28日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	39	3	19	0	6	67
総会員数	7,742	537	2,416	195	744	11,670

<部会・委員会活動報告>

(1) 食品・名産部会

食品・名産部会の石原部会長より報告があった。

(2) 工芸産業振興特別委員会

工芸産業振興特別委員会の福山委員長より報告があった。

<報告>

(1) 令和3年度京都経済人会議総括文に関する件

(2) 令和3年度永年継続会員表彰式開催に関する件

(3) 企業・団体を対象とした大阪・関西万博への「参加メニュー」並びに「パビリオン出展」募集開始に関する件

(4) 「起業家ひざづめ交流会」の開催に関する件

(5) 本所を通じた中小企業の新型コロナワクチン共同接種の状況報告に関する件

(6) 本所会員へのコロナウイルス抗原検査キット販売に関する件

(7) 医療従事者への支援（第3弾）に関する件

(8) 「第18回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）」開催に関する件

(9) 定例会員講演会（10月）開催に関する件

(10) 第19回京都学生祭典開催に関する件

(11) 第18回京都・観光文化検定試験結果報告に関する件

(12) 第197回経営経済動向調査（BSI）調査結果に関する件

(13) 新型コロナウイルス感染症に係る学生アルバイトの雇用維持と適正な就労環境の確保についての要請に関する件

(14) WEB合同企業説明会開催報告に関する件

(15) 合同企業面接会開催報告に関する件

- (16) 令和3年度京の七夕実施報告に関する件
- (17) 令和3年度「赤い羽根共同募金」への協力に関する件
- (18) 本所議員異動に関する件
- (19) 本所参与委嘱（異動に伴う）に関する件
- (20) 部会・委員会等活動に関する件
- (21) 日商関連の動向に関する件

<賀状伝達式>

永年勤続議員表彰 中西 たえ子（株式会社鼓月 取締役会長）

第20回常議員会〔10月26日 12:00～13:45 於：ホテルグランヴィア京都 出席者：塚本会頭他38名〕

<講演>

テーマ 「新政権の課題と展望」

講師 京都大学大学院法学研究科 教授 待鳥 聡史 氏

<議案>

(1) 経営発達支援計画の認定申請に関する件

今回、本所として3期目となる計画を作成し、経済産業省に認定申請を行う。実施期間は令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間の計画である。目標として3つの視点からまとめており、1つ目は、本計画に基づき、コロナ禍で大きくダメージを受けている小規模事業者の経営を支援することである。2つ目は人々のライフスタイルや価値観が変化する中で、顧客ニーズをとらえた小規模事業者の新たな商品・サービスの開発や販路開拓を支援することである。3つ目は、京都経済の担い手となる新たな創業・起業やスタートアップへの支援を強化することである。事業内容については、小規模事業者の経営戦略の策定・実行に不可欠となる①地域経済動向調査、②需要動向調査、③事業者の経営分析、④事業者の事業計画策定支援、⑤計画策定後の実施支援、⑥新たな需要の開拓の6つの内容でまとめている。今後のスケジュールについては、11月に近畿経済産業局を窓口申請し、その後京都府への意見照会、来年2月中旬の「認定審査会」などを経て、3月に認定結果が公表される予定となっていることが説明され、異議なく承認された。

(2) 副委員長委嘱に関する件

文化振興特別委員会副委員長の森口 浩紀 氏（株式会社JTB京都支店 支店長）が議員職務執行者変更に伴い副委員長を辞任したため、その後任として上山 裕之 氏（同社 支店長）に副委員長を委嘱することが承認された。任期は令和4年10月31日まで。

(3) 新入会員選考に関する件

10月26日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：10月27日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	19	3	13	0	2	37
総会員数	7,757	576	2,424	195	748	11,700

<部会・委員会等活動報告>

(1) サービス産業部会

サービス産業部会の安道部会長から報告があった。

- (2) 中小企業活性化委員会  
中小企業活性化委員会の津田委員長から報告があった。
- (3) 創立140周年記念事業特別委員会  
創立140周年記念事業特別委員会の石原副委員長より報告があった。

<報 告>

- (1) 京都創造者大賞2021授賞式・記念講演開催に関する件  
京都ブランド推進特別委員会の内田委員長から報告があった。
- (2) 「Fashion Cantata from KYOTO Exhibition」開催に関する件  
ファッション産業振興特別委員会の野瀬副委員長から報告があった。
- (3) 第19回京都・観光文化検定試験の申込状況に関する件  
京都検定委員会の糸田委員長から報告があった。
- (4) 令和4年新春年賀交歓会開催に関する件
- (5) 第8回京商イブニングピッチ開催に関する件
- (6) 中小・小規模事業者のためのインボイス制度講習会開催報告に関する件
- (7) 「京都サンガF.C. 応援デー」開催に関する件
- (8) 「京都・花灯路」事業及び令和3年度「嵐山花灯路-2021」「東山花灯路-2022」の開催に関する件
- (9) 医療従事者への支援（第4弾）に関する件
- (10) 第12回「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式開催に関する件
- (11) 関西地域文化フェア開催に関する件
- (12) 本所を通じた中小企業の新型コロナワクチン共同接種の結果報告に関する件
- (13) 本所会員へのコロナウイルス抗原検査キット販売結果に関する件
- (14) 部会・委員会等活動に関する件
- (15) 日商関連の動向に関する件

**第21回常議員会**〔11月22日 12:00～13:45 於：ザ・プリンス京都宝ヶ池 出席者：塚本会頭他30名〕

<講 演>

テーマ 「関西経済の未来に向けて」

講 師 経済産業省 近畿経済産業局 局長 伊吹 英明 氏

<議 案>

- (1) 「関西文化学術研究都市建設に関する要望（追認）」に関する件  
関西文化学術研究都市建設推進協議会では例年、年2回要望活動を実施しており、本年度も2回目となる要望を去る11月17日に関係各省庁に対して行ったことをと報告し、追認された。
- (2) 令和3年度永年勤続優良従業員表彰に関する件  
令和4年2月24日にロームシアター京都において開催予定の本年度永年勤続優良従業員表彰について、会員企業から推薦のあった901人のうち、勤続30年以上の366人の被表彰候補を日商へ申請することを報告し、承認された。
- (3) 新入会員選考に関する件  
11月22日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：11月22日現在の会員数]

	法 人	団 体	個 人	10条2項	特 別	合 計
新入会数	16	0	12	0	4	32
総会員数	7,763	576	2,434	194	754	11,721

## &lt;部会・委員会等活動報告&gt;

- (1) 建設産業部会  
建設産業部会の小崎部会長から報告があった。
- (2) 文化・情報部会  
文化・情報部会の橋本副部会長から報告があった。
- (3) 女性会  
女性会の葛城会長から報告があった。
- (4) 青年部  
青年部の松下会長から報告があった。

## &lt;報 告&gt;

- (1) 新しい京都観光に向けた共同宣言に関する件  
観光・運輸部会の福山部会長から報告があった。
- (2) 「大阪・関西万博」京都支援協議会に関する件
- (3) 令和4年度本所常議員会・議員総会開催日程に関する件
- (4) 京都商工会議所×京都府立大学連携事業「京都の経済」への出講報告に関する件
- (5) 若手芸術家支援事業における作品の販売案内に関する件
- (6) 第19回京都・観光文化検定試験申込状況等に関する件
- (7) 第2回企業と大学との求人情報交換会開催報告に関する件
- (8) 京都創造者大賞2021授賞式・記念講演会開催報告に関する件
- (9) 京都市長と京都経済4団体との経済問題懇談会開催報告に関する件
- (10) 府・市・経済界による政府要望に関する件
- (11) 長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要請に関する件
- (12) 部会・委員会等活動に関する件
- (13) 日商関連の動向に関する件

**第22回常議員会** [12月14日 17:00～17:30 於：ハイアットリージェンシー京都 出席者 塚本会頭他35名]

## &lt;議 案&gt;

- (1) 新入会員選考に関する件  
12月14日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：12月15日現在の会員数]

	法 人	団 体	個 人	10条2項	特 別	合 計
新入会数	18	3	12	0	2	35
総会員数	7,777	579	2,445	194	756	11,751

## &lt;報 告&gt;

- (1) 京都創造者大賞感謝のつどい開催に関する件  
京都ブランド推進特別委員会の内田委員長から報告があった。
- (2) 2022年度京商ビジネススクール新入社員研修の開催に関する件  
産業人材育成特別委員会の鈴鹿委員長から報告があった。
- (3) 京商フューチャーフォーラム特別講演会開催に関する件  
中小企業活性化委員会の津田委員長から報告があった。

- (4) 京都商工会議所青年部令和4年度役員選任結果に関する件  
青年部の松下会長から報告があった。
- (5) 「北陸・関西連携会議 第9回会頭会合」開催報告に関する件
- (6) 洛西ビジネスサポートデスク事務所移転に関する件
- (7) 2022年第60回関西財界セミナー開催に関する件
- (8) 短期大学生対象合同企業説明会開催報告に関する件
- (9) 部会・委員会等活動に関する件

第23回常議員会〔1月25日 12:00～13:50 於：京都東急ホテル 出席者：塚本会頭他44名〕

<講演>

テーマ 「2022年京都経済の展望」

講師 日本銀行京都支店 支店長 勝浦 大達 氏

<議案>

- (1) 「京都府域における高速道路網に関する要望」に関する件（追認）  
京都経済4団体では、毎年京都府、京都市と京都府高速道路網整備推進協議会とともに要望活動を実施しており、本年度も去る1月19日に各省庁や国会議員に対して要望を行ったことを報告し、追認された。
- (2) 令和4年度選挙委員会の設置に関する件  
令和4年度に実施する次期議員選挙・選任にあたり、本所議員選挙・選任規約第3条において、『議員の選挙及び選任に関する事務を行う機関』として『選挙委員会』を設け、7名以内の委員を本所役員並びに学識経験者のうちから会頭が任命、または委嘱することが定められている。委員構成は慣例によって平成9年以降、計5名であったが、今回は1号議員選挙の電子化や投票日の拡充による立ち会いなどの負担を考慮し、7名の委員を任命・委嘱することを報告し、承認された。
- (3) 文化庁移転への支援に関する件  
文化庁移転に係る支援として、文化と産業の交流拠点整備（旧富岡鉄斎邸整備）について、京都府等と整備構想について協議を行ってきた。整備にあたっては、本所からの費用として、2億7,347万円拠出を予定している。現在の建物の所有者である京都府では2月の府議会でその整備、改修と既存建物の解体撤去費用について審議され、整備費の負担金を交付いただく予定である。また、株式会社福寿園の故 福井 正典名誉会長から、本事業への寄付金5,000万円を頂戴することになったため、活用させていただく。また、当初から文化庁より要望のあった長官室のしつらえとして、株式会社川島織物セルコン制作の西陣織をあしらった応接ソファセットを提供し、装飾品として、京都伝統産業ミュージアムから京都の伝統産業品を2年間レンタルする。これらの費用は385万円である。さらに、文化庁より新庁舎の文化情報発信室に設置したいと要望があるデジタルビジョンの費用は1,043万円である。本件はデジタルビジョンを京都文化の発信に活用していただくことなど、メリットを考慮していただくよう、要望していく。先日、文化振興特別委員会にてこれらの支援内容を協議いただき、承認をいただいた。以上、合計2億8,776万円を本所の『旧京商ビル資産積立金』から次年度予算へ計上するとともに、寄付金5,000万円を活用させていただくことを報告し、承認された。
- (4) 新入会員選考に関する件  
1月25日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：1月25日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	11	1	9	0	3	24
総会員数	7,786	579	2,449	194	757	11,765

## &lt;部会・委員会等活動報告&gt;

## (1) 科学技術振興・新産業創造特別委員会

科学技術振興・新産業創造特別委員会の辻委員長から報告があった。

## &lt;報 告&gt;

## (1) 第2回知恵-1グランプリ・チャレンジ部門認定結果に関する件

知恵-1グランプリ審査委員長の村田副会頭から報告があった。

## (2) 2022年度京商ビジネススクール（年間ガイド）の案内に関する件

産業人材育成特別委員会の鈴鹿委員長から報告があった。

## (3) 宿泊観光の促進による地域活性化事業に関する件

食品・名産部会の石原部会長から報告があった。

## (4) 「あたらしきもの京都」東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022, HCJ2022国際ホテル・レストラン・ショー出展に関する件

ファッション産業振興特別委員会の吉田委員長から報告があった。

## (5) 「京都知恵産業フェア2022～Kyoto Style～」広報に関する件

## (6) 第19回京都・観光文化検定試験の結果報告に関する件

## (7) 《実践》次世代女性リーダー育成研修2021成果報告会開催に関する件

## (8) 「2025大阪・関西万博」セミナーin京都開催に関する件

## (9) 海外向け事前マッチング型オンライン商談会実施報告に関する件

## (10) 2022京都サンガF.C. シーズンチケットのご案内に関する件

## (11) 会頭ミッション派遣中止に関する件

## (12) 本所議員専用サイトの今後の運用に関する件

## (13) 医療従事者への支援（第5弾）に関する件

## (14) 京の中小企業・業界研究会の開催に関する件

## (15) 第198回経営経済動向調査結果に関する件

## (16) 京都・嵐山花灯路2021実施報告に関する件

## (17) 「雇用の維持，失業なき労働移動支援及びデジタル人材の育成等について」に関する件

## (18) 部会・委員会等活動に関する件

## (19) 日商関連の動向に関する件

**第24回常議員会**〔2月22日 12:00～13:50 於：ANAクラウンプラザホテル 出席者：塚本会頭他40名〕

## &lt;講 演&gt;

テーマ 「最近のICT施策の動向」

講 師 総務省 近畿総合通信局 局長 淵江 淳氏

## &lt;議 案&gt;

## (1) 令和4（2022）年度本所事業計画（案）に対する意見照会に関する件

「京都経済の再構築に向けた挑戦～新しい価値観に対応するビジネスを一から創造する～」をテーマとして重点分野を4項目掲げた。議長から、「本案に意見がある場合，事務局まで連絡をいただきたい」と依頼した。今後，役員から出された，意見を再整理し，3月の正副会頭会議・常議員会，議員総会に最終案を諮ることで承認された。

## (2) 京都・知恵アントレ大賞（仮称）に関する件

本所では昨年度より，京都経済の未来を担う若手起業家やスタートアップ等の発掘・育成・支援に取り組んでいるが，こうした起業家の社会実装など事業の成長を加速させるため，創業10年以内の有望な

起業家を募り、表彰基準に基づいて選定・表彰する『京都・知恵アントレ大賞』を開催すると説明し、承認された。

(3) 新入会員選考に関する件

2月22日現在の新入会員選考を行い、これを含む総会員数については、次表の通りとなることを報告し、異議なく承認された。

[表1：2月22日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	12	0	9	0	0	21
総会員数	7,796	579	2,451	194	756	11,776

<部会・委員会等活動報告>

(1) 卸売商業部会

卸売商業部会の内田部会長から報告があった。

(2) 金融部会

金融部会の白波瀬部会長から報告があった。

<報告>

(1) 2022年度京都・観光文化検定試験実施概要に関する件

(2) 京商フューチャーフォーラム特別講演会開催報告に関する件

中小企業活性化委員会の津田委員長から報告があった。

(3) 「あたらしきもの京都」東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022, HCJ2022国際ホテル・レストラン・ショー出展報告に関する件

ファッション産業振興特別委員会の吉田委員長から報告があった。

(4) 本所を通じた中小企業のコロナワクチン共同接種に関する件

(5) 中小企業コロナ対策施策に関する件

(6) 京阪神3商工会議所連携 スタートアップ×中堅中小企業マッチング商談会の開催に関する件

(7) 京都・東山花灯路2022に関する件

(8) 第10回京商イブニングピッチの開催に関する件

(9) IPOセミナーin京都の開催に関する件

(10) 2022京都サンガF.C.年間スケジュールのご案内に関する件

(11) 定例会員講演会(1月)開催報告に関する件

(12) 起業家ひざづめ交流会の開催報告に関する件

(13) 「2025大阪・関西万博」セミナーin京都開催報告に関する件

(14) 第60回関西財界セミナー開催報告に関する件

(15) 部会・委員会等活動に関する件

(16) 日商関連の動向に関する件

**第25回常議員会** [3月22日 12:00~14:00 於：リーガロイヤルホテル京都 出席者：塚本会頭他36名]

<講演>

テーマ 「スポーツを通じた人間力の磨き方」

講師 元オリンピック選手・洛南高等学校陸上部 監督 柴田 博之 氏

<議案>

(1) 令和4(2022)年度本商工会議所事業計画(案)に関する件



- (2) 令和4（2022）年度本商工会議所一般会計並びに同特別会計収支予算（案）に関する件  
上記2件について事務局より詳細を説明し、原案通り3月29日開催の通常議員総会に上程することが承認された。
- (3) 本商工会議所議員選挙・選任規約改正に関する件  
1号議員選挙の電子化や選挙日程の前倒し等の変更に伴い、解釈の齟齬が生じないように、新しいスケジュールの期日や期間を定める際の計算方法を、規約上明確化するための改正案について、原案通り3月29日開催の通常議員総会に上程することが承認された。
- (4) 令和4年度本商工会議所地域活性化推進委員委嘱に関する件  
小規模事業者に対する経営改善普及事業の浸透や地域活性化推進を目的に、地区内の各種団体の役員等の中から、地域活性化推進委員197名を委嘱することを説明し、承認された。
- (5) 新入会員選考に関する件  
3月22日現在の新入会員数・総会員数については、次表の通りとなることを報告し、承認された。

[表1：3月22日現在の会員数]

	法人	団体	個人	10条2項	特別	合計
新入会数	0	0	1	0	0	1
総会員数	7,795	579	2,443	194	756	11,776

- (6) 理事選任に関する件  
本所定款の規定に従い、企画広報部長の窪田裕幸を理事に選任することが承認された。任期は令和4年4月1日から3年間。
- (7) 事務局規約改定に関する件  
事務局規約の改定について資料に基づき事務局より説明し、議長より諮ったところ異議なく承認された。4月1日より改定し、中小企業支援部の知恵産業推進課を産業振興部に移管し、販路開拓事業等の支援体制を強化するとともに、京都創生課を商工振興課に統合し、事業の効率化を図る。また国の中小企業活性化パッケージにより、中小企業再生支援協議会と関連機関を統合することが決定されたことを受け、本所においても両組織を統合し、京都府中小企業活性化協議会へ改称する。

## &lt;報告&gt;

- (1) 創立140周年記念事業開催概要に関する件  
創立140周年記念事業特別委員会の納屋副委員長から報告があった。
- (2) 京都創造者大賞感謝のつどい開催に関する件  
京都ブランド推進特別委員会の内田委員長から報告があった。
- (3) 令和4年度京都ブランド海外展開助成金募集に関する件  
京都ブランド推進特別委員会の内田委員長から報告があった。
- (4) 知恵-1グランプリファイナルステージ開催報告に関する件  
知恵-1グランプリ審査委員長の村田副会頭から報告があった。
- (5) 令和3年度小学生への環境学習事業実施報告に関する件
- (6) 文化庁移転への支援に関する件
- (7) 京都商工会議所パソコン教室 伏見校開校に関する件
- (8) 京都サンガF.C. ホームゲーム観戦デーの開催に関する件
- (9) 京都知恵産業フェア開催報告に関する件
- (10) 京都・知恵アントレ大賞の募集に関する件

- (11) 「京企業の海外進出調査」並びに「海外ビジネスにおける新型コロナウイルス感染症が京都企業に及ぼす影響に関する調査」報告に関する件
- (12) 創業塾・グループコンサルティングの開催報告に関する件
- (13) 京の中小企業・業界研究会開催報告に関する件
- (14) 令和3年度永年勤続優良従業員表彰式開催報告に関する件
- (15) 京都商工会議所×京都府立大学連携事業「大学生と経営者による意見交換会」開催報告に関する件
- (16) 《実践》次世代女性リーダー育成研究2021成果報告会開催報告に関する件
- (17) 京都・東山花灯路2022開催報告に関する件
- (18) 都市整備委員会・らくなん進都推進協議会「京都南部創造文化講演会」開催報告に関する件
- (19) 定例会員講演会（3月）開催報告に関する件
- (20) 第199回経営経済動向調査結果に関する件
- (21) ウクライナ情勢緊迫化による企業経営への影響調査結果に関する件
- (22) 京都府中小企業活性化協議会の設置に関する件
- (23) 部会・委員会等活動に関する件

## 6-3. 監事会

第4回（7月8日） 於：本所

議 件 2020（令和2）年度本所収支決算書及び貸借対照表並びに財産目録監査の件

出席者 渡邊 隆夫, 若林 卯兵衛, 岡野 益巳 各監事, 兒島専務理事, 稲垣常務理事, 荻野総務部長

高橋 一浩 公認会計士(高橋一浩公認会計士事務所), 北浦 泰崇 公認会計士(北浦公認会計士事務所)

概 要 本所の2020（令和2）年度の財務諸表（収支決算書総括表, 一般会計収支決算書, 中小企業支援事業特別会計収支決算書, 共済事業特別会計収支決算書, 建物運営管理費特別会計収支決算書, 京商知恵基金特別会計収支決算書, 退職給与積立金特別会計収支決算書, 貸借対照表・付属明細表及び財産目録）について事務局説明の後, 公認会計士が監査実施報告を行った。これに基づき, 各監事が監査を行い, 内容の正確妥当なることを承認した。

第5回（3月2日） 於：本所

議 件 令和4年度本所一般会計及び各特別会計収支予算（案）について

出席者 渡邊 隆夫, 若林 卯兵衛, 岡野 益巳 各監事, 兒島専務理事, 稲垣常務理事, 荻野総務部長

概 要 本所の令和4年度予算書（案）（収支予算総合表, 収支予算書総括表, 一般会計収支予算書, 中小企業支援事業特別会計収支予算書, 共済事業特別会計収支予算書, 建物運営管理費特別会計収支予算書, 京商知恵基金特別会計収支予算書, 退職給与積立金特別会計収支予算書）について事務局より詳細説明の後, 各監事より意見を頂いた。

## 6-4. 部会

### 6-4-1. 小売商業部会

第146回（11月4日） 出席者38名 於：本所

講演会 テーマ 「コロナ禍をチャンスに変える成功事例～今こそ！「稼ぐ力」を鍛えよう～」

講 師 株式会社小出宗昭事務所 代表取締役 小出 宗昭 氏

○役員会

（4月30日）※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止

(5月27日) 出席者 13名 於：本所  
スピーチ 講師 京都府立医科大学 元学長・名誉教授 山岸 久一 氏  
協議事項 (1) 部会講演会について  
(2) 今年度の部会事業 (案) について

(7月9日) 出席者 14名 於：本所  
スピーチ 講師 京都市立芸術大学 学長 赤松 玉女 氏  
協議事項 (1) 部会講演会について  
(2) 議員見学会について  
(3) 今年度の部会事業 (案) について

(10月12日) 出席者 13名 於：本所  
スピーチ 講師 京都麻業株式会社 代表取締役会長 小泉 光太郎 氏  
協議事項 (1) 部会講演会について  
(2) 部会員の集いについて

(11月4日) 出席者 15名 於：本所  
協議事項 (1) 部会講演会について  
(2) 部会員の集いについて  
(3) 今後のスケジュールについて

(12月14日) 出席者 13名 於：本所  
スピーチ 講師 現代美術作家 岩澤 有徑 氏  
協議事項 (1) 小売商業部会議員会計 令和2年度決算 (案) について  
(2) 小売商業部会議員会計 令和3年度予算 (案) について  
(3) 部会員の集いについて

(2月4日) 出席者 13名 於：本所  
協議事項 (1) 部会員の集いについて

(3月4日) 出席者13名 於：本所  
スピーチ 講師 御庭植治株式会社 次期十二代 小川 勝章 氏  
協議事項 (1) 部会員の集いについて  
(2) 2号議員選任部会・講演会について

(3月29日) 出席者14名 於：本所  
協議事項 (1) 部会員の集いについて  
(2) 2号議員選任部会・講演会について  
(3) 「小売商業部会 食品・名産部会 観光・運輸部会 共同宣言」について

(4) 今後の部会運営について

○議員見学会 (8月5日) 参加者14名 見学先：建仁寺 霊源院 座禅体験

○正副部会長会議 計6回

主に役員会開催日に、役員会に先立ち開催。役員会にかかる協議事項を事前に協議した。

### 6-4-2. 卸売商業部会

第61回(8月19日) 出席者 31名 於：からすま京都ホテル

講演 「いまさら聞けないAIセミナー」

～AI活用最前線のベンチャーがお伝えする事例とAI活用の勘所～

講師 株式会社エクサウィザーズ AIプラットフォーム西日本事業部

事業部長 執行役員 長谷川 大貴 氏

第62回(11月19日) 出席者 40名 於：本所

講演 「古往今来、人類を苦しめる細菌感染症の結核」

～人類がなぜ結核を克服できないのか～

講師 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 准教授 岡 真優子 氏

第63回(2月18日) 出席者 34名 於：本所

講演 「企業の成長戦略」～戦略的事業承継・M&A～

講師 税理士法人総合経営 代表社員 長谷川 佐喜男 氏

(付 記)

○議員懇談会

(4月19日) 出席者 9名 於：桃李ホテルオークラ京都店

協議事項 (1) 5月例会の開催について

(2) 当部会の今後の運営について

(3) 前月常議員会の報告について

(5月19日) コロナ感染拡大防止のため開催中止

(6月18日) コロナ感染拡大防止のため開催中止

(7月21日) 出席者 11名 於：本所

協議事項 (1) 副部会長選任及び常議員の推薦について

(2) 8月例会開催の案内について

(3) 当部会の今後の運営について

(4) 前月常議員会の報告について

(8月19日) 出席者 11名 於：からすま京都ホテル

協議事項 (1) 副部会長選任部会・8月例会について

※夕刻開催の議員懇談会は、コロナ感染拡大防止のため延期

- (9月17日) 出席者 9名 於：京都青果センター  
協議事項 (1) 当部会の今後の運営について
- (10月19日) 出席者 11名 於：モリタ屋木屋町店  
協議事項 (1) 11月例会開催について  
(2) 当部会の今後の運営について  
(3) 令和4年度1号議員選挙について  
(4) 前月常議員会の報告について
- (11月19日) 出席者 11名 於：本所  
協議事項 (1) 11月例会開催について  
(2) 寿久会決算報告について  
(3) 当部会の今後の運営について  
(4) 前月常議員会の報告について
- (12月20日) 出席者 11名 於：京料理木乃婦  
協議事項 (1) 当部会の今後の運営について  
(2) 前月常議員会の報告について
- (1月19日) 出席者 11名 於：本所  
協議事項 (1) 2月例会開催の案内について  
(2) 当部会の今後の運営について  
(3) 前月常議員会の報告について
- (2月18日) 出席者 11名 於：本所  
協議事項 (1) 2月例会開催について  
(2) 3月18日開催令和3年度新入会員ビジネス交流会部会紹介パネルについて  
(3) 当部会の今後の運営について  
(4) 前月常議員会の報告について  
※夕刻開催の議員懇談会は、コロナ感染拡大防止のため延期
- (3月18日) 出席者 10名 於：本所  
協議事項 (1) 当部会の今後の運営について  
(2) 前月常議員会の報告について

### 6-4-3. 繊維・染織部会

#### ○部会

- (7月7日) 講演会 参加者57名 於：京都ブライトンホテル  
テーマ 「応援購入サービス“Makuake”を活用した新商品開発手法とは」  
講師 株式会社マクアケ キュレーター本部 地方事業部 事業部長 菊地 凌輔 氏

#### (付 記)

##### ○議員懇談会

- (4月21日) 出席者11名 於：本所  
議案 (1) 令和3年部会事業について  
(2) 議員懇談会会計決算について

- (11月19日) 出席者12名 於：本所  
議案 (1) 令和3年部会下期事業(案)について  
(2) 議員懇談会会計収支決算(案)について  
(3) 議員懇談会・新年懇親会(案)について

- (2月7日) 出席者12名 於：本所  
議案 (1) 令和4年部会事業(案)について  
(2) 令和4年度施行議員選挙について

## ○正副部会長会議

- (3月1日) 出席者5名 於：本所  
議案 (1) 議員懇親会について  
(2) 令和4年度議員選挙について

**6-4-4. 電機・機械金属部会**

- 議員会社実務担当者会議(1月20日) 出席者22名 於：オンライン  
テーマ (1) 今年度部会事業について  
①議員懇談会について  
②講演会やセミナーについて  
(2) 令和4年度議員選挙の実施について

**6-4-5. 建設産業部会**

## ○部会

- (11月15日) 講演会(ハイブリット) 出席者 55名 於：本所  
テーマ 「これからの社会資本整備・保全について～暮らし、インフラと建設業～」  
講師 公益社団法人土木学会 会長 谷口 博昭 氏

- (3月24日) 令和4年度京都府・京都市建設関係予算説明会(ハイブリット) 出席者 70名 於：本所  
テーマ 「令和4年度 京都府建設関係予算の概要について」  
講師 京都府 建設交通部 技監 関西 浩二 氏  
テーマ 「令和4年度 京都市における建設行政の概要と重点施策・事業について」  
講師 京都市 建設局長 谷口 一朗 氏  
テーマ 「令和4年度 京都市における営繕事業の概要と重点施策について」  
講師 京都市 都市計画局長 鈴木 知史 氏

※第49回京津奈三商工会議所建設関係部会合同懇談会(来年度に延期)

(付 記)

## ○正副部会長会議

- (4月13日) 出席者 10名 於：本所  
協議事項 (1) 令和3年度京都府・京都市建設関係予算説明会開催報告について  
(2) 建設産業部会 正副部会長会議(役員会)の令和2年度会計報告について  
(3) 今後の部会運営について  
(4) 3月開催の常議員会報告について

- (7月6日) 出席者 10名 於：本所  
協議事項 (1) 今後の部会運営について  
(2) 6月開催の常議員会報告について
- (9月7日) 出席者 9名 於：本所  
協議事項 (1) 講演会(11/15)について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 7月開催の常議員会報告について
- (10月5日) 出席者 9名 於：本所  
協議事項 (1) 講演会(11/15)について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 9月開催の常議員会報告について
- (11月2日) 出席者 11名 於：本所  
協議事項 (1) 講演会(11/15)について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 10月開催の常議員会報告について
- (12月7日) 出席者 8名 於：本所  
協議事項 (1) 講演会(11/15)開催報告について  
(2) 京都府・京都市建設関係予算説明会の開催について  
(3) 今後の部会運営について  
(4) 11月の常議員会報告について
- (2月1日) 出席者 10名 於：本所  
国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 事務所長 岩本 雅也 氏との懇談会  
協議事項 (1) 京都国道事務所の活動について  
(2) 意見交換会  
協議事項 (1) 京都府・京都市建設関係予算説明会の開催について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 12月, 1月開催の常議員会報告について
- (3月24日) 出席者 8名 於：本所  
協議事項 (1) 令和4年度京都府・京都市建設関係予算説明会について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 2月, 3月開催の常議員会報告について

### 6-4-6. 食品・名産部会

#### ○部会

- (11月4日) 副部長選任部会・講演会 於：からすま京都ホテル  
(1) 副部長選任について 出席者31名  
協議の結果, 次の通り選任した。  
木村 睦 (宝ホールディングス株式会社 代表取締役社長)

- (2) 講演会 (ハイブリッド・後日配信) 参加者 会場32名 同時配信15名 後日配信34名  
 テーマ 「“売れる” パッケージデザインのヒント」  
 講師 三原美奈子デザイン 代表 三原 美奈子 氏  
 共催 京都ブランド名産品公正取引協議会

(付 記)

○役員会

- (4月27日) 書面開催 回答 16名  
 協議・報告事項 (1) 「第13回食のつどい」進捗について  
 (2) 講演会について  
 (3) 次回以降の役員会開催日程について
- (5月26日) 出席者 11名 於：本所  
 協議・報告事項 (1) 「第13回食のつどい」について  
 (2) 講演会について  
 (3) 次回以降の役員会開催日程について
- (6月22日) 出席者 14名 於：木乃婦  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 部会講演会について  
 (3) 「第13回食のつどい」学生料理グランプリ・伝統工芸新商品開発企画表彰式・記者発表について  
 (4) 「第14回食のつどい」学生料理グランプリについて  
 (5) 次回以降の役員会開催日程について
- (7月29日) 出席者 12名 於：本所  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 部会講演会について  
 (3) 「第13回食のつどい」学生料理グランプリ・伝統工芸新商品開発企画表彰式・記者発表の報告について  
 (4) 「第14回食のつどい」実行委員会について  
 (5) 次回以降の役員会開催日程について
- (9月28日) 出席者 14名 於：京都ブライトンホテル  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」進捗状況について  
 (3) 部会講演会について  
 (4) 次回以降の役員会開催日程について  
 (5) その他 「永年勤続優良従業員表彰」対象者推薦のお願いについて
- (10月26日) 出席者 9名 於：ホテルグランヴィア京都  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」について  
 (3) 副部会長選任部会・講演会について  
 (4) 次回以降の役員会開催日程について



(11月22日) 出席者 15名 於：木乃婦  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」について  
 (3) 副部会長選任部会・講演会(報告)について  
 (4) 令和2年度役員会会計・収支決算報告(案)について  
 (5) 令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)・役員会会費(案)について  
 (6) 次回以降の役員会開催日程について

(1月25日) 出席者 10名 於：京懐石 美濃吉本店 竹茂楼  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」について  
 (3) 議員選挙について  
 (4) 次回以降の役員会開催日程について  
 (5) その他 食品ロス削減につながるサービスの紹介について

(2月22日) 出席者 11名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」の今後について  
 (3) 議員選挙について  
 (4) 次回以降の役員会開催日程について  
 (5) その他 食品ロス削減につながるサービスの紹介について

(3月22日) 出席者 14名 於：ホテルオークラ京都  
 協議・報告事項 (1) 常議員会報告について  
 (2) 「第14回食のつどい」学生献立メニューグランプリ  
 表彰式について(報告)  
 (3) 議員選挙について  
 (4) 次回以降の役員会開催日程について  
 (5) その他 3部会共同宣言(案)について

○「第13回食のつどい」実行委員会(第3回実行委員会)

(5月7日) 出席者 9名 於：本所  
 議案 (1) 「第13回食のつどい」開催について  
 ・進捗状況について  
 ・意見照会の結果について

※「第13回食のつどい」(5月31日)は緊急事態宣言期間中にあたり、中止となった。

○「第14回食のつどい」実行委員会(第1回実行委員会)

(12月14日) 出席者 8名 於：本所  
 議案 (1) 実行委員メンバー・副実行委員長選任について  
 (2) 「第14回食のつどい」企画概要について  
 (3) 予算・参加費について  
 (4) 来賓案内先について  
 (5) 今後の進め方・役割分担について

※「第14回食のつどい」は感染拡大の為、延期となり、1月25日以降の実行委員会は中止となった。

## ○第13回食のつどい 学生献立メニューグランプリ &amp; 伝統工芸品新商品開発企画コンペ 表彰式・記者発表

(7月12日) 於：本所 出席者15名

- 内 容
1. 主催者挨拶 食品・名産部会 部会長 石原 義清 氏
  2. 表彰式 学生献立メニューグランプリ, 伝統工芸新商品開発企画  
表彰状授与, 受賞者コメント, 記念撮影
  3. 審査講評 食のつどい実行委員会 委員長  
食品・名産部会 副部会長 平井 誠一 氏

- 受賞者
1. 学生献立メニューグランプリ  
【グランプリ】平野 督馬 様 (学校法人大和学園・京都調理師専門学校 卒業生)  
「サーモンの低温調理と緑野菜のクーリ」
  2. 伝統工芸新商品開発企画  
【グランプリ】江村 和博 様 (株式会社江村商店 専務取締役)  
「友禅硝子皿子ども用」  
【審査員特別賞】中野 恵介 様 (株式会社中野伊助 代表取締役)  
「モダン背守りチャミュレット」

## ○第14回食のつどい 学生献立メニューグランプリ 表彰式・記者発表

(3月14日) 於：本所 出席者11名

- 内 容
1. 主催者挨拶 食品・名産部会 部会長 石原 義清 氏
  2. 表彰式 学生献立メニューグランプリ  
表彰状授与, 受賞者コメント, 記念撮影
  3. 審査講評 食のつどい実行委員会 委員長  
食品・名産部会 副部会長 平井 誠一 氏

- 受賞者 「学生献立メニューグランプリ」  
【グランプリ】廣田 和奏 様 (学校法人大和学園・京都調理師専門学校  
フランス料理上級科 2年生)  
「京の浅漬けを使った鯛とホタテのテリーヌ 山椒の香り」

## 6-4-7. 化学部会

第4回 (8月11日) 夏の講演会 (ハイブリッド) 参加者95名 於：からすま京都ホテル

テーマ 「壁から見える京都のはなし」

講 師 東京大学 名誉教授 養老 孟司 氏

第5回 (3月1日) 部会 (ハイブリッド) 出席者25名 於：本所

議 案 (1) 令和4年度議員選挙について

(2) 副部会長の選任について

協議の結果, 以下の通り選任した。

前田 桃子 (前田化学株式会社 代表取締役社長)

比果 憲一郎 (比果産業株式会社 代表取締役社長)

本多 康孝 (京都空罐工業株式会社 代表取締役社長)

(付記)

## ○正副部会長会議

(8月11日) 出席者10名 於：からすま京都ホテル

- 協議・報告事項 (1) 議員会費予算 (案) について  
(2) 本年度事業計画 (案) について  
(3) 本日の講演会について

(9月3日) 出席者10名 於：本所

- 協議・報告事項 (1) 令和4年度議員選挙について

(10月27日) 出席者9名 於：本所

- 協議・報告事項 (1) 令和4年度議員選挙について

(3月1日) 出席者12名 於：本所

- 協議・報告事項 (1) 令和4年度議員選挙について  
(2) 副部会長の選任について  
(3) 令和4年度事業計画 (案) について  
(4) 本日の部会について

○議員会社実務者会議

(4月16日) 出席者7名 於：本所

- 協議・報告事項 (1) 議員会費決算 (案) について  
(2) 議員会費予算 (案) について  
(3) 本年度事業計画 (案) について  
(4) 部会員交流大会 開催について  
(5) 令和4年度議員選挙について

(5月18日) 出席者7名 於：本所

- 協議事項 (1) 令和3年度部会講演会の開催について

(6月18日) 出席者5名 於：本所

- 協議事項 (1) 講演会の開催方法・テーマについて

(9月17日) 出席者5名 於：本所

- 協議事項 (1) 本年度下期の事業計画について  
(2) 令和4年度議員選挙について

(11月30日) 出席者7名 於：本所

- 協議事項 (1) 今後の部会運営について  
(2) 令和4年度議員選挙について

(1月20日) 出席者7名 於：本所

- 協議事項 (1) 化学部会の開催及び生活産業製造部会との交流会について  
(2) 令和4年度議員選挙について

(2月18日) 出席者6名 於：本所

- 協議事項 (1) 正副部会長会議及び副部会長選任部会の開催について

- (2) 令和4年度議員選挙について
- (3) 令和4年度事業計画（案）について

### 6-4-8. 生活産業製造部会

#### ○部会

(7月26日) 副部会長選任部会・講演会 参加者 20名 於：ハイブリッド（本所）

議案 (1) 副部会長選任について

協議の結果、次の通り選任した。

本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）

講演会：「事業継続計画策定のススメ～新型コロナウイルス感染症への対応～」

講師 ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井 裕一郎 氏

(付 記)

#### ○正副部会長会議

(1月11日) 出席者 13名 於：本所

協議事項 (1) 令和4年度施行 本商工会議所議員選挙について

(3月1日) 出席者 12名 於：本所

協議事項 (1) 令和4年度施行 本商工会議所議員選挙について

#### ○実務担当者会議

(5月28日) 出席者 9名 於：オンライン

協議事項 (1) 副部会長選任部会について

(2) 今後の部会運営について

(3) 令和4年度施行 本商工会議所議員選挙について

(10月25日) 出席者 10名 於：ハイブリッド（本所）

協議事項 (1) 化学部会との合同講演会・新年会について

(2) 今後の部会運営について

(3) 令和4年度施行 本商工会議所議員選挙について

### 6-4-9. 観光・運輸部会

#### ○部会

(8月5日) 上期講演会（ハイブリッド） 於：ホテルグランヴィア京都

講演会 参加者 132名（内、WEB聴講78名）

テーマ「持続可能な観光戦略とは？」～アフターコロナの取り組みを考える～

講師 株式会社やまところ 代表取締役 村山 慶輔 氏

議員懇親会 出席者 24名

(12月10日) 下期講演会（オンデマンド） 於：京都ブライトンホテル

参加者 146名（内、WEB聴講71名）

テーマ「コロナ禍を経て飛躍する京都観光のポテンシャル」～量から質への転換とDX～

講師 WAmazing株式会社 代表取締役/CEO 加藤 史子 氏

(12月6日～7日) 全国観光振興大会2021inおきなわ那覇 参加者6名 於：オンライン  
12月6日 分科会, 12月7日 全体会議, エクスカーション

## ○核会員交流会

(12月10日) 出席者41名 於：京都ブライトンホテル

## ○正副部会長・会員委員会委員長会議

(6月2日) 出席者：5名 於：本所

- 協議：(1) 今期の活動について  
(2) 講演会企画について

## ○拡大正副部会長会議

(9月28日) 出席者：7名 於：京都ブライトンホテル

- 協議：(1) 次期議員選挙について

(10月26日) 出席者：6名 於：ホテルグラヴィア京都

- 協議：(1) 入会のご案内について  
(2) 周年事業の実施について

(11月22日) 出席者6名 於：ザ・プリンス京都宝ヶ池

- 協議：(1) 令和4年度議員選挙について

(2月22日) 出席者7名 於：ANAクラウンプラザホテル京都

- 協議：(1) 令和4年度議員選挙について

(3月22日) 出席者5名 於：リーガロイヤルホテル京都

- 協議：(1) 令和4年度議員選挙について

## ○議員会

(6月22日) 出席者 20名 於：京都東急ホテル

ゲストスピーチ「これからの京都観光について」

講師 京都市観光政策監 土橋 聡憲 氏

- 協議・報告事項 ①常議員会報告について  
②今期の活動(案)について等

(8月5日) 出席者 20名 於：ホテルグランヴィア京都

- 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
(2) 会員委員会事業について等

議員懇親会 出席者23名

(9月28日) 出席者 19名 於：京都ブライトンホテル

- 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
(2) 会員会事業について等

(10月26日) 出席者 19名 於：ホテルグランヴィア京都  
 ゲストスピーチ「京都観光モラルとツーリストシップ」  
 講師 一般社団法人CHIE-NO-WA 代表理事 福田 千恵子 氏  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
 (2) 会員委員会事業について等

(11月26日) 出席者 18名 於：ザ・プリンス京都宝ヶ池  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
 (2) 今後の部会運営体制について等

(12月21日) 出席者 18名 於：本所  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について等  
 (2) 70周年記念事業について等

(1月25日) 出席者 18名 於：レストラン高台寺ひらまつ  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
 (2) 70周年記念事業に関する報告等  
 議員懇親会 出席者 23名

(2月22日) 出席者 19名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
 ゲストスピーチ「北陸新幹線の整備状況について」  
 講師 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
 北陸新幹線建設局 局長 堀口 知巳 氏  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
 (2) 会員委員会事業について等

(3月22日) 出席者 18名 於：リーガロイヤルホテル京都  
 ゲストスピーチ「令和4年度京都市の観光予算について」  
 講師 京都市観光政策監 土橋 聡憲 氏  
 協議・報告事項 (1) 常議員会の報告について  
 (2) 令和4年度観光・運輸部会の取り組み(案)について等

#### ○会員委員会

(6月22日) 出席者 7名 於：京都東急ホテル  
 協議：(1) 下期講演会並びに核会員交流会について  
 (1月12日) 出席者 4名 於：本所  
 協議：(1) 部会員大交流会について

#### ○企画委員会

(1月25日) 出席者 6名 於：京都東急ホテル  
 協議：(1) 部会員交流促進イベントについて

## ○総務委員会

(1月13日) 出席者4名 於：本所

- 協議：(1)「部会のあゆみ」とりまとめについて  
(2) 3部会共同宣言の発出について

(3月9日) 出席者5名 於：オンライン

- 協議：(1) 3部会共同宣言(案)について

**6-4-10. 金融部会**

## ○部会・講演会

(4月24日) 懇親ゴルフコンペ 出席者18名 於：瑞穂ゴルフ倶楽部

(12月10日) 出席者55名

部会 於：ホテル エミオン 京都

議案 (1) 副部長選任について(追認)

藤澤正博(大和証券株式会社京都支店 執行役員京都支店長), 西尾大樹(東京海上日動火災保険株式会社京都支店 京都支店長), 道岡俊浩(株式会社三井住友銀行京都北陸法人営業本部 執行役員・京都北陸営業法人本部長)を追認

(2) 次期議員選挙について

講演 「老舗女将が語る“知られざる京都との出会い”」

講師 京菓匠 笹屋伊織 取締役十代目女将 田丸 みゆき 氏

(付記)

## ○実務担当者会議

(11月30日) 出席者 7名 於：本所

- 議案 (1) 令和4年度施行議員選挙について  
(2) 会員増強運動について  
(3) 今後の部会運営について

**6-4-11. 文化・情報部会**

## ○部会

第242回(11月8日) 於：本所

副部長選任部会・講演会(ハイブリッド)

- ・副部長選任部会 出席者 52名(会場：38名, オンライン：14名)

議案 副部長の選任について

協議の結果, 次の通り選任した。

株式会社京都新聞社, 西日本電信電話株式会社京都支店

- ・講演会 参加者 52名(会場：38名, オンライン：14名)

テーマ「最新の通信技術とエンターテインメントの関わりについて」

講師 NTT人間情報研究所 所長 木下 真吾 氏

第243回(3月25日) 於：からすま京都ホテル

- ・講演会(ハイブリッド) 参加者73名(会場：48名, オンライン：25名)

テーマ「データ社会における文化・芸術の役割について」

講師 慶応義塾大学 教授 宮田 裕章 氏

(付記)

○議員会

- (8月3日) 第1回議員会 出席者 8名 於：本所  
 協議事項 (1) 副部会長選任及び委員会担当について  
 (2) 2020年度の事業報告について  
 (3) 2021年度事業について  
 (4) 令和4年度施行議員選挙について

(10月12日) 第2回議員会 (書面審議)

協議事項・2021年度副部会長選任及び情報委員会主管部会の開催について

(2月10日) 第3回議員会 (書面審議)

協議事項・2021年度事業委員会主管部会の開催について

○委員会

- 総務委員会正副委員長会議 (10月28日) 出席者11名 於：本所  
 事業委員会正副委員長会議 (11月9日) 出席者3名 於：本所  
 総務委員会 (12月6日) 出席者18名 於：本所

### 6-4-12. サービス産業部会

○講演会・交流会

- 講演会・交流会 (7月26日) 参加者55名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
 第一部 講演 「100倍楽しくなる仕事と人生～コロナ禍をどう生きるのか～」  
 講師 僧侶・フリーアナウンサー 川村 妙慶 氏  
 第二部 交流会

- 講演会・交流会 (11月29日) 参加者74名 於：ハイアットリージェンシー京都  
 第一部 講演 「職場を活性する！新感覚の対人スキル『ツッコミュニケーション®』」  
 講師 ヨシモト式コミュニケーションクリエイター 篠原 充彦 氏  
 第二部 交流会

○ゴルフコンペ部会長杯

- 第22回 (11月20日) 参加者56名 於：瑞穂ゴルフ倶楽部  
 終了後、クラブハウスで交流会を開催。

- 第23回 (3月19日) 参加者45名 於：瑞穂ゴルフ倶楽部  
 終了後、クラブハウスで交流会を開催。

○正副部会長会議

- (6月7日) 出席者8名 於：ワタキューセイモア株式会社  
 協議事項 (1) 令和3年度年間予定について  
 (2) 部会講演会・交流会(7/26)について  
 (3) 前期議員会計収支報告および今期の議員会費について  
 (4) 令和4年度本所議員選挙選任制度について  
 (5) 次期2号議員定数(52人)の部会別割当数中間試算



- (7月26日) 出席者9名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
協議事項 (1) 講演会・交流会について  
(2) 今後の部会運営について
- (9月27日) 出席者9名 於：ワタキューセイモア株式会社  
協議事項 (1) 第22回ゴルフコンペについて  
(2) 副部長選任部会・講演会・交流会について  
(3) 副部長選任案について  
(4) 令和4年度議員選挙・選任について
- (11月29日) 出席者8名 於：ハイアットリージェンシー京都  
協議事項 (1) 講演会・交流会について  
(2) 今後の部会運営について  
(3) 議員選挙・選任について
- (2月14日) 出席者7名 於：本所  
協議事項 (1) ゴルフコンペ(3/19)の開催について  
(2) 部会(6/6)について  
(3) 議員選挙・選任について

## 6-5. 委員会

### 6-5-1. 中小企業活性化委員会

#### ○委員会

- 第2回(7月2日) 出席者30名 於：からすま京都ホテル  
議案 (1) 委員会活動方針及び事業について  
(2) 企業活動の現状及び課題について

- 第3回(2月14日) 出席者27名 於：ホテルオークラ京都  
※京商フューチャーフォーラム特別講演会と併せて開催

#### ○勉強会

- 第1回(8月4日) 出席者27名 於：ホテル日航プリンセス京都  
講演 「次なる時代をリードする新たな成長の源泉」  
講師 近畿経済産業局 産業部 中小企業課 総括補佐 二目 真次 氏

- 第2回(10月21日) 出席者21名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
講演 「DXの実践による経営改革」  
講師 早稲田大学大学院 早稲田大学ビジネススクール教授 入山 章栄 氏

#### (付記)

- 正副委員長会議(5月28日) 出席者5名 於：本所  
〃 (9月9日) 出席者5名 於：本所  
〃 (11月29日) 出席者5名 於：ANAクラウンプラザホテル京都  
〃 (12月24日) 出席者5名 於：本所

## ○令和4年度税制改正等に関するアンケート調査の実施

令和4年度税制改正に対する提言・要望活動の基礎資料とするため、本所会員約70社（中小企業活性化委員）に対しアンケートを実施。意見集約の上、日本商工会議所へ提出した。

## ○最低賃金引き上げの影響及び中小企業の賃金・雇用に関する調査の実施

最低賃金引き上げによる経営の影響を把握し、商工会議所の要望活動に活かすべく、本所会員20社（中小企業活性化委員の内、調査依頼先の条件に合致する企業）に対し、アンケート調査を実施。意見集約の上、日本商工会議所へ提出した。

## ○関係機関・事業への参画及び協力

- ・京都信用保証協会（理事）
- ・京都市公契約審査委員会（委員）
- ・京都市地域企業未来力会議（顧問）
- ・日本商工会議所 税制専門委員会（委員）

**6-5-2. 産業政策委員会**

第4回（6月24日） 出席者 31名 於：京都ブライトンホテル「英の間」

- 議案 （1）副委員長の選任について  
 （2）「京都経済人会議」について

講演 「実業家・渋沢栄一 青年期の謎に迫る」

講師：幕末維新ミュージアム・霊山歴史館 学芸課長 木村 武仁 氏

第5回（3月24日） 出席者 25名 於：本所 会議室7-AB

- 議案 （1）令和3年度の委員会活動について  
 （2）第14回 京都経済人会議について

**6-5-3. 都市整備委員会**

## ○委員会

第3回（7月6日） 出席者40名 於：本所

- 議案（1）副委員長の選任について  
 本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）

説明 「都市計画マスタープランの見直しによる『持続可能な都市構造』の実現」

説明者 京都市都市計画局 都市企画部 都市計画関東部長 平井 忠之 氏

## ○京都南部創造文化講演会 ※らくなん進都整備推進協議会との共催

（3月10日）出席者 会場44名、同時配信12名、後日配信25名 於：THE THOUSAND KYOTO 「花鳥」

開会挨拶 中西 たえ子（都市整備委員会副委員長・らくなん進都整備推進協議会代表幹事）

## 第1部 基調講演

テーマ：「京都の文化風土が支える伝統と先進のものづくり技術」

講師：西本 清一 氏（(地独)京都市産業技術研究所 理事長／(公財)京都高度技術研究所 理事長／京都大学 名誉教授）

## 第2部 鼎談

テーマ：「伝統と新技術を融合させた新たな価値の創造について」

講師：西本 清一 氏（(地独)京都市産業技術研究所 理事長／(公財)京都高度技術研究所 理事長／京都大学 名誉教授）、増田 徳兵衛 氏（(株)増田徳兵衛商店 代表取締役社長／伏見酒造組合 理事長）、竹内 弘一 氏（キャスター・ジャーナリスト／本所 企画広報アドバイザー／(地独)京都市産業技術研究所 アドバイザー）

閉会挨拶 鈴木 章一郎 氏（京都市副市長・らくなん進都整備推進協議会代表幹事）

○関連団体への参画

嵐山交通対策研究会，東山交通対策研究会，「歩くまち・京都」推進会議，「歩くまち・京都」総合交通戦略審議会，京都市都市緑化審議会，京町家まちづくりファンド委員会，関西文化学術研究都市推進機構

○らくなん進都整備推進協議会

京都市が平成10年に発表した「高度集積地区整備ガイドプラン」に基づき，住民，企業，行政が協働して地区の将来ビジョンを検討・共有し，それぞれが主体的にその実現に向けた課題解決に取り組んでいくための組織として平成12年3月に設立。（会員数：55社・団体）

- ・総会（書面審議）
- ・幹事会（4月22日）（7月20日）（10月19日）（2月1日） 於：京都市成長産業創造センター
- ・産業集積委員会（7月20日）（10月19日）（2月1日） 於：京都市成長産業創造センター
- ・都市環境委員会（7月20日）（10月19日）（2月1日） 於：京都市成長産業創造センター
- ・東高瀬川の清掃（10月16日） 於：東高瀬川河川敷
- ・てくてくらくなん進都ウォーキング（3月5日） 於：京阪中書島～地下鉄竹田車庫
- ・京都南部創造文化講演会（3月10日） 於：THE THOUSAND KYOTO

#### 6-5-4. 選挙制度・会員強化委員会

第6回（8月20日） 出席者19名 於：本所

- 協議事項（1）令和4年度 役員議員選挙・選任にかかるスケジュール  
 （2）1号議員選挙システム（委任・投票）のシミュレーション  
 （3）選挙広報について

（付記）

- 議員選挙・選任に関する説明会（役員・議員企業向け）  
 （1月26日・27日） 出席者：26日 55社，27日 46社 於：本所  
 内 容（1）令和4年度 議員選挙・選任について  
 （2）1号議員選挙について（代理投票（委任）のシステム操作）

#### 6-5-5. 工芸産業振興特別委員会

○正副委員長会議

- 第3回（3月29日） 出席者6名 於：ウェスティン都ホテル京都  
 議 案（1）今期（令和元年11月～令和4年10月期）の取り組み内容について  
 （2）今期の今後の取り組みについて

○工房訪問ツアー

- 第2回（4月19日） 参加者51名 於：本所，同時配信，後日配信  
 内 容 京提灯のトークインタビュー，実演，体験等  
 講 師 株式会社小嶋商店 代表取締役 小嶋 俊 氏

- 第3回（7月30日） 参加者60名 於：本所，同時配信，後日配信  
 内 容 京漆のトークインタビュー，実演，体験等  
 講 師 株式会社堤浅吉漆店 専務取締役 堤 卓也 氏  
 Terminal81 Film 宮下 直樹 氏

第4回（11月24日） 参加者57名 於：本所，後日配信  
 内 容 真田紐のトークインタビュー，実演，体験等  
 講 師 真田紐師 江南 和田 伊三男 氏

第5回（3月11日） 参加者45名 於：本所，後日配信  
 内 容 京指物のトークインタビュー，実演，体験等  
 講 師 函七工房 清水 隆司 氏

京都商工会議所YouTubeチャンネルにて，第2回～第5回の工房訪問ツアーのダイジェスト映像を公開。全シリーズの総再生回数は900回にのぼる。

### 6-5-6. 国際経済・交流特別委員会

第3回（5月10日） 出席者 18名 於：本所  
 議 案 （1）ドバイ万博の状況について  
 （2）ドバイミッションの視察等について

第4回（8月23日） 出席者 28名 於：本所  
 議 案 （1）ドバイミッションの派遣について  
 講 演 「ドバイ万博と日本」  
 講 師 （有）永山祐子建築設計 一級建築士 永山 祐子 氏

第5回（10月11日） 出席者 30名 於：本所  
 議 案 （1）会頭ミッションについて  
 講 演 「万博とその社会的意義」  
 講 師 大阪府立大学研究推進機構 特別教授 橋爪 紳也 氏

※会頭ミッション（派遣先：アラブ首長国連邦）の派遣は，新型コロナウイルスの感染拡大により中止。

### 6-5-7. ファッション産業振興特別委員会

第3回（6月2日） 出席者：12名 於：本所  
 <講演>テーマ 「女性向け洋服レンタルBrista（ブリスタ）とコロナ禍でのビジネス」  
 講 師 株式会社brista 代表取締役社長 高橋 瑞季 氏

### 6-5-8. 観光産業特別委員会

第3回（7月6日）出席者39名 於：本所  
 講 演：「京都市観光振興計画2025について」  
 講 師：京都市産業観光局 観光MICE推進室 観光戦略担当部長 北川 健司 氏  
 意見交換

### 6-5-9. 環境・エネルギー特別委員会

○委員会

第3回（書面開催）

- 議 案 （1） 副委員長の選任について  
 本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）
- 議 案 （2） 「京商・環境アクションプラン」（仮称）の策定について

第4回（7月13日） 出席者15名 於：本所

議案 「京商・環境アクションプラン」（案）について

報告 「小学生への環境学習事業」の実施について

説明 （1） テーマ「京都府環境基本計画について」

説明 京都府府民環境部地球温暖化対策課 課長 島田 和幸 氏

説明 （2） テーマ「京都市の地球温暖化対策について」

説明 京都市環境政策局地球温暖化対策室地球温暖化対策課 課長 中川 慶太 氏

#### ○京商ECOサロンの開催

環境問題やエネルギー対策に取り組む中小企業、環境ビジネスに関心のある中小企業を支援するため、環境・エネルギーに関する最新の情報や先進事例の紹介、意識啓発を目的にセミナーを開催した。

第1回（ハイブリッド）（1月20日）受講者40名 於：本所

「エネルギー・CO2排出量の“見える化”からはじめよう～カーボンニュートラルを成長の機会に～」

（1）環境対策の必要性について～「京商・環境アクションプラン」～

説明：京都商工会議所産業振興部京都創生課

（2）温室効果ガス削減に向けた取り組みについて～省エネ・節電・EMS診断事業～

説明：一般社団法人京都知恵産業創造の森スマート社会推進部 担当部長 小西 葉子 氏

（3）エネルギーの見える化でわかった、設備・運用の改善例

説明：NPO法人京都シニアベンチャークラブ連合会 山 和孝 氏

第2回（オンライン）（2月7日～3月25日）※京都市との共催

「環境マネジメントセミナー

～脱炭素化に向けた動きが加速！ KESを活用して新しい企業価値を創造しよう～

（1）導入編：「なぜKESに取り組むのか～持続可能な社会に向けた環境意識の高まりとその対応に向けて～」

① 「EMS及びKESについて」

講演：特定非営利活動法人KES環境機構 専務理事 長畑 和典 氏

② 「KES取得事業者の取組事例紹介」

講演：京都信用保証協会 理事長 山内 修一 氏

③ 「近年の社会情勢に対応するKES活用方法について」

講演：特定非営利活動法人KES環境機構 専務理事 長畑 和典 氏

（2）活用編：「脱炭素化時代に役立つKES～2050年温室効果ガス正味ゼロに向けた事業戦略への活用～」

① 「KES活用事例紹介1」

講演：宮本電気工事株式会社 代表取締役社長 宮本 眞奈美 氏

② 「KES活用事例紹介2」

講演：株式会社FUKUDA 代表取締役社長 福田 喜之 氏

③ 「京都市地球温暖化対策条例 準特定事業者のエネルギー消費量等報告書制度での報告に向けて」

講演：京都市環境政策局地球温暖化対策室脱炭素ビジネス推進係長 北村 隆幸 氏

④ 「カーボン・クレジット制度やカーボン・オフセットについて」

講演：J-クレジット制度事務局

○メールマガジン「京商ECOサロン通信」の発行（計12回配信，登録件数488件）

環境関連の支援施策やイベント情報など，企業の環境対策や環境ビジネスに役立つ最新の情報を発信した。

## ○行政施策との連携

京都市地球温暖化対策推進委員会（京都市環境政策局地球温暖化対策室）

## （1）設置目的

地球温暖化対策に係る技術水準の向上及び社会経済情勢の変化を踏まえ、地球温暖化対策条例の見直しや新地球温暖化対策計画の策定に反映させるため、低炭素社会の実現に向けた中長期的な目標や課題解決に向けた取組など、今後の対策の提案を行う。

## （2）委員：小畑英明委員長

## （3）今年度開催状況（1回） 9月6日

## ○小学生への環境学習事業

目 的：京都企業の優れた環境技術や積極的な環境取り組み、また製品開発や地域貢献活動等の企業活動を小学生に紹介することにより、子ども達の創造性や知的好奇心、「科学する心」を養い、環境問題への意識付けを行うとともに、キャリア教育の観点から地元企業への関心を深める機会を提供する。

概 要：企業の環境担当者、製品開発に携わる技術者、研究者等が講師となり、京都市立小学校を訪問して、主に中高学年の児童を対象に出前授業を行う。

実 施：24企業・団体が30テーマを設定し、67小学校（96授業、児童4,642名）で授業を実施（別表参照）

## ○関係者懇談会（3月15日） 出席者 33名 於：からすま京都ホテル

表彰式 永年参画・協力事業所への感謝状贈呈式（20年）

- ・大阪ガス株式会社
- ・京セラ株式会社
- ・株式会社堀場製作所

議 案 ・2021年度事業の実施報告および2022年度事業の実施について  
・本年度の講評、来年度実施に向けて

## 6. 会議

## 6-5. 委員会

&lt;別 表&gt;

敬称略・社名 50 音順

企業・団体名	事業内容	実施校数	企業・団体名	事業内容	実施校数
(株)インダ	はかる の世界から環境を考えよう	1校	三洋化成工業(株)	環境に配慮した、身の回りで活躍する化学の力	2校
植彌加藤造園(株)	虫の目で自然を調べよう	1校	(株)島津製作所	生物の多様性	4校
	庭師さんと調べよう、校内の樹木	1校		ごみとリサイクルの話	3校
大阪ガス(株)	食に関連する一連の行動から環境を学ぶ「エコ・クッキング」【調理実習あり】	3校	第一工業製薬(株)	私たちの生活に身近な化学	2校
	やったらできるやん！地球にやさしく！「くらし見直し隊」	6校	ニチコン(株)	つくって ためて つかってみよう ～電気の利用～ (発電、蓄電、コンデンサのはたらき)	1校
	「ものの燃え方」観察実験プログラム～燃焼のふしぎ～	2校	N I S S H A(株)	私たちのエコチャレンジ+タッチパネルのひみつ	1校
	「考える防災教室」(その時、あなたを守る、あなたになろう)	3校	日新電機(株)	下水処理とエネルギー	1校
オムロン(株)	SDGsについて私たちのできること	2校	日本電産(株)	モーターと地球環境～わたしたちができること～	12校
(株)川島織物セルコン	おりものや糸のエコについて考えてみよう	3校	花豊造園(株)	人と自然の共生～樹木の役割と私たちの生活～	2校
関西電力送配電(株)京都支社	電気エネルギーと環境	8校	(株)堀場製作所	「はかる」と「わかる」～地球環境や快適な暮らしを支える「はかる」技術～	4校
			三菱自動車工業(株)京都製作所	環境と自動車の関わり	5校
京セラ(株)	太陽光発電と蓄電池で地球を守ろう	6校	(株)村田製作所	“見つけよう！！自分の夢を” ～ムラタセイサク君の開発講話と実演～	9校
(株)京都環境保全公社	ごみって何？ ごみは生まれ変わる！！	5校			
京都木材協同組合	木材の活用で変化する環境と見える未来社会	1校		電気エネルギーを考えよう	2校
月桂冠(株)	「はっこう」で食べ物をおいしくする	1校	(株)LIXIL 京滋支店	水のことをもっと良く知ろう	2校
佐川急便(株)	環境にやさしい荷物の運び方	1校	ローム(株)	電気の上手な使い方～回路を使って考えよう～	2校

**6-5-10. スポーツ振興特別委員会**

第2回（4月14日） 出席者12名 於：本所

## (1) 報告

- ①京阪神三商工会議所連携事業「スポーツハブKANSAI」について
- ②「ワールドマスターズゲームズ2021KANSAI」について

## (2) 講演

テーマ 「第100回全国高校ラグビー大会準優勝に導いた指導の方針と実践」

講師 京都成章高等学校男子ラグビーフットボール部監督 湯浅 泰正 氏

第3回（2月3日） 出席者40名（役員・議員含む） 於：からすま京都ホテル

イントロダクション 株式会社京都パープルサンガ 代表取締役社長 伊藤 雅章 氏

## 第一部 講演

テーマ 「感動するチームづくり」

講師 京都サンガF.C. 監督 曹 貴裁 氏

## 第二部 対談

京都サンガF.C. 監督 曹 貴裁 氏×京都サンガF.C. ブランドアンバサダー 安藤 淳 氏

## (付 記)

○サンガスタジアム見学ツアー&ホームゲーム観戦デー

(11月3日) 参加者53名（内未就学3名） 於：サンガスタジアム by KYOCERA

(1) 見学 説明者 株式会社京都パープルサンガ 取締役営業本部長 松永 健司 氏

(2) 観戦 京都サンガF.C. 対 大宮アルディージャ

○京都パープルサンガホームゲーム年間観戦チケットの案内

会員企業に対し、京都サンガF.C. 2022年シーズンチケットの事前購入を案内した。

○京都パープルサンガ後援会

アワードパーティー2021（12月12日） 於：ウェスティン都ホテル京都 ※中止

総会・講演会（2月7日） 於：ANAクラウンプラザホテル京都

理事会（毎月1回）

○京都ハンナリーズ

アワードパーティー2020-2021（5月7日） 於：ハイアットリージェンシー京都 ※中止

**6-5-11. 京都ブランド推進特別委員会**

○委員会

第4回（6月7日） 出席者23名 於：本所

協議・報告事項 (1) 京都創造者大賞2021事前審査について

(2) 京都創造者大賞2021授賞式・記念講演について

第5回（10月19日） 出席者19名 於：本所

協議・報告事項 (1) 京都創造者大賞感謝のつどい（案）について

(2) 新たな京都ブランド事業（案）について

(3) 令和3年度京都ブランド海外展開助成金採択結果について

○付記

新たな京都ブランド事業「京都未来創造賞（仮称）」意見交換会

目的 新たな京都ブランド発信事業を検討するにあたり、有識者を交えて検討し、素案作りの参考とした。



第1回（2月14日） 出席者6名 於：本所

協議事項 ・賞の趣旨・制度概要  
・選考方法・体制

第2回（2月24日） 出席者6名 於：The Terrace of Kyoto

協議事項 ・賞の制度概要  
・受賞者イメージ  
・京都ブランドについて

出席者

中西 真也（本所 京都ブランド推進特別委員会 副委員長，株式会社リーフ・パブリケーションズ 取締役会長），藤井 健志（本所 京都ブランド推進特別委員会 委員，株式会社藤井大丸 代表取締役社長），中馬 一登（株式会社MIYACO 代表取締役），仲田 匡志（株式会社MIYACO），木本 赤沙（朝日放送「LIFE～夢のカタチ～」プロデューサー，株式会社ダブル・ダブル 代表取締役），木村 元紀（京都市 都市ブランディングアドバイザー，株式会社博報堂 クリエイティブディレクター）

### 6-5-12. 科学技術振興・新産業創造特別委員会

○正副委員長会議

（8月2日） 出席者5名 於：本所

協議事項 （1）今年度の委員会活動について

○新産業創造セミナー（12月2日） 出席者 58名 於：からすま京都ホテル

テーマ 「ダチョウが人類を救う・感染症予防の可能性を探る」

<第1部>講演 京都府立大学 学長 塚本 康浩 氏

<第2部>対談 塚本 康浩 氏 × 辻 理 氏

（サムコ株式会社 代表取締役会長兼CEO・本委員会 委員長）

○京都工芸繊維大学 サムコ辻理寄付講座「先端材料科学」特別受入学生の推薦

令和4年度開講の本講座の特別受入学生として，本所会員企業3社，4名について推薦した。

○京都府立大学との包括連携協定締結

①三大学教養教育共同化科目「京都の経済」（11月15日）

講 師：オムロン株式会社 取締役会長 立石 文雄 氏

受講者：京都府立大学，京都府立医科大学，京都工芸繊維大学の学生 1回生中心120名

講義方式：非対面授業（オンライン）進行役：京都府立大学 客員教授 小沢 修司 氏

②企業経営者と大学生による意見交換会（3月2日）

出席者：<京都商工会議所>

イオンモール株式会社 イオンモールKYOTOゼネラルマネージャー 沖坂 徹也 氏

イオンリテール株式会社 イオン京都西店 店長 辰巳 聡 氏

イオンリテール株式会社 近畿カンパニー 人事総務部 総務・環境社会貢献 広崎 理久 氏

株式会社One Taste/株式会社DESIGN WORKS ANCIENTS 代表取締役 小林 裕介 氏

本所 専務理事 児島 宏尚 氏

<京都府立大学>

京都府立大学 副学長・京都地域未来創造センター長 川勝 健志 氏

京都府立大学院 生命環境科学研究科環境科学専攻 教授 山川 肇 氏

京都府立大学院 生命環境科学研究科 山川研究室 修士1年生 那波 夏美 氏

京都府立大学 生命環境学部 山川研究室 4回生 佐々木 相馬 氏

テーマ：「シェアリング容器に対する消費者の評価-リユース可能なテイクアウト容器の普及に向けて-」

「日本の小売店における生鮮食品以外の量り売り・裸売りの実態-容器包装廃棄物削減のための

取り組みに注目して-」

「飲料のパッケージフリー販売の課題と可能性-容器包装廃棄物削減に向けて-」

#### ○関係機関・事業への参画及び協力

(一社)京都知恵産業創造の森 産学公連携推進部, 京都ビジネス交流フェア (事業主体: 公益財団法人京都産業21), ITコンソーシアム京都 (事業主体: 京都府, 京都市), 技術顕彰委員会 (事業主体: 公益財団法人京都産業21), 関西健康・医療創生会議 (事務局: 関西広域連合), 次世代医療システム産業化フォーラム (事務局: 大阪商工会議所), 京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会 (事務局: 大阪商工会議所), バイオコミュニティ関西 (事務局: NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議)

### 6-5-13. 産業人材育成特別委員会

第2回 (12月9日) 出席者10名 於: ホテルグランヴィア京都

- 議案 (1) 京商ビジネススクールの実績報告  
 (2) 今後の委員会運営について  
 (3) その他

(付記)

#### ○正副委員長会議

第2回 (7月16日) 出席者6名 於: 本所

- 議案 (1) 京商ビジネススクールの実績報告について  
 (2) 第17回 京商イブニング・セミナーについて  
 (3) 今後の委員会運営について  
 (4) その他

#### ○京商イブニング・セミナー

経営者・役員・社員を対象に旬なテーマでセミナーを実施した。

第17回 (12月9日) 参加者50名 於: ホテルグランヴィア京都

テーマ 産婦人科医からみる女性活躍

講師 産婦人科医・タレント 丸田 佳奈 氏

### 6-5-14. 文化振興特別委員会

第5回 (9月22日) 出席者 19名 於: 本所

- 議案 (1) 副委員長の選任について  
 (2) 文化庁の京都移転について

講演 「これからの京都の文化×産業戦略 ～職人文化, デザイン, ストーリーを軸に～」

講師: 元パリ日本文化会館 館長 竹内 佐和子 氏

第6回 (1月13日) 出席者 15名 於: 本所

- 議案 (1) 新・文化庁への支援について

(付 記)

○正副委員長会議

(6月4日) 出席者 5名 於：本所  
議 件 (1) 新・文化庁への支援策(案)について

### 6-5-15. ダイバーシティ推進特別委員会

○委員会

第4回(3月24日) 出席者12名 於：本所

内 容 (1) 講演会

講 演 テーマ「三洋化成のDEI推進」

講 師 三洋化成工業株式会社 ダイバーシティ推進部長 吉住 恵美 氏

(2) 2022年度事業案について

### 6-5-16. 人権文化特別委員会

○委員会

(7月16日) 出席者7名 於：本所

協議事項 啓発事業について

(11月19日) 出席者7名 於：本所

協議事項 啓発事業について

### 6-5-17. 創立140周年記念事業特別委員会

第1回(7月9日) 出席者 27名 於：本所

議 案 (1) 副委員長の選任について  
(2) 創立140周年記念事業について

第2回(10月18日) 出席者 25名 於：本所

議 案 (1) 副委員長の担当と小委員会委員編成について  
(2) 創立140周年記念事業計画(案)について  
(3) バーチャルトラベルプラットフォーム「SKY WHALE」事業について

第3回(3月15日) 出席者 28名 於：本所

議 案 (1) 記念式典について  
(2) 交流会・記念事業について  
(3) 記念誌について

(付 記)

○正副委員長会議

(9月21日) 出席者 5名 於：本所

議 案 (1) 創立140周年記念事業の内容・進め方について  
(2) 副委員長のご担当について

説 明 バーチャルトラベルプラットフォーム「SKY WHALE」事業について

(1月18日) 出席者 3名 於：本所

議 案 (1) 創立140周年記念事業について

○小委員会

- (12月16日) (2月4日) 記念式典小委員会
- (12月21日) (2月4日) 記念事業小委員会
- (12月24日) (2月14日) 記念誌小委員会

**6-5-17. 人権文化特別委員会**

○委員会

- (7月16日) 出席者7名 於：本所  
協議事項 啓発事業について
- (11月19日) 出席者7名 於：本所  
協議事項 啓発事業について

**6-6. 正副会頭会議**

(4月27日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

(5月25日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

(6月22日) 於：京都東急ホテル

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
(2) 「大阪・関西万博」京都支援協議会に関する件
- 2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(7月27日) 於：ウェスティン都ホテル京都

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項
- 2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(9月28日) 於：京都ブライトンホテル

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
(2) 京都市における行財政改革計画(2001-2025)に関する件
- 2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(10月26日) 於：ホテルグランヴィア京都

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項
- 2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(11月22日) 於：本所

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
(2) 令和4年度本所正副会頭会議・常議員会・議員総会開催日程に関する件  
(3) 「大阪・関西万博」京都支援協議会に関する件
- 2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(12月7日) 於：HOTEL THE MITSUI KYOTO

- 1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項

2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(1月22日) 於：京都 東急ホテル

1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
(2) 万博協議会の状況報告  
2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(2月22日) 於：ANAクラウンプラザホテル京都

1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
(2) 令和4年度本所予算編成に関する件  
2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

(3月22日) 於：リーガロイヤルホテル京都

1. 協議事項 (1) 常議員会議案事項  
2. 報告事項 (1) 常議員会報告事項

#### ○正副会頭会社スタッフ会議

(7月9日) 出席者 10名 於：本所

- 協議事項 (1) 令和2年度本所事業報告案・決算案について  
(2) 正副会頭の今後のスケジュールについて

(3月10日) 出席者 8名 於：本所

- 協議事項 (1) 令和4年度事業計画・予算編成について  
(2) 正副会頭の今後のスケジュールについて

## 6-7. その他会議

### 6-7-1. 京都・大津・奈良三商工会議所懇談会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。

### 6-7-2. 京都経済対策トップ会議

#### ○第3回京都経済対策トップ会議

10月25日 於：京都経済センター

出席者 (京都市)門川市長, 岡田副市長, 鈴木副市長, 吉田副市長, 北村産業観光局長,  
下間総合企画局長

(経済団体)塚本会頭(京都商工会議所), 小畑会長(一般社団法人京都経営者協会), 内田代表幹事  
(一般社団法人京都経済同友会), 中本会長(公益社団法人京都工業会), 阪口会長(京都府中小企業団体中央会), 沖田会長(京都府商工会連合会), 田中会長(公益社団法人京都府観光連盟, 公益社団法人京都市観光協会)

#### ○京都市長と経済4団体との経済問題懇談会

11月15日 於：京都ホテルオークラ

出席者 (京都市)門川市長, 岡田副市長, 鈴木副市長, 吉田副市長, 北村産業観光局長,  
下間総合企画局長

(経済団体)塚本会頭(京都商工会議所), 小畑会長(一般社団法人京都経営者協会), 村田・内田両

代表幹事(一般社団法人京都経済同友会), 中本会長(公益社団法人京都工業会)

### 6-7-3. 関西経済連合会と京都経済界との懇談会

○関西経済連合会と京都経済界との懇談会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。

### 6-7-4. 令和4年新春年賀交歓会

(主催: 本所, (一社) 京都経営者協会, (一社) 京都経済同友会, (公社) 京都工業会)

日 時 1月5日 11:00~11:45

場 所 国立京都国際会館

開催方法 ハイブリッド

出席者 本所役員・議員, 会員, 知事, 市長, 関係官庁, 学識経験者, 報道機関および経済団体等約400名

再生回数 約467回

### 6-7-5. 国・政府要人等との懇談会

○二之湯国土強靱化担当大臣との車座対話 (11月20日)

於: 花園会館 出席者 6人 (本所より岡野監事が出席)

○日本銀行 中川審議委員との金融経済懇談会 (3月3日)

於: ホテルオークラ京都 出席者 13人 (本所より塚本会頭が出席)

○関西経済界と関西広域連合との意見交換会 (1月28日)

於: 大阪府立国際会議場 出席者 23人 (本所より田中副会頭が出席)

## 7. 事業

### 7-1. 要望

#### 7-1-1. 京都府・京都市の令和4年度予算に関する要望

10月4日 本所会頭名で京都市長に要望（岡田副市長，北村産業観光局長に要望書提出）

10月7日 本所会頭名で京都府知事に要望（山下副知事，鈴木商工労働観光部長に要望書提出）

< 第19回常議員会承認（9月28日） >

京都府(京都市)におかれましては，日頃から府民生活の向上と府内産業の振興に尽力されるとともに，本所事業にご指導・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて，昨年，世界規模で拡大した新型コロナウイルス感染症は，国内外に多大な影響を及ぼし，京都においても，多くの企業が事業の停滞を余儀なくされました。とりわけ，観光・飲食産業は外出自粛等の活動制限の長期化により，経営状況は悪化を続けております。その後，ワクチン接種の動きが本格化し，社会経済の正常化に向けた動きも活発化しつつあるものの，変異ウイルスの拡大等により，先行きが見通せない状況が続いています。

このような状況において，京都府内(京都市内)の倒産や廃業，雇用調整の増加を防ぐために，観光・飲食関連事業者をはじめとする中小企業に向けた支援を継続するとともに，コロナ禍をきっかけとする社会変化に対応し，新たな成長をつなげようとする京都企業の取組を後押ししていくことが不可欠となります。

また，ワクチン接種証明書の活用による経済活動を力強く促す「攻めの感染対策」や観光・飲食産業の回復局面を見据えた「需要喚起策」は，コロナ禍からの出口戦略の一環としても重要な取組として位置づけられます。

さらに，人口減少をはじめとする社会課題に加え，コロナ禍をきっかけとしたデジタル化の急速な進展など，社会変化を的確にとらえた上で，スタートアップ・エコシステム形成をはじめ，文化庁の移転や大阪・関西万博を通じた地域活性化など，京都のこれからの発展に向けた取組を継続することが重要となります。そうした動きと合わせ，京都産業の担い手となる多様な人材の育成や産学連携による新たな価値の創造など，知恵を活かしたイノベーションを推進していくべきであります。

京都府(京都市)におかれましては，本所事業や京都経済センターの運営に対して支援いただくとともに，京都市(京都府)や関係機関との緊密な連携のもとで，中小企業の振興をはじめ，コロナ禍を経験した社会に適応する産業振興やまちづくり，多様な人材の活躍促進等の施策を推進していただきますようお願い申し上げます。

本所は京都府(京都市)の令和4年度の予算の編成に向けまして，以下の項目を要望いたします。

< 重要項目 >

#### 1. 新たな成長や経営力の強化に挑戦する中小企業への支援(新規)

新型コロナウイルス感染症の影響によって，京都企業は深刻な経営状況に陥っている。とりわけ，経営体力の弱い中小・小規模企業では，事態の長期化による廃業や倒産の増加が懸念されることから，万全の経営支援体制のもとで，事業継続と雇用維持に向けた支援を強化することが求められる。

また，今後は，感染拡大防止と経済活動を両立しつつ，ポストコロナに向けて中小・小規模企業が将来に希望が持てるよう，生産性向上や新たな価値創造など，多様な成長戦略の実現に向けた活動を強力に後押ししていくことが重要となる。

##### 1-①. 資金繰り支援の強化

○新型コロナウイルス感染症対応資金などの資金繰り支援策を活用している企業では，売上が回復しない中で，今後，据置措置の終了によって本格的な返済がスタートし，資金繰りのさらなる悪化に直面する恐れがある。については，借入金の実質無利子・据置期間の延長を講じるとともに，業況回復を図ろうとする事業者に対しては，リスク(返済条件変更)中においても，業態転換を含めた本業支援や事業性評価に基づく追加融資などの柔軟な対応について，金融機関に要請されたい。

##### 1-②. 事業継続や雇用維持への支援強化

○休業要請に協力する事業者への円滑な協力金の支給に加えて，事業継続や生産性向上，販路開拓等に取り組む事業者に対する補助金等による支援を強化されたい。

- 多くの企業が雇用調整助成金の特例措置を活用していることを踏まえて、従業員の雇用維持やスキルアップに取り組む中小企業への助成金の上乗せなど、雇用の維持・安定に向けた支援を強化されたい。
- 中小企業の生産性向上を先導するデジタル活用人材の育成に向けて、体系的な専門知識やデジタル技術導入に係る実践的なノウハウを身につけるための支援策を講じられたい。
- コロナ禍にあって、マスクや消毒液をはじめ、アクリルパネルやCO2センサーの導入費用、従業員等のPCR検査費用などの経費が、中小企業の利益を圧迫している。こうした費用を賄いつつ、利益を確保できるようになるまで、引き続き中小企業に対する感染対策の支援を講じられたい。
- コロナ禍の長期化による廃業の増加を防止するためには、事業承継や事業引継ぎへの万全の準備が不可欠であり、中小企業に対して対策の必要性を啓発するとともに、京都府事業承継・引継ぎ支援センターによる事業承継計画の作成支援や後継者人材の育成、第三者へのM&A支援等の施策普及と利用促進に連携して取り組まれたい。

### 1-③. 経営支援体制の強化・支援策の充実

- (京都府向け)生産性向上やIT活用に関する支援など、経営支援員に求められる役割は高度化し、かつ業務量は目に見えて増加していることから、経営支援員の増員や人件費単価の引き上げ、事務費の増額など支援体制を強化するための予算の拡充を図られたい。
- (京都府向け)市内4つのビジネスサポートデスクは、地域の事業者にとって不可欠な経営相談・支援の拠点であり、感染症対策を強化しつつ、ポストコロナを見据えた機能の強化や効果的な配置を検討する必要がある。とりわけ、本部のバックアップ機能等を担う洛西ビジネスサポートデスクは、現地に設置後十年以上が経過し、狭隘な執務・相談スペースや建物設備の老朽化等の課題を抱えていることから、機能強化のモデルとして最優先で移転・再整備を検討することとしている。ついては、洛西ビジネスサポートデスクの経営相談窓口における対人距離の確保や換気対策等の強化と併せて、オンライン経営相談や中小企業のデジタル化、IT化支援等の拠点とするために、最適な建物施設への移転や支援機能の強化等に対する予算措置を図られたい。
- (京都府向け)昨年来、コロナ対応施策による補助金等の申請支援が本所に集中しており、本所経営支援員だけで対応ができず、相談窓口強化のため、土業の起用を行っている。今後、コロナ禍を乗り越え、新たな成長を実現するための様々な補助金等が実施される中で、その申請支援に対応すべく相談窓口強化のための予算措置を図られたい。
- (京都府向け)企業のコロナ対策をはじめ、生産性向上やIT活用に関する支援など、経営支援員に求められる役割は高度化していることから、効果的な支援事例・ノウハウの共有や、外部専門家等によるアドバイス等により、経営支援員の資質向上を図るための予算措置を講じられたい。
- (京都府向け)経営支援活動の一環として、伴走支援に活用できるステップアップ事業補助金等の充実を図られたい。
- (京都府向け)中小企業応援隊としての経営支援業務が、本所をはじめ一部機関に集中するなどの課題に対し、業務の分散化や人員体制等の実情に合った適正な予算配分に取り組むなど、持続可能な経営支援体制への転換に取り組まれたい。
- (京都市向け)企業のコロナ対策をはじめ、生産性向上やIT活用に関する支援など、経営支援員に求められる役割は高度化し、かつ業務量は目に見えて増加していることから、恒常化を含めた経営支援員の増員継続とともに、人件費単価の引き上げや事務費の増額など支援体制を強化するための予算の拡充を図られたい。
- (京都市向け)ウィズコロナ社会に対応した経営支援、伴走支援を継続・強化するために、経営支援や相談窓口体制強化のための財源を確保されたい。また、オンライン経営相談等の実施に必要なITツールやITシステムの導入・運用管理費用等に対する予算措置を図られたい。
- (京都市向け)企業のコロナ対策をはじめ、生産性向上やIT活用に関する支援など、経営支援員に求められる役割は高度化していることから、効果的な支援事例・ノウハウの共有や、外部専門家等によるアドバイス等により、経営支援員の資質向上を図るための予算措置を講じられたい。
- (京都市向け)多種多様な事業承継課題に対応するための専門家派遣制度の構築や、専門相談窓口の設置、業界団体や事業所等を対象に事業承継対策の早期着手を促進するためのニーズの掘り起こしなど、事業承継支援の強化を図られたい。

## 2. 苦境が続く観光・飲食関連事業者に対する支援強化(一部新規)

新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中で、四度にわたる緊急事態宣言の発出等により、観光・飲食関連事業者はかつてない危機に直面している。感染症対策の徹底やアフターコロナにおける新たなビジネス展開について、個々の事業者の対応を加速させ、観光産業の回復期において京都がいち早く観光需要を取り込むための戦略的な支援が必要となる。

- 観光関連事業者が外国人観光客を安心安全に受け入れるために、科学的見地に基づいたマニュアルを国と連携の下で策定されるとともに、各事業者の速やかな実践に向けたサポート体制の整備に取り組まれたい。
- 観光・飲食関連事業者の事業活動におけるソーシャルディスタンス確保など、新しい生活様式への対応に向けて、IT化やキャッシュレス化等の取り組みが遅れている飲食店や小売店などに対する補助制度等の継続・充実を図られたい。
- 府民・市民に対し、周辺地域を旅行する「マイクロツーリズム」の提案を行い、地域の観光情報、地域の特産品、食の魅力などの情報を提供するとともに、周遊観光の定着に向けた事業を展開し、新しい観光スタイルの推進を図られたい。
- 修学旅行生をはじめとする観光客が安心して京都旅行を楽しめるよう、感染症のリスクを踏まえた病床のさらなる確保など、感染症や災害に備えた観光危機管理体制の強化とともに、安心・安全な観光都市・京都の魅力を国内外に向けての継続的な情報発信に努められたい。
- 観光DXの促進に向けて、IT技術を積極的に活用し、観光・文化の魅力の発信や新たなビジネスモデルの開発を行う事業者に対する支援を強化されたい。



- 感染症の影響を受ける事業者への協力金や税の減免などの支援制度については、公的に申請している情報を有効活用し、事業者適切かつ迅速に支援が行き届くよう、国との協力のもとで制度の再構築を検討されたい。
- 観光・飲食の需要回復局面を見越して、国の施策と相乗効果の見込める京都地域独自のクーポン発行などの需要喚起策を実施するための予算を確保されたい。その際、感染症対策を徹底する店舗等の積極的な活用についても併せて検討されたい。

### 3. “K-CAP” への支援など京都のスタートアップ・エコシステム形成に向けた施策の充実・強化(一部新規)

国の「スタートアップ・エコシステム拠点都市」に指定されており、京阪神地域が一体となって連携し、多くのベンチャーやスタートアップ企業を創出するための「エコシステム」の形成が必要である。

本所では、京都から新しい未来を創出する若手起業家や萌芽的ビジネス、地域発ベンチャー、スタートアップ等を集中的に支援すべく、「京都・知恵アントレプレナー支援プログラム(略称:K-CAP)」に取り組んでいる。引き続き、京都経済センターを拠点に、各機関・団体が強みを持ち寄り、企業に向けた普及啓発や起業家の発掘、さらなる成長に向けたアクセラレーション・プログラムやコミュニティづくりなどについて、一貫支援する体制整備が求められる。

- K-CAP(京都・知恵アントレプレナー支援プログラム)事業を京都府、京都市の関連施策と緊密に連携して実施できるよう支援・協力されたい。
- 京都における若手起業家の登竜門として、「京商イブニングピッチ」を最大限活用するなど、本プログラムを京都府・京都市の関連施策と緊密に連携して実施できるよう、支援・協力されたい。
- 産業人材育成の観点から、将来の京都経済を担う起業家の輩出に向けて、起業マインドの醸成や経営者としての資質向上、起業ノウハウ取得のために本所が実施するセミナーや交流会等を支援されたい。
- 若い感性やアイデア、行動力を活かした“京都ならではの”個性的で新しいビジネスモデルや社会課題解決に繋がる多様な起業の支援に必要な予算の確保を図られたい。
- 起業間もない数多くの企業が直面する人材面の課題に対処するため、必要な技術・ノウハウを有する人材の紹介や人件費も対象経費となる補助金の拡大などの支援施策を充実されたい。
- 京都経済センターを中心としたスタートアップ・エコシステムの形成はもとより、京阪神3都市による連携を進め、国からの具体的な支援について要請されたい。
- スタートアップ企業の支援ニーズや経営状況と関係機関の支援施策情報等を共有し、各々の企業ごとに必要な各関係機関の支援施策を的確かつタイムリーに紹介・実施できる仕組みを構築されたい。

### 4. 京都商工会議所創立140周年記念事業の開催支援(新規)

京都商工会議所は、令和4年10月9日に創立140周年を迎える。この節目において、目下、京都全体の活性化につながるキャンペーンや本所の事業や経営支援を活用して自社の成長を実現した事例の発信、京都の未来型ビジネスの実証的な取組を通じた新たな市場価値の創造・発信など、京都経済の再生と新たな成長へ向けた記念事業を計画中である。

- 本所140周年記念事業を京都経済の再生と新たな成長への契機として位置付け、記念事業の推進について支援されたい。

### 5. 中小企業向けワクチン接種の着実な推進とワクチン接種証明書の積極的な活用(新規)

京都府内および市内の事業者の大部分を占める中小企業は、千人以上という職域接種の要件を満たすことができず、大企業の従業員と比べ、ワクチン接種の面で、不利な状況にある。今後、ワクチンの追加接種の必要性が取り沙汰される中で、大企業に遅れることなく中小企業の経営者・従業員へのワクチン接種が行われることが重要となる。

また、地域の社会経済活動の安定と拡大に向けて、ワクチン接種証明書あるいは新型コロナウイルス陰性証明書を適切に活用していく仕組みづくりが求められる。

- 感染症予防の徹底のもとで、社会経済活動を拡大していくことが重要となる中、引き続きワクチンの迅速な接種を推進するとともに、職域接種の対応が難しい中小企業について、地域経済に果たす役割の重要性などを考慮し、優先的な接種を実施されたい。
- ワクチン接種証明書や新型コロナ陰性証明書の適切かつ積極的な活用により、国内ツアーやイベント等の参加促進につなげるなど、国との連携のもとで、地域の社会経済活動の正常化の動きを力強く後押しされたい。

## I. 今日を生き抜く力でともに明日をつくる

### 1. 新たな成長や経営力の強化に挑戦する中小企業への支援(新規)再掲

### 2. 知恵産業創造に意欲的な中小企業への支援の拡充(一部新規)

本所では、「知恵産業のまち・京都」の実現に向け、その源泉となる知恵ビジネス企業の創出・発展に取り組み、14年が経過した。オール京都の取り組みによる知恵の認証制度の取得件数が2千社を大きく超えるなど、次代の京都産業を担う中小企業が着実に広がりを見せている。

今後、地域の活力と雇用を生み出す多様な産業群が集積する「知恵産業の森」を形成するためには、地域に根差す知恵ビジネスの更なる創出はもとより、知恵の連携と協働をさらに拡大させることで、地域や業種等の既存の枠を越え、SDGsや「Society5.0」などの社会変化に対応する“新たな知恵ビジネス”を発掘・育成することが必要である。

- 知恵産業の創出拠点となる京都経済センターを活用し、スタートアップから成長・成熟期、事業承継に至る各ステージに応じた総合的な知恵の展開を支援されたい。特に、成長・成熟期にある企業を認定・表彰する知恵-1グランプリについては、認定企業に対する広報支援や補助金制度における優遇など、オール京都によるトータルサポートの更なる充実・強化を図られたい。
- 各社の知恵を活かし、新型コロナウイルス感染症に対応した新しいビジネスに挑む地域中小企業向けの補助制度については、内容を精査、拡充し、引き続き実施されたい。
- (京都府向け)知恵産業創造に向けた元気な成長企業に焦点をあて、京都版エコノミック・ガーデニングの手法によって継続性を持って育成・支援するとともに、知恵に基づいたビジネスを展開する事業者が、各々の成長ステージで活用できるきめ細やかな公的認定制度や補助制度などの支援施策を充実・強化されたい。
- (京都府向け)「京商フューチャーフォーラム」については、コロナ禍からの回復へ向けた中小企業の戦略を考えるうえで重要な発信の場となることから、同事業の継続開催への予算を確保されたい。
- (京都市向け)知恵産業創造に向けた元気な成長企業に焦点をあて、継続性を持って育成・支援するとともに、知恵に基づいたビジネスを展開する事業者が、各々の成長ステージで活用できるきめ細やかな補助制度や公的認定制度などの支援施策を充実・強化されたい。

### 3. 創業への機運醸成と創業後のフォロー支援

- 地域の雇用と経済を支える企業が数多く生まれ、その企業が着実な成長を遂げるよう、京都府・市の創業支援事業や地域の産業支援機関との連携のもとで推進されたい。
- 創業予備軍の起業意欲向上などの機運を醸成するとともに、創業後に着実に成長できるよう、支援の強化と予算の確保を図られたい。

### 4. 事業継続計画(BCP)策定支援など大規模災害等への対応促進(一部新規)

近年、各地で台風や豪雨などによる大規模災害が頻発している。こうした災害に対応するためには、各企業において日頃の十分な備えとともに、早期の事業再開、事業継続を行うためのBCPが必要となる。

また、今年度の新型コロナウイルス感染症についても大規模災害同様に企業にとってBCPの策定が必要である。

- 引き続き、本所事業との連携を通じた啓発支援や個別支援をはじめとする中小企業のBCP策定の促進と必要な支援の充実に取り組みたい。
- 自然災害が頻発する中、地域の中小企業と防災関連機関等による災害時の協力体制構築に向けて、関係者間の情報共有を促進するなど、中小企業の防災意識や地域社会の防災力を高める取組を推進されたい。

### 5. 新市場販路開拓支援の充実

厳しい企業間競争の中で、中小企業にとって新市場・販路開拓は極めて重要な課題である。本所では、新たな販路開拓に向けた商談の場となる事前マッチング型商談会のほか、京都インターナショナル・ギフト・ショーと連携したオール京都による知恵ビジネスの販路開拓支援事業「京都知恵産業フェア」を実施。また、マーケットインの商品開発から新規顧客の獲得まで一貫した支援を行う「あたらしきもの京都プロジェクト」など、流通の一大拠点である首都圏での販路開拓事業を展開している。

- 新たな需要に対応した商品・サービスの市場開拓の支援にあたっては、リアル開催される展示会等の出展支援のほか、オンライン商談やECサイト、クラウドファンディングの活用など、中小企業の多様な販路開拓の取組を後押しできるように、支援の充実を図られたい。

### 6. 海外ビジネスの支援強化

コロナ禍において、世界的な経済活動の停滞、また各国間の移動制限など、海外ビジネスにおける状況は一変している。オンラインによる展示会や商談会の開催が拡がり、企業の規模や立地、資金力などに関わらず、海外市場が身近になる中で、中小企業による海外市場参入のチャンスが拡大している。こうした好機を捉えて、海外販路を開拓しようとする中小企業を後押しするためには、新しい局面に対応した支援策が必要である。

- オール京都で設置した「京都海外ビジネスセンター」が、中小企業等の海外ビジネスのワンストップ支援の中核となるよう、窓口機能の充実と情報発信機能の更なる強化を図られたい。
- 本所が京都府、京都市、ファッション京都推進協議会等とともに実施してきた海外販路開拓事業で蓄積したネットワークやノウハウに基づき、引き続き中小企業の優れた商品・サービスの海外展開を支援するために、オンライン・ツールを活用するなど、社会変化に適した事業内容や手法を検討し、JETRO京都を含めたオール京都体制で実施できるよう支援されたい。

### 7. 小売商業・商店街への支援

深刻化する後継者問題や、消費税率の引上げによる消費マインドの落ち込み等により、小売商業・商店街を取り巻く環境は厳しい状況が続いているものの、コロナ禍によって、地域の日常生活を支える商店街の役割は再び見直されつつある。コロナ禍はもとよりアフターコロナを見据え、コミュニティの核となる商店街や小売店の地域への貢献度を高めるための支援を強化する必要がある。

- 地域の賑わいとコミュニティを支え、意欲と創意あふれる商業者に対して、新型コロナウイルス感染症対策と生産性向上を両立するためのITを活用した非接触・非対面販売の推進などに向けた補助制度や配達サービスなど「新しい

<p>生活様式」に適応した販売手法の導入について、積極的な支援を図られたい。</p> <p>○(京都府向け)特に京都府商店街創生センターにおかれては、京都経済センター内に入居する関係機関との連携を密にし、よりきめ細かな商店街への支援を展開するとともに、新型コロナウイルス対策はもとより、民間活力を利用した空き店舗対策や事業承継・創業支援、地域資源を活かした取組みなど、商店街振興につながる施策を強化されたい。</p> <p>○(京都市向け)商店街そのものの機能強化や、空き店舗対策も含めた事業承継・創業支援、民間活力を活用した商店街振興施策などにより、コロナ禍に負けない魅力あふれる商店街づくりへの支援を強化されたい。</p>
<p><b>8. 消費税インボイス制度にかかる中小企業の負担軽減策の検討(新規)</b></p> <p>令和5年10月に政府が実施を予定している消費税インボイス制度は、中小企業の負担が大きすぎるため、商工会議所としては、制度の見直しや延期について、国に要望しているところであるが、本年10月からインボイス発行事業者の登録申請の開始が予定されるなど、実施に向けた準備が始まる中で、中小企業の負担軽減や同制度の理解促進に向けた取組が不可欠となっている。</p> <p>○事業者の負担軽減に向けた各種システムの改修・導入費用等の支援や複雑な制度の理解を促すための制度説明に取り組まれたい。</p>
<p><b>9. 府内商工会議所の連携による経営支援等の強化</b></p> <p>京都経済センターを拠点に、府内の商工会議所が連携して中小企業支援や各種事業を実施するためには、本所に事務局を置く京都府商工会議所連合会の役割が重要となる。</p> <p>○京都経済センターの機能を活用した府内商工会議所の経営支援の強化や情報ネットワークの拡充など、京都府商工会議所連合会として継続的に取り組むべき諸事業に対する予算を確保されたい。</p>
<p><b>10. 中小企業の環境に配慮した取組への支援(新規)</b></p> <p>2050年のカーボンニュートラルな社会づくりに向けて、企業は自らの事業活動によって生じる環境負荷への影響を認識するとともに、環境保全のための取組を実践し、循環型社会の形成に寄与することが求められている。こうした中、本所は本年7月に「京商・環境アクションプラン」を策定し、SDGsを踏まえた企業の環境対策への取組を促進している。</p> <p>○企業の環境保全対策の促進には、本所をはじめ、京都府、京都市、(一社)京都知恵産業創造の森などが緊密に連携した支援が不可欠であり、オール京都体制による支援の取り組みを強化されたい。</p> <p>○日々の経営に追われ、環境対策に着手できていない中小企業が、自社の環境負荷・エネルギー消費状況を知って環境への取組を積極的に進めることが出来るよう、専門人材の伴走型支援や省エネ性能の高い機器の導入補助などの支援策を講じられたい。</p>

## II. 幅広い視点から次世代の知恵を育む

<p><b>1. “K-CAP” への支援など京都のスタートアップ・エコシステム形成に向けた施策の充実・強化(一部新規)再掲</b></p>
<p><b>2. 京都経済センターの機能推進と一般社団法人京都知恵産業創造の森への支援</b></p> <p>京都経済センターの開業以降、本所では、組織の枠を越えた事業を展開してきた。今後は、オープンイノベーションの拠点である京都経済センターを起点に、多様な団体や人々が「交流と連携」をさらに拡大することが重要である。</p> <p>○京都産業の振興を図る京都経済センターの機能を充実させるため、その中核的機関である(一社)京都知恵産業創造の森に対しては、引き続き京都全体のイノベーションを促進するにあたって必要な予算の確保と人的支援の充実を図られたい。</p>
<p><b>3. 産学連携の深化に向けた大学と中小企業との交流促進(新規)</b></p> <p>本所は京都府立大との包括連携協定の下で、企業経営者と学生が議論する場をつくり、学生にとっての学び、そして企業にとっての気づきといった双方にとってメリットを生み出す交流事業を展開している。こうした事例を活用して、産学連携の新たな展開につなげることが重要となる。</p> <p>○社会課題や地域課題の解決に向けて、企業と大学・学生が立場を越えて意見を出し合い、お互いが「顔の見える」交流を実践する本所と府立大の取組をモデルケースとして、こうした交流事業を多様な分野や地域において促進するための施策を講じられたい。</p>
<p><b>4. 中小企業の人材確保と育成に対する支援の充実・強化(一部新規)</b></p> <p>人口減少やコロナ後の社会変化を見据え、これからの京都企業の労働力を確保するため、中小企業と求職者の接点を拡大し、中小企業の情報伝達やマッチングを進めるなど、双方のニーズを踏まえた人材確保と人材育成のあり方が求められている。</p> <p>○京都で学ぶ学生等が未来の京都づくりを担う人材となるよう、中小企業への就業促進を目的とした企業の情報発信を強化し、経済界や教育界と連携した職業体験及びインターンシップ等の取組を強化されたい。</p>

- 中小企業の採用支援への取り組みについて強化されたい。特に人手不足の業界における人材確保支援については、より一層の充実を図られたい。
- 限られた人員で高い付加価値を生み出す中小企業に不可欠な人材育成の経費について、計画・申請から交付までの手続きを簡素化したタイムリーかつ柔軟性のある助成金を充実されたい。
- ネット試験の開始等により、受験機会が拡大した簿記検定をはじめとする商工会議所の検定試験について、学校や教育施設等での活用を奨励されたい。

#### 5. ダイバーシティ経営の推進(一部新規)

女性・高齢者・障がい者をはじめとする多様な人材の活躍は、少子高齢化が進む中での人材確保に不可欠であるとともに、多様な市場ニーズやリスクへの対応力を高めることにつながる。コロナ後における経済の持続的成長にとって企業のダイバーシティ経営を推進することが必要である。

- 女性・高齢者・障がい者の活躍促進、外国人材の受入れ等により多様な働き方の推進など、「ダイバーシティ経営」に取り組む中小企業を支援されたい。また、「ダイバーシティ経営」に取り組む企業の好事例の周知についても取り組まれたい。
- 女性活躍支援拠点「京都ウィメンズベース」を核とした企業支援、人材育成、ワーク・ライフ・バランスの推進など、女性が働きやすい環境を実現するため、施策をより一層充実されたい。
- 「女性活躍推進法」の法改正に伴い令和4年4月から義務化される、労働者が101人以上の事業主に対する一般事業主行動計画の策定への支援を強化されたい。
- 「働き方改革関連法」等の雇用に関する法改正に中小企業が円滑に対応できるよう、法律の一層の周知ときめ細かな支援に取り組まれたい。

#### 6. 中小企業における健康経営の普及・促進(新規)

企業が従業員の健康維持・増進に取り組むことは、従業員の活力だけでなく、生産性向上や企業の人材確保にもつながるものと期待されている。こうした中、経済産業省などが推進する「健康経営優良法人認定制度」や京都府の「きょうと健康づくり実践企業認証制度」など、健康経営に関する認定制度がスタートしている。本所では、健康経営に関するセミナーの定期開催等を通じて、これら認定制度の普及・促進に努めているところである。

- 健康経営に関する各種認定制度に関する中小企業の取組促進や認定企業に向けたインセンティブ拡充などの支援策を講じられたい。

#### (京都市向け) 7. 「小学生への環境学習事業」の受入環境の整備

本所では、優れた環境技術を有し、製品開発や地域貢献活動で環境問題に取り組む会員企業・団体および京都市教育委員会の協力のもと、平成14年度より市立小学校で「小学生への環境学習事業」を実施し、児童の思考力や探究心を育みながら、SDGsの達成に向けて不可欠な環境に対する意識の向上に努めている。令和3年度は前年度を上回る67小学校(児童約5,100名)が参加する予定であり、環境問題への社会的関心の高まりなどから、教育現場からのニーズはさらに高まっている。本事業は、知識偏重ではなく、社会課題を解決する知恵や発想力を育む「STEAM教育」の一環としても位置付けられる取組であり、今後、教育現場と経済界の連携のさらなる深化が必要である。

- 「京都市環境教育・学習基本方針」に基づき、児童の理科・科学離れを防止し、キャリア教育を推進していく上で重要な本事業を継続するにあたり、「総合学習」の時間確保など学校現場の受入環境の整備を図られたい。

### III. 世界を魅了する京都ブランドへ

#### 1. 京都ブランド発信事業への支援(新規)

ボーダーレスな交流が進展し、世界規模の都市間の競争激化が予想されるアフターコロナの時代においても、京都が世界中から憧れを抱かれ、多様な人材を惹き付けることができるよう、都市格の向上と京都ブランドのさらなる発信に、オール京都で継続的に取り組む必要がある。

京都ブランド推進連絡協議会では、2004年に策定された「京都創造者憲章」に基づき、「京都創造者大賞」をはじめとして、都市のブランド力を高める優れた活動を発信する事業により、京都ブランドの構築、推進に貢献してきた。今後は、これまでの事業をより未来志向の取り組みへと昇華させ、「京都創造者憲章」の理念を発展・継承していく。

- 「京都創造者大賞」を引き継ぐ新たな顕彰制度に衣替えし、将来的に「京都ブランド」と評される創造者・創造的企業を未来志向の観点で発信していく。本事業について、取り組みを支援し、一層の協力を図られたい。
- 京都に集う人々が育んだ知恵を活かしたものづくり技術、コンテンツ、サービス等を国内外に発信し、「京都ブランド」の価値向上に向けた取り組みを充実されたい。

#### 2. 文化交流拠点施設の整備など文化庁移転の成功に向けた取組の推進(新規)

京都の文化、産業の強みを活かした新たな価値創造や交流の拡大を加速化させていくためには、そのシンボルとなる文化庁移転を成功させるとともに、移転後を見据えた取り組みを進めることが重要となる。

- 文化庁移転への機運醸成や円滑な移転に向けた地元支援については、移転実現の原動力となった京都府、京都市を中

心とするオール京都体制の下で取り組まれない。

- 地域文化創生本部の運営や実施事業に国と連携して取り組むとともに、文化を活かした観光振興や伝統産業の振興、まちづくりなどを積極的に推進されたい。
- 移転後を見据えて、京都府、京都市における文化関係施策の連携に取り組むとともに、企業等による文化資源の活用や文化と産業分野の連携を促す施策を強化されたい。
- (京都府向け)文化と産業の交流拠点施設として本所が整備する京都府所有資産の 旧富岡鉄斎邸について、所有者として引き続き建設整備への協力と、施設完成後の京都の文化振興に資する適切な運営・管理を検討されたい。
- (京都市向け)文化と産業の交流拠点施設として本所が整備する旧富岡鉄斎邸の活用について、支援を検討されたい。
- (京都市向け)東京から京都へ転勤となる文化庁職員が安心して働くために、住宅や教育・育児、介護など、京都での暮らしに必要な情報の提供に取り組まれない。

### 3. 京都のブランド力向上に向けた伝統産業への支援(一部新規)

京都は我が国を代表する伝統産業の集積地であるが、生活様式の変化等により伝統産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にある。京都の伝統産業の製品に込められている、技と魅力を、国内外の、とりわけ若い世代に対して継続的に発信することで、新たな需要獲得につなげることが期待される。コロナ禍の中で、本所が実施したオンライン配信と組み合わせた工房ツアーは、伝統産業の魅力発信の新たな形として期待できるとともに、観光分野でも有用な取組となると考えられる。

- 伝統産業の魅力や技術の高さを発信する事業を継続して実施できるよう支援されたい。
- オンラインでの開催も含めた工房ツアーや体験企画等を受け入れるために必要な支援の充実を図るとともに、こうした取組について、文化観光・体験観光の観点からも振興を図られたい。
- 児童や生徒が伝統産業の魅力を理解し、伝統工芸品の愛好者の裾野を広げるため、伝統工芸に携わる職人の話や実演等を学びにつなげる文化教育事業について、本所の工芸関係の取組と連携して取り組まれない。
- 和装文化のユネスコ無形文化遺産登録への機運醸成を引き続き推進されたい。

### 4. KYOTO CME Xへの支援(一部新規)

今や日本文化を代表するまでに成長したコンテンツ産業は、次代の京都産業の牽引役を担い、文化庁の京都移転を契機として一層の飛躍が期待される分野である。「KYOTO CME X」事業はその牽引役とも言える事業であり、コンテンツビジネスの振興に向けて、本所はじめ、京都府、京都市が開催している事業等の継続的な実施が必要である。

- 豊富なコンテンツを有する京都が、コンテンツ業界のクロスメディア展開をさらに加速させ、ビジネスマッチングや優秀なクリエイティブ人材の育成・交流の促進により、eスポーツの発展をはじめ新たなビジネスの創出につなげるよう、引き続き本事業の充実を図られたい。
- コンテンツ産業を支えるクリエイターの活動に対する補助制度等を含めた総合的な支援施策を強化されたい。
- オンラインによるイベント実施が拡がり、今後も拡大が見込まれることから、ITやVRを活用したオンライン開催を行うためのインフラ環境の整備を支援されたい。

### 5. 苦境が続く観光・飲食関連事業者に対する支援強化(一部新規) 再掲

#### 6. 観光客誘客のための環境整備の推進(一部新規)

(京都府向け)

アフターコロナ社会における京都観光の新しいあり方構築に向け、安心して観光を楽しんでいただけるよう国内外の観光客の受け入れ環境の整備が急務である。

- アフターコロナを見据え、インバウンドをはじめとした将来的な国内外からの誘客に向けた、ビッグデータやAI等を用いた観光地や公共交通機関等における混雑緩和やスムーズな観光のための環境整備、VRやIT技術を積極的に活用した京都観光のPRを強化されたい。
- 宿泊施設の質の向上はもとより、多言語案内、交通をはじめとする国内外旅行者の観光を促進するためのまちづくり、人づくり、安心・安全対策など、地域住民との調和も図った受け入れ体制構築を推進されたい。
- 観光関連産業からの税収が京都府の財政に貢献している状況を府民に広報することで、観光振興政策の推進に広く府民の理解が得られるよう努められたい。
- 新たな夜観光・朝観光の促進による宿泊観光の推進をはじめ、京都市内に集中する観光客の分散化や新たな生活様式に対応した観光関連事業の創出を図られたい。

(京都市向け)

アフターコロナ社会における京都観光の新しいあり方構築に向け、国内外の観光客の受け入れ環境の整備が急務である。また、こうした状況を契機に、減少傾向にあった修学旅行を含む国内観光客をいま一度重視した対策が求められる。

- 観光関連業界がコロナ禍で危機的状況にある中、京都市観光振興計画2025に基づく新しい京都観光の構築に向けた施策を力強く推進されたい。また、コロナ禍の状況により苦境にある観光関連事業者がこの危機を乗り越え自律的に回復、発展するために、新たな目標設定や実現に向けた施策を柔軟に策定されたい。
- コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止や延期が相次いだ修学旅行については、ガイドラインのさらなる充実

を図り、観光関連事業者とともに誘客に努められたい。また、安心、安全な修学旅行受け入れのための設備投資をはじめとした環境整備、雇用維持等、事業者に対する事業継続支援策を充実されたい。

- 将来的な誘客に向けた、ビッグデータやAI等を用いた観光地や公共交通機関等における混雑緩和やスムーズな観光のための環境整備、VRやIT技術を積極的に活用した京都観光のPRを強化されたい。
- 宿泊施設の質の向上はもとより、多言語案内、交通をはじめとする国内外旅行者の観光を促進するためのまちづくり、人づくり、安心・安全対策など、地域住民との調和も図った受け入れ体制構築を推進されたい。
- 将来的な誘客のための市内の渋滞緩和や交通アクセスの改善など、住みよい市民生活との調和を図る上でも、民間交通機関も含めた総合的な公共交通体系のあり方を検討されたい。
- 観光関連産業からの税収が京都市の財政に貢献している状況を市民に広報することで、京都市観光振興計画2025に基づく観光振興政策の推進に広く市民の理解が得られるよう努められたい。
- 新たな夜観光・朝観光の促進による宿泊観光の推進をはじめ、京都市内に集中する観光客の分散化、新たな生活様式に対応した観光関連事業の創出を図られたい。

### 7. 文化財や産業遺産の活用および魅力発信の推進(一部新規)

国の文化財行政が保存優先から観光客目線での理解促進、活用へと転換したことを受け、数多くの文化財を有する京都においてもその価値をしっかりと継承しつつ、コロナ禍からの回復期に向けて、観光資源をさらなる磨き上げ、活用することが求められている。

- 既に存在する文化財、産業遺産等を観光資源として活用し日本遺産への登録を推進するなど、新たな切り口からの文化的資源の活用に取り組まれたい。
- (京都市向け)コロナ禍で予定した運航が出来ず厳しい運営状況にある本格運航が開始された琵琶湖疏水通船については、持続運営が可能となるよう支援されたい。

### 8. MICEの戦略的推進(一部新規)

コロナ禍以前まで順調に増加していた国際会議件数を取り戻すためにも、国際会議の需要回復期に備えて、MICE誘致に向けた、さらなる競争力強化、連携体制の構築が必要とされている。

- 京都における国際会議を誘致するためにも、ガイドラインである「京都モデル」の発信、また受け入れ施設に対する安心・安全な環境整備を支援されたい。
- 国立京都国際会館が、国際会議場の国際標準である5,000名規模の多目的ホールへの早期拡張整備と、ハイブリッド型コンベンションを高いレベルで実現できる情報通信基盤の早期整備が推進されるよう国に働き掛けられたい。
- (京都府向け)観光消費の拡大に寄与するMICE誘致について、京都市や関係機関との連携を図りつつ、地域特性を活かした府域での開催を促進されたい。
- (京都市向け)国内外のMICE誘致環境が激化する中、主催者の多様なニーズに対応できるコンベンション施設・機能の整備とネットワークの強化、マーケティング戦略の高度化、官民を挙げた都市プロモーションなど、MICE誘致への取組みが重要であり、各施策を戦略的に推進されたい。

### 9. 「京都・観光文化検定試験」の積極的な活用

新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受けている観光サービス関連業界の活性化は重要課題となっている。また、文化庁の本格移転や大阪・関西万博の開催などを控え、国内外への京都の観光・文化の魅力発信と、京都の「おもてなし力」の更なる向上が望まれる。

- 観光サービス関連の業界関係者、事業者のみならず、京都府民に対し、「京都・観光文化検定試験(京都検定)」の活用を奨励し、京都の魅力の再認識や「おもてなし力」の向上につなげられたい。
- 京都の未来を担う京都市立(京都市立)中・高生、および京都府(京都市)職員・教員が、京都の知識を深め、京都への愛着を深める契機となるよう、京都検定を積極的に活用されたい。
- (京都市向け)「京都市認定通訳ガイド」や「おもてなしコンシェルジュ制度」等においては、京都・観光文化検定合格を資格要件の一つとされており、一層の合格者の積極活用を図られたい。

## IV. 先端的産業づくりや都市インフラの整備を推進

### 1. 京都商工会議所創立140周年記念事業の開催支援(新規)再掲

### 2. 大阪・関西万博を通じた京都経済活性化への取り組み(新規)

4年後に大阪市で開催される「2025年日本国際博覧会」には、2,800万人の来場と、約2兆円の経済波及効果が想定されている。京都経済界では、万博への協力・対応について「大阪・関西万博京都支援協議会(仮称)」を立ち上げたところであり、地域をあげて大阪・関西万博を最大限活用することが重要である。

- 「大阪・関西万博」の経済波及効果を京都に取り込むための施策や取り組みを推進されたい。
- 「大阪・関西万博京都支援協議会(仮称)」の運営や国及び「2025年日本国際博覧会協会」への要望活動について協力されたい。

### 3. ライフサイエンス産業への支援

ライフサイエンス産業は、多岐にわたる業種の企業が参入可能で今後の成長が見込まれる一方で、医療ニーズの把握や法的規制、販路開拓など円滑な新規参入や事業化へのハードルが高い現状がある。コロナ禍で顕在化した医療安全保障上の課題の克服や、府民・市民生活の質の向上を図るためにも、戦略的に推進すべき産業として一層の支援拡充が必要である。

○ライフサイエンス分野への中小企業の新規参入や起業に挑戦する者の拡大に向けて、行政と支援機関、大学等の連携による一貫した支援体制の構築を図られたい。

### 4. 都市の活性化につながる企業立地の促進(一部新規)

コロナ禍においても将来を見据えて、産業基盤強化や経済発展の促進、雇用機会の拡大を図るには、新たな企業誘致が必要である。

- 雇用創出や収支面で貢献度の高い大企業の拠点や業界をリードするクリエイティブな企業の研究開発拠点を戦略的に誘致されたい。
- (京都府向け)企業立地に関する助成制度等のインセンティブを一層充実させるとともに、とりわけ用地需要が高い京都府南部地域における企業立地適地の確保を積極的に推進されたい。
- (京都市向け)企業立地に関する助成制度等のインセンティブを一層充実させるとともに、とりわけ用地需要が高い京都市南部地域については、地域計画や用地活用のガイドラインを明確にしたうえで、企業誘致策の適切な運用を図られたい。
- (京都市向け)京都市が国に対し、移転をはじめとする有効活用を求めている京都拘置所及び京都運輸支局、京都刑務所の国有地については、要望の実現に向け取り組まれるとともに、企業集積を高める観点からの用地活用を推進されたい。

### 5. 京都経済活性化に向けた交通インフラの整備(一部新規)

新型コロナウイルス感染症の影響により、地方税収の減少が懸念される中にあっても、将来の経済活力を支え、地域振興の要となる、交通インフラをはじめとした都市基盤の整備を着実に進めることが重要となる。

- 国の経済成長戦略の柱である観光立国を推進するためにも、オール京都でリニア中央新幹線の京都を通る整備ルートの選定と大阪までの早期開業の実現に向けた取組みを推進されたい。
- 北陸新幹線の敦賀以西の整備は、京都府内の企業活動や観光産業の活性化にも極めて重要であり、敦賀開業後の切れ目ない着工と2030年度を目標とする早期全線開業の実現に取り組まれたい。また、小浜・京都ルートの実現にあたっては、府内産業・文化と関わりが深い地下水脈をはじめとする自然環境や生活環境への影響に十分配慮されたい。
- 京都市と隣接自治体を結ぶ国道1号線や国道9号線などへの交通集中の緩和や災害時のリダンダンシー確保のため、京都都市圏の幹線道路の整備を推進されたい。
- (京都府向け)新名神高速道路の早期全線開通を促進されたい。
- (京都府向け)京都縦貫自動車道をはじめ、暫定二車線供用中の府内高速道路の四車線化実現など、広域道路ネットワークの強化に取り組まれたい。
- (京都府向け)京都舞鶴港については、東アジアとの人・もの・情報が交流する関西経済圏の日本海側ゲートウェイとしての役割を果たすため、高速道路等の整備効果を活かした物流拠点の集積や、「環日本海クルーズ構想(仮称)」によるグローバルな交流・連携の取組など、環日本海における交流拡大のための機能強化を推進されたい。また、高速道路ネットワークや港湾までのアクセス道路の強化など、京都市域からのアクセス向上に取り組まれたい。
- (京都市向け)京都市内の渋滞緩和や京都高速道路の更なる利便性向上を図るため、第二京阪道路と名神高速道路との早期接続や、堀川通のバイパス整備実現等による機能強化に向けた取組みを推進されたい。
- (京都市向け)国道1号線や国道9号線など京都市と隣接自治体を結ぶ幹線道路の整備を推進されたい。

### 6. (京都府向け)関西文化学術研究都市の整備促進(一部新規)

「Society 5.0」(超スマート社会)の実現に向けて、関西文化学術研究都市には、産学官民協同による国内外に開かれたイノベーション・エコシステムの構築による国際競争力の向上への寄与が求められている。

- 「新たな都市創造プラン」に基づき、これまで培ってきた多様な分野における取組の成果や集積等を活かし、世界中から優れたアイデアや技術を持つイノベーターが集まる世界トップクラスの研究開発型オープンイノベーション拠点としての都市づくりを推進されたい。
- 研究開発型企業を中心としたスタートアップ・エコシステムの構築に向けて、京都経済センターとの連携のもとで、同都市に立地する企業と京都府域の企業との協働を活発化させる施策に取り組まれたい。
- 研究開発機関が集積し、先端的な研究の拠点となっているものの、その成果やポテンシャルについて、一般的に広く知られているとはいいがたいため、府内外の企業による視察・見学を促進するとともに、広報活動の強化に取り組まれたい。

### 7. (京都市向け)安心・安全な暮らしと産業の活性化を両立するまちづくり(新規)

自然災害が多発する中で、経済活動の土台となる安心・安全な暮らしの価値が見直されており、子供から高齢者まで幅広い世代が快適に住みやすい居住環境づくりや計画的な宅地化等を通じて「子育て世代」の市内定住促進を進めていくこ

とが重要である。また、地域経済の継続的な発展に不可欠な新産業創出につながる企業誘致に向けて、産業用地の確保や都市空間のさらなる活用が必要である。

- 安心・安全な暮らしに欠かすことのできない自然災害に強い都市づくりと、防災・減災のためのインフラ整備に向けて、必要な事業予算を確保し公共事業の取組みをさらに推進されたい。
- 台風や集中豪雨により、冠水や土砂崩れが頻発するなど、防災面での都市基盤整備が急がれることから、ライフラインをはじめとした都市インフラの充実を図られたい。
- 市街化調整区域や用途地域のさらなる見直し、高さ規制の緩和措置など、都市づくりの手法を積極的に活用し、良好な居住環境を備えた宅地化とともに、オフィスや研究開発・生産等の魅力的な産業用地づくりを進められたい。
- 子育て世代の市内定住促進の取組推進に向けて、民間事業者と行政機関のさらなる連携に取り組まれたい。

#### 8. (京都市向け)まち全体の活性化につながる賑わいの創出

京都駅の周辺エリアを人々が集う新たな賑わい空間とするためには、文化芸術等を基軸とした京都の玄関口としてふさわしい活力溢れるまちづくりの推進が求められる。また、コロナ禍により大きな打撃を受けている商業の再生に向けて、市内各エリアの賑わいを「歩くまち・京都」総合交通戦略のもとでつなぎ合わせ、市内全体を活性化する取組が求められている。

- 梅小路公園周辺地域等の豊富な地域資源を活用した市内中心部における新たな賑わい空間の創出を図るとともに、同公園周辺の集客により生み出される賑わいを京都駅西部エリア全体の活性化につなげるよう積極的に推進されたい。
- 東部エリアへの京都市立芸術大学の移転整備を通じ、同エリアに文化芸術関係だけでなく、多くの人が集い、交流し、賑わうシンボルゾーンが創生するよう、まちづくりに取り組まれたい。同大学の跡地については、西京区洛西地域の活性化と賑わい創出のため、新たなイノベーション創出拠点として整備推進されたい。
- 市有地が点在する東南部エリアについては、文化芸術を基軸に地域経済の活性化につながる計画の具体化を図られたい。
- 観光客だけでなく、市民生活や企業活動を含む市内交通の円滑化に向け、公営・私営の鉄道・バスなど既存公共交通を再編・強化するとともに、出発地から目的地までの移動手段を一元的なサービスとして捉えるMaaSの実現に向けたプラットフォーム整備を促進されたい。
- 世界の京都としての都市格を向上させるために、市内各地域の特色を生かしながら、歴史的景観を保全するとともに、地域経済活性化の観点から企業の事業活動との共存や総合的な支援策について具体化されたい。

#### 9. 超過課税の適正な活用について(新規)

現在、法人事業税・法人市民税(京都府のみ)／法人市民税(京都市のみ)に適用されている超過課税(通称「京都企業基盤づくり税」(京都府のみ)／「京都企業みやこ基盤づくり税」(京都市のみ)は、一部の企業がより大きな税負担をすることで社会基盤整備が促進されている性質を考慮し、超過課税が振り向けられる事業をより明確に特定されるとともに、京都企業が地域の発展に貢献していることについて、広く周知が図られるべきである。

- 超過課税の使途については、税収を振り向ける事業を明確に特定することで、透明性を担保されたい。
- 超過課税をはじめ、課税自主権の行使や目的税の運用にあたっては、課税対象の限定性や産業競争力の低下要因になることを考慮した上で、要件となる財政上その他の必要について効果を明確にするとともに、課税対象者の意見を斟酌して、慎重に検討されたい。



## 〔要望結果〕

本所の要望内容を踏まえ令和3年度予算に計上された主な項目は次の通り。

○京都府	・新しい商店街づくり総合支援事業費	110,000千円
	・中小企業金融支援費	15,667,000千円
	・金融・経営一体型支援体制強化事業費	445,000千円
	・中小企業総合応援事業費	1,772,000千円
	・起業するなら京都・プロジェクト推進事業費	132,000千円
	・「産学公の森」推進事業費	434,000千円
	・次世代地域産業推進事業費	50,000千円
	・伝統産業統合支援事業費	45,000千円
	・京都産業立地促進事業費	1,915,000千円
	・京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	123,000千円
	・「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト費	52,000千円
	・中小企業人材確保・多様な働き方推進事業費	157,000千円
	・「食の京都」推進事業費	41,000千円
	・文化観光推進事業費	4,000千円 等々
○京都市	・中小企業デジタル化推進事業	200,000千円(拡充)
	・地域企業DX人材育成推進・普及啓発事業	22,000千円(新規)
	・中小企業創業・経営支援事業	6,560千円
	・中小企業経営支援体制の強化	71,928千円
	・中小企業事業承継支援体制の強化	7,200千円
	・ウィズコロナ社会に対応した中小企業相談窓口体制強化事業	100,000千円
	・販路開拓, 産地商品宣伝(あたらしきもの京都)	12,276千円
	・修学旅行生誘致に向けた取組	14,100千円
	・スタートアップ・エコシステム推進事業	10,250千円
	・京都経済センターオープンイノベーションの推進	20,986千円
	・京都未来型ビジネス実証事業(仮称)※創立140周年記念事業の開催支援	3,700千円
	・新型コロナワクチン接種事業(職域接種の促進)	12,800千円
	・戦略的企業誘致の推進	569,945千円

等々

## 7-1-2. 京都府域における高速道路網に関する要望書

1月19日

本所, 京都経営者協会, 京都経済同友会, 京都工業会の連名で, 国土交通省, 地元選出国會議員に提出。

< 1月25日 第23回常議員会追認 >

< 要望書 >

高速道路網の整備推進につきましては, 日頃から格別のご高配を賜り, 厚く御礼申し上げます。

高速道路は, 地域産業の活性化や安心・安全な社会を構築する上で, 欠かすことの出来ない社会基盤であります。ポストコロナ時代においても, 激甚化・頻発化する災害に備え, 耐えうるため, 国土強靱化推進のためにも災害に強い国土軸の形成が必要不可欠です。

これまで, 京都府域の南北軸140kmが繋がりに, また, 新名神高速道路が全線開通に向け整備が進められるなど, 高速道路網は着実に伸展しているものの, 京都府域と近隣府県とを結ぶネットワークの構築と機能強化が

喫緊の課題となっております。

特に、新名神高速道路は、新東名高速道路とともに、関西圏、中部圏、首都圏の連携を強化し、生産性の高い経済・社会活動を実現するために必要不可欠な新たな国土軸であり、一刻も早い全線開通が望まれるところであります。

また、京都縦貫自動車道においては、西日本高速道路㈱と京都府道路公社の2つの主体が管理を行っており、複雑な料金体系となっております。効率的な道路管理を行い、利用しやすい道路ネットワークを構築するために、全線一体管理が望まれるところであります。

併せて、京都府域の暫定二車線供用中の高速道路の四車線化も、広域的な連携を強化し、活力と魅力溢れる京都府をつくるために極めて重要であります。

つきましては、京都経済界として、京都府域における広域道路ネットワークの早期完成について、特段のご配慮を賜りたく下記事項を強く要望致します。

1. 新名神高速道路「大津JCT-城陽JCT・IC間」の令和6年度までの確実な開通、そして「八幡京田辺JCT・IC-高槻JCT・IC間」の一日も早い整備を図り、新名神高速道路を早期に全線開通させること。さらに、「城陽JCT・IC-八幡京田辺JCT・IC間」を含む全線六車線化を図ること。
2. 京都縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道及び京奈和自動車道における暫定二車線で供用されている区間の早期の四車線化を実現すること。
3. 京都縦貫自動車道の西日本高速道路㈱による全線一体管理を進めること。
4. 山陰近畿自動車道「大宮峰山道路」の直轄権限代行事業の早期完成及び京都府域の未着手区間の早期事業化を図ること。
5. 維持管理・更新事業の実施、4車線化や自動運転に対応するための機能強化を図り、高速道路網の良好なインフラを持続的に利用するため、有料制度の活用等により安定的な財源を確保すること。
6. 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算を当初予算も含めた別枠で確保するとともに、計画的な事業執行を図るための弾力的な措置を講じること。

### 7-1-3. 関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望

○要望書2021年度 関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望～国際的な医療・健康関連産業の集積に向けて～

8月10日 本所、大阪商工会議所、神戸商工会議所の連名で、内閣総理大臣、関係省庁大臣・副大臣・政務官、関係機関、地元選出国會議員等に提出。

<要望文>

<7月27日 第14回常議員会承認>

我が国では、社会保障費の増大が社会課題となるなか、経済成長や健康長寿社会の実現に向けて、ライフサイエンス産業分野におけるイノベーションが期待されている。

さらに新型コロナウイルスの感染拡大により、ライフサイエンス分野は医療安全保障上も戦略的に振興すべき産業として、重要性が改めて認識されたところである。

関西地域は、同産業の発展の基礎となる大学、研究機関や大手製薬企業、医療機器関連企業などが集積しており、産学連携を軸に、新たな展開を生み出す潜在的なポテンシャルを秘めているだけでなく、国際的イノベーション拠点の形成を目指す国家戦略特別区域にも指定されている。また、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにした2025年大阪・関西万博の開催が予定され、スーパーシティ構想についても関西各地域で特区指定を求める動きがみられ、より多彩な企業が健康・医療分野に挑戦しようとする状況にある。

については、関西におけるライフサイエンス産業のさらなる発展、およびコロナ禍で顕在化した医療安全保障上の課題を産業により解決するため、下記の施策を速やかに実施されたい。

## 1. With / Postコロナ時代における感染症対策と医療提供体制の整備

## (1) 医療安全保障の確立

## ① 医療関連物資の戦略的調達

新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、医療現場では医療用マスクや防護服など感染防止対策に必要な物資の不足が大きな問題となり、人工呼吸器やECMOなどの医療機器や原薬を含む医薬品についても、安定供給にむけた整備が不十分であることが露呈した。

主に医療現場で使われる医療関連物資については、医療安全保障上の観点から緊急時にも必要量を確保するため、国内生産力の維持、柔軟なサプライネットの構築などに戦略的に取り組み、国として優先順位をつけたうえで、物資の買い取りや備蓄を含め必要な対策をとられたい。

## ② 国内生産力の維持向上に取り組む企業への継続的支援

コロナ禍における医療関連物資の不足をうけ、企業が行う設備投資に対する補助金など生産拠点の国内回帰を促す施策が多く実施されているが、恒久的な国内生産力維持に向けては、初期投資への支援だけでは不十分である。

関連する生産拠点について複数年にわたって固定資産税を減免する、関連企業のBCP策定から実践までを幅広く後押しするなど、国内生産力の維持向上に向けた企業の取り組みが、ビジネスとして確立されるために必要な継続的支援を行われたい。

## ③ 異業種から医療関連分野への新規参入促進

国内生産力の維持や、原料や部素材の供給など上流を含めたサプライチェーン対策を行うには、異業種からの参入促進も重要である。経済産業省が行う事業再構築補助金において医療関連分野への進出を促す新たな特別枠を設けるなど、中小企業等をふくめた企業の新規参入を支援されたい。

さらに、関連規制・制度への対応や、臨床試験等に必要となる医工連携・産学連携、ビジネス化を加速させる企業間連携など、多くの参入企業にとって課題となる事項に対するトータルな伴走支援も非常に重要であり、地域関連団体が行う活動に対して支援を行うなど必要なサポート体制の充実をはかられたい。

## ④ 半導体・電子部品の供給不足解消と医療関連分野への安定供給

世界的な半導体不足をうけ、国内の医療機器メーカーにおいても、部材の調達ができず生産が一時ストップするなど深刻な影響を受けている。

経済産業省が取りまとめた半導体・デジタル産業戦略では、半導体の生産・供給能力確保に国家事業として取り組む旨が示されているが、供給先となる業種特性に応じた供給方針等は策定されていない。

急速にデジタル化が進む医療機器の製造において、半導体や電子部品は不可欠な部材であり、その供給不足は医療機器の安定供給ひいては国内・海外の医療提供体制を脅かしかねない重大な問題である。ついては、半導体戦略の策定においても医療関連分野への安定供給の重要性を十分に認識されたい。また、優先供給枠を設けるなど不足時にも安定的に部材が供給される医療安全保障上の対策を検討されたい。

## ⑤ ワクチン開発・生産体制強化にむけた国家戦略の確実な実行

ワクチンの開発・生産体制の強化に向けては、研究開発拠点の形成や治験環境の整備、薬事承認プロセスの迅速化、製造拠点の整備などに取り組む国家戦略が示され、国によるワクチン買い上げや世界市場開拓など、企業の予見可能性を高めることの重要性についても言及された。

今後、施策の具体化や予算の確保を進め、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症に対する国産ワクチンの実用化に取り組まれるとともに、国家戦略を確実に実行し、新たな感染症流行に備える中長期的な体制づくりを進められたい。

国家戦略の実行においては、京都大学ウイルス・再生医科学研究所、大阪大学微生物病研究所、医薬基盤研究所等、最先端の感染症研究の拠点を有し、製薬企業の集積もある関西において、産学

連携推進から実用化加速に至る様々な施策を積極的に打たれたい。

(2) 科学的見地から危機対応を主導する司令塔機能の強化

日本では、有事における最適な医療の提供や体制維持についての対策は十分とは言えない。新型コロナウイルス感染症への対応においても、疫学調査から感染状況の把握、検査法・調査法の開発、感染拡大防止ガイドラインの提供まで、科学的見地に立って、迅速な危機対応と情報発信を行う司令塔の重要性が再認識された。

今後のアウトブレイク局面に備え、危機対応を主導し、関連省庁や地方自治体、研究機関、企業など、多くの組織が科学的指針に基づいて緊密に連携することを可能にする司令塔機能を強化されたい。

(3) オンラインによる診療・服薬指導の促進と感染症診断薬のOTC化

初診を含めたオンラインによる診療・服薬指導については、新型コロナウイルス感染症の収束までの特例的・時限的な措置として認められていたが、2022年度から恒久化されることが決定した。

については、かかりつけ医の重要性は堅持しつつ、希望する患者が希望するときに利用できるよう、診療報酬上の取扱いの見直しなどオンライン診療の促進に向けた取り組みを進められたい。あわせて、感染症診断薬のOTC化についても検討されたい。

2. 国家戦略特別区域における規制緩和等の実現加速

(1) オーフアンドラッグ（希少疾病用医薬品）の研究開発促進制度の対象拡大

オーファンドラッグとして研究開発促進制度活用の対象となる患者数上限を引き上げ、現在の5万人から、米国の同制度の患者数上限を勘案し、9万人に設定されたい。また、制度拡大にあたっては同特別区域内において優先的に活用を進められたい。

3. デジタルヘルス領域の産業化推進

世界的な開発競争が激化するデジタルヘルス領域について、国内における産業化を推進し、医療・介護サービスの生産性向上と、健康寿命の延伸を実現するとともに、今後の円滑なグローバル市場への展開を可能にするため、下記の取り組みを行われたい。

(1) デジタルヘルスの特性を踏まえた保険償還

事業戦略上の予見性を高め、企業の研究開発意欲を喚起するため、デジタルヘルス領域の医療技術に関する保険償還の考え方を早期に示されたい。

保険償還にあたっては、市販後のデータ収集によって明らかになる医療の質の向上や医療費削減効果を償還額に反映させるなど、当該技術によって最終的にもたらされる効果（健康アウトカムや経済的アウトカム）に対する評価を導入し、デジタルヘルスの特性が正当に評価される制度とされたい。

(2) 国際競争力強化に向けた、国内環境整備

デジタルヘルス領域の国際競争力強化に向けては、健康医療データの基盤構築とアクセス向上により、国内企業の研究開発を加速させるための環境整備が不可欠である。

今年9月に創設予定のデジタル庁の方針においても、健康・医療・介護分野におけるデータプラットフォーム構築は重点項目として位置づけられている。今後、同庁のリーダーシップにより、電子カルテの普及率向上をはじめとした医療機関や調剤薬局のデジタル化対応の推進や、データ連結を可能にする標準化及び情報セキュリティの統一化に注力するとともに、匿名加工したデータについては産業利用できるよう、データ連携の基盤整備や規制のあり方について早急に対応し、医療・ヘルスケア産業におけるリアルワールドデータの積極的な活用を実現されたい。

加えて、関連する規制や規格の策定にあたっては、常に国際調和を重視し、規制の適正化と国内企業の円滑なグローバル市場への展開が可能になるよう留意されたい。より高度でパーソナライズされたデジタルヘルスの実現に資する研究開発を促進するためには個人情報保護法等の規制緩和も必要である。

(3) 健康・予防分野でのデジタルヘルス産業育成

非医療機器となるデジタルヘルス製品について、科学的根拠に基づく安全性や有効性を明示し、消費者が安心して関連製品を購入できるようにすることは、特にデジタルヘルスが得意とする健康・予防分野において、裾野の広い産業育成を行うために重要である。

そのため、健康食品における特定保健用食品のように、医療機器や医薬品より広い概念で、デジタルヘルス製品に関する安全性や有効性を認定・評価できる新たな制度を導入されたい。

4. 2025年大阪・関西万博を見据えた取り組みに対する支援強化

関西では2025年大阪・関西万博が、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、また「未来社会の実験場“People’s Living Lab”」をコンセプトに開催される。については、ライフサイエンス分野におけるイノベーションの更なる促進を目的に、万博を最大限活かせるよう下記の取り組みをされたい。

(1) 先端医療のショーケース設置を可能にする規制緩和の実現

健康寿命延伸は、アジアをはじめ、世界各国の共通の課題であり、少子高齢化が先行する日本が進める医療・健康の取り組みに、一層関心が高まってきている。

「いのち輝く未来社会」に貢献する2025年大阪・関西万博においては、未来の医療や今後さらに重要となるシームレスな健康・医療を可能とするテクノロジーやサービスのショーケース・デモンストレーションの実施や、未来の医療コンセプトが具現化された施設がレガシーとして整備されるといったこと等が期待されている。

万博において、日本の健康・医療のポテンシャルを世界に示す取り組みは、日本の健康・医療分野のイノベーションや輸出産業化を加速することにも資するが、そうした取り組みを実現するには薬機法、個人情報保護法など様々な規制緩和が必要になると考えられる。については、スーパーシティ制度や、サンドボックス制度などを最大限活用しながら必要な規制緩和を行われたい。

(2) 2025年大阪・関西万博を見据えた実証事業に対する支援の強化

国家プロジェクトである2025年大阪・関西万博は「未来社会の実験場」をコンセプトに、世界が抱える課題に対し、AIやIoTなどの次世代技術を活用して解決法を「見せる」絶好の場である。

については、大阪・関西万博を見据え、次世代技術等を活用した実証事業に対し、開催前の現時点から国を挙げた強力な支援を行い、技術やサービス等のブレークスルーを促されたい。

5. 再生医療の産業化に向けた原料細胞の供給体制の整備

再生医療の産業化を促進するためには、再生医療等製品の製造原料となるヒト他家細胞（患者本人以外の細胞）の国内での安定的な供給体制が不可欠であり、国内での細胞の入手・提供を円滑に進めるための体制整備を積極的に進められたい。

6. 医薬品医療機器総合機構関西支部（以下、「PMDA関西支部」）機能の拡充

わが国経済の更なる発展のためには、成長産業である医薬品、医療機器、再生医療等において、わが国の技術力を最大限に引き出し、革新的な製品を継続的に生み出すことが求められている。こうした観点から、関東と並ぶ東西の「極」の一つとして、同分野で代表的な大学・研究機関、企業等が集積する

関西にPMDA関西支部が設置されていることは重要であり、また地震等の災害が多いわが国においてはリスク管理の観点からも不可欠と考える。

については、今後、更に関西地域におけるライフサイエンス分野のイノベーションを促進するためにも、PMDA関西支部の機能強化等につき、下記対策を講じられたい。

(1) 調査機能の拡充と体制強化

PMDA関西支部においてGMP調査員が配置されているが、同調査に加え、承認申請前の段階で行われるGLP適合性調査、臨床試験以外の承認申請資料の適合性書面調査、そして再審査・再評価段階における基準適合性調査として行われるGPSP等の調査等についてもPMDA関西支部内の機能として拡充されたい。

また、一極集中によるリスクを避ける観点からも、西日本におけるこれら実地調査を含む基準適合性調査については、関西支部が担う体制を構築されたい。なお、地元経済界としても体制構築に向けた協力については、前向きに検討する。

(2) 再生医療分野における審査機能のPMDA関西支部移転

関西では、iPS細胞に代表される再生医療分野において、基礎研究に加えて臨床応用や創薬、関連機器製造等への取り組みが活発に行われている。については、再生医療の実用化をさらに加速させるため、研究・開発基盤等が充実する関西に、PMDAの審査機能を移転されたい。

(3) プログラム医療機器に関する相談・審査機能の関西支部移転

AI等を活用したプログラム医療機器の実用化を推進するため、2021年度よりPMDA内に設置されたプログラム医療機器審査室について関西支部内に移転をされたい。

2025年大阪・関西万博を見据え、「未来社会の実験場」をコンセプトに次世代技術等を活用した実証事業が展開されることから、同部門をPMDA関西支部内に設置することは有効である。

(4) PMDA関西支部におけるテレビ会議システム利用の際の手数料の撤廃など

PMDA関西支部では、平成28年6月からテレビ会議システムを活用した対面助言やレギュラトリーサイエンス戦略相談等が可能となった。コロナ禍においては、緊急対応としてオンライン対応も可能とされたが、依然、テレビ会議システムへのニーズは今のところ存在している。しかし、企業が利用する場合は、通常の相談手数料に加え、高額なテレビ会議システム利用手数料が課されることになっている。PMDA関西支部における相談業務の利用を促進する観点からも、本利用手数料を撤廃されたい。

7. 日本医療研究開発機構（以下「AMED」）西日本拠点の設置

AMEDにおいては、創薬事業部西日本統括本部が大阪に設置され、創薬の研究開発から実用化までを支援する体制が整備されている。一方、医療機器やヘルスケア、再生医療分野はじめその他分野についても、AMEDにおいて研究開発から実用化まで一貫した支援体制を構築しているが、拠点は東京に限定されている。

については、これら分野に関連する大学・研究機関やものづくり企業が集積し、取り組みが充実する関西に、AMED西日本拠点を設置され、産学連携を通じた医療分野の研究・事業化支援を強力に進められたい。

8. (JISSとの連携またはJISS-WEST設置による) スポーツ・ウェルネス・イノベーションセンター(仮称)機能の設置

スポーツによる健康維持、予防医療の効果があたる中、トップアスリートのためのスポーツ医学科学研究(医学、生理学、生化学、バイオメカニクス、栄養学)を推進する国立スポーツ科学センター

(JISS)の研究成果は様々なビジネスに活用されるべきである。

しかし、現状、JISSではトップアスリートの育成に力点が置かれる傾向にあり、貴重なアスリートのデータも十分活用されていない状況にある。

については、ヘルスケア企業、スポーツ関連企業、製薬企業、医療機器企業、食品関連企業等、健康、スポーツに関わる企業の集積が高く、同分野の研究者も揃い、世界レベルの競技者も多く存在する上、万博開催を控え、新たな健康ビジネスの開発、国内外への発信をめざす大阪・関西に、スポーツ・ウェルネス・イノベーションセンター(仮称)機能の整備について検討されたい。国立スポーツ科学センター(JISS)西日本拠点(JISS-WEST)として整備するか、民間主導による整備の場合はJISSと提携したセンターとすることを求める。

#### 7-1-4. 関西文化学術研究都市建設に関する要望

関西文化学術研究都市建設促進法に基づく国家プロジェクトとして、本都市の持続的な発展を推進するために、本所は、関西文化学術研究都市建設推進協議会の代表委員として参画し、7月と11月に要望書を提出した。

7月<6月22日 第17回常議員会>

<要望先>内閣府(地方創生)、内閣府(国際博覧会)、総務省、文部科学省、国土交通省

<主な要望事項>

##### 1. 国家施策への位置づけ

大阪・関西万博成功に向けた先端科学技術予算の重点配分、先端技術やSDGsに関する国際会議の開催、「新たな都市創造プラン」の推進に向けた支援

##### 2. 研究開発の加速とイノベーション創出機能の強化

共創の場形成支援事業における本都市の支援、府省横断によるイノベーションの創出施策の充実、イノベーション拠点形成への支援制度の創設、Beyond5G推進に向けた研究開発への重点投資、サイバーセキュリティ推進拠点の形成

・学術・研究開発機関における取組について財源拡充等の支援

国立国会図書館 関西館(NDL)、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)、情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所(NICT)、京都大学大学院農学研究科附属農場 教育研究体制の整備、奈良先端科学技術大学院大学(NAIST)、量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所(QST)、国際高等研究所の活動への支援、理化学研究所(けいはんな拠点)への支援、地球環境産業技術研究機構(RITE)

##### 3. 都市基盤整備

狛田東地区・南田辺西地区・狛田西地区開発にかかる地区内外の都市基盤整備、学研都市連絡道路(国道163号)、京奈和自動車道、新名神高速道路、淀川左岸線(2期及び延伸部)、城陽井手木津川バイパス等の整備推進、リニア中央新幹線ならびに北陸新幹線の早期全線開業、近鉄けいはんな線の延伸、JR奈良線・学研都市線の複線化、関西国際空港へのアクセス改善、京都府の「スマートけいはんなプロジェクト」や四條畷市の取組みにおける移動環境の整備、高齢者の生活支援等(国土交通省)、スーパーシティ型国家戦略特別区域への指定

11月<11月22日 第21回常議員会追認>

<要望先>内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、国土交通省

<主な要望事項>

##### 1. 国家施策への位置づけ

大阪・関西万博成功に向けた先端科学技術予算の重点配分、SDGsに関する国際会議の誘致、

「新たな都市創造プラン」の推進に向けた支援

## 2. 研究開発の加速とイノベーション創出機能の強化

共創の場形成支援事業における本都市の採択，府省横断によるイノベーションの創出施策の充実，スタートアップ支援事業など各府省の施策の充実，Beyond5G等推進に向けた研究開発への重点投資，サイバーセキュリティ推進拠点の形成

- ・学術・研究開発機関における取組について財源拡充等の支援

国立国会図書館関西館（NDL），国際電気通信基礎技術研究所（ATR），情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所（NICT），京都大学大学院農学研究科附属農場 教育研究体制の整備，奈良先端科学技術大学院大学（NAIST），量子科学技術研究開発機構 関西光科学研究所（QST），国際高等研究所の活動への支援，理化学研究所（けいはんな拠点）への支援，地球環境産業技術研究機構（RITE）

## 3. 都市基盤整備

狛田東地区，南田辺西地区，狛田西地区開発にかかる地区内外の都市基盤整備，学研都市連絡道路（国道163号），京奈和自動車道，新名神高速道路，淀川左岸線（2期及び延伸部），城陽井手木津川バイパス等の整備推進，リニア中央新幹線ならびに北陸新幹線の早期全線開業，近鉄けいはんな線の延伸，JR奈良線・学研都市線の複線化，関西国際空港へのアクセス改善，京都府の「スマートけいはんなプロジェクト」や四條畷市の取組みにおける移動環境の整備，高齢者の生活支援等，スーパーシティ構想の推進

### 7-1-5. 3部会長による要望結果

令和2年11月24日に本所川勝康行小売商業部会長，石原義清食品・名産部会長，福山隆夫観光・運輸部会長の連名で「新型コロナウイルス感染拡大による影響が大きい3部会から京都府・京都市への要望」として京都府知事，京都市長に担当部局を通じて要望書を提出した件については，令和3年度に「京都・宿泊観光促進による地域経済活性化事業」として実施された。

## 7-2. 新型コロナウイルス感染症対策

### 7-2-1. 職域ワクチン接種事業

○本所を通じた中小企業の新型コロナワクチン共同接種（職域接種）

自治体接種を補完し，負担軽減を図るとともに，接種の加速化，ひいては経済活動の正常化を支援するため，京都市と連携し「職域接種」を実施した。

期 間 8月10日～9月29日

会 場 本所

接種対象 本所会員（中小企業）の経営者，役員，従業員等  
ただし，18歳以上で1社あたりの接種人数は10人まで

接種規模 1日最大800回（期間中22,000回 11,000人）

ワクチン 武田／モデルナ社ワクチン

医療機関 医療法人英寿会大和健診センター／一般財団法人和松寿会中央診療所

接種実績 1回目接種11,000人，2回目接種10,964人（2,534会員）



### 7-2-2. 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症は、令和元年12月以降、中国湖北省武漢市に発生し、短期間のうちに全世界へ広がった。インバウンドの入国制限、イベントの自粛、旅行等往来の自粛、飲食店等の営業時間の短縮などの要請が行われるとともに、サプライチェーンの棄損や原材料の高騰するなかで、企業は規模の大小・業種を問わず、大きな影響を受けた。

本所では、中小企業者への相談体制を強化し、国等の新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業に対する各種施策を周知等・申請支援・事前確認をはじめとする相談事業を展開した。

#### 1. 新型コロナウイルスに関する経営相談窓口の開設

中小企業庁の要請を受けて、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を、4つのビジネスサポートデスクにて開設し、コロナ対策の各種行政施策に関する説明をはじめ、補助金等の申請支援・事前確認・窓口紹介などに努めた。

来所相談件数 11,581件 電話相談件数：31,075件 合計：42,656件

#### 2. 新型コロナウイルス対策事業

本所が窓口となり、新型コロナウイルス対策事業として次の補助金等の申請支援・交付や支援金の事前確認を行った。

- 小規模事業者持続化補助金 一般型・低感染リスク型の申請支援（公的補助金取得支援一覧の項を参照）
- 中小企業等事業再構築促進事業補助金の申請支援（同上）
- 中小法人・個人事業者のための一時支援金の事前確認 951件（受付期間：4月8日～6月11日）
- 中小法人・個人事業者のための月次支援金の事前確認 180件（受付期間：7月27日～1月6日）
- 中小法人・個人事業者のための事業復活支援金の事前確認 303件（受付期間：2月14日～3月31日）
- マル経融資/新型コロナウイルス対策特例の推薦（小規模事業者経営改善資金貸付の推薦・決定状況の項を参照）
- 新型コロナガイドライン推進宣言ステッカーの発行 発行枚数 419枚

#### 3. 経営相談体制強化事業

国等の新型コロナウイルス感染症対策の申請支援・事前確認のため、中小企業診断士や行政書士を起用し、京都経済センター3F等に相談会場を設け、相談体制を強化した。

- 中小企業診断士による対応 183日間 中小企業診断士起用延べ547人 支援件数1,239件  
小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金の申請支援
- 行政書士による対応 90日間 行政書士起用延べ384人 支援件数989件  
一時支援金・月次支援金・事業復活支援金の事前確認

### 7-2-3. 京商支縁サイト

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、甚大な悪影響を受けている本所会員企業の売上向上支援のために開設。新しい生活様式にあった商品・店舗・サービス情報を提供する「京都の魅力を再発見！『京商支縁サイト』」として運営している。

#### ○京都の魅力を再発見！「京商支縁サイト」

- カテゴリ
- ・飲食店（安心・安全にお食事できる店舗情報）
  - ・京のおもてなし（遊び・工芸体験などのエンタメ・サービス情報）
  - ・京もん市（お土産・小売情報）
  - ・コロナ感染症対策（感染症対策商品・サービス）

掲載件数 323件（3月31日時点）

(付 記)

- ・飲食店応援プロジェクト「ちょこっと幸せキャンペーン」との連携を実施した。(4月～6月)

#### 7-2-4. 会員飲食店応援プロジェクト「ちょこっと幸せキャンペーン」

会員飲食店に対して会員事業所とその従業員向けのウェルカムサービス(おまけ)の提供を募ることで、登録飲食店での店内飲食を促し、新型コロナウイルスの影響で厳しい状況下にある会員飲食店の支援、および、交流事業の開催が困難な状況下での会員相互の交流促進を目的に実施した。

実施期間：2020年12月1日～2021年6月30日

登録件数：69店

(付 記)

- ・当初2021年3月31日で終了の予定であったが、キャンペーン期間中の緊急事態宣言発出等により、事業の目的が果たせなかったため2021年6月30日まで期間を延長した。

#### 7-2-5. 医療従事者支援

経済活動を維持できる根幹にあるのは安心・安全な医療体制であることから、長引くコロナ禍において懸命に治療にあたっている医療従事者の方へ、一般社団法人京都私立病院協会の協力のもと、下記のとおり支援品を贈った。

<第2回目支援>

時 期：令和3年5月13日

対 象：コロナ病床をもつ市内私立病院18カ所(2,000名分)

<第3回目支援>

時 期：令和3年9月13日

対 象：コロナ病床をもつ市内病院17カ所(900名分)

<第4回目支援>

時 期：令和3年10月8日

対 象：コロナ病床をもつ市内病院18カ所(700名分)

<第5回目支援>

時 期：令和3年12月22日・23日(2,000名分)

対 象：コロナ病床をもつ市内病院17カ所

#### 7-2-6. 抗原検査キット販売

会員企業の従業員やその家族の安心・安全と事業継続のため、コロナウイルス抗原検査キットを販売した。

協 力：医療法人財団足立病院、ウェルサイン株式会社(非営利共益法人TOBIRA組合員)

実施期間：7月27日～9月30日

販売対象：本所会員企業11,622社 ※7月27日現在

販売件数：316件(のべ250社)

キット数：23,050キット/461セット

価 格：1セットあたり35,000円(消費税・送料込) ※1セット50キット

※コロナウイルス抗原検査キット（ウェルサイン™-COVID19Ag）について

- ・本検査キットは研究用であり、体外診断用医薬品ではありません。
- ・本検査キットは診断薬製造会社Beijing Kewei Clinical Diagnostic Reagents 社で製造されたものをウェルサイン株式会社が輸入、非営利公益法人TOBIRAが検証し、本所が提供します。
- ・本製品は感染を診断するものではありません。

### 7-2-7. 本所施設における抗ウイルス、抗菌コーティングの取り組み

執務室、会議室等の室内環境の改善を図るため、抗ウイルス、抗菌コーティングを行った。

#### 1. 「DEOFACTOR CASA（デオファクター・カーサ）」による抗ウイルス施工

##### (1) 施工範囲

- ①本部：役員・議員エリア（会頭室、専務室、特別会議室、応接会議室1・2・3）、事務室エリア（受付、執務室、救護室）、会議室エリア（7-A～F）、
- ②ビジネスサポートデスク、③洛北・洛南ビジネスサポートデスク、④洛西ビジネスサポートデスク

##### (2) 施工日 ①②6月19日、③7月3日、④2月20日

##### (3) 施工業者 高橋練染株式会社

\*同社からは、地域貢献の一環として、壁面積1000㎡の費用分を寄贈いただいた。

#### 2. 「光触媒！ナノゾーンコート！抗菌コーティング」の施工

##### (1) 施工範囲

- ①議員クラブ、②職員サロン、③記者クラブ、他

##### (2) 施工日 7月15日

##### (3) 施工業者 エス・ヴィ株式会社（本所青年部の有志が立ち上げたナノゾーンコートの施工を行う会社）

\*同社からは、本所がモニター協力を行うため、無償提供いただいた。

## 7-3. 知恵ビジネス支援事業

### 7-3-1. 京商フューチャーフォーラム

#### 特別講演会

1. 日時 2月14日 13:00～14:45
2. 場所 ホテルオークラ京都（ハイブリッド形式で実施）
3. 運営 主催：京都商工会議所／ 共催：京都府、京都府商工会議所連合会
4. 目的 さらなるイノベーションの創出に向け、京都の経営者等に未来への扉を開くビジネスや経営のヒントを提供する。
5. 参加費 本所会員…無料 一般…1,000円
6. 内容 「脳科学で導き出す消費者の深層心理」 脳科学者 中野 信子 氏
7. 参加者 196名（来場：107名 WEB視聴：89名）

(付 記)

#### ○企画幹事会

第7回（11月29日）出席者17名 於：ANAクラウンプラザホテル京都

第8回（1月21日）出席者17名 於：本所

## 7-3-2. 知恵ビジネス支援事業

## 知恵-1グランプリ

[目的] 自社の強みや知恵を活かし、新たな顧客創造・価値創造を目指すビジネスプランを選出する。従来からの知恵ビジネスのすそ野拡大に向けた発掘を担う「チャレンジ部門」、知恵の認定・認証を受けた企業を対象に、長年オール京都で取り組んできた知恵の集積を活かした「イノベーション部門」「コラボレーション部門」の3部門で展開。ビジネスプランの実行・実現に向け、専門家との連携、各支援機関の施策等も活用しながら、それぞれの成長段階に応じた支援を行う。

[公募期間] チャレンジ部門 9月17日～10月18日

イノベーション部門・コラボレーション部門 9月17日～11月18日

[応募件数] チャレンジ部門25件

イノベーション部門9件、コラボレーション部門2件

[第2回受賞プラン]

○チャレンジ部門

【グランプリ】

株式会社奥村企画 「～器に新風を～新ブランド展開による持続可能な清水焼を」

【優秀賞（4社）】

株式会社京鐘 「人生100年の今、本卦還りの人生儀式「アクティブシニア還暦祝」

株式会社東五六 「京焼・清水焼×デジタル技術！カスタムメイドで世界と繋がる！」

ファイテン株式会社 「お気に入りの衣類をリラックスコーティング」

株式会社プレメーズ 「創業47年の料理店が出汁文化の発信拠点「京都離宮」をオープン」

○イノベーション部門

【グランプリ】

株式会社京都紋付 「京黒紋付染で衣類をかつこよくアップサイクルして廃棄衣類の削減」

【優秀賞（2社）】

株式会社飯田照明 「紫外線LEDを搭載した“ウイルス除菌隊”シリーズの開発」

株式会社DFC 「創薬研究開発費の低減を目指した小型ペプチド自動合成装置の開発」

○コラボレーション部門

【グランプリ】

マイキャン・テクノロジーズ株式会社×HiLung株式会社

「iPS細胞由来複雑細胞モデルによる新規感染症評価製品事業の展開」

(付 記)

・第2回知恵-1 グランプリ ファイナルステージ

3月3日 参加者：83名 於：ザ・プリンス 京都宝ヶ池 協力：本所 青年部

①イノベーション部門・コラボレーション部門 公開プレゼン審査

②チャレンジ部門受賞プラン発表会

③全部門表彰式

・フォローアップ相談会

12月14日・15日、1月18日 参加者：10社 於：本所

相談員：一般社団法人京都府中小企業診断協会 中小企業診断士 岩橋 亮 氏

一般社団法人京都府中小企業診断協会 中小企業診断士 多田 知史 氏

**受賞企業支援**

第1回知恵-1 グランプリ受賞企業・グループに対し、各企業の成長ステージに応じた支援を実施。

## ○「チャレンジ部門」受賞企業への個別面談

4月14日～16日, 11月15日・16日 出席者：5社 於：本所

相談員：龍谷大学 名誉教授 佐藤 研司 氏

## ○活動助成金

「イノベーション部門」「コラボレーション部門」の受賞企業・グループに対し、プラン実現に向けた活動助成金（グランプリ100万円, 優秀賞50万円）を提供。

事業実施期間：4月1日～2月28日

## ○広報用動画の制作

受賞企業・グループ（13プラン）に対し、各45秒程度の動画を制作。制作した動画は第2回知恵-1 グランプリ ファイナルステージ他、本所の広報ツール等にて情報発信を行った。

撮影期間：1月14日～2月2日

## ○情報交換・発信

知恵-1 グランプリ, 「知恵の経営」セミナー他, 各種施策情報等をメールマガジン「京都・知恵産業推進ニュース」, ウェブサイト「知恵産業のまち・京都」, 知恵チャレンジャーネットワーク登録者（455件）宛てEメール・ダイレクトメール, 京商ニュース, パンフレット等で配信

**知恵産業の森サロン(ハイブリッド)**

7月20日 参加者：32名（会場17名, オンライン15名） 於：本所 協力：本所 青年部  
（内 容）

## 第1部 「知恵ビジネスとは」＜対談＞

株式会社FUKUDA 代表取締役社長 福田 喜之 氏×本所青年部 顧問 西村 寛和 氏

## 第2部 「知恵を活かしたチャレンジのポイント」

一般社団法人京都府中小企業診断協会 中小企業診断士 賀長 哲也 氏

## 第3部 「知恵-1 グランプリとは」(事務局からの説明)

**知恵の誘発セミナー**

知恵ビジネスプラン策定や新事業進出を果たすための経営力強化を目的に知恵の誘発セミナーを開催した。

9月3日, 10日, 17日（全3回） 受講者 26名 於：本所

テーマ：第1回 事業コンセプトを考える～コンテスト認定事例をヒントに新事業のコンセプトを考える～

第2回 ビジネスプランの作り込み～自社の強みと知恵を活かした商品サービス, マーケティング方針を考える～

第3回 ビジネスプランの作り込み～事業活動の具体化と全体まとめ～

講 師：

・メイン講師 一般社団法人京都府中小企業診断協会 中小企業診断士 多田 知史 氏・岩橋 亮 氏

サブ講師 一般社団法人京都府中小企業診断協会所属診断士6名

・事例発表（9月3日のみ）株式会社イノブン ブランディングマネージャー 岸本 州彦 氏

個別相談会 9月29日・30日・10月1日 相談者：17社 相談料：無料 於：本所

相談員：一般社団法人京都府中小企業診断協会 中小企業診断士 多田 知史 氏・岩橋 亮 氏

### 7-3-3. 知恵の経営実践セミナー

「知恵の経営」を通して、中小企業が自社の「知恵」(強み)を棚卸し、経営戦略を構築していくために、京都府「知恵の経営」報告書及び認証制度に関心のある事業者に対してセミナーや支援活動を実施した。

#### (1) 実践セミナー

日 時：6月21日, 7月5日, 7月19日 13:30~16:30 受講者 6社(7名) 於：本所

講師：一般社団法人京都府中小企業診断協会 賀長 哲也 氏

サブ講師：一般社団法人京都府中小企業診断協会所属の中小企業診断士3名

プログラム：

- 第1回 1. ガイダンス  
2. 現状の把握  
3. 商流・業務フローの把握  
4. 商品・サービスごとの強み・知恵の把握
- 第2回 1. 沿革から戦略・強みの把握  
2. 未来の沿革マップ  
3. 外部環境の把握
- 第3回 1. 外部環境調査  
2. 弱みの分析  
3. 経営のものさしマップ  
4. 事例発表(株式会社アイビ建築)

#### (2) 専門家派遣

「知恵の経営」支援は専門的かつ長期に亘ることから、一般社団法人京都府中小企業診断協会と連携し、経営支援員が中小企業診断士とともに支援を行った。

本事業における専門家派遣

支援企業数	専門家派遣回数
7	23

### 7-3-4. 知恵のアライアンス事業

目的 大手企業等の技術・製品開発において、中小企業の保有する開発力を活用し協業を図る。  
企業のマッチング支援により協創ビジネスモデルを創出する。

#### ○ザ・商談!し・ご・と発掘市

主に中小製造業者の取引促進のため、具体的な発注案件に基づいて実施する完全事前予約制の受発注商談会で、本所はじめ全国38商工会議所と東京都商工会連合会で共同実施した。

<10月開催>日 時：10月8日 於：東京都立産業貿易センター 台東館

<3月開催>日 時：3月4日 於：東京都立産業貿易センター 浜松町館

参加京都企業：アテック京都株式会社, 天野屋化工株式会社, 株式会社コーシン  
株式会社ヤサカ, 株式会社山本製作所, 吉田精機株式会社

商談件数：25件

## 7-4. 京商ビジョン関係プロジェクト

### 7-4-1. 会員事業所訪問

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況にある会員事業所の実態を把握するとともに、会員事業所とのつながりを継続することを目的に、会員事業所の訪問活動を実施。本所事業や各種制度の利用促進、本所に対する期待・ニーズの把握を行った。また、活動の先頭に立ち、塚本会頭による会員事業所訪問を実施。代表者との面談や対話を通じて、ビジネス現場の声を傾聴するとともに、会員事業所の要望・ニーズなどを把握した。

#### ○会頭による会員訪問

- (4月7日) 高橋練染株式会社
- (8月17日) 株式会社鶴屋吉信
- (10月18日) 佐々木化学薬品株式会社
- (12月13日) 都タクシー株式会社
- (2月7日) 有限会社前田珈琲

#### ○職員による会員訪問

- 目 的：(1) 本所事業及び各種制度の案内・周知  
 (2) コロナ禍による影響やニーズの確認  
 (3) 会員満足度の向上と退会防止

期 間：令和3年6月～令和4年2月

訪問数：3,321事業所

## 7-5. 調査研究

### (1) 京都経営経済動向調査(年4回, 第196回～第199回)

当地域における短期的な景気動向を把握するため、①景気の現状と見通し、②企業経営動向、③当面の経営上の問題点について調査した。

府内製造業、商業、建設業、不動産業、運輸・倉庫業、サービス業約530社を対象に実施し、調査結果をホームページで周知した。

[付帯調査]

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| ①賃金動向、新型コロナウイルス感染症の影響について       | 第196回 |
| ②実質無利子・無担保融資(ゼロゼロ融資)制度の利用状況について | 第197回 |
| ③新卒採用活動、最低賃金引上げの影響について          | 第198回 |
| ④設備投資計画、企業の事業継続について             | 第199回 |

### (2) 中小企業景況調査

中小企業の景気動向を定期的に把握し、指導事業の推進に役立てるとともに、中小企業者に必要な経営情報を提供するため、80企業を対象に四半期ごとに調査実施した。

### (3) 商工会議所早期景気観測システム(略称CCI-LOBO)

地域の経済動向を定期的、かつ迅速に把握するため、商工会議所ファクシミリ網とインターネットを活用し、全国332商工会議所が2,579企業等(令和4年2月現在)にヒアリング調査を毎月実施。日本商工会議所で集計・分析のうえ各地へフィードバックして、景気対策等に関する意見活動など、諸活動に資した。

本所では建設業1、卸売業1、小売業2、サービス業6の計10社(団体)に調査実施協力を得ている。

**(4)緊急調査(不定期)**

社会情勢等の急な変化による影響を把握するため、次の緊急調査を実施した。

## ①ウクライナ情勢緊迫化による企業経営への影響に関する緊急調査（3月17日）

調査期間：3月9日～3月14日 回答率：45.7%（回答企業数69社）

**7-6. 広報****7-6-1. 刊行**

（定期刊行）

## （1）京都商工会議所会報

・京 Business Review

奇数月20日に刊行し、会員に送付した（7・8月号および1・2月号は会員勧誘を目的に非会員特定商工事業者にも送付）。(12,000部/回発行、計6回)

・ビジネス情報便

「京 Business Review」の配送に際し、会員等の広告チラシを同封するサービスを実施した。(計84件)

## （2）京都新聞全面広告

会員への情報提供の充実と非会員事業所への本所入会促進、また本所事業を広く府市民にPRすることを目的に、京都新聞に全面広告を掲載。2ページ・カラー印刷とし、発信力向上に努めた。

名 称 京商ニュース

媒 体 京都新聞 朝刊2ページ（京都府・滋賀県エリア版、カラー2回）

掲載日 1月20日、3月8日

内 容 本所支援メニュー活用企業の紹介、知恵-1 GP受賞企業紹介及び昨年度受賞企業紹介、本所支援メニュー・主催セミナー・イベント・検定試験・貸会議室の告知等

## （3）会員増強促進ツール作成

## ○入会のご案内

入会案内先の事業者に対して、本所概要・事業等の紹介を目的に説明資料として作成。

・印刷部数：2,000部

・体 裁：A4サイズ カラー8ページ

## ○活用BOOK

会員ならびに地域の小規模事業者に対して、本所事業の活用方法紹介を目的に作成。

・印刷部数：20,000部

・体 裁：A4サイズ カラー20ページ

**7-6-2. 記者発表等**

京都経済記者クラブ（新聞・放送通信計16社）を通じて下記事業を実施した。

## （1）記者発表（資料配布も含む）

・各種の要望活動や会議、講演会、イベント、調査など本所主催事業について適宜、取材・報道依頼を行い会議所事業の周知に努めた。(計98回)

## （2）定例会頭記者会見

・毎月1回（7月・8月・12月は除く）、常議員会終了後に開催。新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言発令を受け、5月は中止とした。



## (3) 会頭コメント

- ・特に重要な経済・社会問題について、会頭名によるコメントを発表した。(計3回)

**7-6-3. 会員企業のプレスリリース**

## (1) プレス広報支援サービス

- ・会員サービス事業の一環として、会員企業が京都経済記者クラブを利用する際に、プレスリリースの取り次ぎを行った。(計125回)

## (2) 共同通信PRワイヤー

- ・国内外のプレスリリース配信を手掛ける株式会社共同通信PRワイヤーと提携し、本所会員が割引価格で配信できるサービスを実施した。(国内配信15件)

**7-6-4. インターネットホームページの運営**(1) アドレス <https://www.kyo.or.jp/kyoto/>

## (2) 掲載内容

- ①経営課題の解決 資金の確保, 業務効率化, 共済・保険, 福利厚生, 事業承継, 創業したい, 専門相談, 専門家を見つけない, 経営安定・企業再生支援
- ②ビジネスの拡大 創業したい, ビジネスのPR, 資金の確保, 人脈拡大, 国際ビジネス, 知恵ビジネス, 販路開拓, 証明・認証取得, 経営革新, 共済・保険
- ③人材・検定 採用支援, 検定試験, 従業員表彰, 福利厚生, 研修・セミナー, パソコン教室, 共済・保険
- ④証明・認証取得 貿易証明関係, 電子証明書発行サービス, GS1事業者コード(JAN企業コード)の登録・更新申請, 容器包装リサイクル, ISO等認証取得・維持のためのコンサルティング, 各種証明書
- ⑤お知らせ・更新情報
- ⑥イベント・セミナー情報
- ⑦事業一覧 女性会・青年部, ブランド, 産学連携・IT, 環境, 文化・観光, 染織・工芸, まちづくり, スポーツ, 国際
- ⑧貸会場のご案内
- ⑨京都経済データ 調査・報告書, 経営経済動向調査, 京都経済指標
- ⑩会員企業検索 ザ・ビジネスモール, ザ・商談モール
- ⑪会員サービス 永年勤続優良従業員表彰, 福利厚生充実プラン, 会員ご優待文化イベント, 会員向け優待サービス, チェンバーズカード
- ⑫各種広報物 会報, 京商ニュース, ビジネスサポートかわら版, 会頭コメント・会頭記者会見発言要旨
- ⑬出版物のご案内
- ⑭京都商工会議所のご案内  
会頭ご挨拶, ニュー京商ビジョン「知恵産業のまち・京都の推進」, 事業計画, 組織, 事務局のご案内, 現在の役員・議員名簿
- ⑮議員選挙・選任, 議員選挙・選任要項, 選挙・選任スケジュールなど
- ⑯入会のご案内
- ⑰会員企業のプレスリリース
- ⑱会員企業の商品・サービス情報
- ⑲京商からの情報発信
- ⑳お問合せ
- ㉑採用情報

## (3) 英文ホームページ

アドレス <https://www.kyo.or.jp/kyoto/e/>

情報内容 会頭挨拶, 組織概要, 各種プロジェクト, 京都ビジネスダイレクトリー (掲載企業約270件), 入会案内など

## (4) 電子メールによる会議所情報発信サービス

電子メールにより, 会員企業等に対して, セミナー, 講演会, イベントの案内, サービス, お知らせ等の各種情報を発信した。メールアドレス登録件数5,673件 (3月31日現在)

## (5) ページビュー数

4月: 76,168件 5月: 89,941件 6月: 87,891件  
7月: 86,226件 8月: 112,835件 9月: 66,786件  
10月: 75,143件 11月: 60,860件 12月: 72,197件  
1月: 78,056件 2月: 62,212件 3月: 80,193件 合計: 948,508件

## (7) SNSでの情報発信

本所事業の告知や報告等をタイムリーに配信した。

- ①Facebook <https://www.facebook.com/kyotocci>  
投稿数: 202回 「いいね!」数: 1,660 (3月31日現在)
- ②Instagram [https://www.instagram.com/kyoto\\_cci/](https://www.instagram.com/kyoto_cci/)  
投稿数: 167回 フォロワー数: 113 (3月31日現在)
- ③Twitter [https://twitter.com/kyoto\\_cci](https://twitter.com/kyoto_cci)  
投稿数: 50回 フォロワー数: 62 (3月31日現在)

**7-7. 証明****7-7-1. 貿易関係証明**

## (1) 証明書発給

貿易関係証明は, 7,440件 (対前年比105%) で, 月平均は620件であった。

証明種類別発給件数では, 原産地が6,054件と最も多く, 全体の81.37%を占め, 続いてサイン955件 (12.83%), インボイス419件 (5.63%) であった。

地域別発給件数は, アジア4,785件 (64.31%), ヨーロッパ1,134件 (15.24%), 中近東1,050件 (14.11%), 以下, アフリカ, 中南米, 北米, 大洋州の順であった。

サイン証明の内容については, 台湾向け食品の産地証明書, 中国向け商品の衛生証明書, 自動車の登録抹消証明書等の翻訳証明に関する書類などである。

原産地証明の地域別件数は, アジアが4,014件 (66.30%) と最も多く, ヨーロッパ1,031件 (17.03%), 中近東659件 (10.88%), 以下, 南米, アフリカ, 北米, 大洋州の順であった。

原産地証明については, 日本産原産地証明に限り7月からオンラインでの申請・発給を開始した。

貿易関係証明申請業者の登録数 (2年毎更新) は, 366件 (令和4年3月31日現在) である。

## (2) EPA特定原産地証明書の発給

日本は特定の国と経済連携協定を結んでおり, 協定締結国へ輸出される日本産品は, 原産地規則を満たせば, 協定に基づいた関税の減免措置を受けることができる。

そのために相手国で輸入通関時に必要となる特定原産地証明書を, 日本商工会議所は発給機関として国より指定を受け, 本所は日本商工会議所国際部特定原産地証明担当京都事務所として原産品判定 (2,003件), 証明書発給業務を行った。

特定原産地証明書発給件数は, 4,051件で対前年比122.1%, 月平均は337件であった。

2022年1月には, 新たにRCEP協定 (地域的な包括的経済連携協定) が発効, 京都事務所においても判定・

発給業務を開始した。なお、RCEP協定及び日タイ協定における証明書は、2022年1月より全てPDFファイル形式による電子発給となっている。

### (3) 会議

貿易関係証明専門委員会

第4回（6月14日）、第5回（8月25日）、第6回（9月14日）、第7回（10月20日）、  
第8回（11月17日）、第9回（12月27日）

特定原産地証明に関する研究会

第6回（5月31日）、第7回（8月19日）、第8回（9月8日）、第9回（10月12日）、  
第10回（11月11日）、第11回（12月10日）、第12回（12月24日）

非特定原産地証明に関する研究会

第9回（8月19日）

## 7-8. 各種事業

### 7-8-1. 定例会員講演会

本所会員企業を対象に、話題性の高い旬なテーマを題材に著名な講師を招き、講演会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、オンライン配信のほか、会場視聴とオンライン配信を併用したハイブリッド講演も行った。

第1回（オンライン）（6月11日～7月12日）

受講者 268名

テーマ いのち輝く未来社会の共創

講師 慶應義塾大学教授 宮田 裕章 氏

第2回（ハイブリッド）（10月6日～11月8日） 於：ホテル日航プリンセス京都

受講者 399名

テーマ 京都から世界へ ～音楽とともに歩んだ半世紀～

講師 指揮者 佐渡 裕 氏

第3回（ハイブリッド）（1月28日～3月7日） 於：ホテル日航プリンセス京都

受講者 349名

テーマ 2022年の内外経済の展望 ～ポストコロナ社会に向けて～

講師 株式会社三菱総合研究所 シンクタンク部門副部門長（兼）政策・経済センター長 武田 洋子 氏

第4回（ハイブリッド）（3月14日～4月15日） 於：ホテルグランヴィア京都

受講者 161名

テーマ 両極化の時代を京都の知恵で勝ち残る

講師 経済ジャーナリスト 財部 誠一 氏

### 7-8-2. 第13回京都経済人会議

(1) 日 時 8月6日 14:00～17:15

(2) 場 所 ハイアットリージェンシー京都

(3) 主 管 京都商工会議所 産業政策委員会

(4) 趣 旨 ・本所の新しいスローガン「VIVID KYOTO」や「京商ビジョンFUTURE」に掲げる施策を推進するた

めの意見・提言活動

・本所議員が京都経済の活性化へ向け、主導的立場に立って意見発表する場の創出

(5) テーマ 京都経済の再生と成長戦略の再構築 ～コロナ禍以降の新局面に対応する～

(6) 参加者 82名

(7) 内 容

時 間	項 目	
14:00～14:55	開 会 挨 拶	会 頭 塚本能交
	基 調 講 演	国立研究開発法人理化学研究所理事長 公益財団法人国際高等研究所所長 松本 紘 氏
	問 題 提 起	副会頭・産業政策委員会委員長 堀場厚
15:05～16:00	グ ル ー プ 討 議	第1テーマ：デジタルとアナログの相乗効果による経営の革新
		第2テーマ：京都の『稼ぐ力』の再構築に向けた都市戦略・産業戦略
		第3テーマ：多様な個性や能力を伸ばす教育と活かす経営
16:00～17:15	全 体 討 議	討議内容発表
		意見交換
17:30～17:20	閉会挨拶・所感	会 頭 塚本能交
17:30～18:30	懇 親 会	

(8) 総括文

新型コロナウイルスの感染拡大による影響の長期化は、京都経済に大きな打撃を与えている。ワクチン接種の加速など、収束に向けた取組が続けられているが、観光・飲食・運輸などの業種をはじめ、いまなお多くの分野・業種の経済活動は停滞を余儀なくされている。

このような状況の中、京都商工会議所の役員議員をはじめ、京都経済同友会、京都工業会の代表者などの経済人82名が集まり、京都の未来に向けて熱心な議論を展開した。ここに「京都経済の再生と成長戦略の再構築 ～コロナ禍以降の新局面に対応する～」という全体テーマのもとで討議した内容を総括するとともに、京都経済人や関係機関に向けた提言を広く発信する。

本総括を、今後の本所事業や京都企業自らの活動に活かすとともに、国、京都府、京都市への施策要望につなげていく。

テーマ1. デジタルとアナログの相乗効果による経営の革新

- 提言要旨
- ①私たちは、デジタル活用への意識改革を先導し、社内の人材を育成する
  - ②私たちは、デジタルとアナログの融合に向けて、世代や部署間のギャップを克服する
  - ③私たちは、新たな市場価値を創り出す先端技術への感度を一層高める

テーマ2. 京都の『稼ぐ力』の再構築に向けた都市戦略・産業戦略

- 提言要旨
- ④私たちは、観光産業の生産性向上とともに、市民・観光客 双方の満足度向上に挑戦する
  - ⑤私たちは、学生などZ世代 との対話や共創を通じて、持続的発展を実現する
  - ⑥京都は、京都ブランドを継承しつつ、学研都市など創造拠点を活用すべき
  - ⑦京都は、子育て世代の定住促進や関係人口の増加に向けた取組を強化すべき

テーマ3. 多様な個性や能力を育む教育と活かす経営

- 提言要旨
- ⑧教育現場は、思考のプロセスを重視し、多様な個性を育む教育を加速させるべき
  - ⑨産学公が一致協力し、課題解決型の人財を育む「教育の京都モデル」を推進すべき
  - ⑩私たちは、組織の心理的安全性を高め、敬意と愛情に基づく信頼関係を構築する

### 7-8-3. 新入会員オリエンテーション・ビジネス交流会

#### ○新入会員オリエンテーション

新入会員に本所概要やサービスを知っていただくことを目的に平成27年度より開催。本事業を通じて、いち早く本所の各種事業等への積極的な参加・活用のきっかけとしていただくとともに、加入歴の浅い会員の退会防止にも資するものとする。

第15回（7月1日） 参加者 22名 於：本所

- 内容 ①オリエンテーション「京商の徹底活用術」
- ②職員による京商の紹介
- 「商工会議所のネットワークを活かした会員相互の情報発信」
  - 「各社に応じた情報発信・PR」
  - 「経営情報の収集と社員教育」
  - 「人材確保のための魅力発信」
  - 「リスク管理、共済制度」
- ③自己紹介・自社PRタイム

第16回（11月18日） 参加者 35名 於：本所

- 内容 ①オリエンテーション「京商の徹底活用術」
- ②職員による京商の事業紹介
- 「京商事業の活用に向けた情報収集」
  - 「商工会議所のネットワークを活かした会員相互の情報発信」
- ③先輩会員による京商活用事例紹介
- 株式会社演算工房 代表取締役 林 稔 氏
- ④自己紹介・自社PRタイム

#### ○新入会員ビジネス交流会

入会歴の浅い会員の相互交流の促進と本所事業の紹介ため、コロナ禍により休止していた新入会員ビジネス交流会を刷新し、商工会議所活動の基本となる「部会活動」を周知するとともに、感染防止対策を徹底した上で、Face to Faceの交流機会を提供する。

（3月18日） 参加者 67名 於：本所

- 内容 ①本所概要説明
- ②グループ別 部会紹介・自己紹介
- ③全体名刺交換タイム

### 7-8-4. 京の合同入社式

京都経済4団体（一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会、本所）による共同事業として合同入社式を開催した。合同入社式は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、会場参加者は62名に限定し、その他参加者は京都経済センターでオンラインにより参加する形式で実施した。

日 時：4月2日 9:00～9:40

場 所：からすま京都ホテルおよび京都経済センター

参加者 207名（うち62名は会場参加）

主催者挨拶：塚本会頭

誓いの言葉：新入社員代表 株式会社松栄堂

講演：「新入社員に期待する事」村田副会頭

### 7-8-5. 支店長会

京都に在任中の支店長等を対象に、京都の歴史・文化に触れていただくとともに、支店企業相互の親睦を深めることを目的に平成22年8月26日に設立。

#### ○代表幹事

本多 文雄（大阪ガス株式会社京都・滋賀地区 理事 京都・滋賀地区統括支配人）  
重田 敦史（西日本電信電話株式会社京都支店 支店長）

#### ○幹事

田原 和也（株式会社高島屋京都店 執行役員京都店長）、宮口 高義（株式会社ヤナセ近畿営業本部洛北支店 支店長）、上山 裕之（株式会社JTB京都支店 支店長）、西山 雄一郎（アサヒビール株式会社京滋統括支社 支社長）

第32回（7月2日）於：ホテルグランヴィア京都 参加者96人

- 内 容      ○講 演      貴方も今日から京都通  
株式会社高島屋 顧問 米田 庄太郎 氏  
○新メンバーのご紹介と名刺交換会  
○お食事 竹茂楼の懐石弁当をお持ち帰りにてご用意

（付記）

- 幹事会 代表幹事・幹事により、企画案検討のための幹事会を開催した。  
4月6日 於：本所、11月1日 於：本所

### 7-8-6. 立石義雄前会頭 お別れの会

令和2年4月21日に80歳で永眠された立石義雄 前会頭（オムロン株式会社名誉顧問・本所名誉会頭）のお別れ会を開催し、経済界をはじめ文化人、行政、企業関係者など各界から多数の参列もと故人を偲んだ。

- 主 催 オムロン株式会社 本所  
○日 時 10月20日10時～15時  
○会 場 （京都会場） 国立京都国際会館  
（東京会場） グランドプリンスホテル新高輪  
○参列者 両会場合わせて 約3,000名

### 7-8-7. 京都創造者大賞2021

「京都ブランド」のイメージアップや京都の都市格向上に著しく貢献している、または、今後貢献することが大いに期待できる取り組みの担い手を「京都創造者」として位置付け、オール京都により顕彰するとともに、その功績を国内外に発信することを目的に「京都創造者大賞」を2007年に創設。

有識者で構成される選考委員会における厳正な審議と顕彰委員会の承認により、京都創造者大賞及び京都創造者賞の受賞者を決定し、授賞式・記念講演を開催した。

#### 1. 事業主体

- ・主催：京都創造者大賞顕彰委員会（京都府・京都市・京都商工会議所）
- ・後援：京都新聞、朝日新聞京都総局、産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、共同通信社京都支局、時事通信社京都総局、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都
- ・協力：文化庁 地域文化創生本部

2. 応募件数 102件（自薦 21件／他薦 81件）＜募集期間：3月15日～4月30日＞

### 3. 受賞者

#### ○京都創造者大賞

・京都マラソン実行委員会 山紫水明の文化の都・京都を肌で感じる京都マラソン

#### ○京都創造者賞

・ミツフジ株式会社 世界で唯一のウェアラブルIoTトータルソリューション企業  
 ・WILLER TRAINS株式会社 「交通革新」と「まちづくり」の連携による地域価値向上  
 ・社会福祉法人あだち福祉会 京都こども宅食プロジェクト

### 4. 授賞式・記念講演（11月9日）

※新型コロナウイルス緊急事態宣言発出のため、当初予定9月10日から延期開催

出席者 350名 於：ロームシアター京都 サウスホール

プログラム ・開会の辞 塚本 能交（京都創造者大賞顕彰委員会 委員長）

・授賞式 賞状等の授与、受賞者インタビューおよび映像紹介

・講評 佐々木 丞平（京都創造者大賞選考委員会 委員長）

・記念講演 「人生は毎日が小さな修行」

塩沼亮潤大阿闍梨 福聚山慈眼寺 住職

### 5. 副賞

賞状（京都創造者大賞顕彰委員会委員長（京都商工会議所会頭、京都府知事、京都市長連名）

トロフィー「創造の息吹」（江里 敏明 作）

活動助成金 京都創造者大賞100万円／京都創造者賞各50万円

### 6. 会議

京都創造者大賞選考委員会

＜構成＞（令和4年3月現在、敬称略）

委員長 佐々木 丞平（京都国立博物館名誉館長）

委員 荒木 美弥子（日本放送協会京都放送局長）、池坊 専好（華道家元池坊 次期家元）、内田 隆（京都ブランド推進連絡協議会 会長、本所 京都ブランド推進特別委員会 委員長）、ジェフ・バーグランド（京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科 学科長）、西村 明美（柊家 女将）、山内 康敬（株式会社京都新聞社 相談役）、鈴木 一弥（京都府 企画理事兼商工労働観光部長）、下間 健之（京都市 総合企画局長）、兒島 宏尚（京都商工会議所 専務理事）

（7月1日）出席者 10名 於：本所

協議事項 （1）受賞候補者選考に関する件 （2）授賞式・記念講演 開催概要（案）

## 7-8-8. 京都・花灯路推進協議会

京都・花灯路推進協議会（構成団体：京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、（公社）京都市観光協会、（公財）京都文化交流コンベンションビューロー）では、12月に「京都・嵐山花灯路－2021」、3月に「京都・東山花灯路－2022」を開催した。

### I. 京都・嵐山花灯路－2021

（1）主催 京都・花灯路推進協議会

## 7. 事業

### 7-8. 各種事業

- (2) 主 管 京都・嵐山花灯路実行委員会（会長：牧野 順二 嵐山保勝会 会長）
- (3) 期 間 12月10日～19日 10日間 点灯時間：17:00～20:30
- (4) 対象地域 京都嵯峨・嵐山地域 中之島公園から渡月橋を渡り、天龍寺周辺一帯を経た嵯峨野散策路と周辺寺院・神社等
- (5) 来場者数 1,578,000人
- (6) 主な事業概要  
「ロームが灯す 灯りと花の路」、「渡月橋周辺一帯のライトアップ」、「竹林の小径一帯のライトアップ」、「いけばなプロムナード」、「竹林の散策路での記念撮影スポット」、「アート展示（ダンデライオン）」、「ディスタンス提灯」、「インタラクティブアート」、「暖か処」、「お絵かき行灯」など
- (7) 関連事業  
①特別拝観・開館・ライトアップ  
野宮神社、天龍寺（夜間参拝なし）、宝厳院、法輪寺、落柿舎、常寂光寺  
②協賛事業  
「嵐山スカイランタン」、「福田美術館 貸切ナイトミュージアム」、「法輪寺 舞台夜間開放」、「嵯峨美術大学 ナイトギャラリー」、「嵯峨野観光鉄道 光の幻想列車」など多数の事業が実施された。
- (8) 京都・嵐山花灯路実行委員会  
第1回（10月8日） 第2回（11月26日） いずれもホテルビナリオ嵯峨嵐山

## II. 京都・東山花灯路ー2022

- (1) 主 催 京都・花灯路推進協議会
- (2) 主 管 京都・東山花灯路実行委員会（会長：田中 博武 清水寺門前会会長・東山保勝会会長）
- (3) 期 間 3月4日～13日 10日間 点灯時間：18:00～21:30
- (4) 対象地域 京都東山地域 北は青蓮院から円山公園、八坂神社、南は清水寺までの東山散策路と周辺寺院・神社等
- (5) 来場者数 951,000人
- (6) 主な事業概要  
「ロームが灯す 灯りと花の路」、「いけばなプロムナード」、「現代いけばな展」、「竹灯り 幽玄の川」、「火の用心・お囃子組」、「NAKED, INC. ×立命館大学映像学部 東山水光巡り」など
- (7) 関連事業  
①特別拝観・開館・ライトアップ  
青蓮院、八坂神社（特別拝観中止）、圓徳院、高台寺、法観寺、清水寺、大谷祖廟参道、大雲院  
②協賛事業  
「香りのさんぽ路」、「栗田大燈呂の展示」、「伝統産業の日2022」、「京都霊山護国神社」など多数の事業が実施された。
- (8) 京都・東山花灯路実行委員会  
第1回（12月22日） 第2回（2月15日） いずれも東山区役所

## III. 灯りの催事奨励事業

「京都・花灯路」事業で開発し、調達した照明器具を保管して、京都の観光振興・地域振興に係るさまざまな催しに貸し出し、四季を通した灯りの催事を奨励した。

貸出実績 15件 1,418基

## IV. 幹事会

第1回（書面審議）、第2回（書面審議）、第3回（11月17日・本所）、第4回（2月15日・東山区役所）



第5回（書面審議）

### 7-8-9. 京の七夕事業

例年、オール京都の体制で、旧暦の七夕にあたる8月に「願い」をテーマに京都の夏の風物詩として、ライトアップ等の集客イベントを実施しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集客イベントは実施せず、WEBを中心に「一年に一度願いごとをする」という七夕にちなんだ「願いごと」募集等を実施した。

主 催：京の七夕実行委員会

構 成：京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、京都府神社庁、京都市観光協会、京都府観光連盟、京都文化交流コンベンションビューロー、冷泉家時雨亭文庫、京都モデルフォレスト協会、京都府中小企業団体中央会、京都伝統工芸産地協会、京都商店連盟、京都青年会議所、大学コンソーシアム京都、堀川と堀川通りを美しくする会、鴨川を美しくする会

#### ○「願いごと」募集

募集期間：6月23日～8月11日

内 容：全国から多くの「願い」を集めるため、「願いごと」募集専用サイトを公式HPに設置。  
集まった「願い」は清水寺のお焚き上げを行った。

応募総数：20,010件

#### ○その他企画

京都旅行の願いごと募集、オンライン工芸体験、七夕のおはなし、紙でつくるきもの姿の七夕かざり、「二条城×ネイキッド 二条城夏まつり2021」との連携企画

#### ○幹事会

第1回幹事会（書面開催）

議 案：幹事会体制（案）、事務局体制（案）、収支決算報告（監査報告）、事業計画（案）、収支予算（案）

### 7-8-10. 古典の日推進委員会

源氏物語千年紀事業の成果を生かし、古典に親しみ、古典を日本の誇りとして後生に伝えていくため、平成20年4月1日に古典の日推進委員会を設立し、「古典の日」宣言の趣旨に沿った諸事業並びに、「古典の日」制定に向けた活動を展開してきた。

平成24年度の「古典の日に関する法律」の可決・成立後は、「古典の日」及びその精神の更なる普及のため、活動を継続している。

会 長 村田 純一（公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー 理事長）

副会長 西脇 隆俊（京都府知事）、門川 大作（京都市長）、

松村 淳子（宇治市長）、塚本 能交（京都商工会議所 会頭）

主な事業

○第1回古典の日文化基金賞授与式

（9月3日） 於：京都府立府民ホールアルティ

○古典の日フォーラム2021

（11月1日） 出席者 521名 於：京都劇場

○第13回古典の日朗読コンテスト 公開最終審査会と表彰式

（11月20日） 出席者 250名 於：金剛能楽堂

**7-8-11. 京都知恵産業フェア2022～Kyoto Style～**

オール京都体制で実施する販路開拓事業として、各社の知恵を活かした数々の商品の販路開拓を目指してBtoBの展示商談会を開催。日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市「第3回京都インターナショナル・ギフト・ショー2022」と同時開催。

日 時：3月9日・10日

会 場：みやこめっせ（京都市勧業館）3階展示場

出展者：知恵ビジネスに取り組む事業者 100社

(Fashion, Lifestyle, Beauty&Cosme, Food)

主 催：京都知恵産業フェア実行委員会

構 成：本所, 京都府, 京都市, 一般社団法人京都経営者協会, 一般社団法人京都経済同友会,  
公益社団法人京都工業会, 公益財団法人京都産業21, 公益財団法人京都高度技術研究所,  
地方独立行政法人京都市産業技術研究所

後 援：独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部

(付 記)

- ・出展者グループミーティング  
10月27日～29日 出席者：78社 於：本所
- ・出展事業者募集説明会（動画配信）  
7月15日～8月23日
- ・出展者運営説明会  
1月28日 出席者：59名 於：本所
- ・販路開拓支援セミナー（10月4日・25日）を本所と共催で実施。

**7-8-12. 販路開拓支援セミナー**

中小企業・小規模事業者の活性化を図り、幅広く販路開拓に向けた取り組みを加速させるためのセミナーを実施した。

第1回（10月4日） 受講者34名 於：本所

講 演 「百貨店で求める商品とは」

講 師 株式会社近鉄百貨店 営業政策本部 営業推進部 課長 森永 美穂 氏

第2回（10月25日） 受講者46名 於：本所

講 演 「これからの販路開拓 ～多種多様な販路開拓方法～」

講 師 合同会社monova 代表 杉原 広宣 氏

**7-8-13. 事前マッチング型商談会**

バイヤーが求める商品情報と売り手企業の商品情報を予めつきあわせて商談を設定する「事前マッチング型」の商談会を開催した。

開催回数 5回

場 所 本所

参加費 バイヤー 無料

売り手企業 会員3,000円／非会員12,000円（エントリーは無料）

- 開催内容 (6月3日) バイヤー：京都岡崎 蔦屋書店  
 商談件数16件 (成約0件・成約見込7件・商談継続5件・見込みなし4件)  
 事後調査結果 (成約0件・商談継続0件・見込みなし8件・未回答8件)
- (7月29日) バイヤー：リンベル株式会社  
 商談件数15件 (成約1件・成約見込3件・商談継続9件・見込みなし2件)  
 事後調査結果 (成約1件・商談継続3件・見込みなし6件・未回答5件)
- (10月13日) バイヤー：良品計画株式会社 無印良品 イオンモールKYOTO  
 商談件数13件 (成約0件・成約見込0件・商談継続13件・見込みなし0件)  
 事後調査結果 (成約1件・商談継続4件・見込みなし1件・未回答7件)
- (10月21日) バイヤー：Smile Circle株式会社  
 商談件数14件 (成約0件・成約見込2件・商談継続12件・見込みなし0件)  
 事後調査結果 (成約2件・商談継続1件・見込みなし5件・未回答6件)
- (11月24日) バイヤー：株式会社近鉄百貨店  
 商談件数21件 (成約0件・成約見込6件・商談継続13件・見込みなし2件)  
 事後調査結果 (成約2件・商談継続5件・見込みなし5件・未回答9件)

#### 7-8-14. 支部別地域活性化事業

本所が市内4箇所に設置している支部：ビジネスサポートデスクの主催事業として、小規模事業者をはじめとする個々の事業所を対象に地域経済の活性化に資する各種事業を積極的に推進した。

洛南以外のビジネスサポートデスクでは、コロナ感染拡大防止の観点から開催しなかった。

##### ○地域ビジネス活性化ミーティング

(2月18日) 参加者 21名 於：都ホテル京都八条

①事例紹介「コロナ禍に負けない企業の取組と今後の支援策について」(オンライン)

日本政策金融公庫京都支店 国民生活事業 融資第二課 上席課長代理 大前 文人 氏

②参加者自社PR

③名刺交換・情報交換会

##### ○洛南BSD地域活性化セミナー

(3月7日) 参加者 25名 於：本所 (ハイブリッド開催)

テーマ コロナ禍に挑む企業の事例に学ぶ～自社の強みを活かし、新たなニーズを読む～

内容 ①コロナ禍での取組み事例紹介

株式会社京翠 代表取締役 寺松 孝文 氏

麵好坊蓮 営業企画 岩下 英夫 氏

②事例を受けての総括・withコロナ企業経営のポイント

合同会社Business Departure 中小企業診断士 多田 知史 氏

#### 7-8-15. 「KYOTO地球環境の殿堂」

「京都議定書」誕生の地である京都の名のもとに、世界で地球環境の保全に多大な貢献をした者の顕彰を行うとともに、その功績を京都から世界に向けて広く発信することにより、地球環境問題の解決に向けたあらゆる国、地域、人々の意志の共有と取組の推進に資することを目的とする。

主 催：「KYOTO地球環境の殿堂」運営協議会

(構成団体) 京都府、京都市、京都商工会議所、環境省、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、財団法人国

際高等研究所，財団法人国立京都国際会館

○第12回「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式（ハイブリッド）（11月15日） 於：国立京都国際会館

- (1) 殿堂入り者 ・ 榎屋 治紀（京都エコエネルギー学院学院長，株式会社システム技術研究所所長）  
 ・ マニユエル・プルガール・ビダル（WWF 気候エネルギーリーダー，元ペルー環境大臣，COP20議長）  
 ・ クリス・トンプキンス（元パタゴニアCEO）
- (2) 内 容 ・ 府内高校生と榎屋 治紀氏（殿堂入り者）とのトークセッション  
 ・ 殿堂入り者表彰式（認定証授与，記念品贈呈）

### 7-8-16. 祇園白川宵桜ライトアップ事業

本所と京都仏教会で助成している祇園白川宵桜ライトアップ事業は，3年ぶりに開催した。

※令和元年度，令和2年度は，新型コロナウイルス感染症拡大防止の為，開催を中止。

開催期間 令和4年3月25日～4月3日 点灯時間 18:00～22:00

場 所 東山白川南通，新橋通

主 催 祇園白川ライトアップ実行委員会（代表：秋山敏郎 祇園縄手繁栄会会長）

協 賛 本所，京都仏教会

### 7-8-17. 若手芸術家支援事業

次代を担う若手芸術家を支援するため，作品の発表機会の創出，購入希望者とのマッチングに取り組む。本所役員エリアに，以下の作品の常設展示を実施。

展示期間 5月17日～9月30日

作品①「墨染の袖」 三橋 卓 ②「水路閣」 丸山 勉 ③「巳の刻」 山内 登喜雄

展示期間 11月12日～3月31日

作品①「彩りの庭」 北川 安希子 ②「ハーモニー」 ベリーマキコ ③「孔雀」 峯石 まどか

作品④「豊穰」 菊地 将宗

### 7-8-18. 永年勤続優良従業員表彰式

本所会員企業に永年勤続されていて社業の発展に貢献した従業員を，30年以上，10年以上の各区分で表彰，式典後には記念講演を開催した。

○表彰式

2月24日 10:00～11:20 於：ロームシアター京都メインホール

○記念講演

演 題「人新世の時代を生き抜くために」

講 師 総合地球環境学研究所 所長 山極 壽一 氏

○被表彰者数 勤続30年以上366名，10年以上534名 計900名

**7-8-19. 永年継続会員表彰**

本所会員として永年にわたり多大な功績をいただいている会員継続70年、50年、30年の事業所に対し表彰楯を贈呈し、表彰式・記念公演を開催した。

## ○被表彰者

継続70年表彰（昭和25年4月2日～昭和26年4月1日入会）

15件（法人13，団体2）

継続50年表彰（昭和45年4月2日～昭和46年4月1日入会）

162件（法人143，団体2，個人17）

継続30年表彰（平成2年4月2日～平成3年4月1日入会）

151件（法人117，団体11，個人22，特別個人1）

## ○表彰式・記念公演(平野翔子&amp;ジャズカルテットによるジャズの生演奏)

12月2日 参加者98名 於：京都コンサートホールアンサンブルホールムラタ

**7-8-20. 京都・知恵アントレプレナー支援プログラム(K-CAP)**

「京商ビジョンFUTURE」に基づき、「京商知恵基金」特別会計により、京都産業の未来を担う若手起業家や萌芽的ビジネス、地域発ベンチャー、スタートアップ等を集中的に支援する。事業期間は、2020年度から2025年度までの6年間。

## (1)京商イブニングピッチ

成長意欲のある若手起業家が、自社の製品やサービスをベンチャーキャピタルや金融機関、大手・中堅企業等に売り込む事業プレゼンテーション会を開催し、資金調達や協業・販路開拓等を支援した。

主催：本所

共催：大阪商工会議所，神戸商工会議所，独立行政法人日本貿易振興機構 京都貿易情報センター，都心型オープンイノベーション拠点「Xport」，大阪イノベーションハブ，関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所）

協力：有限責任監査法人トーマツ，一般社団法人京都知恵産業創造の森

## ○第6回

日時：7月28日18:00～20:00 参加者：129名 於：本所及びオンライン

登壇者：株式会社アイトーン 代表取締役 篠田 拓也 氏，株式会社Newro 代表取締役 佐々木 雄紀 氏，株式会社ランプ 代表取締役CEO 河野 匠 氏，株式会社ローカルフラッグ 代表取締役 濱田 祐太 氏

## ○第7回

日時：9月29日18:00～20:00 参加者：113名 於：本所及びオンライン

登壇者：株式会社KUOE GLOBAL 代表取締役 内村 健二 氏，株式会社Civichat 代表取締役 高木 俊輔 氏，スパイスキューブ株式会社 代表取締役 須貝 翼 氏，株式会社花形 代表取締役 小澤 忠 氏

## ○第8回

日時：12月1日18:00～20:00 参加者：113名 於：本所及びオンライン

登壇者：株式会社オーシャンアイズ 代表取締役 田中 裕介 氏，クアドリティクス株式会社 代表取締役 林 康平 氏，株式会社fixU 代表取締役 山岡 源 氏，BABY JOB株式会社 代表取締役 灘 広樹 氏

## ○第9回

日時：令和4年1月24日18:00～20:00 参加者：122名 於：本所及びオンライン

登壇者：株式会社CharacterBank 代表取締役 三上 航人 氏，株式会社Clew 代表取締役 西本 統 氏，株

株式会社KOHII 共同代表 太田 優成 氏, 株式会社nafuda 代表取締役 山根 裕輔 氏

○第10回

日 時：令和4年3月28日18:00～20:00 参加者：102名 於：本所及びオンライン  
 登壇者：株式会社LOM 代表取締役 高橋 賢 氏, 株式会社LifeCoach 代表取締役 加藤 恵多 氏,  
 大阪ヒートクール株式会社 代表取締役 伊庭野 健造 氏,  
 株式会社SUGITA 代表取締役CEO 杉田 暁 氏

(2) Kyoto Innovation Base

「起業家の経験」から学ぶ起業家対象アクセラレータープログラムを開催した。

期 間：2021年11月～2022年6月（8か月間） 受講生数：17名

内 容：月例会（月1回）、フォーラム（月1回）

月例会講師：11月18日 株式会社シフト 代表取締役社長 丹下 大 氏

12月16日 株式会社ベイシス 代表取締役社長 吉村 公孝 氏

1月27日 株式会社寺田倉庫 代表取締役社長 寺田 航平 氏

3月24日 株式会社PR TIMES 代表取締役 山口 拓己 氏

主 催：EO Kyoto, 一般社団法人京都知恵産業創造の森, 株式会社京都銀行, 本所

後 援：京都府, 京都市

(3) 学生起業家向け出張相談会

アントレプレナー教育に取り組む龍谷大学と共同で、創業間もない起業家を対象とした出張相談会を開催し、経営相談を行うとともに、本所の経営支援施策の活用を促した。

日 時：12月17日13：30～18:30 参加者：3名 於：龍谷大学 深草キャンパス

相談者：BeComme 岡田 悠利 氏, 株式会社La Gon 代表取締役 長崎 桂己 氏, 京結える 藤田 政広 氏

(4) IPO セミナー2022 in 京都

スタートアップの成長を支援するとともに、京都における起業の裾野を広げるために、関係団体とともに標記セミナーを共催し、IPOや他の支援施策、支援団体等について幅広く紹介した。

日 時：3月10日 18:00～20:00 参加者154名 於：KOIN 及び オンライン

登壇者：株式会社アスタリスク 代表取締役社長 鈴木 規之 氏, 株式会社データグリッド 代表取締役CEO 岡田 侑貴 氏, Flora株式会社 代表取締役 クレシェンコ・アンナ 氏

(5) 京阪神3商工会議所連携事業

○京阪神3商工会議所連携オープンイノベーションwithスタートアップ事業

○スタートアップ×中堅・中小企業マッチング商談会(3月7日)

○京商イブニングピッチ(再掲)

○グローバル・イノベーション・フォーラムin Osaka 2021

日本代表スタートアップ選抜コンテスト(7月6日)

○U-START UP関西(10月27日)

(6) 起業家育成にかかる情報交換会

京都経済の未来を担うベンチャー・スタートアップ企業を発掘・育成するとともに、新規事業の創出を目指す企業への集中的な支援を行うため支援者間の情報交換を行った。

構 成：本所, 公益財団法人京都高度技術研究所, 公益財団法人京都産業21, 一般社団法人京都知恵産業創造, 株式会社京都リサーチパーク, 独立行政法人日本貿易振興機構 京都貿易情報センター

開催：7月29日，10月28日，12月27日，1月28日，2月24日，3月18日

- (7) 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会への参加（別掲）
- (8) K-CAP メルマガ「京都・起業ニュース」の発行（計26回配信，登録件数595件）  
起業に関連する支援施策やイベント情報などの情報を隔週で発信した。
- (9) Twitter「京都商工会議所 起業ニュース」の運用（計180回配信，登録件数148件）  
起業に関連する支援施策やイベント情報などの情報をタイムリーに発信した。

### 7-8-21. 文化庁京都移転への支援

#### (1) 文化庁新庁舎関連支援事業

- ① 文化庁長官室の設えに関して，今後の建築スケジュールや文化庁の意向をふまえた備品やデザイン等具体的な支援策について協議を行った。
- ② 情報発信室のデジタルマルチビジョンに関して，文化庁と協議のうえ，本所が提供する方向で情報収集と調整を行った。

#### (2) 文化・産業融合交流拠点整備事業

文化庁移転を契機として，文化を活かした京都の産業振興と新たな価値創造に繋げるため，元京都議員公舎（旧富岡鉄斎邸）の整備に向けた事前調査や解体撤去工事等の調整を図り，基本計画の策定から実施に向けた準備や調整を京都府との間で進めている。

- 4月 京都府有資産「無償貸借契約」締結  
9月 「設計監理契約」締結  
12月 京都府有資産の現状変更について承諾  
1月 解体工事着工  
3月 京都府議会「整備分担金」承認  
京都市美観風致審議会承認

#### <整備概要>（予定）

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 建築地   | 京都市上京区室町一条下ル薬屋町424, 425, 429                                    |
| (2) 敷地面積  | 1,280㎡（386.7坪）  |
| (3) 建物構造  | 鉄筋コンクリート造，木造 地上1階   |
| (4) 面積    | ① 多目的（洋）ゾーン 152.9㎡（46.2坪）                                       |
|           | ② 鉄斎邸（和）ゾーン 97.2㎡（29.4坪）  |
|           | ③ 公舎・迎賓機能 141.2㎡（42.7坪）   |
|           | 合計 391.3㎡（118.2坪）   |
| (5) 整備費用  | 本所拠出金額 約2億7,300万円<br>※ 別途寄付金（故 福井正典 株式会社福寿園名誉会長）及び<br>京都府負担金も充当 |
| (6) 設計・施工 | 設計・施工監理委託 株式会社京都空間研究所   |

**7-8-22. 第19回京都学生祭典**

○第19回京都学生祭典（ハイブリット）（10月10日） 於：平安神宮・岡崎プロムナード一帯

主 催：京都学生祭典実行委員会

共 催：京都学生祭典組織委員会（京都府・京都市・京都商工会議所・一般社団法人京都経済同友会・公益財団法人大学コンソーシアム京都）

YouTube視聴回数：30,574 回 特設HP閲覧数：87,841 view 体験型企画参加者数：265人

※10月1日～10月31日をお祭り開催期間としてカウント

**7-8-23. 輝く女性応援京都会議**

京都における女性の活躍の加速化に向け、経済団体等と行政が連携した女性の活躍推進を図る体制として、平成27年9月4日に設置。（代表：塚本能交本所会頭、田中田鶴子本所名誉議員、京都ウィメンズベースセンター長：中西たえ子本所常議員・女性会元会長）本所は、京都府、京都市、京都商工会議所、労働局とともに事務局の構成メンバー。

○本会議

第6回（3月18日） 出席者：22名 於：京都ブライトンホテル

○企画委員会

第1回（8月） 書面決議による実施

第2回（12月23日） 出席者：21名 於：ホテルモントレ京都

○事務局会議

第1回（4月20日）、第2回（11月27日）、第3回（2月28日）

**7-8-24. 輝く女性応援京商会議**

会員企業等における女性の活躍促進・登用拡大を図るため、平成27年5月26日に設置。（構成メンバー：本所正副会頭、専務理事、常務理事）

○セミナー

京商ビジネススクールで女性向けセミナーを開催。

○女性起業家への支援

本所創業支援セミナーの開催、創業塾の運営。



## 7-8-25. 物産展

## (1) 京都展

京都の味と工芸の老舗をはじめとした約170店が加盟する「京都物産出品協会」が、選りすぐりの逸品を全国百貨店で販売するイベント

開催地	会場	会期	催事名	出展社数
岡山市	岡山・高島屋	令和3年 4月7日(水) ～ 4月13日(火)	第8回 大京都展	54
松江市	松江・一畑	令和3年 4月15日(木) ～ 4月20日(火)	第24回 大京都展	33
名古屋市	名古屋・高島屋	令和3年 5月11日(火) ～ 5月17日(月)	第21回 大京都展	79
大阪市	あべの・近鉄	令和3年 5月19日(水) ～ 5月25日(火)	大京都展	24
青森市	青森・さくら野	令和3年 5月25日(火) ～ 5月31日(月)	第18回 大京都展	48
八戸市	八戸・さくら野	令和3年 6月2日(水) ～ 6月8日(火)	第16回 大京都展	51
米子市	米子・高島屋	令和3年 9月1日(水) ～ 9月7日(火)	第2回 大京都展	34
北上市	北上・さくら野	令和3年 9月15日(水) ～ 9月21日(火)	第5回 京都展	24
熊本市	熊本・鶴屋	令和3年 9月29日(水) ～ 10月5日(火)	第51回 大京都展	80
津市	津・松菱	令和3年 10月13日(水) ～ 10月18日(月)	おこしやす もみじの京都 第36回 京都展	36
熊谷市	熊谷・八木橋	令和3年 10月20日(水) ～ 10月25日(月)	第30回 京のみやび 大京都展	53
秋田市	秋田・西武	令和3年 10月29日(金) ～ 11月4日(木)	第8回 京都展	31
福島市	福島・いちい	令和4年 1月5日(水) ～ 1月11日(火)	第2回 おこしやす 大京都展	36
福井市	福井・西武	令和4年 1月12日(水) ～ 1月17日(月)	第4回 京都展	27
広島市	広島・福屋	令和4年 2月23日(水・祝) ～ 3月1日(火)	第32回 春を彩る 京都展	64
弘前市	弘前・さくら野	令和4年 3月24日(木) ～ 3月30日(水)	第19回 大京都展	42

## (2) 特別催事

開催地	会場	会 期	催 事 名	出展社数
京都市	元離宮二条城 (展示收藏館前)	令和3年 3月19日(金) ～ 4月11日(日)	二条城桜まつり「京の名産品展」	14
京都市	元離宮二条城 (展示收藏館前)	令和3年 10月29日(金) ～ 12月 5日(日)	二条城まつり「京の名産品展」	12
京都市	J R京都駅ビル 駅前広場	①令和3年 11月20日(土) ～ 11月21日(日)	京ものぎょうさん市	14
		②令和3年 11月27日(土) ～ 11月28日(日)		8

## 7-8-26. 京阪神三商工会議所連携 スポーツビジネス振興事業

## ■スポーツハブKANSAI

スポーツを取り巻く様々な関連ビジネスを創出するとともに、スポーツ関連産業の市場拡大を図るため設置された京阪神三商工会議所連携のスポーツ産業振興プラットフォーム。研究開発から実証、事業化、販路開拓に至るまで企業間連携等を促進、支援する。

## ○ビジネスマッチング事業

主 催 大阪商工会議所 共 催 神戸商工会議所, 本所

・第12回例会(6月15日) 於: オンライン開催

内 容 (1) 基調講演

テーマ「モンベル 7つのミッション」

講 師 株式会社モンベル 代表取締役会長兼C. E. O 辰野 勇 氏

(2) 連携テーマ提示(プレゼンテーション)

①株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント

②株式会社Milk Lab.

③わくわくパーククリエイティブ株式会社

・第13回例会(9月27日) 於: グランフロント大阪/オンライン開催 ※本所欠席

テーマ 「スポーツチームとの共創」

内 容 (1) 基調講演

講 師 株式会社アシックス 常務執行役員 松下 直樹 氏

(2) 連携テーマ提示(プレゼンテーション)

①ガンバ大阪

②関西学院大学 競技スポーツ局

③NTTドコモレッドハリケーンズ大阪

・第14回例会(3月15日) 於: オンライン開催 ※本所欠席

テーマ 「スポーツチームとの共創」

内 容 (1) ご挨拶

スポーツ庁

(2) 連携テーマ提示(プレゼンテーション)

①レッドイーグルス北海道

②オンキョースポーツ株式会社

- ③スポコラファイブ（中国経済産業局）
- ④株式会社レジスタ

### 7-8-27. 観光×withコロナ クロスセミナー

長期化するコロナで影響を受けた、観光事業者が、ウィズコロナ／アフターコロナ社会に対応した、売り上げ回復に向けた新たな取り組み事例を伺い、専門家からのアドバイスを参考に、今後の事業継続と新たな時代に対応した観光ビジネス（クロスバリュークリエーション）を創出することを目的に「観光×withコロナクロスセミナー」を実施した。

主管：本所観光産業特別委員会

観光×withコロナクロスセミナー（オンデマンド）

（3月4日）出席者 46名（内、WEB聴講26名）於：本所  
事例発表

- ①テーマ：「コロナ禍の脱観光依存への取り組み」  
株式会社よーじや 代表取締役 國枝 昂 氏
- ②テーマ：「コロナ禍だからこそ、やりたいことにチャレンジ！」  
株式会社CAELUM（zaramé） 代表取締役 能勢 雅子 氏

説明：アクセルコンサルティング株式会社 代表取締役 中小企業診断士 岡原 慶高 氏  
名刺交換会

## 7-9. 国際

### 7-9-1. 京都ブランド海外展開助成金

京都の知恵を生かしたものづくり技術やコンテンツ、サービス等京都ブランドの価値向上に資する海外販路開拓事業に対して助成金を交付するとともに、ジェットロ京都と連携し、「新輸出大国コンソーシアム」ハンズオン支援専門家による海外展開に関する実務的・専門的な支援を行うことで、京都企業の海外販路開拓の効果を高めている。新型コロナウイルスの影響を加味、本年度よりオンラインやリモートによる海外販路開拓についても申請できることとし、京都経済の発展に寄与する事業5件に対して、合計200万円の助成金を交付した。

- (1) 助成金総額 200万円 ※1件あたり上限100万円、助成率2分の1以内
- (2) 応募期間 3月16日～4月23日
- (3) 採択件数 5件（申請件数16件、「新輸出大国コンソーシアム」ハンズオン支援採択企業14件）
- (4) 審査委員会 7月15日

<委員長> 米内 政明（本所 京都ブランド推進特別委員会 副委員長）  
（株式会社ちきりや 代表取締役社長）

<委員> 円城 得之（株式会社京都新聞社 編集局長）  
瀬尾 和盛（株式会社京都銀行 国際営業部長）  
牧野 直史（独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）京都貿易情報センター所長）  
西岡 誠司（本所 産業振興部 部長）

- (5) 交付対象事業及び助成額

①京都発「新たな価値の創造」欧州展開プロジェクト

申請者：アイマー・プランニング(株)

助成額：40万円

実施場所：オランダ，スペイン，オーストリア，ドイツ，ポーランド

- ②ホームテキスタイル製品「京和晒綿紗」によるフランス市場開拓  
 申請者：大東寝具工業株式会社  
 助成額：40万円  
 実施場所：フランス
- ③「お米屋」だからこそ伝えたい日本の食の原点「日本米を中心とした京都和食」の世界展開  
 申請者：株式会社八代目儀兵衛  
 助成額：20.8万円  
 実施場所：中国
- ④英語圏に特化した自社越境ECによる販路開拓プロジェクト  
 申請者：株式会社丸久小山園  
 助成額：40万円  
 実施場所：オンライン
- ⑤WEB戦略とMUSUBIふろしき欧米市場拡大事業  
 申請者：山田繊維株式会社  
 助成額：37.7万円  
 実施場所：オランダ

## 7-9-2. 国際ビジネス促進協議会

平成18年6月8日、会員企業の貿易取引、海外進出、国際人材の育成などを目的に設置。本協議会の運営にあたっては、海外進出している有力会員企業等の国際関連事業担当者による運営委員会を組織し、事業を行った。

### (1) 国際ビジネスセミナー

会員企業の国際ビジネス拡大を支援するため、地域・テーマ別にセミナーを開催した。

- 国際ビジネスWEBセミナー「ブランド構築セミナー」～オンライン商談会攻略編～  
 (7月2日) 受講者：46名 (オンライン)  
 講師：KM International Trading & Consulting 代表 中 正宏
- 国際ビジネスWEBセミナー「中国の定年制と再雇用に関する法的な課題」  
 (10月21日) 受講者：42名 (オンライン)  
 講師：NAC名南(上海納克名南企業管理諮詢有限公司) 人事コンサルティング部長  
 株式会社名南経営コンサルティング 人事労務コンサルティング事業部  
 シニアコンサルタント 清原 学 氏
- 安全保障貿易管理説明会(11月12日) 受講者：67名(オンライン)
- 国際ビジネスWEBセミナー「中国知財制度の基礎知識、権利保護及び最新の動向」  
 (11月29日) 受講者：58名(オンライン)  
 講師：中国国際貿易促進委員会特許商標事務所 商標部 商標弁理士 王 福萍 氏  
 法律部 商標弁理士 褚 福海 氏  
 機械部 特許弁理士 劉 日華 氏
- 国際ビジネスWEBセミナー「越境EC市場攻略セミナー」  
 (12月16日) 受講者：44名(会場・オンライン)  
 講師：ジェトロ デジタルマーケティング部 ECビジネス課 黒田 紗矢香 氏

講師：東京海上日動火災保険株式会社 営業開発部

中小企業支援室 担当次長 奥井 卓也 氏

## (2) その他

### ○訪日ミッション団等の対応

- ・チェコインベスト中越長官顧問表敬訪問（10月27日）於：本所 出席者：5名
- ・タイ王国大阪総領事館 シリポン・ナークチュア所長表敬訪問（12月7日）於：本所 出席者：7名

### ○国際メールマガジン

本所や関係機関が実施する国際ビジネス関係の各種講演会、セミナー等の開催案内を不定期で配信した（30回）。配信先：登録者約2,000件、その他貿易証明登録者等

## (付 記)

○運営委員会の開催は見送った。

### 7-9-3. 国際ビジネス相談

#### (1) 中小企業国際ビジネス相談室

経済のグローバル化に伴い拡大する中小企業の国際事業展開を支援するため、海外ビジネスに精通した専門家による個別相談を実施した。

相談件数：3件（アメリカ1, 未定2）

#### (2) アジアビジネス相談デスク

旺盛なアジアの成長ダイナミズムを取り込み、京都の内需拡大につなげるとともに、京都の中小企業のアジア各国でのビジネス展開などを支援するため、アジア各国のビジネスに精通したアドバイザーによる個別相談を実施した。

開設日：平成23年5月1日

主な対応国・地域（順不同）：中国、韓国、台湾、インド、インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー

登録アドバイザー：63機関・団体

相談件数：15件（中国7, インド1, インドネシア1, ベトナム4, 台湾2）

## (付 記)

アジアビジネス相談デスクアドバイザー・ネットワーク会議の開催は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見送った。

### 7-9-4. 「京都企業の海外進出状況調査」及び付帯調査

「京都企業の海外進出状況調査」並びに「海外ビジネスにおける新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が京都企業に及ぼす影響に関する調査」

京都海外ビジネスセンターでは、京都企業の海外拠点の状況を調査し、今後の国際ビジネス施策の推進を目的とした『京都企業の海外進出状況調査』を3年ごとに実施。

また、今年度はコロナ禍における海外ビジネスへの影響について現状を把握するため付帯調査も実施した。

## (1) 「京都企業の海外進出状況調査」

調査時期：令和3年8月2日（月）～8月27日（金）

調査内容：進出国・都市名，現地企業名，進出年，現地連絡先，進出形態，資本金，従業員数等

調査対象：京都市内を中心とする京都府内の法人 4261社

回答社数：301社

調査方法：郵送ならびにFAXによるアンケート調査

## (2) 「海外ビジネスにおける新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が京都企業に及ぼす影響に関する調査」

実施期間：令和3年8月2日（月）～11月30日（火）

実施目的：コロナ禍における京都企業の海外ビジネスへの影響について把握するため

調査方法：WEBアンケート形式

調査対象：海外進出企業及び海外取引（輸出入）をしている企業，海外ビジネスを検討中の企業

回答社数：147社

協力：京都産業大学 国際関係学部 教授 植原 行洋 氏

## 7-9-5. 国公賓等接遇

## ・ 国公賓接遇

新型コロナウイルスの感染拡大により，国公賓の来訪はなし。

## 7-9-6. 表敬訪問

## ・ 表敬訪問

7月14日 在京都フランス総領事館 ジュール・イルマン総領事

10月27日 チェコインベスト 中越誠治長官顧問

12月7日 タイ王国大阪総領事館 シリポン・ナークチュア所長

## 7-9-7. アジア市場開拓チャレンジ事業

海外取引のある日系企業や日本に窓口のある海外商社等の参加により，事前マッチング型商談会をオンラインにて開催した。

【海外向け】食品・生活関連商品売り込み商談会＜事前マッチング型＞（12月6日，8日，10日）（オンライン）

対象：本所会員企業及び京都府内商工会議所会員，金沢・富山・福井商工会議所会員，非会員

参加費：バイヤー無料 売り手企業 本所会員1,000円／

京都府内商工会議所会員，金沢・富山・福井商工会議所会員3,000円／非会員5,000円

参加者：売り手企業 マッチング 24社／エントリー 88社

バイヤー 3社

商談成果：（12月6日）バイヤー：Simply Native Pty Ltd. 商談件数5件（成約4件，継続商談1件）

（12月8日）バイヤー：KCセントラル貿易 商談件数9件（継続商談7件，見込なし2件）

（12月10日）バイヤー：KM International 商談件数8件（継続商談8件）

## 7-10. 京都・観光文化検定試験

本所では、京都の文化、歴史の継承と観光の振興、人材育成に寄与することを目的に、京都・観光文化検定試験（通称：京都検定）を下記のとおり実施した。当年度より、受験者数が最も多い3級について、受験者の分散化と、将来的な受験者拡大を目的に、新たに7月に試験を実施した。

第18回（実施日：7月11日、試験級：3級）

公開テーマ：「魔界都市・京都 ～鬼や妖怪、伝説等～」

試験会場：【京都】京都経済センター、京都工芸繊維大学、立命館大学、ルビノ京都堀川、

YIC京都工科自動車大学校

【中高生チャレンジ会場】京都翔英高校、花園中学校

試験結果：

	申込者数	実受験者数	合格者数	合格率	最高点	平均点/満点
3 級	1,698名	1,553名	1,181名	76.0%	100点	80.0/100点

内、団体受験 企業・団体等38 申込者数 771名（内、中高生チャレンジ 275名）

第19回（実施日：12月12日、試験級：1級・2級・3級）

公開テーマ：1級「京の名木」／2級「京の通称寺」／3級「京を見守る銅像となった歴史人物」

試験会場：【京都】京都経済センター、京都先端科学大学、立命館大学、YIC京都工科自動車大学校

【東京】専修大学

【中高生チャレンジ会場】京都翔英高校

試験結果：

	申込者数	実受験者数	合格者数	合格率	最高点	平均点/満点
1 級 (準1級)	899名	852名	97名	11.4%	141点	74.6/150点
			112名	—	—	
2 級	2,519名	2,313名	793名	34.3%	97点	63.2/100点
3 級	2,291名	2,088名	1,570名	75.2%	100点	79.0/100点
合計	5,709名	5,253名	2,572名	—	—	—

内、団体受験 企業・団体等71 申込者数 1,653名（内、中高生チャレンジ 212名）

※1級の得点が150点満点の70%（105点）以上、80%（120点）未満で準1級に認定

受験料（税込）：1級—7,700円（団体受験料6,160円）

2級—4,950円（団体受験料3,960円）

3級—3,850円（団体受験料3,080円／中高生チャレンジ会場（自校会場）受験1,925円）

<G-1 グランプリ>

団体受験制度でお申込みのあった3級受験者の上位3名の合計点が高い団体を表彰する制度。上位1位から3位までの団体には表彰状と表彰盾を授与し、4位から8位までの団体には表彰状を授与した。

第18回検定（エントリー：26団体397名）

第1位 一般社団法人京都市交通局協力会、京都検定で京都を楽しむ会、京観心々（合計点298点）

- 第2位 彌榮自動車株式会社（合計点293点）
- 第3位 京都中央信用金庫（合計点292点）
- 第4位 株式会社ジェイアール西日本ホテル開発（合計点291点）
- 第5位 株式会社鶴屋吉信，株式会社JTB，京都信用金庫（合計点290点）
- 第6位 三井住友信託銀行株式会社 京都支店（合計点285点）
- 第7位 京都市（合計点284点）
- 第8位 株式会社ギオン福住，株式会社阪急トラベルサポート（合計点283点）

#### 第19回検定（エントリー：39団体509名）

- 第1位 一般社団法人京都市交通局協力会（合計点300点）
- 第2位 京都中央信用金庫（合計点297点）
- 第3位 関西電力送配電株式会社 京都支社（合計点296点）
- 第4位 京都駅ビル開発株式会社，京観心々（合計点292点）
- 第5位 公益社団法人京都市シルバー人材センター（合計点291点）
- 第6位 株式会社大丸松坂屋百貨店 大丸京都店（合計点289点）
- 第7位 ヤサカ観光バス株式会社 京都支社（合計点286点）
- 第8位 NTT西日本 京都支店，京都市（合計点283点）

#### <京都検定委員会>

令和3年度 第1回（第39回）検定委員会（2月21日）出席者12名 於：本所

協議事項（1）2021年度 京都検定 開催報告について

（2）2022年度 京都検定 概要について

※終了後，第19回G-1グランプリ表彰式を開催

第17回G-1グランプリ表彰式（4月22日）出席者27名 於：本所

第18回G-1グランプリ表彰式（11月29日）出席者17名 於：本所

第19回G-1グランプリ表彰式（2月21日）出席者16名 於：本所

#### <主な広報展開>

地下鉄四条駅デジタルサイネージ，地下鉄烏丸線・東西線 横枠広告，大垣書店烏丸三条店 小型ウィンドウ，ヤサカタクシー リアウィンドウ，京都新聞（誌面広告，「情報ワイド」連載，スマートフォンアプリ「京都こめくり」），公式YouTubeチャンネル（登録者数3,374人，総視聴回数169,625回，配信本数33本）ほか

#### <合格者対象事業>

○京都検定1級複数回合格者表彰制度「京都検定マイスター」

京都検定1級に複数回合格された方を表彰する制度で，第19回京都検定1級合格者名のうち，51名がマイスターの対象なった。今回1級に2回目の合格となった18名を加え，マイスターの延べ人数は累計134名となった。

○京都検定1級合格者のつどい

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とし，対象者68名には，記念品を贈呈した。

○令和2年度京都産業大学特別客員研究員研究成果発表会

日時：4月17日

場所：京都産業大学11号館 11403教室



内 容：令和2年度に採用された4名のうち3名が1年間の研究成果を発表  
主 催：京都産業大学 日本文化研究所

○令和3年度 京都産業大学 特別客員研究員 募集・推薦

京都検定1級合格者から応募のあった者を、京都産業大学 日本文化研究所 特別客員研究員に推薦し、次のとおり採用された。

対 象：京都・観光文化検定試験1級合格者

採 用：2名（応募2名のうち）

活動期間：令和3年度（1年間：7月1日から令和4年6月末）

○合格者優待企画

（1）文化施設（美術館，博物館等）

優待内容：入場料無料・記念品贈呈等

①期間限定（9月1日から11月末まで）※一部施設は展示期間によって異なる

施 設 数：12件

②期間限定（2月1日から3月末まで）※一部施設は展示期間によって異なる

施設数：24件

③通年（2月1日から令和5年1月末まで）

施 設 数：20件

（2）ホテル等宿泊施設（協力：一般社団法人日本ホテル協会京都支部 京滋奈ホテル懇談会）

優待内容：宿泊・レストラン・バー等の利用料の割引等

期 間：2月1日から令和4年12月末まで

ホテル数：15件

（3）京都鴨川納涼床（協力：京都鴨川納涼床協同組合）

優待内容：飲食代割引，一品・ワンドリンクサービス，記念品贈呈等

期 間：6月21日～10月31日（期間が異なる店舗あり）

店 舗 数：13件

<各種連携講座・講習会支援>

○京都新聞文化センター主催「2021年度京都検定試験対策講習会」

1 級

講師：NPO法人京都観光文化を考える会・都草

実施日・受講者数：9月12日81名（京都），9月18日79名（京都），  
9月25日91名（東京），10月10日119名（京都）

2 級

講師：京都観光おもてなし大使 塩原 直美 氏

実施日・受講者数：10月3日93名（京都），10月16日91名（東京），  
10月23日101名（京都），10月30日104名（京都）

3 級

講師：儀式作法研究会 代表 岩上 力 氏

実施日・受講者数：6月5日72名（京都），10月31日44名（東京），11月14日74名（京都）

## &lt;主催・共催講座&gt;

## ○大人のためのワンコイン勉強会

京都検定3級を団体受験する方を対象に実施した。

講師：京都心々 代表 寺本 雅貴 氏

実施日・受講者数：7月5日・36名，12月6日・33名，7日・27名

## ○京都検定レベルアップ講座『京都のために京都を知る』

京都を愛し学びたい方を対象に，暮らしに息づく京の感性と文化を体得していただく講座を開催した。

講師：儀式作法研究会 代表 岩上 力 氏

実施日・受講者数：5月1日・中止，8月28日・58名，11月27日・64名，3月5日・47名

## ○京都新聞文化センター主催「京都検定講演会」

京都検定の公式テキストだけでは学ぶことができない歴史，文化などの内容をテーマに，その分野で著名な講師による講演会を開催した。

## 【京都会場】

## (A) 明治時代の京都，復興へ

講師：株式会社らくたび 代表取締役 山村 純也 氏

実施日・受講者数：4月17日・107名，6月19日・101名，9月11日・84名，2月19日・75名

## (B) 都の伝統産業 —洗練の美—

講師：京都・清遊の会 主宰 中川 祐子 氏

実施日・受講者数：6月19日・77名，11月6日・81名

## (C) 京の佳景～春の桜と秋の紅葉～

講師：NPO法人京都観光文化を考える会・都草 理事長 小松 香織 氏

実施日・受講者数：4月17日・58名，9月11日・50名

## (D) 今年一年の京都の話題・時事を振り返る —京都開催—

講師：京都観光おもてなし大使 塩原 直美 氏

実施日・受講者数：11月6日・152名 ※2部制

## (E) 文化財建築の魅力再発見

講師：京都産業大学 日本文化研究所 上席特別客員研究員 二村 盛寧 氏

実施日・受講者数：2月19日・57名

## 【東京会場】

## (F) 京都の学習帖 ～チャイムが鳴るよ ♪こくご・さんすう・りか・しゃかい♪～

講師：京都観光おもてなし大使 塩原 直美 氏

実施日・受講者数：10月9日・67名，1月29日・41名，3月12日・47名，3月19日・56名

## (G) 京都の近代化への道と成果

講師：株式会社らくたび 代表取締役 山村 純也 氏

実施日・受講者数：10月9日・60名，3月12日・45名

## (H) 『源氏物語』と紫式部

講師：八柏 龍紀 氏

実施日・受講者数：1月29日・38名，3月19日・42名

## (I) 今年一年の京都の話題・時事を振り返る —東京開催—

講師：京都観光おもてなし大使 塩原 直美 氏

実施日・受講者数：11月27日・134名 ※2部制

## 7-11. 各種検定・講習会

本所では、20の検定を実施、年間のべ18,182名が受験した。各検定の合格率表記は実受験者数に対する比率。

## 【筆記試験】

## ○珠算能力検定

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第222回	6月27日 (7月4日)	1	160	150	51	34.0%
		2	172	170	82	48.2%
		3	193	192	130	67.7%
		計	525	512	263	—
第223回	10月24日	1	179	176	59	33.5%
		2	192	185	74	40.0%
		3	188	184	99	53.8%
		計	559	545	232	—
第224回	2月13日	1	189	183	60	32.8%
		2	188	180	64	35.6%
		3	201	187	117	62.6%
		計	578	550	241	—
		合計	1,662	1,607	736	—

## ○日商簿記検定

## 統一試験

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第158回	6月13日	1	266	226	23	10.2%
		2	604	478	126	26.4%
		3	1,413	1,175	466	39.7%
		計	2,283	1,879	615	—
第159回	11月14日	1	242	198	28	14.1%
		2	659	499	168	33.7%
		3	1,360	1,100	236	21.5%
		計	2,261	1,797	432	—
第160回	2月28日	2	375	281	47	16.7%
		3	831	670	279	41.6%
		計	1,206	951	326	—
		合計	5,750	4,627	1,373	—

## 団体試験

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
随時	—	2	20	19	0	0.0%
		3	27	23	6	26.0%
		合計	47	42	6	—

## ○簿記検定講習会

「日商簿記3級講習会」

開講日 7月21日・28日, 8月4日・11日・18日・25日, 9月1日 計7回

受講者 27名 於: 本所

講師 伊藤弥生公認会計士・税理士事務所 代表 伊藤 弥生 氏

## ○日商簿記検定PRセミナー 共催: TAC京都校

- (4月23日)「ネット試験って?～新形式の簿記検定試験全容をお伝えします～」受講者14名  
 (5月8日)「簿記2級弱点克服セミナー」受講者14名  
 (5月15日)「簿記3級弱点克服セミナー」受講者31名  
 (5月23日)「ネット試験って?～新形式の簿記検定試験全容をお伝えします～」受講者8名  
 (6月19日)「簿記3級セミナー」受講者9名  
 (7月18日)「簿記の資格の活用術～次の〇〇につなげるために～」受講者3名  
 (8月7日)「簿記2級学習のための3級思い出しセミナー」受講者5名  
 (8月7日)「簿記3級セミナー」受講者13名  
 (8月9日)「簿記2級セミナー」受講者2名  
 (9月7日)「簿記3級セミナー」受講者11名  
 (10月10日)「簿記2級弱点克服セミナー」受講者17名  
 (10月17日)「簿記2級学習のための3級思い出しセミナー」受講者10名  
 (10月19日)「簿記3級弱点克服セミナー」受講者25名  
 (10月26日)「簿記3級弱点克服セミナー」受講者24名  
 (11月7日)「日商簿記検定3・2級 新形式の試験対策」受講者1名  
 (11月21日)「日商簿記検定3・2級 新形式の試験対策」受講者5名  
 (1月10日)「簿記検定3級に挑戦してみませんか?～60分で合格点を取るために～」受講者23名  
 (1月16日)「簿記検定2級に挑戦してみませんか?～90分で合格点を取るために～」受講者13名  
 (1月23日)「簿記2級弱点克服セミナー」受講者7名  
 (1月25日)「簿記2級弱点克服セミナー」受講者1名  
 (2月1日)「簿記3級弱点克服セミナー」受講者10名  
 (2月6日)「簿記3級弱点克服セミナー」受講者24名  
 (2月20日)「簿記2級学習のための3級思い出しセミナー」受講者5名

## ○ビジネス実務法務検定 ※2・3級についてはネット試験に移行

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第50回	12月5日	1	9	8	0	0.0%
		合計	9	8	0	—

## ○福祉住環境コーディネーター検定 ※2・3級についてはネット試験に移行

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第47回	12月5日	1	6	5	1	20.0%
		合計	6	5	1	—

## ○メンタルヘルス・マネジメント検定

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第31回	11月7日	I	62	53	15	28.3%
		II	409	364	198	54.4%
		III	219	210	143	68.1%
		計	690	627	356	—
第32回	3月20日	II	442	395	281	71.1%
		III	179	164	91	55.5%
		計	621	559	372	—
		合計	1,311	1,186	728	—

## ○ビジネス会計検定

施行回	試験日	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第29回	10月17日	2	94	77	37	48.1%
		3	169	143	111	77.6%
		計	263	220	148	—
第30回	3月13日	1	11	8	0	0.0%
		2	94	67	34	50.7%
		3	176	149	109	73.2%
		計	281	224	143	—
		合計	544	444	291	—

## ○ビジネス会計検定オンラインPRセミナー 主催：大阪商工会議所・TAC株式会社

「会社の数字に強くなろう！～財務諸表の読み方・活かし方～」

開催日：7月27日・8月3日・1月7日・1月21日 計4回

視聴者：のべ630名

## 【ネット試験】(随時施行)

## ○簿記検定

級	受験者数	合格者数	合格率
2	2,977	1,240	41.7%
3	5,772	2,498	43.3%
初級	28	21	75.0%
原価計算初級	36	28	77.8%
計	8,813	3,787	—

## ○リテールマーケティング（販売士）検定

級	受験者数	合格者数	合格率
1	23	5	21.7%
2	87	48	55.2%
3	195	118	60.5%
合計	305	171	—

## ○日商P C（文書作成）検定

級	受験者数	合格者数	合格率
1	1	1	100.0%
2	19	15	78.9%
3	72	50	69.4%
BASIC	17	17	100.0%
合計	109	83	—

※10月3日実施

## ○日商P C（データ活用）検定

級	受験者数	合格者数	合格率
1	1	0	0.0%
2	86	57	66.3%
3	85	58	68.2%
BASIC	14	13	92.9%
合計	186	128	—

※10月3日実施

## ○日商P C（プレゼン資料作成）検定

級	受験者数	合格者数	合格率
1	0	0	—
2	10	9	90.0%
3	34	30	88.2%
合計	44	39	—

※10月3日実施

## ○キータッチ2000テスト（キーボード操作技能認定試験）

受験者数
5

## ○ビジネスキーボード認定

受験者数
2

## ○日商ビジネス英語検定

級	受験者数	合格者数	合格率
1	1	1	100.0%
2	3	1	33.3%
3	6	4	66.7%
合計	10	6	—

※10月3日実施

## ○プログラミング検定

級	受験者数	合格者数	合格率
EXPERT	0	0	—
STANDARD	0	0	—
BASIC	5	3	60.0%
ENTRY	2	0	0.0%
合計	7	3	—

## 【ネット試験】(試験期間限定)

## ○カラーコーディネーター検定

施行回	試験期間	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第50回	6月17日～ 7月9日	アドバンス	24	24	9	37.5%
		スタンダード	453	430	305	70.9%
		計	477	454	314	—
第51回	10月14日～ 11月8日	アドバンス	14	12	9	75.0%
		スタンダード	30	28	26	92.9%
		計	44	40	35	—
		合計	521	494	349	—

## ○カラーコーディネーター検定試験対策講座(オンライン)

開講日 10月2日

受講者 14名

講師 株式会社マックス 代表取締役 上村 明美 氏

## ○ビジネス実務法務検定

施行回	試験期間	級	申込者数	実受験者数	合格者数	合格率
第49回	6月17日～ 7月9日	2	16	15	10	66.7%
		3	39	39	36	92.3%
		計	55	54	46	—
第50回	10月14日～ 11月8日	2	22	21	17	81.0%
		3	27	26	25	96.2%
		計	49	47	42	—
		合計	104	101	88	—

## ○ビジネスマネジャー検定

施行回	試験期間	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第13回	6月17日～ 7月9日	—	10	10	9	90.0%
		計	10	10	9	—
第14回	10月14日～ 11月8日	—	25	24	10	41.7%
		計	25	24	10	—
		合計	35	34	19	—

## ○福祉住環境コーディネーター検定

施行回	試験期間	級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第46回	7月14日～ 8月6日	2	33	32	28	87.5%
		3	9	8	8	100.0%
		計	42	40	36	—
第47回	11月15日～ 12月13日	2	75	74	42	56.8%
		3	405	375	188	50.1%
		計	480	449	230	—
		合計	522	489	266	—

## ○BATIC（国際会計検定）

施行回	試験期間	申込者数	受験者数
第41回	7月14日～ 8月6日	4	4
第42回	11月15日～ 12月13日	4	4
合計		8	8

※スコア制。得点に応じて称号が付与。

## ○eco検定（環境社会検定）

施行回	試験期間	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
第30回	7月14日～ 8月6日	159	143	95	66.4%
第31回	11月15日～ 12月13日	72	71	52	73.2%
合計		231	214	147	—



## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

## 7-12-1. 定期公開セミナー

階層別研修

新入社員対象

開催日	テーマ	講師	受講者数
4月2日	仕事の基本マスターコース	マナー・ソリューション 代表 樋口 ひとみ 氏 ほか	210
4月5日	ビジネス電話・文書マスターコース	一般社団法人ブライトシフト 代表理事 中村 菜津子 氏 ほか	157
4月6日	接遇・ビジネスマナー徹底コース	ヴォイスシーナ 代表 加藤 しおな 氏 ほか	88
4月7日	仕事の基本マスターコース	マナー・ソリューション 代表 樋口 ひとみ 氏 ほか	117
4月8日	Zoom で学ぶ仕事の基本 (オンライン)	株式会社ウィズネス 代表取締役 本田 妃世 氏	中止
4月8日	会社の仕組みマスターコース	株式会社セントエイブル経営 代表取締役 大塚 直義 氏	41
4月9日	プロ意識養成コース	株式会社 Smart Presen 代表取締役 新名 史典 氏	61
4月12日	コンプライアンスマスターコース	里内法律事務所 弁護士 里内 友貴子 氏	60
4月13日	営業マスターコース	ビジョナリーソリューションズ 代表 葉田 勉 氏	45
4月14日	製造マスターコース	株式会社バリューシンク 代表取締役 林 浩史 氏	64
4月15日	販売マスターコース	株式会社ワコールキャリアサービス マナー講師 大野 有紀枝 氏	35
4月21日	ビジネスパソコン技能マスターコース	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	14
4月22日	ビジネスパソコン技能マスターコース	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	10
4月23日	ビジネスパソコン技能マスターコース	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	中止
4月26日	ビジネスパソコン技能マスターコース	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	8
5月24日 ～8月2日	社会人基礎力養成セミナー	京都産業大学 名誉教授 後藤 文彦 氏 京都産業大学 全学共通教育センター講師 中尾 憲司 氏	29
11月26日	社会人基礎力養成セミナー フォローアップコース	京都産業大学 名誉教授 後藤 文彦 氏 京都産業大学 全学共通教育センター講師 中尾 憲司 氏	17
5月13日	新入社員研修 1ヵ月フォローアップコース	ビジョナリーソリューションズ 代表 葉田 勉 氏	27
7月8日	新入社員研修 3ヵ月スキルアップコース	ヒューマンアップ 代表 福島 清誠 氏	59
10月6日	新入社員研修 6ヵ月ステップアップコース	オフィスリファイン 代表 桑田 朋美 氏	62

## 7. 事業

## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

## 若手・中堅社員対象

開催日	テーマ	講師	受講者数
5月12日	若手社員のためのコミュニケーション研修（オンライン）	株式会社宙 代表取締役 栗栖 佳子 氏	8
6月1日	女性社員のためのリーダーシップ養成講座	有限会社オフィスウエダ 代表取締役 上田 実千代 氏	10
6月9日	組織を動かす「部下力」の磨き方	株式会社 Smart Presen 代表取締役 新名 史典 氏	14
6月15日	若手社員のための段取り力向上セミナー	株式会社ビジネスプラスサポート 人財育成プロデューサー 岡 亜希菜 氏	32
7月7日	次世代リーダーに求められる意識改革と行動変革	ビジネス ディベロップ サポート 代表 大軽 俊史 氏	43
7月13日	若手社員向けモチベーションアップ研修	株式会社オフィスムーブ 代表取締役 濱田 美雪 氏	10
8月5日	中堅社員のためのリーダーシップ&チームワーク研修（オンライン）	株式会社ワンダーイマジニア 代表取締役 今井 千尋 氏	11
8月24日	メンバーの本気を引き出す！中堅社員養成研修（オンライン）	株式会社タバネル 代表取締役 奥田 和広 氏	7
9月3日	成果を上げる若手社員の「やり抜く力」養成セミナー（オンライン）	Office 178 代表 稲葉 真二 氏	7
9月9日	主任・係長に求められる役割と心構え（オンライン）	株式会社マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田 康司 氏	10
10月19日	若手社員のための仕事の進め方養成講座	有限会社コノジャパン 代表取締役 河野 通陽 氏	17
11月10日	中堅社員のための「はかどる仕事術」	わーく・ラボ 代表 細井 成 氏	20
1月26日	若手女性社員のための仕事力向上セミナー	Alive 代表 川北 麻紀 氏	9
2月17日	若手社員に必要な「5つの力」を徹底強化（オンライン）	N&K ネットワーク 代表 天崎 啓一 氏	24
2月25日	リーダーに求められるティーチングとコーチング	株式会社チェンジ・アップ 代表取締役 荒尾 千春 氏	25

## 管理者対象

開催日	テーマ	講師	受講者数
5月18日	新任管理者の役割と心構えを学ぶ基礎講座	株式会社オフィスムーブ 代表取締役 濱田 美雪 氏	18
7月9日	女性社員を成長させる育成・指導法	株式会社プラウド 代表取締役社長 山本 幸美 氏	11
8月3日	職場を活性化するリーダー実践研修	株式会社ビズパワーズ 代表取締役 柳瀬 智雄 氏	12
8月25日	経営視点を習得！リーダーのためのMBA講座（オンライン）	オガワ経営事務所 代表 小川 雅弘 氏	7
9月28日	管理者のための労務管理の基礎知識（オンライン）	勝見社会保険労務士事務所 代表 特定社会保険労務士 勝見 九重 氏	9

## 7. 事業

## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

10月14日	管理者養成 意識改革スパルタ塾	クリーク大阪社労士事務所 教育訓練トレーナー 入江 幸男 氏	8
11月16日	管理者のための問題解決力向上セミナー	株式会社マネジメント・ラーニング 代表取締役 久保田 康司 氏	27
12月7日	女性リーダーのためのリーダーシップ強化講座	株式会社 FAITH 代表取締役 小川 由佳 氏	21
2月8日	成果をあげる管理者スキルアップセミナー	株式会社アイデア・ビジネスクリエイト 代表取締役 井原 準哉 氏	7
3月9日	管理者・先輩社員必見！新入社員受け入れセミナー	株式会社宙 代表取締役 栗栖 佳子 氏	中止

## 職種別研修

## 営業職

開催日	テーマ	講師	受講者数
5月20日	売れているトップ営業の意識と行動	株式会社セルフ・インプルーブ 代表取締役 和田 勉 氏	12
7月1日	結果が出せるリモート営業強化セミナー (オンライン)	株式会社 Smart Presen 代表取締役 新名 史典 氏	6
11月5日	活躍する女性営業育成研修	株式会社プラウド 代表取締役社長 山本 幸美 氏	4
11月18日	やる気と成果を出すための営業の基本徹底セミナー	ビジョナリーソリューションズ 代表 葉田 勉 氏	7
2月4日	営業パフォーマンスを劇的に高める効率化研修	株式会社ミライの営業 代表取締役 世古 誠 氏	8

## 総務・人事・経理

開催日	テーマ	講師	受講者数
4月20日	1日でわかる！はじめての総務・人事実務の基本	高橋佳子社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 高橋 佳子 氏	15
4月22日	基礎から学ぶ！頼れる経理担当育成講座	伊藤弥生公認会計士事務所・結税理士法人 代表 伊藤 弥生 氏	22
5月27日	社会保険・労働保険の実務講座<基礎編>	有限会社イマジン 共生人事戦略部門 代表 原田 健太 氏 ほか	28
5月28日	社会保険・労働保険の実務講座<応用編>	有限会社イマジン 共生人事戦略部門 代表 原田 健太 氏 ほか	14
10月28日	気がきく総務・庶務・秘書スタッフのための基礎実務	株式会社ソフィアパートナーズ 代表取締役 増谷 淳子 氏	25
11月9日	基礎から学ぶ！総務と経理のポイント	國谷公認会計士・税理士事務所 公認会計士・税理士 國谷 和正 氏	15
11月25日	新卒採用を成功させる7つのポイント	株式会社ウィン・キャリアリサーチ 代表取締役 石原 勝次郎 氏	6

## 7. 事業

## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

## 接客・販売

開催日	テーマ	講師	受講者数
11月24日	今の時代を生き抜くための生涯顧客のつくり方	株式会社 HAYASHIDA-CS 総研 代表取締役 柿原 まゆみ 氏	中止
3月3日	お客様をファンにするワンランク上の接客実践講座	ヴォイスシーナ 代表 加藤 しおな 氏	中止

## 製造

開催日	テーマ	講師	受講者数
6月29日	売れる製品を作るために知っておきたい5つのステップ	アイマーケ株式会社 代表取締役 石川 憲昭 氏	中止
9月15日	製造現場のリードタイム削減セミナー	株式会社創研 代表取締役 西原 裕 氏	中止
12月9日	ヒューマンエラーの原因と対策方法	株式会社アイリンク 代表取締役 照井 清一 氏	8
3月2日	現場や職場のムダを省く 5S 研修	株式会社バリューシンク 代表取締役 林 浩史 氏	中止

## テーマ別研修

## マナー

開催日	テーマ	講師	受講者数
4月23日	新たな生活様式にも対応！ ビジネスマナー研修	株式会社 Nao 代表取締役 平川 直央子 氏	13
10月13日	仕事のはかどるビジネスマナーと職場マナー	株式会社ウィズネス 代表取締役 本田 妃世 氏	7
1月28日	ワンランク上のビジネスマナー徹底トレーニング	ハートリンク 代表 阿部 紀子 氏	12

## ビジネスマインド

開催日	テーマ	講師	受講者数
5月21日	業務効率が上がる！論理的に文章を書くための5ステップ	公益財団法人日本漢字能力検定協会 花本 直和 氏	10
10月7日	生産性向上のためのタイムマネジメント	ゼータコンサルティング株式会社 代表取締役 杉田 英樹 氏	8
10月20日	問題解決力を高める思考力養成セミナー	株式会社リフェイス 代表取締役 中村 佳織 氏	28
11月19日	斬新な企画が生まれる超アイデア発想術	有限会社 P.S. コンサルティング 代表取締役 大元 相 氏	7
11月29日	「人を動かす」3つの交渉テクニック	デール・カーネギー・トレーニング西日本 代表 北郷 和也 氏	11
12月10日	社員を伸ばすタイプ別育成・チーム活性化術（オンライン）	株式会社学び 代表取締役 寺裏 誠司 氏	中止
2月3日	創造的人材になるビジネスセンス向上研修	ヴィ・ホライズン株式会社 代表取締役 岡田 裕之 氏	1

## 7. 事業

## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

3月8日	脳科学で仕事のミスを実際に減らす生産性向上セミナー	教育 entertainment 株式会社 代表取締役社長 伊東 泰司 氏	8
------	---------------------------	--	---

## マーケティング

開催日	テーマ	講師	受講者数
8月4日	売上UPにつながる簡単ネットマーケティング	中山茂マーケティングデザイン株式会社 代表取締役 中山 茂 氏	5
11月4日	無料でできる！市場・顧客分析セミナー (オンライン)	アクセルコンサルティング株式会社 経営コンサルタント 石井 規雄 氏	中止
1月27日	わかりやすい！新規事業の創り方	未来創造総研合同会社 代表 西田 泰典 氏	12

## コミュニケーション

開催日	テーマ	講師	受講者数
6月8日	部下育成と指導力を高めるコーチング研修	コーチングオフィス クラリオン 代表 大木 孝仁 氏	14
9月2日	信頼関係を高めるタイプ別コミュニケーション研修 (オンライン)	Marble Innovation 代表 松尾 久美子 氏	6
9月29日	「報連相」を極める基礎講座 (オンライン)	株式会社ワークセッション 代表取締役 鈴木 泰詩 氏	21
12月3日	職場を円滑にするためのコミュニケーション研修	ソーシャルスキル・プログラム合同会社 代表 吉田 真知子 氏	11
2月9日	部下・後輩を育てるコミュニケーション術	株式会社ウィズネス 代表取締役 本田 妃世 氏	14

## ビジネストレンド

開催日	テーマ	講師	受講者数
5月26日	SDGsの基本から事業アイデアを創出するセミナー	SA・KURA 企画事務所 代表 橋本 かおり 氏	7
7月29日	不確実な時代をチャンスに変える戦略的思考法	ウィズ・グロー 代表 山中 智香 氏	5

## IT

開催日	テーマ	講師	受講者数
6月4日	情報システムの基礎知識とセキュリティ	インクレセント 代表 山本 真奈美 氏	7
11月11日	アクセス数を劇的に増やす！SEO実践セミナー (オンライン)	株式会社 S-fleage SDR 局長 大竹 宏紀 氏	14
12月8日	最新版！情報セキュリティ対策研修	ジープレイン株式会社取締役 太田 利次 氏	中止
2月16日	SNSをビジネスで活用するための集中講座 (オンライン)	合同会社多田 EC 支援事務所 代表社員 多田 優之 氏	10
3月16日	売上へつなげる Google ビジネス活用術 (オンライン)	合同会社多田 EC 支援事務所 代表社員 多田 優之 氏	6

## 7. 事業

## 7-12. 研修事業 京商ビジネススクール

## プレゼンテーション

開催日	テーマ	講師	受講者数
8月26日	話がわかりやすくなるプレゼンテーション (オンライン)	株式会社チェンジ・アップ 代表取締役 荒尾 千春 氏	16
1月25日	非デザイナーのためのデザインの基礎講座 (オンライン)	カワッタデザイン 代表 河田 悠輝 氏	18

## 法律

開催日	テーマ	講師	受講者数
6月2日	ゼロから学ぶ「契約」の基本	烏丸法律事務所 パートナー弁護士 浅井 悠太 氏	12
7月21日	コンプライアンスの基礎知識と防止策	坂口俊幸法律事務所 所長 弁護士・税理士 坂口 俊幸 氏	7
3月10日	会社を守るための日常業務に必要な法律知識 (オンライン)	野口&パートナーズ・コンサルティング 株式会社 コンサルタント 近藤 秀一 氏	10

## 財務

開催日	テーマ	講師	受講者数
7月2日	誰でもわかるシンプルな決算書の読み方	税理士法人アクセス 代表社員 鈴木 浩文 氏	12
12月2日	目標を達成するための財務の正しい活かし方 (オンライン)	税理士法人 GROWLEAD 代表社員 石橋 研一 氏	7

## 貿易

開催日	テーマ	講師	受講者数
6月24日	貿易実務講座<基礎編>	国際行政書士事務所 H&J コンサルティング 代表 植村 浩康 氏	13
6月25日	貿易実務講座<応用編>	国際行政書士事務所 H&J コンサルティング 代表 植村 浩康 氏	14

## パソコン

開催日	テーマ	講師	受講者数
4月13日～ 6月24日	2021年度 第1回仕事のはかどるパソコン講座	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	中止
7月6日～ 10月12日	2021年度 第2回仕事のはかどるパソコン講座	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	1
10月14日～ 12月14日	2021年度 第3回仕事のはかどるパソコン講座	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	21
1月11日～ 3月24日	2021年度 第4回仕事のはかどるパソコン講座	ヒューマンアカデミー 講師 北島 謙一郎 氏	24
7月9日～ 8月6日	第1回プロっぽく魅せる！ ホームページ作成講座	デジタルクリエイト seed 企画 代表 河原 久美子 氏	7
2月18日～ 3月11日	第2回プロっぽく魅せる！ ホームページ作成講座	デジタルクリエイト seed 企画 代表 河原 久美子 氏	6

### 7-12-2. オーダーメイド研修

各企業・団体が抱える課題解決に向け、オーダーメイド研修による講師派遣・研修プログラムの提供、ISOなど各種認証取得のためのコンサルティングサービスの提供を下記の通り実施した。

研修・コンサルティング実施企業・団体数 28社

研修研修・コンサルティング実施回数 91回

### 7-12-3. 京都府女性中核人材育成研修

《実践》次世代女性リーダー育成研修2021～京都府女性中核人材育成研修～

輝く女性応援京都会議（事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所）が実施する令和3年度「女性中核人材育成研修」の委託先として本所が選定されたことに伴い、9月より全6回で実施した。同志社大学大学院ビジネス研究科と連携したプログラムで、女性が中核人材として企業の意思決定に関わるための知識や技術、リーダーシップ等について、各分野の第一線で活躍する実務者を招き、実践的に習得することを目的に、市内・市外を含めた上場企業や中小企業などから44名が受講した（途中1名辞退）。

第1回（9月30日） 受講者42名 於：本所

テーマ 経営戦略とダイバーシティ

講師 同志社大学大学院ビジネス研究科 教授 河南 順一 氏

テーマ 多様性を活かした組織づくり～「違い」を「チームの強み」に変える～

講師 ウィズ・グロー 代表 山中 智香 氏

第2回（10月29日） 受講者43名 於：本所

テーマ：企業におけるダイバーシティ&インクルージョン

～多様な人材が活躍できる多様な働き方・職場環境～

講師 三洋化成工業株式会社 取締役会長 安藤 孝夫 氏

第3回（12月13日） 受講者42名 於：本所

テーマ 卒業生による本研修の意義と今後の展望

講師 株式会社ユメコム 代表取締役 橋本 珠美 氏

株式会社一保堂茶舗 人事総務グループ リーダー 吉岡 由加 氏

京阪ホテルズ&リゾート株式会社 経営企画室 戦略担当/ダイバーシティ推進担当 永井 美樹 氏

第4回（12月23日） 受講者40名 於：本所

テーマ 企業活性化とカルチャー変革～原点に立ち返り“未来”を描く～

講師 日系航空会社勤務 若村 茜 氏

第5回（1月21日） 受講者32名 於：本所

テーマ：チェンジマネジメントのためのリーダーシップ～経営組織と人的資源管理～

講師：同志社大学大学院ビジネス研究科 教授 井上 福子 氏

第6回（2月14日） 受講者41名 於：オンライン（Zoom）

テーマ ディスラプション（破壊的創造）の時代におけるリーダー像

講師 株式会社東急エージェンシー 執行役員 経営戦略推進委員会 委員長 月野木 麻里 氏

パワーアップ講座（2月24日） 受講者42名 於：オンライン（Zoom）

テーマ 成果報告会に向けたプレゼンテーション講習

講師 株式会社Smart Presen 代表取締役 新名 史典 氏

成果報告会（3月3日） 参加者66名 於：本所

受講生で構成される7チームが、研修の学びを踏まえたアクションプランを発表した。発表後、本研修のコーディネーターやチューター、本所役員・議員がコメンテーターとしてそれぞれの立場からコメントを行うとともに、プレゼンテーションの良かった1チームと、各チームへのアドバイスや激励のコメントを記入する評価シートを提出いただき、受講生にフィードバックするなど、各チームの発表内容を客観的に評価する仕組みを通じて、受講生の研修成果に磨きをかけ、今後のキャリアに活かしてもらおうきっかけとした。

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンライン発表も可能なハイブリッド形式で初めて実施した。研修受講生の所属企業の関係者については、会場の収容人数の観点から、オンライン視聴による参加とした。

## 7-13. 雇用支援

### 7-13-1. 働き方改革セミナー

働き方改革関連法への対応や、「働き方改革」推進に向けた課題やその対応への理解を深めるためのセミナーを実施した。

○働き方改革セミナー

第1回（ハイブリット）（7月28日） 出席者43名 於：京都経済センター

（1）テーマ 「生産性向上を目指した手法・考え方」

講師 楠田経営品質研究所 代表 楠田 貴康 氏

（2）テーマ 「令和3年度 生産性向上に役立つ助成金・補助金」

講師 中村税理士・社会保険労務士事務所 代表 中村 昭久 氏

第2回（ハイブリット）（10月18日） 出席者41名 於：本所

（1）テーマ 「経営者・経営幹部が知るべき、令和時代の採用手法について」

講師 採用実務支援会株式会社 代表取締役 松下 智彦 氏

第3回（オンライン）（3月8日） 出席者46名

（1）テーマ 「働き方改革総点検！～2022年度法改正を中心に解説～」

講師 HK人事労務コンサルティングオフィス 代表 田中 直才 氏

### 7-13-2. 採用力向上セミナー

多くの中小企業で課題となっているミスマッチングや人材不足の解消のため、人材確保に関する情報を提供することを目的として、企業採用担当者のための採用力向上セミナーを開催した。

○外国人材活用セミナー（オンライン）（12月15日） 出席者35名

内 容 <第1部>説明

（1）テーマ 「外国人の雇用・労務管理のポイント～基礎知識・注意すべき点を中心に～」

講師 関西圏雇用労働相談センター 相談員 藤田 隆宏 氏

（社会保険労務士法人マイツ 社会保険労務士）

（2）テーマ 「留学生を採用してよかった！～中小企業の未来を担う人材～」

講師 株式会社さんせん清水 代表取締役 谷口 宏人 氏

<第2部>質疑応答・意見交換

<第3部>情報提供



- (1) 留学生の就職支援マッチングサイト「ハタ洛」の紹介及び登録方法の説明
- (2) 関西圏雇用労働相談センターのご紹介
- (3) 留学生スタディ京都ネットワークのご紹介

### 7-13-3. 企業と大学との求人情報交換会

中小企業における大学新卒採用を支援するため、企業採用担当者と大学キャリアセンタースタッフとの求人情報交換会を実施した。

第1回（6月9日） 於：本所

参加大学 18校（大谷大学・京都大学・京都外国語大学・京都経済短期大学・京都光華女子大学・京都産業大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・京都西山短期大学・京都先端科学大学・京都橘大学・京都ノートルダム女子大学・京都文教大学・嵯峨美術大学・佛教大学・平安女子大学・立命館大学・龍谷大学）

参加企業 43社

第2回（11月1日） 於：本所

参加大学 17校（大谷大学・京都外国語大学・京都経済短期大学・京都光華女子大学・京都産業大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・京都西山短期大学・京都先端科学大学・京都橘大学・京都ノートルダム女子大学・京都文教大学・嵯峨美術大学・同志社大学・花園大学・佛教大学・龍谷大学）

参加企業 47社

### 7-13-4. 合同企業説明会

会員企業の人材確保支援を目的として、2022年3月に卒業予定の大学生等の若年求職者を対象に合同企業説明会を開催した。

○WEB合同企業説明会（オンライン）（7月19日）

※当日は特設サイト上において各企業の会社説明会と学情による就活講座を生配信。事業終了後、会社説明会動画についてはアーカイブとして視聴可能。

主 催 京都商工会議所 協 力 株式会社学情

参加企業 30社 視 聴 数 1社あたり平均34.8回（最少16回／最多72回）※生配信時

○合同就職面接会（8月7日） 於：京都産業会館ホール

主 催 京都商工会議所 協 力 京都労働局、京都市わかもの就職支援センター

参加企業 48社 参 加 者 175名（2022年3月新卒予定者及び概ね35歳以下の若年求職者）

○短大生対象 合同企業説明会（11月20日） 於：本所

主 催 京都商工会議所、京滋私立短期大学協会就職部会

協 力 ハローワーク京都七条、京都ジョブパーク、京都市わかもの就職支援センター

参加企業 17社 参 加 者 39名（京都府・滋賀県内の短期大学生）

### 7-13-5. 人事最前線ネットワーク

現在の採用に課題やイノベーションの必要性を感じている企業を対象に、①企業間の意見交換②現役学生の就職ニーズの研究③大学キャリアセンターとの意見交流等を取り入れた、人事・採用担当者らによるネットワークを設置。モデレーターに株式会社コミュニケーション 代表取締役の濱中倫秀氏を迎え、年に数回の定例会を開催し、勉強会や意見交換、情報交換会を行った。

第1回例会（オンライン）（6月16日） 受講者23名

内 容（1）これまでのおさらい&アイスブレイク

（2）採用活動の事例紹介

テーマ 「これから求められる新卒採用について」

講 師 小川珈琲株式会社 管理部 総務人事課長 弓指 利武 氏

（3）今後のご案内

第2回例会（オンライン）（12月3日） 受講者14名

内 容（1）第1回例会のおさらい&アイスブレイク

（2）採用活動の事例紹介

テーマ 「資金力勝負の採用活動から脱却！採用成功企業の特徴徹底解剖！」

講 師 株式会社Cheer 代表取締役 平塚 ひかる 氏

（3）今後のご案内

第3回例会（9月10日） 受講者17名 於：京都経済センター&オンライン

内 容（1）第2回例会のおさらい&アイスブレイク

（2）内定済み学生とのパネルディスカッション

テーマ 「コロナ禍での就活体験～企業への志望度の変化に着目して～」

講 師 学生ゲスト3名

（3）今後のご案内

### 7-13-6. 障害者雇用に関するセミナー

中小企業の経営者及び人事担当者を対象に、障害者雇用の必要性や障害者の戦力化などの理解を深め、障害者雇用の促進をはかるためセミナーを実施した。

○障害者雇用促進セミナー（2月10日） 出席者51名 於：本所&オンライン

主 催 京都商工会議所，京都府，京都障害者雇用企業サポートセンター

協 力 京都労働局，京都府中小企業人材確保推進機構

内 容 <第1部>基調講演

テーマ 「企業の持続的な成長につながる障害者雇用

～人も組織も成長する職場づくりで会社が変わる～」

講 師 『会社を変える障害者雇用』著者 紺野 大輝 氏

<第2部>パネルディスカッション

テ ー マ 「精神・発達障害者がいきいきと活躍できる職場づくりを考える」

パネリスト 株式会社魅力屋 常務取締役管理本部長 丸本 純平 氏

株式会社スマレ 代表取締役 疋田 愛 氏

進 行 京都障害者雇用企業サポートセンター 実践アドバイザー 谷垣 信也 氏

### 7-13-7. 京の中小企業・業界研究会

会員企業の人材確保を目的とし、大学生や若者、保護者を対象に京都の中小企業の魅力を伝え、多くの若者が「京で働き 京で暮らす」を実現できるよう、中小企業をPRすることを目的として開催した。

- 京の中小企業・業界研究会（2月16日） 於：京都産業会館ホール  
主 催 京都商工会議所 協 力 京都市わかもの就職支援センター  
参加企業 22社 参 加 者 105名（京都で働きたい大学生や保護者等）  
※同時開催 株式会社マイナビの協力による就活活動スタートアップセミナー

### 7-13-8. 企業情報発信支援事業

新卒採用を行う会員中小企業の大学生向け情報発信を支援するため、本所会員企業が利用できる新規学卒者向け求人情報掲載ウェブページ「京商ワークナビ ゼロナナゴ」を運営し、企業にとって利便性の高い学生向け広報活動の場を提供することで中小企業の人材確保を支援する。

2022 年卒対象 掲載企業数 24 社

### 7-13-9. 雇用に係るアンケート調査

企業の人材確保の現状を把握するとともに、中小企業の人材確保に係る支援についての要望を聴取することを目的とし、会員企業を対象にアンケート調査を実施した。

- 就職活動に関するアンケート  
調 査 日 4月2日、4月7日  
調査対象 本所主催の新入社員研修(仕事の基本マスターコース) 参加者330名  
調査方法 当日会場で配布・回収 回答数 322名(回答率97%)
- 人材採用活動に関するアンケート  
調査期間 5月12日～5月26日  
調査対象 京都商工会議所会員企業 673社(従業員数51名以上1,000名以下)  
調査方法 FAXによる調査票の発送・回収 回答数 企業 130社(回答率20%)
- 人材採用活動に関するアンケート  
調査期間 3月18日～3月31日  
調査対象 京都商工会議所会員企業 588社(従業員数51名以上1,000名以下)  
調査方法 FAXによる調査票の発送・回収 回答数 企業 117社(回答率20%)

## 7-14. 経営改善普及事業

## 7-14-1 経営支援員の相談及び指導

経営支援員 設置延月数 732ヶ月 設置人員 61名 ※経営支援員数は年度末の設置人員

## (1) 巡回指導

	対象 企業数	経営革新 (回)	経営一般 (回)	情報化 (回)	金融 (回)	税務 (回)	労働 (回)	取引 (回)	環境対策 (回)	その他 (回)	合計 (回)	
巡回 指導	製造業	564	103	666	11	13	1	16	25	4	93	932
	建設業	216	10	224	0	11	0	6	2	0	15	268
	小売業	821	149	1,240	7	13	2	10	15	0	181	1,617
	卸売業	273	60	332	0	5	0	7	6	0	27	437
	サービス業	697	101	734	15	37	6	9	22	0	83	1,007
	その他	112	7	205	0	2	0	0	1	0	50	265
	計	2,683	430	3,401	33	81	9	48	71	4	449	,4,526

## (2) 窓口指導

	対象 企業数	経営革新 (回)	経営一般 (回)	情報化 (回)	金融 (回)	税務 (回)	労働 (回)	取引 (回)	環境対策 (回)	その他 (回)	合計 (回)	
窓口 指導	製造業	945	616	1,322	15	37	13	39	235	15	234	2,526
	建設業	348	157	358	5	46	11	23	7	1	104	712
	小売業	1,582	1,238	2,451	16	91	36	22	122	6	328	4,310
	卸売業	393	355	582	5	22	8	16	88	2	111	1,189
	サービス業	2,441	1,675	3,274	28	222	67	65	151	6	490	5,978
	その他	243	70	282	0	18	3	8	6	0	98	485
	計	5,952	4,111	8,269	69	436	138	173	609	30	1,365	15,200

## (3) 創業指導

	対象 企業数	経営革新 (回)	経営一般 (回)	情報化 (回)	金融 (回)	税務 (回)	労働 (回)	取引 (回)	環境対策 (回)	その他 (回)	合計 (回)
創業 指導	巡回指導	44	7	47	0	3	0	0	0	2	59
	窓口指導	422	133	562	0	265	1	5	11	24	1,001
	計	466	140	609	0	268	1	5	11	26	1,060

## 7-14-2. 経営改善講習会の開催による集団指導

講習会（組合 共催）

開催日	団体名	内容（テーマ）	講師名	受講者数	指導項目
7月6日	京都府花商協同組合	儲ける技術講習会：祇園祭と檜扇についての講演・お生花（技術講習）	松本 博成（華道本能寺）	16	経営一般
7月16日	京都シール印刷工業協同組合	令和3年度第1回技術研修会	西野 恒雄（有限会社西野シール 代表取締役）	15	経営一般
9月12日	京都竹材商業協同組合	今一度、竹産業の未来を探ろう！	小林 慧人（農学博士・同志社大学理工各部研究員・竹コンサルタント）	17	経営一般
8月5日	京都府菓子工業組合	食品衛生に関する講習会	篠崎 史義（京都市保健福祉局 医療衛生推進室 医療衛生企画課 食品安全担当課長）	48	経営一般
7月8日	京都府菓子工業組合	菓子製造業界で活用できる補助金・助成金説明会	堀 礼人（京都府中小企業団体中央会 企画調整課 主事） 山村 恵子（本所 中小企業支援部 洛西ビジネスサポートデスク 経営支援員） 伊達 圭吾（京都府テレワーク推進センター 現場責任者）	20	経営一般
8月1日	協同組合京都表装協会	京都未来の匠「技の継承」事業から学ぶこと	村上 隆（京都美術工芸大学 特任教授）	23	経営一般
10月27日	京都府印刷工業組合	産業成長戦略提言「INSATSU 未来トランスフォーメーション」並びに「全印工連 DX 推進プロジェクト」の解説	瀬田 章弘（弘和印刷株式会社 代表取締役） 福田 浩志（株式会社ウエマツ 代表取締役社長）	33	経営一般
11月24日	京都府酒造組合連合会	インボイス制度の導入について	中沢 隆浩（大阪国税局 課税第二部 消費税課 課長補佐）	10	経営一般
12月9日	京都府花商協同組合	儲ける技術講習会：お正月に活ける若松の技術講習・豆知識	松本 博成（華道本能寺）	23	経営一般
12月9日	京都府砕石協同組合	アルカリシリカ反応と上手く付き合う設計体系	山本 貴士（京都大学経営管理大学院（併任）京都大学大学院工学研究科 教授）	21	経営一般
12月6日	京都府理容生活衛生同業組合	“医療用ウィッグ” サロンづくりセミナー With コロナ サロンにおける消毒衛生管理	木村 有貴（全国利用連合会 中央講師）	45	経営一般
1月25日	京都府印刷工業組合	社内の活性から始める多様な人材活用の研修	高松 留美（ツクルミライ合同会社 代表社員）	17	経営一般
1月19日	公益社団法人京都府産業資源循環協会 青年部会	SDGs ボードゲーム	布目 慎司（CoCo Color Earth 代表）	10	経営一般
1月11日	伏見経済人クラブ	京の如月・厄除けと節分	岩上 力	20	経営一般
3月25日	伏見酒造組合	令和3年度地下水調査研究報告会	楠見 晴重（関西大学 環境都市工学部 教授）	24	経営一般

## 7. 事業

## 7-14. 経営改善普及事業

## 講習会（本所 主催）

開催日	担当部	内 容 (テーマ)	講 師 名	受講者数	指導項目
7月2日	産業振興部	国際ビジネス WEB セミナー ブランド構築セミナー～オンライン 商談会編～	中 正宏(KM International Trading&Consulting)	46	販路 開拓
7月9日	会員部	第1回人事労務セミナー 健康経営に取り組もうと思っている けど、何から手を付けて良いか分か らない？ 「健康経営を理解するファーストス テップセミナー」	瀬戸 希（東京海上日動火災保険 株式会社 営業企画部 地方創生健 康経営室）	68	雇用 労務
7月13日	総務部	働き方改革支援セミナー～ITを有 効に使って働き方改革を実現～	武田 かおり（社会保険労務士法 人NSR テレワークスタイル推進室 CWO）	37	雇用 労務
7月28日	会員部	第1回働き方改革セミナー 経営環境の変化に対応する生産性向 上の考え方について	楠田 貴康（京都働き方改革推進 支援センター 専門家/楠田経営品 質研究所 代表） 中村 昭久（京都働き方改革推進 センター 専門家/中村税理士・社 会保険労務士事務所 代表）	43	雇用 労務
10月14日	会員部	第1回リスクマネジメントセミナー ～従業員が安心して働くための健康 経営実践編～ 『就業と治療の両立で安心して働け る職場づくり』支援セミナー	佐藤 良仁（SOMPO ひまわり生命 保険株式会社 京都支社 支社長） 藤井 大輔（SOMPO ホールディング ス株式会社 ヘルスケア事業開発部） 長嶋 桂子（損保保険ジャパン株 式会社 京都支店 法人支社 主任）	23	雇用 労務
10月18日	会員部	第2回働き方改革セミナー 経営者・経営幹部がしかるべき、令 和時代の採用手法について	松下 智彦（京都働き方改革推進 支援センター 専門家/採用実務支 援会株式会社 代表取締役）	41	雇用 労務
12月8日	会員部	第2回リスクマネジメントセミナー 情報管理のポイントを理解！情報セ キュリティ研修	中島 翼（MS&AD インターリスク 総研株式会社 関西支店 事業 RM グ ループ 主任コンサルタント）	39	情報 化
12月16日	産業振興部	国際ビジネスセミナー「越境 EC 市 場攻略セミナー」	黒田 紗矢香（ジェトロ デジタル マーケティング部 EC ビジネス課） 奥井 卓也（東京海上日動火災保 険株式会社 営業開発部 中小企業 支援室 担当次長）	44	販路 開拓
1月20日	産業振興部	京商 ECO サロン 2021「エネルギ ー・CO2排出量の”見える化” から はじめよう～カーボンニュートラル を成長の機会に～」	小西 葉子（一般社団法人京都知 恵産業創造の森 スマート社会推進 部 担当部長） 山 和孝（NPO 法人京都シニアベ ンチャークラブ連合会）	40	環境 対策
3月4日	産業振興部	観光×with コロナ クロスセミナー 「コロナ禍で頑張る企業から新たな 観光ビジネスを見つけませんか？」	能勢 雅子（株式会社 CAELUM 代 表取締役） 國枝 昂（株式会社 よーじや 代表 取締役）	46	販路 開拓
3月7日	中小企業支 援部 洛南ビジネ スサポート デスク	洛南 BSD 地域活性化セミナー コロナ禍に挑む企業の事例に学ぶ～ 自社の強みを活かし、新たなニーズ を読む～	寺松 孝文（株式会社京翠 代表取 締役） 岩下 英夫（麵好坊蓮 営業企画） 多田 知史（合同会社 Buisness Departure 中小企業診断士）	27	経営 一般
3月8日	会員部	第3回働き方改革セミナー 働き方改革総点検！～2022年度法 改正を中心に解説～	田中 直才（京都働き方改革推進 支援センター 専門家/HK 人事労務 コンサルティングオフィス 代表）	46	雇用 労務

## 7-14-3. 継続集団研修事業

No.	団体名	目的	開催日	内容 (テーマ)	講師名	会場	受講人数
1	京都府洋菓子工業協同組合	洋菓子の製造技術、販売力、原材料の知識等の習得を通じて業界発展に貢献する力を養う	10月18日	製菓講習会	垣本 晃宏 (アッサンブレンダー・ジュカキモト オーナーシェフ)	吉田産業株式会社	43
			11月17日	洋菓子製菓講習会 小麦粉・油脂の違い/冷凍体制食品	北川 宏 (吉田産業株式会社 商品開発課室長)	吉田産業株式会社	26
			1月18日	ニューノーマル時代の菓子店経営～自立型人材育成と超独自化戦略～	清水 慎一 (菓匠 Shimizu 代表取締役)	京都ブライトンホテル	27
2	京都府建築家協同組合	組合員の研鑽のためと相互の親睦を深めるための研修	7月30日	ドローンで何が見える?～空飛ぶカメラが提供する建物への新たな視点～	渡辺 一生 (株式会社 WorldLink & Company 執行役員)	東華菜館	31
			11月26日	SDGs 経営セミナー～SDGsの本質を自分事として理解し、経営に活かす	大倉 啓克 (株式会社アフェクト 代表取締役)	東華菜館	30
			1月28日	京都の都市構造	岩本 馨 (京都工芸繊維大学大学院 建築学専攻 都市史・都市論 准教授)	京都ホテルオークラ	29
3	京都府建築工業協同組合	伝統建築技術の保存・継承と、木造建築の将来への応用	9月26日	ドローンの操作による屋根点検の体験	須田 信也 (株 WorldLink & Company 代表取締役社長)	旧鶴ヶ岡小学校跡地	23
4	京都伏見工業会	With コロナという変化した社会の中での企業のあり方を考える	11月9日	在宅勤務のメリットとテレワーク時代の働き方～製造業でも可能なテレワークとは～	武田 かおり (社会保険労務士法人 NSR テレワークスタイル推進室 CWO)	京都パルスプラザ	23
			12月7日	事業所におけるこれからの感染対策について～with コロナ時代の感染予防策を学ぶ～	森 将洋 (一般社団法人日本環境衛生普及協会 代表理事)	京都パルスプラザ	22
5	京都府電気工事工業協同組合	組合員事業の発展と知識向上を目指し、経営改善のための取り組みを行う	10月28日	雇用主のための基礎知識を学ぶセミナー	納谷 朋美 (納谷社会保険労務士事務所)	京都電気会館	13
			11月1日	雇用主のための基礎知識を学ぶセミナー	納谷 朋美 (納谷社会保険労務士事務所)	明日都浜大津	7

## 7. 事業

## 7-14. 経営改善普及事業

6	京都扇子団扇 商工協同組合	扇子製造工 程・基礎知識 の研修	9月21日	①上絵の変遷 について ②地紙について	①田中 清（田中画 房 代表） ②坂東 英一郎（株 式会社坂東 代表取 締役）	みやこめっせ	24
			11月18日	①扇骨について ②扇骨塗りに ついて	①奥村 正樹（株式会 社奥村 代表取締役） ②三谷 保代（三谷 漆工 代表）	みやこめっせ	31

## 7-14-4. 専門相談員による個別指導

令和02年3月末

対象数		法律	税務	記帳 指導	経営	雇用・ 労務管理	不動産登記・ 会社関係 登記全般	知的 財産権	許認可 関係 全般	店舗 デザ イン	IT活用関係 (業務効率化・ 生産性向上等)	合計
	回数		50	49	29	193	21	5	12	3	4	5
人数		91	125	31	185	41	5	12	3	4	5	502



7. 事業

7-14. 経営改善普及事業

専門相談実績表

分野	月 BSD名	4		5		6		7		8		9		10		11		12		1		2		3		年間計	
		日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数	日数	件数
法律	BSD	4	7	3	6	5	12	4	8	5	5	4	5	4	10	4	12	4	5	4	2	4	11	5	8	50	91
経営	BSD	4	4	3	4	5	8	4	5	4	7	5	8	4	7	3	5	4	2	4	3	3	5	5	3	48	61
	洛北	4	4	3	1	5	4	4	4	5	4	4	4	4	7	4	1	4	2	4	3	4	1	5	4	50	39
	洛西	4	4	4	2	4	2	4	2	5	0	3	0	4	3	5	2	4	0	2	0	4	0	3	3	46	18
	洛南	4	11	4	9	4	6	4	5	4	10	4	6	4	5	4	1	4	3	4	2	4	1	5	8	49	67
税務	BSD	4	15	4	6	4	10	4	8	4	7	4	7	4	12	4	10	4	13	4	9	4	12	5	16	49	125
記帳指導	BSD	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	7	9	1	1	14	16
	洛北	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	5	5
	洛西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	3	3	2	2	9	9
	洛南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
雇用・労務管理	BSD	2	4	2	5	2	2	1	4	1	1	2	7	2	2	2	5	2	3	2	2	1	3	2	3	21	41
不動産登記・ 会社関係登記全般	BSD	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	5	5
知的財産権	BSD	1	1	0	0	2	2	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	2	2	3	3	0	0	12	12
許認可 関係全般	BSD	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
店舗 デザイン	BSD	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	4	4
IT活用関係 業務効率化・生産性等	BSD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	5	5
合計		29	52	23	33	35	50	28	39	29	35	28	39	30	50	30	40	27	29	37	34	40	51	35	50	371	502

税務特別相談会

7-14-11. 「税務特別相談会」に別掲

## 7-14-5. 専門相談員の設置状況

相談分野	時 間	曜 日	相談場所	専門相談員	
法 律	午後1時～午後4時 受付は3時30分まで	毎週（火）	BSD	弁護士	
経 営	午後1時～午後4時 受付は3時30分まで	毎週（月）	洛西 BSD	中小企業診断士	
		毎週（火）	洛北 BSD		
		毎週（水）	BSD		
		毎週（木）	洛南 BSD		
税 務	午後1時～午後4時 受付は3時30分まで	毎週（木）	BSD	税理士	
		【記帳指導】 要予約			全 BSD
		【税務特別相談】 所定日			洛北・洛西・ 洛南 BSD
雇用・労務管理	午後1時～午後4時 受付は3時30分まで	第2・4（金）	BSD	社会保険労務士	
不動産登記・ 会社関係登記全般	要予約		BSD	司法書士	
知的財産権	要予約		BSD	弁理士	
許認可関係全般	要予約		BSD	行政書士	
店舗デザイン	要予約		BSD	商業施設士	
IT活用関係 (業務効率化・生 産性向上等)	要予約		BSD	専門アドバイザー	

## 7-14-6. 金融の推薦並びに斡旋

	日本政策金融公庫				左のうち小規模事業者 経営改善資金				左のうち新創業融資 (保証人徴求特例措置)				左のうち 経営力強化資金			
	推 薦 斡 旋 延 件 数	決 定 延 件 数	推 薦 斡 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額	推 薦 件 数	決 定 件 数	推 薦 総 額	貸 付 決 定 総 額	斡 旋 件 数	決 定 件 数	斡 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額	斡 旋 件 数	決 定 件 数	斡 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額
	4月	1	1	800	800	0	0	0	0	1	1	800	800	0	0	0
5月	4	4	2,830	1,980	2	2	580	580	1	1	1,350	850	0	0	0	0
6月	7	6	2,630	2,530	3	3	1,000	1,000	4	3	1,630	1,530	0	0	0	0
7月	2	2	1,150	1,150	1	1	150	150	1	1	1,000	1,000	0	0	0	0
8月	4	3	5,100	1,030	2	2	650	650	1	1	450	380	0	0	0	0
9月	5	5	2,690	2,630	2	2	1,150	1,150	2	2	1,210	1,150	0	0	0	0
10月	5	5	3,520	3,520	3	3	2,020	2,020	2	2	1,500	1,500	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	3	3	1,100	1,100	2	2	600	600	1	1	500	500	0	0	0	0
1月	3	3	2,100	2,100	2	2	1,600	1,600	1	1	500	500	0	0	0	0
2月	2	2	900	900	1	1	300	300	1	1	600	600	0	0	0	0
3月	2	1	1,100	950	0	0	0	0	2	1	1,100	950	0	0	0	0
合計	38	35	23,920	18,690	18	18	8,050	8,050	17	15	10,640	9,760	0	0	0	0

経営支援員の設置月 年間合計 12 ヶ月

年度末の経営指導員設置数 61 名

## 7. 事業

## 7-14. 経営改善普及事業

(単位：万円)

左のうち 普通貸付				信用保証協会の 保証付き創業融資				信用保証協会の 保証付き融資 (いきいき経営改革 サポート制度)				合 計					
												申 込 延 件 数	推 薦 幹 旋 数	決 定 延 件 数	申 込 延 件 総 額	推 薦 幹 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額
幹 旋 件 数	決 定 件 数	幹 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額	申 込 件 数	決 定 件 数	申 込 総 額	貸 付 決 定 総 額	申 込 件 数	決 定 件 数	申 込 総 額	貸 付 決 定 総 額	申 込 延 件 数	推 薦 幹 旋 数	決 定 延 件 数	申 込 延 件 総 額	推 薦 幹 旋 総 額	貸 付 決 定 総 額
0	0	0	0	1	1	1,000	1,000	0	0	0	0	2	2	2	1,800	1,800	
1	1	900	550	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	2,830	1,980	
0	0	0	0	1	1	750	750	0	0	0	0	8	7	7	3,380	3,280	
0	0	0	0	5	5	3,280	2,240	0	0	0	0	7	7	7	4,430	3,390	
1	0	4,000	0	5	4	2,280	1,950	0	0	0	0	9	7	7	7,380	2,980	
1	1	330	330	3	1	4,200	380	0	0	0	0	8	6	6	6,890	3,010	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	3,520	3,520	
0	0	0	0	3	1	3,250	1,500	0	0	0	0	3	1	1	3,250	1,500	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	1,100	1,100	
0	0	0	0	2	0	1,400	0	0	0	0	0	5	3	3	3,500	2,100	
0	0	0	0	1	0	700	0	0	0	0	0	3	2	2	1,600	900	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1,100	950	
3	2	5,230	880	21	13	16,860	7,820	0	0	0	0	59	48	48	40,780	26,510	

## 7-14-7. 小規模事業者経営改善資金貸付の推薦・決定状況

## (A) 受 付

(単位：万円)

	I		II		III		IV		合計		構成比 (%)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
受 付	5	1,580	5	1,950	5	2,620	3	1,900	18	8,050	100%	100%
運 転	3	800	5	1,950	4	1,740	3	1,900	15	6,390	75.0%	79.4%
設 備	2	780	0	0	3	880	0	0	5	1,660	25.0%	20.6%

## (B) 推 薦

(単位：万円)

審査会提出	5	1,580	5	1,950	5	2,620	3	1,900	18	8,050	100%	100%	
推 薦	5	1,580	5	1,950	5	2,620	3	1,900	18	8,050	100%	100%	
使 途	運 転	3	800	5	1,950	4	1,740	3	1,900	15	6,390	75.0%	79.4%
	設 備	2	780	0	0	3	880	0	0	5	1,660	25.0%	20.6%
支 店	京都支店	4	1,400	4	1,450	2	1,500	2	700	12	5,050	66.7%	62.7%
	西陣支店	1	180	1	500	3	1,120	1	1,200	6	3,000	33.3%	37.3%
組 織	法 人	0	0	3	1,150	2	1,550	3	1,900	8	4,600	44.4%	57.1%
	個 人	5	1,580	2	800	3	1,070	0	0	10	3,450	55.6%	42.9%
申 告	青 色	3	730	5	1,950	5	2,620	3	1,900	16	7,200	88.9%	89.4%
	白 色	2	850	0	0	0	0	0	0	2	850	11.1%	10.6%
業 種	製 造	0	0	0	0	1	300	1	1,200	2	1,500	11.1%	18.6%
	卸 売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	
	小 売	0	0	1	500	0	0	0	0	1	500	5.6%	6.2%
	サービ	3	800	3	1,300	2	1,500	1	400	9	4,000	50.0%	49.7%
	建 設	1	600	1	150	1	350	0	0	3	1,100	16.7%	13.7%
	そ の 他	1	180	0	0	1	470	1	300	3	950	16.7%	11.8%
前回借入有	3	830	2	1,150	4	2,320	1	1,200	10	5,500	55.6%	68.3%	
会 員	2	650	4	1,800	3	1,120	1	1,200	10	4,770	55.6%	59.3%	

## (C) 決 定

(単位：万円)

決 定	5	1,580	5	1,950	5	2,620	3	1,900	18	8,050	100%	100%
運 転	3	800	5	1,950	4	1,740	3	1,900	15	6,390	75.0%	79.4%
設 備	2	780	0	0	3	880	0	0	5	1,660	25.0%	20.6%

(注) 日本政策金融公庫決定時点での集計。

※新型コロナウイルス感染症関連 11件 3,850万円

## 7-14-8. 先端設備等導入計画

○先端設備等導入計画申請に係る確認書について

発行件数 3 件

## 7-14-9. 地域活性化推進委員制度

京都の振興・活性化と中小企業の経営向上を図るため、地区内の民間業種団体並びに地域団体の役員の中から地域の活性化と振興に理解と熱意をもち、人格・見識ともに優れ指導力を有するものを、地域活性化推進委員として会頭が委嘱する制度。地域活性化推進委員196名に委嘱した。

地域活性化推進委員は中小企業経営支援部で実施の経営改善普及事業の推進、融資制度をはじめとする各種施策の普及促進及び本所が行う活性化諸事業への協力を行う。

## 関連会議

- ・第1回連絡会議（ハイブリッド）（12月6日） 出席者 推進委員 67名

於：京都ブライトンホテル

挨拶 塚本会頭

講演 「ポストコロナを見据えた地域の強靱化・活性化」

京都大学大学院工学研究科 教授 藤井 聡 氏

説明 「本所からの施策等連絡事項」 神保中小企業支援部長 他 3 名

- ・第2回連絡会議（ハイブリッド）（2月28日） 出席者 推進委員 47名

於：ホテルグランヴィア京都

挨拶 神保部長

講演 ①「令和3年度補正予算における中小企業支援策」

近畿経済産業局産業部中小企業課 課長補佐(総括) 二目 真次 氏

②「当面の課題について～インボイス制度を中心に～」

大阪国税局 局長 吉井 浩 氏

説明 「本所からの施策等連絡事項」 外池中小企業支援部副部長他 2 名

注) 毎年6月に開催していた委嘱総会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に引き続き今年度も各委員への委嘱状送付をもって代えた。

## 7-14-10. 地域活性化推進委員委嘱先名簿

○本部・ビジネスサポートデスク関係（商業・サービス業） [56名]

業界団体名	
京くみひも工業協同組合	京都司法書士会
京都織物卸商業組合	京都税理士協同組合
京都織物小売協同組合	京都竹材商業協同組合
京都水産物商業協同組合	京都陶磁器卸商業協同組合
京都繊維資材商業協同組合	京都府化粧品商業協同組合
京都全魚類卸協同組合	京都府古書籍商業協同組合
京都中央市場青果卸売協同組合	京都府自転車軽自動車商協同組合
京都陶磁器協同組合連合会	京都府社会保険労務士会
京都府印章業協同組合	協同組合京都府写真師会

京都府飲食業生活衛生同業組合	京都府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
京都府喫茶飲食生活衛生同業組合	京都府寿司生活衛生同業組合
京都府建築家協同組合	一般社団法人京都府中小企業診断協会
京都府小売酒販組合連合会	京都府電機商業組合
京都府書店商業組合	京都府豆腐油揚商工組合
京都府染料工業薬品商協同組合	京都府時計眼鏡宝飾商業協同組合
京都府麺類飲食業生活衛生同業組合	京都府美容業生活衛生同業組合
京都府旅館ホテル生活衛生同業組合	京都府米穀小売商業組合
京都木材協同組合	京都府ミシン電気商業協同組合
京都洋傘ショール商工業協同組合	京都府綿寝具商工協同組合
京房ひも工業協同組合	京都府理容生活衛生同業組合
京都府旅行業協同組合	京都名産品協同組合
京染卸商業組合	京都洋品協同組合
京都塩干魚卸協同組合	公益社団法人全日本不動産協会 京都府本部
京都観光土産小売商連盟	東山料理飲食業組合
京都府行政書士会	京都文紙事務用品協同組合
京都工芸土産品協同組合	日本公認会計士協会京滋会
京都コンピューターシステム事業協同組合	京都市茶業組合
京都質屋協同組合	京都府板硝子商工業協同組合

## ○本部・ビジネスサポートデスク関係（製造業・その他）[24名]

業界団体名	
京都色絵陶芸協同組合	清水焼団地協同組合
京都金銀糸工業協同組合	西陣織工業組合
京都工芸染匠協同組合	一般社団法人京都電業協会
京都左官協同組合	京都表具協同組合
京都刺繍協同組合	京都府紙器段ボール箱工業組合
協同組合京都表装協会	京都府建具商工業協同組合
京都府家具組合連合会	京都府漬物協同組合
京都府建設業協会 京都支部	西陣意匠紋紙工業協同組合
京都府建築工業協同組合	京都木工芸協同組合
京都府製本工業組合	京都友禅協同組合
京都府繊維染色工業組合	京都畳商工協同組合
京都府仏具協同組合	京都建築工事金物協同組合

## ○本部・ビジネスサポートデスク関係(商店街・小売市場) [37名]

業界団体名	
河原町グリーン商店街振興組合	京都二条城・城下町振興会
河原町御所表繁栄会	三条小橋商店街振興組合
河原町商店街振興組合	四条大宮商店街振興組合
木屋町共栄会	七条商店街振興組合
京都三条会商店街振興組合	七条中央サービス会
京都市小売商総連合会	新京極商店街振興組合
京都商店連盟	大將軍商店街振興組合
四条繁栄会商店街振興組合	出町商店街振興組合
嶋原商店街振興組合	商店街振興組合寺町会
千本商店街朱雀大路の街	寺町京極商店街振興組合
西陣千本商店街振興組合	西新道錦会商店街
堀川商店街協同組合	二条繁栄会
今熊野商店街振興組合	パレット河原町商店街振興組合
夷川会	古川町商店街振興組合
祇園商店街振興組合	松原京極商店街振興組合
北野商店街振興組合	山科三条街道商店会
木屋町会	山科商店会
京・寺町会商店街振興組合	三条名店街商店街振興組合
京都錦市場商店街振興組合	

## ○洛北ビジネスサポートデスク [20名]

業界団体名	
京都伝統産業青年会	北山街協同組合
京都建材商協同組合	聖護院クマノ繁栄会
洛北料理飲食業組合連合会	新大宮商店街振興組合
京菓子協同組合	神宮道商店街組合
京都金属工芸協同組合	新町商店街
京都扇子団扇商工協同組合	高野ウエスト商店街振興組合
京都府管工事工業協同組合	田中京極協同組合
公益社団法人日本図案家協会	協同組合丸銀百貨店(メルシーマルギン)
協同組合烏丸マート(鞍楽HOWDY)	御蘭橋801商店街振興組合
北大路商店街振興組合	京都府医薬品小売商業組合



## ○洛西ビジネスサポートデスク [17名]

業界団体名	
京都府牛乳商業組合	京都府生菓子協同組合
京都倉庫協会	京都プリント染色協同組合
京都塗料商業協同組合	嵐山商店街
京都誂友禅工業協同組合	木辻商店会
京都染型協同組合	嵯峨商店街
京都半生菓子協同組合	大映通り商店街振興組合
京都府印刷工業組合	ラクセーヌ商店会
京都府菓子工業組合	龍安寺参道商店街
京都府造園協同組合	

## ○洛南ビジネスサポートデスク [42名]

業界団体名	
協同組合京都個人タクシー協会	一般社団法人京都府トラック協会
京都市個人タクシー事業協同組合	京都府鍍金工業組合
京都市食肉協同組合	京都府洋菓子工業協同組合
京都食肉買参事業協同組合	京都焼菓子組合
京都砥石販売同業組合	久世工業団地協同組合
京都府機械工具商業協同組合	伏見経済人クラブ
京都府クリーニング生活衛生同業組合	伏見酒造組合
一般社団法人京都府自動車整備振興会	淀・納所商工クラブ
一般社団法人京都府情報産業協会	稲荷繁栄会
京都府花商協同組合	吉祥院商店会
全京都個人タクシー共済協同組合	京都駅近鉄名店街商店街振興組合
深草稲荷保勝会	墨染ショッピング街
特定非営利活動法人伏見観光協会	丹波橋繁栄会
伏見料理飲食業組合	中書島繁栄会
京都パン協同組合	稲栄会
京都府瓦工事協同組合	納屋町商店街振興組合
協同組合京都府金属プレス工業会	深草商店街振興組合
京都伏見工業会	伏見大手筋商店街振興組合
京都府電気工事工業協同組合	伏見風呂屋町商店街振興組合
京都府電気工事工業組合	淀本町商店街振興組合
京都府塗装工業協同組合	竜馬通り商店街振興組合

**7-14-11. 小規模事業施策普及事業**

## (1) 新聞広告等

きょうと市民しんぶん等にて小規模事業者に対する支援体制や施策の周知を行った。

## (2) 「ビジネスサポートかわら版」6回発行 各12,000部

小規模事業者向けの支援施策や本所事業の周知を行った。

2021年 4・5月号, 6・7月号, 8・9月号, 10・11月号, 12・2022年 1月号,  
2022年 2・3月号

## (3) パンフレット・チラシ・施策普及グッズ等

「京商活用BOOK2021」	11,500部
「専門相談案内」	8,000枚
「マル経案内」	3,000枚
「2022年卓上カレンダー」	1,200個
「スマホ立てボールペン」	1,300本
「折り畳み式コップ」	1,000個
「付箋メモ」	1,000個
「マグネットバー」	1,000個
「洛西ビジネスサポートデスク移転シール」	13,000枚

## (4) がんばる経営応援ネットワーク関連

HPの改修, メール署名の変更等

## 大都市対策特別普及振興事業

## (1) 京都新聞広告による小規模事業者支援情報等の提供

発行日：1月20日, 3月8日

## (2) 京都市営地下鉄の車内扉上広告による経営支援相談窓口の案内

実施期間：2022年3月1日～2022年3月31日（予定）

## (3) 洛西ビジネスサポートデスク移転に伴う案内

- ・ハガキによる案内の送付
- ・京福電鉄(嵐電)の中吊掲示
- ・京都新聞広告に掲載

**7-14-12. 税務特別相談会**

主に創業間もない事業者や、白色申告から青色申告に変更される事業者を対象に、確定申告前の税理士による税務相談会を開催した。

(令和04年2月8日・9日・10日) 於：洛西BSD 相談員：近畿税理士会右京支部 相談者：15名

(令和04年2月16日・17日・18日) 於：洛北BSD 相談員：近畿税理士会左京支部 相談者：15名

(令和04年2月21日・22日・25日) 於：洛南BSD 相談員：近畿税理士会伏見支部 相談者：12名

**7-14-13. 中小企業応援隊**

「中小企業応援隊」は、京都府内の中小企業の経営安定と成長のサポートを、これまで以上に現地現場主義に立ち総合的かつ迅速な伴走型支援を行うため平成23年度に設置された。本所では、経営支援員が応援隊員に任命され支援を実施した。

## 1. 応援隊の構成

京都府内商工会議所, 京都府商工会連合会・商工会, 京都府中小企業団体中央会, (公財)京都産業21

## 2. 支援事業の適用

## (1) 中小企業知恵の経営ステップアップ事業

## &lt;経営改善型&gt;

中小企業等及び商店街団体に対して、経営改善に繋がる工夫を凝らした取組や商店街団体の集客向上に繋がる取組に要する経費の一部を補助した。

## 〔通常実施分〕

申請受付期間 (中小企業等) 6月14日～6月30日, (商店街団体) 6月14日～7月2日

事業実施期間 (中小企業等) 6月14日～10月31日, (商店街団体) 6月14日～1月14日

## 〔二次受付(中小企業等のみ)〕

申請受付期間 10月1日～10月29日, 事業実施期間 10月1日～1月14日

申請件数 66件13,378千円(中小企業等62件12,604千円 商店街団体等4件774千円)

交付決定件数 58件11,804千円(中小企業等54件11,030千円 商店街団体等4件774千円)

交付確定件数 55件10,873千円(中小企業等51件10,099千円 商店街団体等4件774千円)

## &lt;起業支援型&gt;

創業を目指す中小企業等に対し、創業時に係る経費等に補助金を交付した。

## 〔一次受付〕

申請受付期間 6月14日～7月2日, 事業実施期間 6月14日～10月31日

## 〔二次受付〕

申請受付期間 10月1日～10月22日, 事業実施期間 10月1日～1月14日

申請件数 23件 4,087千円

交付決定件数 21件 3,754千円

交付確定件数 20件 3,497千円

## (2) 起業支援事業費補助金

効果的な起業を促進し、地域課題の解決を目的に、新たな社会的事業を京都府内において起業する者に対して、起業に要する経費の一部を補助した。

申請受付期間 4月23日～6月11日, 事業実施期間 4月23日～1月31日

申請件数 41件 71,141千円, 交付決定 6件 11,323千円, 確定件数 4件 6,588千円

## (3) WITHコロナ・POSTコロナチャレンジ事業

金融機関と本所が一体となって、新型コロナウイルス対応制度融資の貸付を受けている中小企業等が、WITHコロナ・POSTコロナ時代に対応するため意欲的に取り組む新事業展開や業態転換などに要する経費の一部を補助した。

申請受付期間 9月6日～11月5日, 事業実施期間 6月1日～12月31日

申請件数 39件 23,422千円

交付決定件数 39件 23,077千円

交付確定件数 38件 22,139千円

## (4) 中小企業経営改善緊急支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が長期化する中、最低賃金の引き上げが重なり経営環境が厳しさを増している中小企業等及び商店街団体に対して、収益改善に繋がる工夫を凝らした取組に要する経費の一部を補助した。

申請受付期間 11月4日～11月17日, 事業実施期間 8月1日～1月6日

申請件数 7件 1,783千円

交付決定件数 7件 1,783千円

交付確定件数 7件 1,720千円

### 7-14-14. 商業・商店街振興に関する各種補助金施策の活用支援

京都府及び国の中小小売商業関係事業の補助事業を活用する任意商店街等に対し、以下の通り支援した。

#### ○京都府新しい商店街づくり総合支援事業 地域課題解決コミュニティ活性化事業の活用

地域の課題解決に向けて、商店街のデジタル化や多機能化等により多様な人材の集積を進めることで、商店街が地域コミュニティの核として、地域・個店と一体的に発展していくことを目的とし、商店街が行う新たな取組を支援する補助事業。

実施団体：嵯峨商店街（商店街IT化事業）

#### ○京都府新しい商店街づくり総合支援事業 商店街に関わる人材育成交流促進事業の活用

商店街が地域コミュニティの核として、地域・個店と一体的に発展していくため、商店街関係者等が技能・技術を習得するための取組を支援する補助事業。

実施団体：嵯峨商店街（IT化推進事業）

#### ○京都府新しい商店街づくり総合支援事業 商店街にぎわい施設・設備整備事業の活用

商店街が行う賑わいづくりや安心・安全の確保のための施設整備を市町村と連携して後押しする補助事業。

実施団体：二条繁栄会（高性能防犯カメラへの改修工事）

#### ○京都府新しい商店街づくり総合支援事業 地域消費拡大事業の活用

商店街や商工会・商工会議所等が実施する「プレミアム商品券」の発行等を支援することにより、地域消費を刺激し、商店街等への誘客促進や地域の活性化を図る補助事業。

実施団体：なし

#### ○京都府地域商業活性化緊急支援事業の周知

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響を受けている商店街等が発行する「プレミアム付き商品券」事業や集客イベント等の事業、感染防止の対策のための環境整備を支援することにより、経済の回復に向けた需要喚起の向上や訪れる人々の安心・安全の確保を図る補助事業。

### 7-14-15. 地域商業ビジョン事業への支援協力ー嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会

「嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会」（平成22年6月12日発足）の特別幹事として、京都市産業観光局地域企業イノベーション推進室および本所洛西ビジネスサポートデスク担当が幹事会に出席した。（平成23年7月28日第1回総会にて承認）

#### <役員総会>

2020年度第2回・2021年度第1回総会は開催されず、書面評決となった。

#### <幹事会>

令和3年度	第2回	4月5日	出席者	15名	第3回	5月10日	出席者	12名
	第4回	6月7日	出席者	15名	第5回	7月5日	出席者	10名
	第6回	8月2日	出席者	12名	第7回	9月6日	出席者	9名
	第8回	10月4日	出席者	10名	第9回	10月12日	出席者	9名

## 7. 事業

## 7-14. 経営改善普及事業

第10回	10月29日	出席者	8名	第11回	11月9日	出席者	9名
第12回	11月16日	出席者	8名	第13回	12月6日	出席者	10名
第14回	1月11日	出席者	9名	第15回	2月7日	出席者	8名
第16回	3月7日	出席者	8名				

### <事業>

#### 令和3年度

- 嵐響夜舟は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
- 嵐山クリーンキャンペーン（定例ごみ清掃活動）の実施

#### 令和4年度

- I♥LOVE嵐山スマホスタンプラリー（2/1～2/20）の実施

### <検討研究>

観光ゴミ対策，嵯峨嵐山観光マップ制作，四季のポスター制作

## 7-14-16. 各種認定制度・公的補助金取得支援一覧

項目	採択数
<b>(各種認定制度等)</b>	
京都府「知恵の経営」実践モデル企業認証	6
<b>(補助金)</b>	
令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型> (第5回受付分)〔日本商工会議所〕	120
令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型> (第6回受付分)〔日本商工会議所〕	88
令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金<一般型> (第7回受付分)〔日本商工会議所〕	86
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第1回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	17
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第2回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	30
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第3回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	20
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第4回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	26
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第5回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	16
令和2年度第3次補正予算 小規模事業者持続化補助金 <低感染リスク型ビジネス枠> (第6回受付分)〔中小企業庁・中小企業基盤整備機構〕	60
令和2年度補正予算 中小企業等事業再構築促進事業補助金 (第1回受付分)〔中小企業庁〕	21
令和2年度補正予算 中小企業等事業再構築促進事業補助金 (第2回受付分)〔中小企業庁〕	24
令和2年度補正予算 中小企業等事業再構築促進事業補助金 (第3回受付分)〔中小企業庁〕	25

令和2年度補正予算 中小企業等事業再構築促進事業補助金 (第4回受付分) [中小企業庁]	10
令和2年度補正予算 中小企業等事業再構築促進事業補助金 (第5回受付分) [中小企業庁]	36 (申請件数)
令和元年度補正予算・令和2年度補正予算 ものづくり・商業・サービス 生産性向上促進補助金 (第7次受付分) [中小企業基盤整備機構]	1
中小企業知恵の経営ステップアップ事業 起業支援型 (1次)	9
中小企業知恵の経営ステップアップ事業 起業支援型 (2次)	12
中小企業知恵の経営ステップアップ事業 経営改善型 (商店街団体)	4
中小企業知恵の経営ステップアップ事業 経営改善型 (中小企業等1次)	48
中小企業知恵の経営ステップアップ事業 経営改善型 (中小企業等2次)	6
起業支援事務費補助金	6
WITHコロナ・POSTコロナチャレンジ事業	39
中小企業経営改善緊急支援事業	7

### 7-14-17. 制度改正に伴う専門家派遣等事業

働き方改革関連法などの労働法制，消費税転嫁対策特別措置法失効に伴う2021年4月からの総額表示義務化に伴う価格転嫁による経営力強化および、2023年10月に導入が予定されている適格請求書等保存方式(インボイス)をはじめとする税制度などの各種制度改正への対応，民法（債権法）・食品衛生法など各種法改正，新型コロナウイルス感染症に対する政府支援施策の活用等に関して，事業者等の相談に応じるため，講習会の開催や相談窓口の設置，専門家の派遣，地元新聞への広告掲載による周知等を行う事業を実施することにより，諸制度改正に伴い対応が必要となる小規模事業者・中小企業者等の事業活動を支援しつつ，円滑に対応できるよう取り組んだ。

#### (1) 指導件数（4月1日～2月28日までの期間）

1,485件

#### (2) 事業者向け 講習会の開催

##### ① 中小・小規模事業者のためのインボイス制度講習会～制度の概要，事業への影響，実務上の対応ポイントについて～（第1回）（9月7日）

受講者125名（うち，オンライン・WEB配信視聴者 108名） 於：からすま京都ホテル  
オンライン・WEB配信 9月7日～9月24日

講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏

##### ② 中小・小規模事業者のためのインボイス制度講習会～制度の概要，事業への影響，実務上の対応ポイントについて～（第2回）（9月29日）

受講者22名 於：からすま京都ホテル

講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏

##### ③ インボイス制度講習会～制度の概要，実務上の対応ポイント～（第1回）（11月1日）

受講者39名 於：ホテルオークラ京都

講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏

##### ④ 改正電子帳簿保存法対策講習会～法改正ポイントと，企業が対応すべきこと～（11月22日）

受講者219名（うち，オンライン・WEB配信視聴者 166名） 於：からすま京都ホテル  
オンライン・WEB配信 11月22日～12月28日

講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏

- ⑤インボイス制度講習会～制度の概要，実務上の対応ポイント～（第2回）（12月7日）  
 受講者179名（うち，オンライン・WEB配信視聴者 143名） 於：からすま京都ホテル  
 オンライン・WEB配信 12月7日～12月28日  
 講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏
- ⑥インボイス制度講習会～制度の概要，制度開始までに対応すべきこと～（1月13日）  
 受講者137名（うち，オンライン・WEB配信視聴者 106名） 於：からすま京都ホテル  
 オンライン・WEB配信 1月13日～1月31日  
 講師：税理士法人りたつくす 代表社員税理士 久乗 哲 氏

### （3）広報活動

- ①本所京都新聞広告欄への広告掲載を行い事業の周知・PRを行った。  
 ・京都新聞広告「京商ニュース」を活用した施策普及1回実施  
 1月20日号
- ②本所会報へインボイス制度に関する寄稿を行い事業の周知を行った。  
 ・本所会報を活用した施策普及1回実施  
 11・12月号

## 7-14-18. 経営発達支援事業

### 1. 経営発達支援計画

小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため，商工会及び商工会議所が，小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援することや，地域活性化にもつながる展示会の開催等の面的な取組を促進するため，商工会及び商工会議所が作成する支援計画のうち，小規模事業者の技術の向上，新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に資するものについての計画を経済産業大臣が認定するものである。

本所では，平成30年3月16日に認定を受けた後，第2期目の支援計画が令和2年度末に期限を迎えたことから，3期目となる支援計画（令和4年4月1日～令和9年3月31日）を京都市と共同で作成し，常議員会（10月26日）の承認を経て11月4日に経済産業大臣に対して認定申請を行い，令和4年3月18日に計画認定を受けた。

### 2. 外部評価会議

経営発達支援計画に基づき実施した2020年度事業に対して，外部の有識者による評価会議を開催した。出席委員から聴取した意見を踏まえて，今年度以降の事業改善に繋げていくこととした。

開催日 7月29日 於：本所

出席委員 白須 正（龍谷大学政策学部教授）

同 多田 知史（一般社団法人京都府中小企業診断協会 常任理事）

同 松本 康雄（商工労働観光部 中小企業総合支援課 参事 中小企業応援センター事務局長）

同 五味 孝昭（京都市産業観光局地域企業イノベーション推進室 地域企業振興課長）

事務局 中小企業支援部 神保部長，田中運営・計画課長，半谷主査(担当)

## 7-14-19. がんばる経営応援専門家ネットワーク

### 1. 事業目的

中小・小規模事業者の経営課題が多様化・複雑化するなかで，専門領域の枠を超えた専門家ネットワークを構築し，本所と各種専門家の連携を強化することで経営支援活動の拡充を図る。

本所ホームページにて，登録を希望する士業（当所会員事業者）を掲載し，悩みを抱える事業者に紹介する。

## 2. 登録専門家

登録人数：143名（延べ資格者数：178名）※3月31日現在

（「延べ資格者数」内訳）

行政書士：15名，公認会計士：20名，司法書士：10名，社会保険労務士：25名，

税理士：59名，中小企業診断士：23名，弁護士：19名，弁理士：7名

## 3. メールマガジンの発行

登録専門家に対して，毎月第2水曜日にメールによる情報提供を行った（4月～3月，計12回）。

## 7-14-20. 京都地域ビジネスサポートセンター

## (1) 「知恵の経営」入門セミナー

5月31日 受講者 55名（会場15名，オンライン40名） 於：本所

地域経済をになう中小企業が，自社の強みを活かして経営改善を図るために，「知恵の経営」に取り組むきっかけとなる入門セミナーを開催した。

テーマ：「知恵の経営」の狙いと効果～平時での準備が有事で生きる～

講師：龍谷大学 政策学部 教授・大学院政策学研究科長 中森 孝文 氏

事例紹介：「知恵の経営」報告書作成で見た自社の強みと今後の展開

講師：株式会社タケダ 代表取締役社長 竹田 裕美子 氏

## (2) 「知恵の経営」リーフレット増刷及び周知・啓発

「知恵の経営」報告書作成促進および経営革新等の支援施策の普及のためのリーフレットを作成し（A3カラー両面：1,000部），所内で配架，各種セミナー等で配布することで周知・啓発を図った。

## 7-14-21. 創業支援事業

## (1) 創業塾「成功する創業の秘訣とは？」

創業予定者や創業を志す人を対象に，事業を実現，成功させるために必要な基礎知識やビジネスプランの作成などの実践的な内容を学び，事業計画の熟度と創業マインドを高める講座を計2回開催した。（特定創業支援事業及び京都府・京都市開業・経営承継支援資金指定セミナー）

○対象 概ね1年以内に京都市内で創業する意思・計画をお持ちの方，または創業後概ね1年以内の方で，原則全ての日程に参加できる方

## 1回目

○開催日 6月19日・26日，7月3日・17日・24日 於：オンライン（7月3日のみ本所）

○受講料 11,000円 ○受講者 37名

○講師 株式会社パール 代表取締役・中小企業診断士 安田 勝也 氏，Bonjour!現代文明 主宰・中小企業診断士 松下 晶 氏，日本政策金融公庫 国民生活事業 京都創業支援センター 所長代理 村上 尚史 氏，京都信用保証協会 企業支援部 経営支援課 課長 河合 美佐緒 氏，ウエルキータ 株式会社 代表取締役 田中 明子 氏，季節鍋こもりく 代表 鈴木 初美 氏

## ○フォローアップ個別相談会

個別具体的なビジネスプランについてブラッシュアップする個別相談を実施した。

相談対応 株式会社パール 代表取締役・中小企業診断士 安田 勝也 氏

開催日・場所 7月31日，8月2日 於：本所およびオンライン 参加者 22名

## 2回目

○開催日 1月8日・15日・29日，2月5日・12日 於：オンライン（1月8日のみ本所）



- 受講料 11,000円 ○受講者 34名
- 講師 ミカタ経営株式会社 代表取締役・中小企業診断士 賀長 哲也 氏, 藤村マネージメントサポート 代表・中小企業診断士 藤村 正弘 氏, 日本政策金融公庫 国民生活事業 京都創業支援センター 所長代理 村上 尚史 氏, 京都信用保証協会 企業支援部 経営支援課 係長 村上 智哉 氏, 株式会社フォーユー不動産 代表取締役 渡辺 早苗 氏, 京都のチーズ屋さんプチャレ 代表 小林 雅美 氏

○グループ・コンサルティング

受講生同士がお互いの創業をサポートし合うことを目的に、グループ・コンサルティングを実施した。

相談対応 ミカタ経営株式会社 代表取締役・中小企業診断士 賀長 哲也 氏

開催日 2月21日 於：本所 参加者 16名

(2) 創業ワンポイントレッスン

創業を考えている方や創業間もない方などを対象に、創業を成功させるポイントとなるテーマである「お金」についてのセミナーを開催し、創業塾受講や本所創業相談につなげた。

○開催日 12月9日 於：本所 参加者 51名

○講師 伊藤弥生公認会計士事務所・結税理士法人 代表 伊藤 弥生 氏

(3) 起業家ひざづめ交流会

起業から約10年以内の成長意欲を持つ起業家や起業希望者を対象に、京都で成長著しい先輩起業家を迎え、「わたしたちの起業 ～会社の未来が拓けた瞬間～」を統一テーマに全4回で開催した。

○開催日・テーマ・講師

第1回 (11月9日) 「リーン・スタートアップで困難を乗り越えろ」

株式会社FLOSFIA 代表取締役社長 人羅 俊実 氏

第2回 (11月18日) 「転機は『オープンソース』と『展示会』」

株式会社RUTILEA 代表取締役 矢野 貴文 氏

第3回 (11月30日) 「Chatwork創業者が語る、起業から上場までのリアル」

SEVEN 代表/Chatwork創業者 山本 敏行 氏

第4回 (1月20日) 「ハードウェアスタートアップの資金調達とクラウドファンディング」

アトモフ株式会社 代表取締役 姜 京日 氏

○ファシリテーター (全回共通) 株式会社クロスエフェクト 代表取締役 竹田 正俊 氏

○会場 京都経済センター3階K O I N

○参加者 第1回14名, 第2回10名, 第3回11名, 第4回12名

○その他 各回第1部の講演は本所YouTubeチャンネルにて配信

(4) 京都商工会議所・京北商工会創業関連事業連絡会議

京北商工会および本所の創業関連事業について意見交換を行うとともに、コロナ禍における創業をはじめとした経営支援事業やセミナー事業等について情報共有した。

○開催日 2月15日

○会場 オンライン

○出席者 本所1名, 京北商工会2名

○内容 1. 京都商工会議所創業関連事業説明 2. 京北商工会創業関連事業説明  
3. コロナ禍における経営支援等について 4. 連携強化に向けた意見交換

## (5) 京都スタサポの運営

本所並びに京都市内の各支援機関が実施する創業支援事業の情報発信を強化し、創業支援事業の活用につなげるためにウェブサイト「京都スタサポ」を運営した。

○アドレス <https://www.stasapo.kyoto/>

○メールニュース 創業関連のセミナーや創業者向けの支援制度を掲載したメールニュース「創業お役立ち情報 京都スタサポニュースレター」を、隔週金曜日に配信。(計24回配信, 登録件数:1,340件)

**7-14-22. 専門家派遣等事業**

企業経営や地域活性化等に取り組む小規模事業者・中小企業者の高度化・複雑化する諸課題に対応するために、経営支援員が高度な専門性を有する専門家等支援者と連携して、その課題解決に取り組んだ。

実施期間：4月1日～3月31日

利用企業数：102社（法人67社，個人事業者35社）

総派遣回数：169回（法人113回分，個人事業者56回分）

派遣者数：35人（中小企業診断士19人，社会保険労務士4人，公認会計士1人，弁護士1人，その他の専門家10人）

※財源として、京都市中小企業創業・経営支援事業費（129回）、制度改正に伴う専門家派遣等事業費（40回）を活用した。

※「短時間（1時間）支援」は26回実施し、0.5回分として集計し、30分の個別支援は12回実施し、0.25回分として集計した（通常実施は2時間）。

**7-14-23. 事業継続計画（BCP）策定セミナー**

事業継続力強化支援計画の申請に向けた情報収集等に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって経済に与える深刻な影響を踏まえて、地域の商店街・業種団体の役員を対象とする講演会や経営支援員向けの研修会等を開催した。

◇11月9日（ハイブリッド） 受講者36名 於：本所

※第14回応用研修会等商工会議所研修会（経営支援員等研修会）として開催

テーマ 「事業継続計画（BCP）策定のススメ」

講師 ミネルヴァベリタス株式会社 マネージャー 川村 弘和 氏

◇12月6日（ハイブリッド） 出席者67名 於：京都ブライトンホテル

※地域活性化推進委員第1回連絡会議として開催

講演 「ポストコロナを見据えた地域の強靱化・活性化」

講師 京都大学大学院工学研究科 教授 藤井 聡 氏

◇その他 事業継続計画に関する調査

第199回経営経済動向調査付帯調査（調査時期：2月18日～3月4日）

（調査内容）

- ・事業継続のためのコロナ対応方針等の策定状況
- ・オミクロン株の感染急拡大による事業継続への影響
- ・今回の感染拡大時において事業継続上生じた課題

**7-14-24. IT経営研究**

本所は平成17年以降、事業へのIT活用を目指す事業者を対象に様々なセミナーを開催し、最新情報の提供や実践に役立つ知識習得を支援している。中小企業のIT活用をテーマに以下の通りセミナーを開催した。

◇4月23日 受講者 69名 於：本所及びオンライン

- ・演 題：経営課題にあわせたIT導入検討セミナー
- ・講 師：リコージャパン株式会社京都支社 京都デジタルサービス推進部 事業推進グループリーダー 清水 達也 氏
- ・概 要：IT導入補助金の活用を見据え、補助金制度概要、申請のポイント等についての説明を行った。

◇7月2日 受講者 48名 於：からすま京都ホテル及びオンライン

- ・演 題：非対面ビジネスへの転換とIT活用法
- ・講 師：グラスハパコンサルティング株式会社 代表取締役・中小企業診断士 中野 雅公 氏
- ・概 要：自社が非対面ビジネスへの転換を図る上でのヒント、中でも有効なIT活用法から、現在募集中の小規模事業者持続化補助金申請のポイントについて説明を行った。

◇12月15日 受講者 26名 於：本所及びオンライン

- ・演 題：クラウドによるバックオフィスの業務効率化入門
- ・講 師：株式会社ナレッジラボ Manageboard事業部 コンサルティング部長 土田 響 氏
- ・概 要：勤怠管理、経費精算などのバックオフィス業務（総務・人事・経理）のクラウド化、業務効率化をテーマに開催した。

◇1月28日 受講者 91名 於：本所及びオンライン

- ・演 題：ネットショップ運営 きほんの『き』
- ・講 師：合同会社多田EC支援事務所 代表社員 多田 優之 氏
- ・概 要：各ECプラットフォームの特徴紹介、商品発送・入金決済をはじめとした日常業務、顧客管理の在り方など、ネットショップ運営を行う上での入門知識について説明を行った。

◇2月25日 受講者 117名 於：本所及びオンライン

- ・演 題：集客につながるネットプロモーション
- ・講 師：合同会社多田EC支援事務所 代表社員 多田 優之 氏
- ・概 要：各種SNSやグーグルビジネスプロモーション等、無料で使えるネット広報ツールの活用法に加え、ネット広告運用を内製化するための運用法について説明を行った

**7-14-25. 地域振興調査事業「広域連携検討事業」**

平成14年度に策定した「小規模事業支援対策マスタープラン」の実現化を図るために、商工会・商工会議所では、原則広域連携体制の地域割り（地域中小企業支援センター区域）毎に、広域連携推進検討会等を設置し、翌年度より具体的な検討と事業の試行等に取り組んできた。最終18年度には、その成果及びプラン実行に伴って新たに見出された課題等について、経営改善普及事業あり方検討委員会を設置して、今後の方向性等を協議検討した。その報告書の総括をもって実現化検討事業は一定完了したが、広域連携検討事業として、その後も引き続き、広域連携・合併の具体化に向けて、経営改善普及事業の実施にかかる更なる体制整備の確立を目指していくこととなった。令和3年度実施内容は、下記の通り。

## 京都府内商工会議所中小企業相談所長会議

開催日 12月21日 (ハイブリッド会議) 於：京都経済センター6階  
 テーマ ①中小企業事業に関する取り組み状況・課題等について  
 参加 宮津, 舞鶴, 福知山, 綾部, 亀岡, 宇治, 城陽, 京都  
 出席者 12名

開催日 3月18日 (ハイブリッド会議) 於：本所  
 テーマ ①中小企業事業に関する取り組み状況・課題等について  
 ②令和4年度京都府中小企業支援施策について(京都府商工観光労働部より説明)  
 参加 宮津, 舞鶴, 福知山, 綾部, 亀岡, 宇治, 城陽, 京都  
 出席者 17名

**7-14-26. 応用研修会等商工会議所研修会(経営支援員等研修会)**

本研修会は、国及び府等の中小企業振興政策に関する知識や、小規模事業者等を取り巻く経営環境の変化に即応した重要課題等に対する専門知識等、指導現場で活用できる各種スキルを付与する事で、経営支援員の資質の向上を図り、地域小規模事業者の振興に資することを目的としたもの。都道府県単位で幹事商工会議所(本所)が主体となって企画・運営・実施した。

## (1) 商工会議所応用研修会(経営支援員研修会)

第1回研修会(4月16日) 受講者119名 於：本所  
 テーマ 「支援機関向け 事業再構築補助金研修会」  
 講師 近畿経済産業局 産業部 中小企業課 二目 真次 氏

第2回研修会(4月21日) 受講者53名 於：本所  
 テーマ 「持続化補助金にも活用できる経営計画作成のポイント」  
 講師 京都府中小企業診断協会 石井 規雄 氏

第3回研修会(5月18日) 受講者89名 於：本所  
 テーマ 「オンラインミーティング(セミナー)の実施方法<応用編>」  
 講師 京なか株式会社 桂田 佳代子 氏

第4回研修会(5月27日) 受講者①70名②87名 於：本所  
 ①テーマ「テレワーク時代の労務管理と働き方改革」  
 講師 社会保険労務士法人ミライガ 藤井 恵介 氏  
 ②テーマ「インボイス制度と新たな補助金制度について」  
 講師 税理士法人りたつくす 久乗 哲 氏

第5回研修会(6月11日) 受講者72名 於：本所  
 テーマ「経営支援員のための管理会計活用法と財務分析」  
 講師 京都府中小企業診断協会 高見 啓一 氏

第6回研修会(6月24日) 受講者59名 於：本所  
 テーマ「マル経融資(小規模事業者経営改善資金)とその他支援制度の活用法」  
 講師 日本政策金融公庫京都支店 勝部 邦夫 氏

第7回研修会（7月14日） 受講者①58名②53名 於：本所

①テーマ「商業・サービス業における販路開拓支援」

講師 京都府中小企業診断協会 森井 義英 氏

②テーマ「業種別支援ポイント（製造業編）」

講師 京都府中小企業診断協会 小宮山 衛 氏

第8回研修会（8月26日） 受講者①78名②80名 於：本所

①テーマ「経営支援に活かす市場環境・顧客ニーズの調査方法」

講師 京都府中小企業診断協会 石井 規雄 氏

②テーマ「法人成りのポイントと注意点」

講師 京都府行政書士会 秋口 達也 氏

第9回研修会（9月15日） 受講者①48名②62名 於：本所

①テーマ「創業支援に必要な知識（資金計画編）」

講師 京都御池税理士法人 福島 重典 氏

②テーマ「衛許認可事業の創業支援」

講師 京都府行政書士会 本多 智一 氏

第10回研修会（10月13日） 受講者①69名②70名 於：本所

①テーマ「クラウドファンディング活用法」

講師 京都府中小企業診断協会 中野 雅公 氏

②テーマ「IT活用による経営支援」

講師 京都府中小企業診断協会 中野 雅公 氏

第11回研修会（10月22日） 受講者95名 於：本所

テーマ「インボイス制度と電子帳簿」

講師 税理士法人りたつくす 久乗 哲 氏

第12回研修会（10月28日） 受講者①24名②25名 於：本所

①テーマ「公設試活用」

講師 京都府中小企業技術センター 企画連携課長 八木 和則 氏

②テーマ「民法改正法施行後の対応」

講師 弁護士法人中央総合法律事務所 小林 章博 氏

第13回研修会（11月5日） 受講者41名 於：本所

テーマ「インボイス制度と電子帳簿」

講師 税理士法人りたつくす 久乗 哲 氏

第14回研修会（11月9日） 受講者①36名②30名 於：本所

①テーマ「事業継続計画（BCP）策定のススメ」

講師 ミネルヴァベリタス株式会社 川村 弘和 氏

②テーマ「IT活用に伴う法律上の注意点」

講師 弁護士法人中央総合法律事務所 弁護士 小林 章博 氏

第15回研修会（2月3日） 受講者85名 於：本所  
 テーマ「最新の税制改正の動向と確定申告（所得税申告）」  
 講師 京都御池税理士法人 福島 重典 氏

第16回研修会（2月4日） 受講者62名 於：本所  
 テーマ「最新の税制改正の動向と確定申告（消費税申告）」  
 講師 京都御池税理士法人 福島 重典 氏

### 7-14-27. 強み発掘プロジェクト・経営支援員支援力向上評価会議

従来、経営支援員が支援先に対して概ね1年間、自社の強みを活かして経営改善成果を意識した伴走支援を行う「強み発掘プロジェクト」を行い、その支援内容について外部専門家による表を受ける「経営支援力向上評価会議」を開催していたが、今年度は、巡回支援の制限やコロナ対策事業(補助金等)への対応に重点をおいたため、経営支援員全員による強み発掘プロジェクトを休止した。

### 7-14-28. 経営安定特別相談事業

#### 1. 事業の目的

経営の危機に陥った中小企業からの相談に対し、見込のあるものについては関係機関の協力を得て再建の方途を講じ、見込のないものは円滑な整理を図り、中小企業の倒産に伴う社会的混乱を未然に防止することを目的とする。

#### 2. 特別相談事業

(1) 不渡手形を出すなど倒産の恐れのある中小企業者からの相談を受けて

- ①当該中小企業者の財務内容等の把握、対策の指導。
- ②当面決済すべき手形の処理。
- ③再建が可能かどうかの検討及び再建方策の検討。
- ④債権者、銀行等への協力依頼。
- ⑤セーフティネット貸付制度・経営安定関連保証制度の啓蒙推進。
- ⑥その他、受注斡旋・事業転換等の相談に対する指導。

(2) 中小企業者に対する倒産関連法令（民事再生、会社更生、会社整理、破産等）に関する相談・指導。

#### 3. 組織・構成

事務局：6名、商工調停士：5名（うち3名事務局兼務）、専門相談員：1名、計9名。

#### 4. 事業実施状況

(1) 相談処理状況（令和3年度）

①相談処理状況（令和3年度）

	合計(件)
前年度からの繰越件数	6
当年度受付件数	24

## 7. 事業

## 7-14. 経営改善普及事業

### ②相談受付企業の内訳(令和4年3月31日現在)

業種別	合計(件)
製造業	10
卸売業	2
小売業	2
サービス業	5
建設業	4
運輸業	0
その他	1
計	24

危機要因別	合計(件)
関連企業の倒産	1
受注・販売不振	17
放漫経営	0
既往のしわよせ	3
経営計画の失敗	0
支払・回収条件の悪化	0
高利・融手の利用	0
その他	3
計	24

規模別	合計(件)
小企業(工5, 商・サ2)	19
小規模企業(工20, 商・サ5)	5
その他の中小企業	0
計	24

### ③処理結果の内訳(令和4年3月31日現在)

処理結果	合計(件)
危機回避	9
整理等	0
調停不能	11
計	20
(継続中)	10

危機回避案件の処理方法	合計(件)
金融斡旋	1
受注斡旋	0
遊休資産の処分	1
事業の整理・縮小	1
人員の整理	0
事業の転換支援	0
親戚・縁者の支援協力	0
債権者の支援	2
売上・経費面の指導・助言	1
金融・資金調達面の指導等	6
経営・再建計画等の作成指導	0
社内外の係争・債権回収に関する指導	0
その他	0
計	12

#### (2) 関係機関との連絡会議

経営安定特別相談事業の推進を目的に関係機関との連絡会議を下記のとおり開催。

7月15日 於：本所

出席者 京都府、京都市、京都信用保証協会、日本政策金融公庫（京都）、同（西陣）、商工組合中央金庫（京都）、京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫

**7-14-29. 小規模企業共済制度**

小規模企業者が廃業・退職した場合、その後の生活の安定等を図るためあらかじめ準備しておく中小企業総合事業団運営の「事業主の退職金制度」。毎月の掛金は、1,000円から70,000円までの範囲内（500円単位）。

本年度の加入促進は、経営支援員等の巡回・窓口指導、講習会等で普及に努めた。

## 1. 加入

加入件数	増額申込件数	在籍人数
54件（186.2%）	9件（450%）	1,071名

## 2. 共済金の請求

請求件数
66件（89%）

（ ）内は前年度比

**7-14-30. 経営セーフティ共済制度**

本制度の加入促進について、経営支援員の巡回・窓口相談・講習会等でPRし、普及に努めた。

## 1. 加入

加入件数	加入件数累計
18件	1,460件

## 2. 共済貸付

貸付件数	貸付金額	貸付件数累計	貸付金額累計
0件	0万円	1,648件	152億3,688万円

**7-14-31. 経営支援員の設置状況**

（令和4年3月31日現在）

	経営支援員
中小企業支援部（本部）	11名
中小企業支援部（ビジネスサポートデスク）	11名
中小企業支援部（洛北ビジネスサポートデスク）	6名
中小企業支援部（洛西ビジネスサポートデスク）	6名
中小企業支援部（洛南ビジネスサポートデスク）	7名
産業振興部	8名
会員部	5名
特別プロジェクト推進室	4名
企画広報部	1名
総務部	2名
合計	61名



## 7-14-32. 本部・支部施設

名 称	所 在 地	使用面積 (㎡)
中小企業支援部 (本部)	京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階	202.75
中小企業支援部 (ビジネスサポートデスク)	京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター3階	118.80
中小企業支援部 (洛北ビジネスサポートデスク)	京都市左京区下鴨高木町6 アトリエフォー1階	108.30
中小企業支援部 (洛南ビジネスサポートデスク)	京都市伏見区京町北7丁目11-1 増田組第2ビル1階	122.76
中小企業支援部 (洛西ビジネスサポートデスク)	京都市右京区西院平町7 クラエンタービル5階	177.44

※洛西ビジネスサポートデスク 令和4年2月1日付移転

旧所在地：京都市右京区西院巽町13西院くめマンション1階 (使用面積 85.47㎡)

## 7-15. 保険制度

会員及び特定商工業者の福利厚生に資するため各種共済制度を次の通り実施した。

## 7-15-1. 保険制度実施状況

## (1) グループ保険 (生命) 共済制度

内 容 病気や不慮の事故により、死亡もしくは障害を受けた時に保険金を支払う。保険期間は1年間で、剰余金は配当金として返戻する。

加入資格 会員及び特定商工業者の事業主、役員、従業員で、満15歳から65歳6ヵ月以下の者

加入状況 3月31日現在 加入事業所数 1,837社 加入者数 10,188名 加入口数 34,120口

給付状況 給付件数 47件 給付金額 107,417,500円、死亡保険金 90,000,000円、  
障害給付金 4,800,000円、入院給付金 2,617,500円

見舞金 支払件数 215件 病気入院見舞金 177件、事故通院見舞金 38件

委託会社 大樹 (幹事)、メットライフ、アクサ、大同、富国、ジブラルタ、住友、東京海上日動あんしん、  
第一、日本、SOMPOひまわり、三井住友海上あいおい、明治安田 各生命保険会社13社

## (2) 特定退職金共済制度

内 容 従業員の退職金を計画的に積み立てる制度。加入する前の勤務期間についても制度加入後の期間として通算できる。

加入資格 本所地区内の事業所の従業員で、14歳7ヵ月から70歳6ヵ月未満の者

加入状況 3月31日現在 加入事業所数 972社、加入者数 6,942名、加入口数 52,024口

給付状況 給付件数 908件、給付金額 716,853,350円、退職一時金 896件 706,313,260円、  
退職年金 4件 2,646,720円、遺族一時金 8件 7,893,370円

委託会社 大同 (幹事)、住友、大樹、富国、第一、アクサ、ジブラルタ 各生命保険会社7社

## (3) 経営者年金共済制度

内 容 事業主、役員年金を効果的に積み立てる制度。一時金としても受け取ることもできる。

加入資格 会員及び特定商工業者の事業主、役員、家族従業員で、15歳から74歳までの者

加入状況 3月31日現在 加入事業所数 68社 加入者数 83名

給付状況 給付件数 11件, 給付金額 141,255,803円, 脱退一時金 118,010,776円,  
遺族一時金 23,245,027円

委託会社 大樹(幹事), 大同, 第一, 富国, 明治安田, 住友 各生命保険会社6社

(4) 個人拠出制年金共済制度

内 容 割安な掛金で大きな給付が得られる年金積立制度。掛金は月払と一時払がある。

加入資格 会員及び特定商工業者の事業主, 役員, 従業員で, 15歳以上65歳未満の者

加入状況 3月31日現在

加入者数 1,034名

加入口数 (月払) 10,672口, 加入人数(一時払) 3,117口

給付状況 給付件数 623件, 給付金額 533,395,858円, 脱退一時金 59件 202,576,772円,

退職年金 558件 315,831,420円, 遺族一時金 6件 14,987,666円

委託会社 大同(幹事), 住友, 第一, 富国, 明治安田 各生命保険会社5社

(5) マスターズプラン・パートナーズプラン(生命保険の団体扱制度)

内 容 商工会議所会員(及び特商)の法人・個人事業主及び従業員が大樹生命保険株式会社の生命保険に加入する際, 一般の口座振替扱の月払生命保険料よりも生命保険料が割安になる制度。通常, 団体扱制度は中小企業では利用することが困難だが, 会議所会員・特商のメリットとして導入している。

加入資格 京都府商工会議所連合会の会員及び特定商工業者の法人・個人事業主及び従業員

加入状況 3月31日現在

(京都商工会議所扱) 加入事業所数 552件, 加入者数 1,184名

(参考 府商連全体) 加入事業所数 619件, 加入者数 1,298名

委託会社 大樹生命

(6) がん保険等共済制度

内 容 ①がん保険 がんにかかった時の入院費・治療費の補完を割安な掛金で行える

②医療保険 割安な掛金で病気・災害による入院治療を幅広くカバーする

③介護年金 痴呆・寝たきりになった場合, 介護年金を支給。一時金受取りも選択できる

加入資格 会員及び特定商工業者の事業主, 役員, 従業員, その家族で

がん保険0歳~85歳, 医療保険0歳~85歳, 介護年金18歳~70歳

加入状況 3月31日現在 がん保険 676件, 医療保険 206件, 介護年金 84件,

委託会社 アフラック生命

(7) 製造物責任(PL)保険制度

①全国商工会議所中小企業海外PL保険

内 容 製造または販売された製品により日本国外において生じた他人の身体の障害または財物の損壊に対して損害賠償請求がなされた場合保険金をお支払する

加入条件 会員で中小企業基本法に定められている中小企業者

加入状況 3月31日現在 48件

委託会社 損害保険ジャパン(事務幹事), 東京海上日動火災, 三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(8) 休業補償プラン

内 容 国内・海外・業務中・業務外を問わず, 病気やケガで就業不能(自宅療養含む)となったとき保険

金で収入を補償する団体保険制度。

加入資格 会員の事業主・役員・従業員で15歳以上74歳未満の者（継続加入の場合は79歳まで可能）  
 加入状況 3月31日現在 加入事業所数269件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(9) 情報漏洩えい賠償責任保険

内 容 「個人情報保護に関する法律（個人情報保護法）」が施行されたことによってそのリスクをカバーするとともに法人情報も補償するための団体保険制度。  
 加入資格 会員（但し，消費者向貸金業者を除く）  
 加入状況 3月31日現在 36件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災（事務幹事），各損害保険会社3社

(10) 業務災害補償プラン

内 容 業務上の事故による死亡・後遺障害・入院・手術・通院はもちろん，法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害もカバーする新しい企業責任に対応した保険制度。  
 加入資格 会員で政府労災保険に加入している事業所。  
 加入状況 3月31日現在 745件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(11) 輸出取引信用保険制度

内 容 海外に所在する取引先（債務者）の取引契約に基づく売掛金などの債務が回収できない場合に損害の一定部分を保険金でカバーする保険制度。  
 加入資格 会員  
 加入状況 3月31日現在 0件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(12) 海外知財訴訟費用保険

内 容 中国をはじめアジア進出における知的財産（商品・サービスの特許，意匠（デザイン），商標（ブランド）等）の権利への訴訟に備える。特許庁が推進し訴訟等の費用を保険制度で負担する。  
 加入資格 会員で，中小企業基本法で定められている中小企業事業所  
 加入状況 3月31日現在 0件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(13) ビジネス総合保険

内 容 PL賠償，情報漏えい賠償に加え，民事賠償の備えとなる施設・業務遂行・管理財物への補償についても事業活動を幅広く総合的にカバーする保険。リスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し一本化した加入が可能となる。  
 加入資格 会員  
 加入状況 3月31日現在 加入事業所数 1,092件  
 委託会社 損害保険ジャパン，東京海上日動火災，三井住友海上火災 各損害保険会社3社

(14) 自動車・火災保険制度

内 容 集団割引による自動車保険，火災保険。  
 加入資格 会員及び特定商工業者

加入状況 3月31日現在 加入事業所数  
自動車保険409件, 火災保険244件, 傷害・医療保険122件, 新種保険45件  
委託会社 AIG損害保険株式会社, 三井住友海上火災, 損害保険ジャパン 各損害保険会社3社

## (15) 海外危機対策プラン

内 容 商工会議所会員向けに海外事業を行う上での災害, テロや戦争から社員を守り海外進出への挑戦をサポートします。海外旅行保険では補償されないリスクへの備えとして, 安全が確保できます。

加入資格 会員

加入状況 3月31日現在 加入事業所数 0件

委託会社 アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社

## 7-15-2. 共済制度募集推進事業

## ○会議

第71回商工会議所共済制度連絡会議

12月9日～10日 出席者36名(内オンライン10名) 於: 姫路商工会議所

- ①団体生命共済の既加入先の保全について
- ②共済における職員体制について
- ③生命共済の加入年齢・更新年齢上限について
- ④生保会社との連携について
- ⑤特定退職金共済の利率引き下げについて
- ⑥共済データの活用について

京商はんなり共済制度引受保険会社窓口責任者会議

4月23日 出席者20名 於: 本所

- ①令和2年度(R2.7.1始期～R3.6.1始期)募集結果について
- ②令和3年度(R3.6決定)シェアの算定について 令和3年度はんなり共済目標(案)について 令和3年度(R3.7.1始期～R4.6.1始期)募集奨励について 今後の募集推進活動について 50周年事業について

10月15日 出席者13名 於: 本所

- ①令和3年度(R3.6決定)シェア確認
- ②令和3年度(R3.7.1始期～R3.11.1始期)募集結果について
- ③令和3年度はんなり共済前半期目標達成状況について(報告)
- ④中盤期募集対策について(報告)
- ⑤はんなり共済 令和2年度配当率について・秋の新規加入事業所キャンペーン(下期)について
- ⑥春の新規加入事業所キャンペーン(上期)結果について
- ⑦秋のはんなり共済アンケートキャンペーンについて
- ⑧更新案内訪問について(期間: 令和4年2月～3月)

2月7日 出席者20名 於: 本所

- ①第50回募集の進捗状況について(報告)
- ②引受会社の募集活動について(報告)
- ③最終(R4年2月～4月)の見込みについて(確認)
- ④更新案内訪問について(期間: R4年2月15日～4月5日)

## 7-16. 福利厚生制度

平成12年度より株式会社ベネフィット・ワンと提携するアウトソーシングの福利厚生充実プランを会員特別料金にて提供する事業を実施した。

加入状況 16社 5,878名

## 7-17. 受託事業

### 7-17-1. 汚染負荷量賦課金申告受付業務

「公害健康被害の補償などに関する法律」に基づき、独立行政法人環境再生保全機構から日本商工会議所が委託を受けた汚染負荷量賦課金の申告受付業務を再委託し実施した。

(1) 受託対象地域

京都府南部地域

(2) 受託業務内容

- ・受託対象地域に所在する汚染負荷量賦課金申告納付義務予定者に対する申告書類の送付
- ・制度の普及、広報及び説明会の開催
- ・申告書類の受理及びその他申告に関する指導、協力要請
  - ①説明会（オンライン）
  - ②申告書提出事業所数91件

### 7-17-2. 容器・包装リサイクル委託申込受付業務

「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容器包装リサイクル法）」に基づき、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会から日本商工会議所が委託を受け、再商品化委託契約の申込受付業務を再委託して実施した。

(1) 受託期間 令和2年11月1日～令和3年10月31日

(2) 受託業務内容 ・再商品化委託申込書送付及び受付業務  
 ・申込及び契約等に関する問合せ対応

(3) 契約件数 239件（内・オンライン181件） 令和4年3月31日現在

## 7-18. その他事業

### 7-18-1. チェンバーズカード発行事業

商工会議所会員の事業効率化のために開発されたクレジットカード発行事業を実施した。

- ・クレジットカード会社5社（JCB、三菱UFJニコス、三井住友VISA、UC、DC）と提携
- ・個人カード累計10口座 10枚 法人カード累計111口座 162枚

### 7-18-2. 京都商工会議所パソコン教室

1. 所在地 京都市下京区室町通綾小路下ル白楽天町 509  
BEAUTY LAB. 立見5階
2. 面積 約300㎡
3. 座席数 50席
4. コマ数 月・木・土曜日（6コマ）、火・水・金曜日（8コマ）\*日祝日定休
5. 特徴
  - (1) 日程や受講回数をご自身の予定に合わせて選択可能
  - (2) eラーニング形式の授業でレベルに応じた講座からスタート可能
  - (3) インストラクターが懇切丁寧に説明、「わからない」はその場で解決
  - (4) 仕事だけでなく趣味に使える講座まで100を超える幅広いラインナップ
  - (5) 入会金なしで、月謝制

## 8. 登録

### 8-1. 法定台帳

6. 受講料 回数に応じて以下の料金設定
- (1) 授業料 1,000円 (1回50分)
  - (2) 機器使用料 200円 (1回50分) \*会員事業所の方は不要
  - (3) 教室維持費 1,400円 (1ヶ月あたり)

7. 業務委託先 株式会社ミライフ  
・109の商工会議所から委託を受け、現在、全国に122校を運営

### 8. 受講人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
832	875	893	894	881	873	898	894	898	862	895	889	10,584

## 8. 登録

### 8-1. 法定台帳

1. 訂正着手 4月1日 訂正完成 9月30日
2. 登録者数 6,096名  
内 訳 法人 6,091名 (会員 4,014名, 非会員 2,077名) 個人 5名 (会員 5名)

### 3. 管理及び運用の状況

特定商工業者から提出された法定台帳を詳細に点検、不備は電話照会その他の方法によって整備し、事業所番号順に整理して厳重に保管している。台帳の運用については、内外商取引の照会、あっせん並びに証明、鑑定、その他商工業者の実態調査の基礎資料として利用した。

### 8-2. 任意台帳

1. 訂正着手 4月1日 訂正完成 9月30日
2. 登録者数 2,101名 内訳 法人 581名, 団体 480名, 個人 1,040名

### 3. 管理及び運用の状況

法定台帳に準じて特定商工業者でない会員について任意台帳を整備・保管するとともに、台帳の運営については、商取引の照会、あっせん並びに証明、鑑定、その他商工業の実態調査の基礎資料として利用した。

## 9. 会館・事務所等

### 9-1. 事務所等

事務所概要 (令和4年3月31日現在)

1. 入居ビル名称 京都経済センター (ビル竣工日:平成31年1月11日)
2. 区分所有占有面積及び用途
- 7階 2934.69 m<sup>2</sup> (事務室等・貸会議室6室・京都経済記者クラブ)
  - 6階 526.04 m<sup>2</sup> (貸事務所5室)
  - 3階 120 m<sup>2</sup> (ビジネスサポートデスク)
- ※3階は京都府との賃借契約にて使用
3. 入居日 平成31年3月5日

## ●貸事務所一覧

貸事務所（令和4年3月31日現在）

団体名	入居日	階名	室名	面積	
				平方米	坪
一般社団法人京都経済同友会	平成31年2月22日	6階	607号室	202.00	61.11
一般社団法人京都経営者協会	平成31年2月23日	6階	610号室	142.00	42.96
京都府中小企業再生支援協議会	平成31年3月4日	6階	608号室 611号室	122.40	37.02
京都府経営改善支援センター	平成31年3月4日	6階	609号室	35.00	10.59

## 10. 関係団体への加入および事業運営

## 10-1. 日本商工会議所

## 1. 役職・地位等

本所は日本商工会議所議員であり、本所会頭 塚本能交は日本商工会議所副会頭である。

## 2. 会議出席状況

4月14日	第720回代表専務理事会議<ハイブリッド>	(兒島専務理事)
4月15日	自由民主党首脳と日本商工会議所との懇談会	欠席
4月15日	第516回会頭・副会頭会議/ 第101回東日本大震災復旧・復興支援本部会議<ハイブリッド>	(塚本会頭, 兒島専務理事)
4月15日	昼食懇談会/第705回常議員会<ハイブリッド>	(兒島専務理事)
5月20日	全国商工会議所専務理事・事務局長会議<オンライン>	(兒島専務理事, 稲垣常務理事・事務局長)
6月10日	臨時代表専務理事会議<オンライン>	(兒島専務理事)
6月16日	第721回代表専務理事会議<オンライン>	(兒島専務理事)
6月17日	河野内閣府特命担当大臣と日本商工会議所との懇談会<オンライン>	(兒島専務理事)
6月17日	第517回会頭・副会頭会議/ 第102回東日本大震災復旧・復興支援本部会議<オンライン>	(塚本会頭, 兒島専務理事)
6月17日	第706回常議員会<オンライン>	欠席
7月15日	第722回代表専務理事会議/第4回表彰特別委員会<オンライン>	(兒島専務理事)
7月16日	第518回会頭・副会頭会議/ 第103回東日本大震災復旧・復興支援本部会議/ 昼食懇談会/第707回常議員会/第286回議員総会<オンライン>	(塚本会頭, 兒島専務理事)
8月27日 -28日	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 移動代表専務理事会議	
9月14日	第723回代表専務理事会議/ 第6回貿易関係証明専門委員会<オンライン>	(兒島専務理事)
9月15日	第519回会頭・副会頭会議/ 第104回東日本大震災復旧・復興支援本部会議/ 第708回常議員会/第287回議員総会<オンライン>	(塚本会頭, 兒島専務理事)
9月16日	第133回通常会員総会<オンライン>	(塚本会頭, 兒島専務理事)
10月20日	第724回代表専務理事会議<ハイブリッド>	欠席

10月21日	第520回会頭・副会頭会議／ 第105回東日本大震災復旧・復興支援本部会議<ハイブリッド>	(塚本会頭, 児島専務理事)
10月21日	全国知事会と日本商工会議所との懇談会 昼食懇談会／第709回常議員会<ハイブリッド>	(児島専務理事)
11月17日	第725回代表専務理事会議／ 第8回貿易関係証明専門委員会<ハイブリッド>	(児島専務理事)
11月18日	萩生田経済産業大臣と日本商工会議所との懇談会	欠席
11月18日	第521回会頭・副会頭会議／ 第106回東日本大震災復旧・復興支援本部会議<ハイブリッド>	(塚本会頭, 児島専務理事)
11月18日	昼食懇談会／第710回常議員会<ハイブリッド>	(児島専務理事)
12月15日	第726回代表専務理事会議／合同委員会<ハイブリッド>／ 代表専務理事会議懇親会	(児島専務理事)
12月15日	会頭・副会頭夕食懇親会	(塚本会頭)
12月16日	第522回会頭・副会頭会議／ 第107回東日本大震災復旧・復興支援本部会議／昼食懇談会／ 第711回常議員会<ハイブリッド>	(塚本会頭, 児島専務理事)
1月19日	第727回代表専務理事会議／合同委員会<ハイブリッド>	(児島専務理事)
1月19日	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】 役員, 議員, 委員長・共同委員長・副委員長商工会議所専務理事懇談会	
1月20日	山際国務大臣と日本商工会議所との懇談会	欠席
1月20日	第523回会頭・副会頭会議／ 第108回東日本大震災復旧・復興支援本部会議／ 第1回日本商工会議所創立100周年特別委員会<オンライン>	(塚本会頭, 児島専務理事)
1月20日	昼食懇談会／第712回常議員会／第288回議員総会<オンライン>	(児島専務理事)
2月16日	第727回代表専務理事会議<オンライン>	(児島専務理事)
2月17日	第524回会頭・副会頭会議／ 第109回東日本大震災復旧・復興支援本部会議<オンライン>	(塚本会頭, 児島専務理事)
2月17日	昼食懇談会／第713回常議員会 <オンライン>	(児島専務理事)
3月16日	第729回代表専務理事会議 <オンライン>	(児島専務理事)
3月17日	第525回会頭・副会頭会議／ 第110回東日本大震災復旧・復興支援本部会議／ 第2回日本商工会議所創立100周年特別委員会／ 第714回常議員会／第289回議員総会<オンライン>	(塚本会頭, 児島専務理事)
3月17日	第134回通常会員総会 <オンライン>	(児島専務理事)

## 10-2. 関西商工会議所連合会

(大阪市中央区本町橋2-8 大阪商工会議所内 会長 鳥井 信吾・大商会頭)

本連合会は、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県の各府県内商工会議所をもって構成しており、本所会頭はその副会長である。

《令和3年度の会議等は次の通り》

運営連絡会議(5月21日 オンライン)、常任理事会(6月29日 オンライン)、総会(7月15日 オンライン)、運営研究会(9月22日 オンライン)、近畿経済産業局長との懇談会(2月14日 オンライン)



## 10-3. 京都府商工会議所連合会

(京都市下京区四条通室町東入京都経済センター7階 京都商工会議所内 会長 本所会頭)

本連合会は、京都、舞鶴、福知山、綾部、宮津、宇治、亀岡、城陽の各商工会議所をもって構成している。

《令和3年度の会議等は次の通り》

会頭会議(1月14日)、総会(書面審議)、京都府商工労働観光部長との懇談会(8月26日 出席者名 15名 於：オンライン)、京都府知事との懇談会(11月29日 出席者18名 於：リーガロイヤルホテル京都)、専務理事会議(4月16日、8月26日、11月5日)。役員・議員懇談会、府内商工会議所クロス情報交換会、京都府内商工会議所経営支援員等管外研修は中止。

## 10-4. 京都商工会議所女性会

### 1. 会員数

年度当初会員総数 95名

本年度末会員総数 98名

### 2. 会 議

#### (1) 総 会

日 程 6月29日

議 事 議案第1号 2020年度事業報告及び収支決算に関する件  
議案第2号 2021年度事業計画及び収支予算に関する件

(2) 役員会 11回 於：本所 ほか

(3) 正副会長会議 11回 於：本所 ほか

(4) 委員会 8回 於：本所 ほか

### 3. 事業

#### (1) 2021七夕チャリティーコンサートの開催

日 時 7月7日 於：京都コンサートホール 大ホール/オンライン同時配信

主 催 京都商工会議所女性会

後 援 京都府・京都市・京都商工会議所・京都新聞・KBS京都

来場者 約900名 (オンライン：約200名)

内 容 指揮：原田 慶太楼 氏、ピアノ：清塚 信也 氏、管弦楽：京都市交響楽団

その他 収益金の一部を本女性会会員による募金と併せ、歳末義援募金として京都新聞社会福祉事業団へ  
寄託

#### (2) 会員組織に関する事業 本年度新入会員 4名

- ・大谷 しのぶ (癒し空間サロン すいれん)
- ・山本 奈美 (フジモト運輸株式会社 代表取締役社長)
- ・岡山 摩紀 (岡山工芸株式会社 代表取締役社長)
- ・黒田 知子 (堺町御門前平七 代表)

#### (3) 広報に関する事業

1) 「ふれあいニュース」第53・54号の発行 本女性会会員に配布

2) ホームページ (<https://www.womenspower-kyoto.ne.jp/>) の管理・運営

## (4) 会員サロン

- 第87回 4月27日 於：京都商工会議所（後日オンライン配信）  
 テーマ 「ポスト・コロナ社会に向けて～SDGs とレジリエンスをキーワードに～」  
 講師 藤田 裕之 氏  
 （元京都市副市長／レジリエント・シティ京都市統括監京都市国際交流会館 館長）
- 第88回 11月24日 参加者53名 於：京都ブライトンホテル  
 テーマ 「DX～いま求められる女性経営者の役割とは」 DX（デジタルトランスフォーメーション  
 ／Digital Transformation：デジタル技術による生活やビジネスの変革）  
 講師 佐分利 応貴 氏（経済産業省大臣官房参事）
- 第89回 2月16日 参加者37名 於：京都ブライトンホテル  
 テーマ 「予防だけではなく最善の食事法を追求して」  
 講師 鈴木 晴恵 氏（鈴木形成外科 小児科 院長長）

## (5) 親睦に関する事業

- ・夏の夕べを楽しむ会 7月30日 参加者46名 於：ウェスティン都ホテル京都
- ・秋季会員交流会 11月3日～4日 参加者35名 於：英虞湾クルーズ，志摩観光ホテル，伊勢神宮
- ・新年会員交流会 1月21日 参加者46名 於：エースホテル京都

## (6) 環境・福祉に関する事業

- 1) 京都市まちの美化推進事業団への参画
- 2) 歳末義援募金

## (7) 渉外交流に関する事業

- ①全国商工会議所女性会連合会
  - ・正副会長会議，常任理事会，理事会，広報委員会
  - ・第53回オンライン総会（10月22日）出席者2名 於：オンライン
- ②関西商工会議所女性会連合会
  - ・理事会，会長会議
  - ・第32回オンライン総会（6月9日）出席者5名 於：オンライン
- ③京都府商工会議所女性会連合会
  - ・総会
  - ・理事会
  - ・全体事業（3月15日） 於：お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな  
 研修 テーマ：「太閤（豊臣秀吉）さんがこよなく愛した宇治話」  
 講師：中畑 伶威 氏（茶づな 学芸員）  
 特別講演 松村 淳子 氏（宇治市長）  
 昼食懇親会，体験会，ミュージアム見学

## 10-5. 京都商工会議所青年部

## 1. 会員数

令和3年度当初会員数	298名（4月1日付入会3名を含む）
令和4年3月末までの入会者数	44名（4月1日付入会3名を除く）
令和4年3月末までの退会者数	17名
令和3年度3月末会員数	325名（令和3年度卒業生32名を含む）

## 2. 会 議

## (1) 会員総会

## ①通常会員総会

日 時 4月22日/場 所 ホテルグランヴィア京都 (オンライン同時配信)  
 出席者 249名 (委任状158名, オンライン参加者を含む)  
 議 事 議案第1号 令和2年度事業報告及び収支決算(案)に関する件  
 議案第2号 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

## ②臨時会員総会

日 時 11月25日/場 所 ホテルグランヴィア京都 (オンライン同時配信)  
 出席者 245名 (委任状141名, ZOOM参加者を含む)  
 議 事 議案第1号 令和4年度役員選任に関する件

(2) 役員会 12回 於:本所他

(3) 正副会長会議 12回 於:本所他

(4) 正副団会議 12回 於:本所他

(5) 正副団・常任理事会議 12回 於:本所

(6) 部会

①最高パス部会                      ②京都Calling部会                      ③Be:FIRST部会  
 ④爆笑・爆商・爆承部会              ⑤REFORMATION部会                      ⑥シアワセコード部会

## 3. 事 業

(1) ホームページ更新事業 (担当:京都Calling部会)

更新日 4月27日/場 所 京都YEGホームページ上 (<https://www.kyoto-yeg.jp>)

(2) 広報誌:会報「まいど」発行 (担当:As ONE部会)

発 行 8月31日(第111号), 3月31日(第112号)  
 発行部数 京都YEGホームページ上において公開

(3) ビジネス事業 (担当:Be:FIRST部会)

日 時 12月8日/場 所 ヒューリックホール京都 (オンライン同時配信)  
 出席者 103名 (オンライン参加者を含む)

※京都府商工会議所青年部連合会「若手後継者等育成補助金対象事業」との同時開催

(4) 卒業式・年度末パーティー (担当:シアワセコード部会)

日 時 3月14日/場 所 ANAクラウンプラザホテル京都  
 出席者 192名 (オンライン参加者を含む)

(5) その他

## ①新入会員入会式・オリエンテーション

第1回(6月17日 出席者4名), 第2回(9月16日 出席者4名) 於:オンライン開催  
 第3回(12月16日 出席者6名), 第4回(3月24日 出席者3名) 於:本所

## ②同好会, サークル

同好会:裏千家茶道同好会 萌友会, 池坊華道同好会 弥生会, 書道同好会

サークル:テニスサークルタイブレーカーズ, ゴルフサークル, 祇園祭サークル函谷鈍愛好会, YEGツーリングサークル, 軽音楽サークルTEN-CLOVER, マラソンサークル楽風RUNNERS, フットサルサークルGEYSER FC, ソフトボールサークル京都ベネフィッツ, サーフィンサークル, 釣りサークル, 雪山サークル, 健康麻雀サークル, Motor Sportsサークル, シェイプアップ&マッスルサークル

## ③役員マニュアル「おおきに」の作成, 発行

本青年部会務のより円滑な運営を図るため, 事業計画並びに予定, 会務の基本的な処理ルール, 各様式や規

約、規程等を網羅した役員用マニュアル「おおきに」を発行した。(令和3年4月)

## 10-6. 一般社団法人京都知恵産業創造の森

京都経済センターの整備を機に、京都産業育成コンソーシアムを発展改組し、京都産学公連携機構及び一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構と一体的に運営を行う「一般社団法人京都知恵産業創造の森」を設立。

知恵の交流と融合により新たな価値の創造を図るとともに、産業施策を戦略的に推進し、京都経済の発展と活性化に資する。(理事長：塚本能交(本所会頭))

### (1) 社員総会

京都府、京都市、京都商工会議所、公益社団法人京都工業会の4者で構成。

定時(6月14日)出席者4名 於：京都経済センター

- ①令和2年度決算関係書類の承認について ②理事の選任について

臨時(3月4日)出席者4名 於：京都経済センター

- ①令和4年度会費の決定について

### (2) 理事会

第8回(6月14日)出席者 理事10名・監事1名 於：京都経済センター

- ①令和2年度事業報告について、 ②令和2年度決算について、  
③定時社員総会の審議事項の追加について、 ④臨時社員総会の招集について

第9回(6月14日)出席者 理事11名・監事1名 於：京都経済センター

- ①副理事長の選定について

第10回(3月4日)出席者 理事12名・監事2名 於：京都経済センター

- ①令和3年度補正予算について、  
②令和4年度事業計画及び収支予算について、  
③定時社員総会の招集について

### (3) 事業推進協議会

第1回(12月1日)出席者 16名 於：京都経済センター

協議事項 ①知恵産業創造の森の事業運営について

第2回(2月17日)出席者 7名 於：京都経済センター

- 協議事項 ①令和4年度予算(案)について、  
②令和4年度事業計画の概要(案)について  
③令和4年度の事業推進体制(案)について

## 10-7. 京都府中小企業再生支援協議会

### 1. 再生支援部門

京都府下の再生を必要とする中小企業を対象に、当協議会の常駐専門家がきめ細かく事業面や財務面のアドバイスを行うとともに、必要な場合には外部専門家を活用して経営改善計画の策定支援を行い、次のような成果があった。

また、今年度も引き続き、新型コロナウイルスの影響で業況が悪化した事業者の資金繰りのため、「新型コロナ特例リスクスケジュール制度」を実施し、最大1年間の返済猶予を申請支援した。

## ○ 相談受付状況〔令和3年度〕

	令和3年度	内. 特例 リスケ	前年度
第一次相談件数	383	140	286
第一次相談企業数	123	71	166
再生計画策定支援(第二次)完了	88	60	96

## ○ 同協議会全体会議

今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、6月21日付、書面にて開催した。

## 内容 ① 会長選任について

渡邊隆夫／京都商工会議所監事を会長に選任することについて全員の賛成をもって承認された。

## ② 令和2年度協議会実績及び令和3年度協議会支援業務部門の運営について

## 2. 経営改善支援センター

経営改善計画策定支援事業の京都府の利用申請窓口として設置しており、専門のスタッフが申請受付および本事業利用のお問い合わせへの対応などを行った。

## (1) 経営改善計画策定支援

	相談件数	利用申請	支払申請	モニタリング 申請	モニタリング 回数
件数	103	23	15	40	301
前年度	108	13	27	34	314

## (2) 早期経営改善計画策定支援

	相談件数	利用申請	支払申請	モニタリング 申請	モニタリング 回数
件数	86	34	29	71	71
前年度	91	25	36	135	135

## 3. 京都府事業承継・引継ぎ支援センター

事業承継の課題に直面する京都府内中小企業・小規模事業者を支援するため、経済産業省の委託（産業競争力強化法）を受け平成28年3月に開設した。事業承継の実務に精通した専門家が常駐し、円滑な事業のバトタッチや後継者へのスムーズな承継をサポートしている。令和3年4月には、産業競争力強化法に親族内承継が追加されたことを受けて、第三者承継を支援する京都府事業引継ぎ支援センターと親族内承継を支援する事業承継ネットワーク事業（公益財団法人京都産業21）を統合し、事業承継・引継ぎ支援センターとして機能強化を図った。

## (1) 新規相談企業数と成約件数

(令和4年3月31日現在)

プッシュ型事業承継診断件数	5,014件
事業承継計画（A）策定件数	579件
新規相談企業数	300件（内、譲渡希望152件、譲受希望148件件）
経営者保証解除相談企業数	43件
第三者承継・従業員承継成約件数	24件
親族内承継成約件数	19件

## (2) 事業

## ①親族内承継セミナー

7月29日 24名 京都商工会議所（オンライン参加含む）

10月19日 38名 京都商工会議所（オンライン参加含む）

## ②M&amp;A専門家養成講座

M&A専門人材の育成と士業との連携による掘り起し強化のため、弁護士、公認会計士、税理士、中小企業診断士を対象とした「M&A専門家養成講座」を開催した。

8月24日 47名 オンライン

10月9日 43名 京都商工会議所

12月9日 43名 京都商工会議所

## ③講師派遣

当センター支援施策の周知及び事業承継に係る取り組みの着手に向けた啓発のため、地元金融機関主催の研修会や商工業者等で組織される団体等が開催する事業承継をテーマとするセミナー等に当センターの統括責任者・統括責任者補佐を講師として派遣した。

計107回

## (3) 会議

## ○京都府事業承継ネットワーク連絡会議

京都府内の支援機関、金融機関等と事業承継に関する支援施策の情報の共有を図ることを目的に、会議を開催した。

5月26日 67名 於：オンライン

12月3日 37名 於：からすま京都ホテル

## ○京都府事業承継 金融機関等連絡会議

京都府域の中小企業の円滑な事業承継を支援することを目的に、京都府内の金融機関と具体的な個別案件の情報交換・共有を図った。

5月26日 38名 於：オンライン

12月3日 23名 於：からすま京都ホテル

## ○近畿2府2県連絡会議

支援事業運営状況などの情報の共有を図るために、大阪府、滋賀県、兵庫県の各事業承継・引継ぎ支援センターとの連絡会議を開催した。

9月10日 32名 於：オンライン

12月10日 22名 於：旧大津公会堂

3月11日 26名 於：オンライン

## ○京都弁護士会との意見交換会・勉強会

事業承継や経営資源引継ぎ等の円滑化に向けた支援体制強化を図るため、京都弁護士会との意見交換・勉強会を開催した。

7月6日 7名 於：本所

8月31日 23名 於：本所（オンライン含む）

1月18日 7名 於：本所

1月18日 17名 於：本所（オンライン含む）

## 10-8. 京都ブランド推進連絡協議会

京都府域にある「京都ブランド」にさらに磨きをかけ、都市格を向上させるため、京都の都市と地域ブランドの向上に携わる京都府、京都市、京都商工会議所による「京都ブランド推進連絡協議会」を平成19年に設立、以下の事業を実施した。

### 1. 構成（令和4年3月末現在、敬称略）

会 長 内田 隆（本所 京都ブランド推進特別委員会 委員長）  
幹 事 鈴木 一弥（京都府 企画理事兼商工労働観光部長）、下間 健之（京都市 総合企画局長）、兒島 宏尚（本所 専務理事）

運営委員 上林 秀行（京都府 商工労働観光部 副部長）、入江 峻史（京都市 総合企画局 総合政策室 京都創生推進部長）、西岡 誠司（本所 産業振興部 部長）

会計監事 中谷 繁雄（京都市 会計管理者 会計室長事務取扱）

顧 問 西脇 隆俊（京都府知事）、門川 大作（京都市長）、塚本 能交（本所会頭）

### 2. 会 議

○幹事会 出席者4名

（5月14日）於：本所

- 協議・報告事項
- （1）令和2年度事業報告・収支決算について
  - （2）令和3年度事業計画・収支予算について
  - （3）京都創造者大賞2021応募状況及び授賞式・記念講演について

### 3. 事 業

#### （1）京都ブランドフォーラムの開催

○京都ブランドフォーラム

「京都創造者大賞感謝のつどい」として開催（2月10日開催予定が翌年度へ開催延期となった）

○京都創造者大賞授賞式における記念講演

京都創造者大賞の項に別掲

#### （2）ホームページの運営，メールマガジンの発行

京都内外で実施されている京都ブランド推進にかかる様々な取り組みについて、最新の情報を発信。

- ・ホームページ (<https://www.kyo.or.jp/brand/>)
- ・メールマガジン 発行回数：25回 登録者数：1,103件

#### （3）京都創造者大賞2021の実施（別掲）

## 10-9. ファッション京都推進協議会

本所をはじめ京都府、京都市、関係業界15団体で構成されるファッション京都推進協議会（会長 吉田 忠嗣 本所ファッション産業振興特別委員会 委員長）では、以下の事業を実施した。

### 1. 会 議

#### ○総 会

（4月22日）於：本所

- 議 件 （1）令和2年度事業報告（案）並びに同収支決算（案）について  
 （2）令和3年度事業計画（案）並びに同収支予算（案）について

#### ○企画委員会（委員長：久保 善昭 本所ファッション産業振興特別委員会 副委員長）

第1回（6月16日）書面開催

- 議 件 （1）国内販路開拓支援事業概要について  
 （2）国内販路開拓支援事業「あたらしきもの京都」令和3年度 採択事業者について

### 2. 事 業

#### （1）国内販路開拓支援事業「あたらしきもの京都」

本協議会及び本所が共同で実施してきた「国内販路開拓支援事業」について、京都府からの協力を得て、商品開発部分をさらに強化した事業「あたらしきもの京都」を実施した。京都の染織・繊維をはじめとするものづくり産業における知的資源（技術、素材、意匠、感性等）を活かし、販路開拓支援に長けたコーディネーターのもと、商品・商材開発や流通・マーケティングなどのアドバイザー・デザイナーを支援メンバーに加え、京都のものづくり技術・素材を活かしたギフト商品・インテリア商材を開発し、首都圏における情報発信、販路拡大を支援した。

#### ○アドバイザーチーム

##### コーディネーター

株式会社TCI研究所／株式会社日吉屋 代表取締役 西堀 耕太郎 氏

##### セールスアドバイザー

t.tide 代表 田中 智子 氏

##### コミュニケーションアドバイザー

株式会社意と匠研究所 代表取締役 下川 一哉 氏／杉江 あこ 氏

##### デザイナー（プロダクト部門）

UMENODESIGN 代表 梅野 聡 氏

Design\*Magica 代表 ナカジマ ミカ 氏

##### デザイナー（インテリア部門）

Design Guild Tokyo

#### ○参画事業者及び開発商品（16社）

##### <プロダクト部門>

株式会社京都桐箱工芸／片木目（へぎめ）を活かした草木染のトレイ「Hegi Tray」

醍醐窯／京焼の一種、茶道具で名陶として知られる楽焼の蓋物「トリドリ」「五神」

有限会社忠伸工芸／店舗什器製造で培った技術を集結したワインラック「HO-EN」

株式会社辻商店／懐紙専門店が提案する変化自在な紙のお皿「プリーツのお皿」

鳥居株式会社／表具師の熟練技術を活かしたポストカードを飾る額「がくぶち」

株式会社トリートーン／優しい香りに癒される手指清浄製品「京ころん ハンド&マスクスプレー」



速水製作所／柔らかい光沢を放つアルミニウムの一輪挿し・お香立て「Hana Kasumi」  
株式会社夢み屋／和雑貨を洋風に、メモリアルボックスと冠が一体となった「天使の宝箱」

<インテリア部門>

株式会社岩田宝来屋／仏具の技術を転用したテーブル  
エリモ工業株式会社／織物・和紙など天然素材を主としたオリジナル抽象柄の壁紙  
岡本織物株式会社／西陣織 金襴を活用した豪華絢爛なインテリアガラス  
株式会社片山文三郎商店／絞り生地 of 伸縮性とバネの形から発想したランプシェード  
株式会社丸二／版木＋唐紙を組み合わせたアートパネル  
株式会社もりさん／西陣の和柄を洋家具である椅子生地に使用  
株式会社山本仁商店／伝統的な京模様 に 現代的な大胆な意匠を加え染めた洋風襖  
有限会社楽入／楽焼の製法で文字と柄を白抜きにした黒楽銘板

○全体会議 於：本所

第1回（6月29日）第2回（10月1日）第3回（11月16日）（オンライン開催）第4回（1月13日）

○個別面談 於：本所

第1回（6月29日・30日） 第2回（7月20日） 第3回（7月26・30日）  
第4回（9月30日・10月1日） 第5回（11月16日・11月17日）

○展示会出展

<東京インターナショナル・ギフト・ショー春2022／第11回LIFE×DESIGN>

会期 2月8日～10日 10:00～18:00（10日は17:00まで）

会場 東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

ブース 東展示棟4階 ACTIVE DESIGN&CRAFT FAIR内 <ブース番号：東4-T30-04>

商談 267件

出展者 プロダクト部門参画事業者8社

その他 情報発信として、会場内でのプレスリリースや当日配布の冊子に広告掲載を行った。

<第50回国際ホテル・レストラン・ショー>

会期 2月15日～18日 10:00～17:00（18日は16:30まで）

会場 東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

ブース 東展示棟4ホール <ブース番号：4-K02>

商談 304件

出展者 本事業インテリア部門参画事業者8社

(2) 販路開拓支援セミナー

京都の伝統産業をはじめとするものづくり企業の活性化を図り、新たなものづくりや販路開拓に向けた取り組みを加速させるためのセミナーを実施した。

第1回（5月19日） 受講者40名 於：本所（オンライン開催）

講演 「withコロナ時代の新たな販路開拓戦略（ステイホーム編・インテリア編）」

講師 株式会社TCI研究所／株式会社日吉屋 代表取締役 西堀 耕太郎 氏

(3) デザイン商品バーチャル展示・商談会in京都

デザイン・日用品分野を対象に、3Dバーチャル展示と組み合わせた海外バイヤーとのオンライン商談会

を本協議会共催にて実施した。事前に出品者の商品を展示した会場を3D映像で撮影し、ウェブサイト上で商品のバーチャル展示を行ったうえで、ジェトロが海外バイヤーに案内し、商品を見たバイヤーが商談を希望する場合にはオンラインによる商談をアレンジするもの。

3Dバーチャル展示サイト作成にあたっては、本協議会で作成した京提灯の英語字幕付き製造工程動画をバーチャル展示サイト上に掲載し、海外バイヤーに京都の伝統産業への理解をより深めてもらう工夫を施した。

○商品展示・3D撮影

期 間 1月19・20日 会 場 ヴィラ九条山 出展者 24社

○3Dバーチャル展示サイト

期 間 2月18日～

場 所 ジェトロ招待バイヤー専用 オンラインカタログサイト「Japan Street」内特集ページに掲載

<サイトURL> <https://my.matterport.com/show/?m=88kvqgYnk9r>

○商談会

期 間 2月18日～3月24日 場 所 オンライン（初回のみ、ジェトロによる通訳を配置）

商 談 10件

3. ホームページの運営 (<https://www.atarashiki-mono-kyoto.com/>)

「あたらしきのもの京都」事業について、独自のホームページを充実させ、プロジェクト全体及び参画企業の情報の周知を図った。

## 10-10. ファッションカンタータ開催委員会

ファッションカンタータ開催委員会（会長：吉田 忠嗣）では、京都の服飾産業の振興を目的としてファッションカンタータfrom KYOTOの開催を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止となった。そこで、ショーで披露できなかった作品を展示する「Fashion Cantata from KYOTO Exhibition」を開催した。

日 時 11月3日～28日

【第1期】11月3日～15日 【第2期】11月17日～28日 ※11月16日に作品入替

会 場 京都駅ビルインフォメーション前、ジェイアール京都伊勢丹、京都駅ビル

主 催 ファッションカンタータ開催委員会（構成団体：本所、公益財団法人京都和装産業振興財団、京都織物卸商業組合、西陣織工業組合、丹後織物工業組合、京友禅協同組合連合会、西陣織物産地問屋協同組合、京染卸商業組合、京都染呉服振興会、ファッション京都推進協議会、京都プリント振興協会、和装学院振興協議会、一般社団法人NDK日本デザイン文化協会京都）、本所

共 催 京都府、京都市

協 力 ホテルグランヴィア京都、ジェイアール京都伊勢丹、京都駅ビル

提 供 西日本旅客鉄道株式会社

作 品 （和装）ファッションカンタータ和装部会

（西田 裕子、藤井 裕也、津室 伸吾、丹後織物工業組合）

（洋装）Y's

## 10. 関係団体への加入および事業運営

### 10-11. 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)京都貿易情報センター

平成27年1月15日に設立。同年4月より本所から職員1名を派遣し、双方連携し海外ビジネス事業を展開している。

○体制 会長 塚本 能交（京都府商工会議所連合会 会長）

所長1名，所員5名，アドバイザー2名，コンシェルジュ5名，アシスタント1名

○貿易投資相談 735件

○事業

- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第1回（6月16日）於：オンライン
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第2回（6月25日）於：オンライン
- ・JFOODO海外プロモーションセミナー（6月24日）於：オンライン
- ・HVC Kyoto（7月2日）於：KRP
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第3回（7月8日）於：オンライン
- ・「Alibaba.com」活用支援セミナー（7月16日）於：オンライン
- ・Kyoto Startup Summer School京都エコシステムセッション（8月26日）於：オンライン
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第4回（8月24日）於：オンライン
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第5回（9月1日）於：オンライン
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第6回（9月8日）於：オンライン
- ・スマートシティ関連スタートアップ海外展開支援プログラム説明会（9月8日）於：オンライン
- ・シルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアム連携事業 連続講座第7回（9月28日）於：オンライン
- ・Kyoto Innovation Night（10月7日）於：オンライン
- ・メイドインイタリーセミナー（10月12日）於：オンライン
- ・BioJapanセミナー（10月15日）：PACIFICO Yokohama
- ・スマートシティ関連セミナー（10月15日）於：オンライン
- ・Startup Capital Kyotoセミナー（11月4日）於：オンライン
- ・バーチャル展示会セミナー（12月1日）於：オンライン
- ・RBCヘルステックピッチイベント（12月1日）於：オンライン
- ・RBCトラベルテックピッチイベント（12月3日）於：オンライン
- ・HVCポストイベント（12月15日）於：オンライン
- ・下水疫学セミナー（12月15日）於：オンライン
- ・BioLabsエコシステムセミナー（1月25日）於：オンライン
- ・コロナ禍でいかに海外ビジネスを進めるか  
—「新輸出大国コンソーシアム」を活用した中小企業の海外展開—（3月28日）於：オンライン

○新輸出大国コンソーシアムへの参画

日本貿易振興機構（ジェトロ）が運営する「新輸出大国コンソーシアム」に、本所も支援機関として参画した。

### 10-12. 京都海外ビジネスセンター

令和元年4月，海外ビジネス支援を目的とし設置された。府内中小企業の輸出拡大，京都への外国企業立地促進，府内企業と海外企業との共同ビジネス促進等と図るため，オール京都による体制において，戦略策定から実行まで一貫した海外ビジネス支援を展開する。ジェトロ京都，京都府，京都市，京都商工会議所，公益財団法人京都産業21，公益財団法人京都高度技術研究所が構成員となっている。

## ○相談窓口の利用状況 557件

主な相談内容は、京都企業による海外販路開拓、外資誘致・スタートアップビザなど

## ○令和3年度海外ビジネスイノベーションセミナー

オンラインセミナー（録画配信）（3月18日～4月8日）

## ○外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）への申請 7件

留学生を含む外国人起業家のスタートアップ受け入れ環境を整備

## ○京都海外ビジネスセンター総会・例会

①総会・第1回（6月7日） 於：オンライン

②第2回（1月13日） 於：京都経済センター

③第3回（3月24日） 於：京都経済センター

## 10-13. 公益財団法人小倉百人一首文化財団

同財団（理事長：福田 吉孝）の顧問に本所会頭が、また理事に本所専務理事（年度途中で企画広報部長に交替）が就任し、運営に協力した。

## &lt;理事会&gt;

○第21回（6月2日）出席者10名〔本所から1名陪席〕 於：ギャラリー福美

○第22回（3月25日）出席者9名〔本所から1名出席〕 於：ギャラリー福美

## 10-14. 京都市まちの美化推進事業団

京都市のまちの美化とリサイクル等の循環型社会を推進するため、「京都市まちの美化推進事業団」（理事長 増田徳兵衛）の会議・事業等に参画、協力した。

## 1. 会 議

企画運営委員会（6月28日、出席者17名）

理事会（書面開催）

通常総会（書面開催）

## 2. 事 業

## (1) 美化活動

市街地街路・協会会員一斉清掃をはじめ、各地域で清掃活動を行った。

京都駅八条口周辺・油小路区域美化活動（7・8月除く毎月開催・年間20回）

※新型コロナウイルス感染拡大により5～9月中止

## (2) 「世界の京都・まちの美化市民総行動」

※新型コロナウイルス感染拡大により中止

## 10-15. 京都観光振興会議

オール京都の立場から京都観光を推進するため、本所および京都府、京都市、京都府観光連盟、京都市観光協会、京都文化交流コンベンションビューローの6団体により連合組織を設立し、委員会を開催した。

（4月15日） 出席者6名 於：京都朝日会館

議 件 ①各団体の令和3年度の事業計画について

## 10-16. 京都観光推進協議会

一般旅行者および修学旅行生等の団体旅行の誘致ならびに受入態勢を整備し、観光事業の振興に寄与するため、京都市、京都市観光協会、観光関連団体・事業者等で組織する京都観光推進協議会(委員長：土橋聡憲 京都市産業観光局観光MICE推進室室長)に参画。

決算総会（7月10日）（書面開催）

議 件 ①令和2年度事業報告（案）について ②令和2年度収支決算（案）について

予算総会（3月30日） 於： 京都府旅館会館

議 件 ①令和3年度収支予算（案）について ②令和3年度事業計画（案）について

## 10-17. 2025年日本国際博覧会協会

2018年11月の博覧会国際事務局総会において、国際博覧会条約に基づく2025年の国際博覧会を大阪・関西で開催することが決定し、本博覧会の準備及び開催運営を行うため、2019年1月30日に一般社団法人2025年日本国際博覧会協会（現 代表理事・会長：日本経済団体連合会会長 十倉 雅和 氏）が設立された（2020年10月21日公益社団法人に移行）。本所からは、塚本会頭が協会理事・副会長に就任。

(1) 臨時理事会（5月28日）書面開催

決議：2020年度決算に係る計算書類等の承認の件、定時社員総会の開催に関する件

(2) 定時社員総会（6月16日）

決議：定款の改定の件、理事の選任の件、2020年度決算に係る計算書類の承認の件

報告：2021年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の報告の件、2020年度の事業報告の件

(3) 定例理事会（6月16日）

決議：会長、副会長、事務総長及び副事務総長の選定の件、代表理事の選定の件、業務執行理事の選定の件、会長職を代行する副会長、事務総長及び副事務総長の順序を定める件、事業報告等に係る提出書類の提出承認の件

報告：2020年度寄附金受領の件、大阪・関西万博の機運醸成活動の状況の件、特別規則の策定の件、参加招請活動の件

理事懇談会：テーマ事業プロデューサー 中島 さち子 氏（いのちを高める）説明、落合 陽一 氏（いのちを磨く）説明

(4) 臨時理事会（7月1日）書面開催

決議：臨時社員総会を開催に関する件

(5) 臨時社員総会（7月1日）書面開催

決議：理事の選任の件、常勤理事の報酬の総額の件、役員の報酬等並びに費用に関する規程の一部改定の件

(6) 臨時理事会（7月1日）書面開催

決議：常勤理事の報酬額決定の件、副事務総長の選定の件、業務執行理事の選定の件、会長職を代行する副会長、事務総長及び副事務総長の順序を定める件、副事務総長の職務権限規程の改定の件、理事会運営規程等の一部改定の件

(7) 臨時社員総会（9月13日）

決議：理事の選任の件

(8) 臨時理事会（9月13日）塚本会頭はオンラインにて出席。

決議：キャラクター選考にかかる審査手続きの件

報告：会長、事務総長及び副事務総長の職務の執行状況の件、大阪・関西万博の機運醸成活動状況の件、

参加招請活動の件，特別規則の策定の件

理事懇談会：テーマ事業プロデューサー 福岡 伸一 氏（いのちを知る）説明，河瀬 直美 氏（いのちを守る）説明

(9) 臨時理事会（11月26日）書面開催

決議：臨時社員総会の開催に関する件

(10) 臨時社員総会（12月15日）於：ホテルニューオータニ東京 ※塚本会頭は会場出席

決議：会計監査人の選任の件

(11) 臨時理事会（12月15日）於：ホテルニューオータニ東京 ※塚本会頭は会場出席

決議：副会長の選定の件，会長職を代行する副会長，事務総長及び副事務総長の順序を定める件，公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務局組織規程の一部改定の件，会計監査人の報酬額決定の件，テーマ事業の協賛に関する件，入場券販売関連システムサービス提供業務委託の件

報告：独立行政法人等からの職員派遣の件費負担の件，持続可能性有識者委員会の設置の件，催事企画プロデューサー及び大阪・関西万博催事アドバイザーの設置の件，参加招請活動の件，特別規則の策定の件，テーマソングの件

理事懇談会：テーマ事業プロデューサー 宮田 裕章 氏（いのちを響き合わせる）説明，今後の機運醸成の展開についての意見交換

(12) 臨時理事会（12月23日）書面決議

提案：指定寄附金の指定申請の件

(13) 臨時理事会（2月21日）書面開催

決議：臨時社員総会の開催に関する件

(14) 臨時社員総会（3月15日）於：ホテルニューオータニ東京 ※塚本会頭はオンラインにて出席

決議：理事の選任の件

(15) 臨時理事会（3月15日）於：ホテルニューオータニ東京 ※塚本会頭はオンラインにて出席

決議：2022年度事業計画，収支予算書，資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件，公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務局組織規程の一部改定の件，副事務総長の職務権限規程の改定の件，会場整備にかかる工事等発注の件，

報告：会長，事務総長及び副事務総長の職務の執行状況の件，2025年日本国際博覧会協会寄付金募集基本方針及び寄付募集計画の件，大阪・関西万博の機運醸成活動状況の件，企業・団体の大阪・関西万博参加の件，参加招請活動の件，特別規則の策定の件，公式参加者用の宿舎準備の件

理事懇談会：テーマ事業プロデューサー 河森 正治 氏（いのちを育む）説明

財務委員会（12月22日）書面開催

決議：副委員長を選任の件，指定寄附金の申請の件

報告：「寄附金等取扱規程」の改定の件

オンライン会議

環境エネルギー検討委員会（6月17日），建築ガイドライン説明会（7月15日），ライセンス商品説明会（7月27日），出展参加説明会（8月19日），ICT基本計画概要およびドバイ博における催事計画 意見交換会（9月8日），入場券制度に関する検討状況（3月8日）

2025年大阪・関西万博への協力

(1) 本所

関西経済団体会員企業向け「大阪・関西万博への参加説明会」（10月12日）への参画（本所共催）

## (2) 京都経済4団体としての取り組み

「2025大阪・関西万博」に関する京都経済界への寄付要請への対応と、万博効果を京都に取り込むための取り組みについて検討・協議するため下記の会議を開催した。

- 京都経済4団体専務理事・事務局長会議（4月26日，5月26日）於：本所
- 「2025年大阪・関西万博」に関する京都経済4団体トップ会議（6月17日） 出席者：18名  
於：からすま京都ホテル

## (3) 「大阪・関西万博」京都支援協議会

「2025年日本国際博覧会」を新型コロナウイルス感染症で疲弊した地元企業の大きなビジネスチャンスと捉え、京都経済復興の起爆剤とすべく、本所，一般社団法人京都経営者協会，一般社団法人京都経済同友会，公益社団法人京都工業会の京都経済4団体で「大阪・関西万博」京都支援協議会（会長：塚本能交本所会頭）を設立。機運醸成や要望，活用事業や募金活動などに取り組んだ。

## ①設立総会（書面決議）（10月8日）

## ②寄付募金委員会

- 第1回（11月4日） 出席者：17名 於：本所
- 第2回（2月28日） 出席者：19名 於：本所
- 京都経済4団体専務理事会議（12月3日・27日，2月17日，3月31日） 於：本所

## ③総務・事業委員会

- 第1回（11月2日）出席者：20名 於：本所
- 第2回（3月7日）出席者：17名 於：本所
- 事務局会議（2月10日・28日） 於：本所
- 「2025年大阪・関西万博」セミナーin京都  
主催：「大阪・関西万博」京都支援協議会  
日時：1月31日 参加者：229名（オンライン含む）  
場所：からすま京都ホテル  
開催方法：ハイブリッド  
内容：開会挨拶 本所 副会頭 田中 誠二

## 第1部

テーマ：「2025年大阪・関西万博」における京都での新たな付加価値の創出について  
講師：橋爪 紳也 氏（大阪府立大学研究推進機構 特別教授）

## 第2部

内容：万博会場で実現したい「未来社会」の技術の提案 を している企業からの万博への  
参画意義や万博に期待することなどのプレゼンテーション

- ①古川 実 氏（株式会社 Space Power Technologies 代表取締役）
- ②羽賀 雄介 氏（株式会社SkyDrive 営業・渉外チームリーダー）

閉会挨拶 坂本 隆司 氏（(一社)京都経営者協会 副会長）

## ④その他

「大阪・関西万博 会場整備参加・運営参加に関する説明会」（2月21日）への参画（協議会共催）

## 10-18. 一般財団法人関西観光本部

広域連携DMOとして、広い見地から関西全域を牽引する役割を担うとともに、官民・府県の枠を超えた全体最適化を推進する。(本所、ならびに京都府商工会議所連合会は構成団体の一員として参画)

### ○理事会

第1回(5月24日)(書面審議), 第2回(3月28日)於: ホテルNBC

### ○臨時理事会

(5月24日)(書面開催), (6月24日)(書面開催), (12月15日)(書面開催)

### ○運営会議

第1回(5月17日)(オンライン), 第2回(3月1日)(オンライン)

## 10-19. 北陸・関西連携会議

### ○北陸・関西連携会議

北陸新幹線の金沢延伸を受け、金沢・富山・福井・京都・神戸・大津・大阪の7商工会議所は平成27年7月(大津は12月より参画)に「北陸・関西連携会議」を発足し、観光振興や中小企業の販路開拓支援事業など、地域を越えた幅広いビジネス交流事業を推進している。

### ○会頭会合

第9回(11月30日)出席者 16名(本所より田中副会頭が代理出席)於: 料理旅館 金沢茶屋

### ○北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた決議(11月30日・7商工会議所会頭連名)

金沢・富山・福井・京都・神戸・大津・大阪の7商工会議所は、北陸と関西の経済交流を推進するため、会議所会頭による「北陸・関西連携会議」を設置し、ビジネス交流や事業相互参加を積み重ねている。

北陸新幹線は、首都圏、北陸圏および関西圏をつなぐ重要な交通網であり、国土強靱化の観点からは、大規模災害時における東海道新幹線、リニア中央新幹線の代替補完機能を果たしうる。また、北陸新幹線の全線開業に伴う交流人口の増加は、北陸と関西の経済交流を一層拡大するとともに、日本経済の更なる成長に寄与するため、その整備効果や波及効果が極めて大きいと期待されており、優先的に整備される必要がある。

しかし、北陸新幹線の金沢～敦賀間においては、2022年度末の開業が1年遅延し、事業費が2,658億円増加する事態となった。また、北陸新幹線の最後の未着工区間である敦賀～大阪間は、2017年3月に概略ルートが決まり、2019年5月に環境アセスメントの手続きが開始され、同年11月には環境影響評価方法書が公表されるなど、手続きが進められているところではあるが、未だ財源確保のめどが立っていない。2046年が想定される全線開業まで、今後30年近くの年数を要することから、北陸新幹線全線開業に伴う波及効果が低減するとともに、長期にわたり東京一極集中を助長することが懸念される。

与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームの決議を受け、昨年12月に国土交通省から「北陸新幹線の取扱いについて」が示され、全線開業に向けて準備が進められているところではあるが、北陸新幹線の整備効果を最大限に生かすには、リニア中央新幹線やなほ筋線の開通などの各種プロジェクトに先行して、一日も早く大阪までフル規格で全線開業させることが必要である。ここに、7商工会議所の総意として、次の事項について決議する。

### 記

#### 1. 金沢～敦賀間の着実な整備促進

金沢～敦賀間の開業の遅れは、再開発事業等のまちづくりや、地域商業、開業に合わせて観光客の受け入れ準備を進めてきた観光産業、民間投資、並行在来線会社運営等、沿線地域に与える影響が極めて大きい。そのため、工事行程の管理、建設費の縮減を図る等、あらゆる手段を尽くして、2023年度末までの確実な開業を実現すること。



## 2. 早期全線開業の実現

北陸新幹線の開業効果を最大限に発揮するには、大阪までの早期全線開業が不可欠である。そのためには、着工5条件を早期に解決して2023年度当初に着工し、リニア中央新幹線やなにわ筋線に先行して、北海道新幹線札幌開業（2030年度末）頃までに大阪までのフル規格による全線開業を実現すること。

## 3. 財源確保および着工に向けた環境整備

早期全線開業を実現するために必要な財源を早急に確保すること。また、早期着工に向け、速やかに駅・ルートの詳細を固め、環境アセスメントを自治体の同意も含め丁寧かつ迅速に進めること。

## 4. 敦賀開業後の利用者の利便性確保

北陸新幹線の金沢～敦賀開業後、全線開業までの間、敦賀駅で特急と北陸新幹線との乗り換えが円滑にできるよう、十分に利用者利便性を確保すること。

## 5. 関西の自治体のリーダーシップ発揮

今後着工される路線の多くが位置する関西の自治体がリーダーシップを発揮して沿線の自治体や経済団体等の連携を図り、早期全線開業に向けた活動を強化すること。また、商工会議所としても活動の強化に積極的に協力すること。

## ○その他会議

- ・「北陸・関西連携会議」専務理事会合  
(11月17日) 出席者 7名 於：日本商工会議所

## 10-20. 琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会

琵琶湖疏水沿線の魅力創造・発信によって、市民生活や産業・文化を支える琵琶湖疏水の建設の意義を広く周知し、琵琶湖疏水沿線地域の更なる活性化を図る協議会。

(本所より、産業振興部長が委員（監事）に就任)

## ○琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会

- 会議 2021年度 第2回（7月19日）出席者14名 於：京都市上下水道局太秦庁舎  
第3回（9月21日）（書面開催）  
2022年度 第1回（1月20日）出席者16名 於：キャンパスプラザ京都  
第2回（2月22日）出席者13名 於：京都市上下水道局太秦庁舎

## ○琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会担当学会

- 7月8日 出席者15名 於：京都市上下水道局本庁舎  
11月4日 出席者20名 於：京都市上下水道局太秦庁舎  
1月7日 出席者20名 於：キャンパスプラザ京都  
2月21日 出席者27名 於：京都市上下水道局太秦 庁舎

## 【参考】令和元年度琵琶湖疏水通船営業実績

春シーズン 3月27日～4月24日 計24日間

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令及び期間延長を受けて、4月25日以降運行中止

秋シーズン 10月30日～11月30日 計27日間

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初計画していた10月1日～10月29日の21日間運行を中止

## 10-21. KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

### ○KYOTO CMEX 2021実施概要

会 期 2021年9月～2022年3月

会 場 京都市勧業館（みやこめッセ）、京都国際マンガミュージアム、京都文化博物館、  
東映京都撮影所、松竹撮影所、東映太秦映画村 他（オンライン視聴含む）

テーマ 京都発コンテンツの祭典 京都が創る 新しい世界—先端コンテンツのクロスメディア

主 催 KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

[委員長 齋藤 茂（京都商工会議所副会頭、株式会社トーセ 代表取締役会長兼CEO）]

連 携 京都学生祭典、コ・フェスタ

対 象 国内外や京都のコンテンツ産業関係者、若手クリエイターやクリエイターを目指す学生など

参加者（オンライン視聴含む） 1,253,983（内オンライン1,044,109）名〔オフィシャルイベント：1,226,322  
名／パートナーイベント：27,661名〕

### ○実行委員会

第1回（5月17日）出席者20名 於：本所

- 議 事
- （1）KYOTO CMEX 2020 収支決算並びに監査報告
  - （2）KYOTO CMEX 2021事業計画及び収支予算（案）
  - （3）KYOTO CMEX 2021広報計画
  - （4）KYOTO CMEX 2020のコロナ対応について（報告）

第2回（7月20日）出席者22名 於：本所

- 議 事
- （1）各事業の実施について

第3回（2月21日）出席者24名 於：本所

- 議 事
- （1）KYOTO CMEX 2021事業報告について
  - （2）KYOTO CMEX 2021収支決算（概算）について
  - （3）次年度の事業（案）について

※その他 事務局会議 7回開催

### ○事業詳細

#### <クロスメディア>

- ・コンテンツクロスメディアセミナー 於：ANAクラウンプラザホテル京都

第1回 テーマ：ゲーム業界の今後の可能性

～ファイナルファンタジーシリーズを通して～（9月29日）

講 師：橋本 真司 氏（株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス 理事）

第2回 テーマ：eスポーツの魅力と京都における活性化（11月8日）

講 師：影澤 潤一 氏（株式会社NTTe-Sports 代表取締役副社長）× 堀川 宣和 氏（京都eスポーツ協会 会長）

- ・京都クリエイティブ企業キャリアフォーラム

企業説明会 動画視聴（9月3日～19日）※YouTubeにて配信

個別面談・ポートフォリオ相談会（9月19日） 於：オンライン

- ・京都太秦シネマフェスティバル（11月20日・21日・27日） 於：東映太秦映画村

等

#### <映画・映像>

- ・京都ヒストリカ国際映画祭（1月22日～30日） 於：京都文化博物館、オンライン

- ・京都フィルムメーカーズラボ（1月26日～30日） 於：松竹撮影所，東映京都撮影所，京都文化博物館，旧武徳殿，オンライン
- ・京都映画企画市（11月7日） 於：オンライン

#### <ゲーム>

- ・BitSummitGaiden（9月2日・3日） 於：オンライン
- ・京都eスポーツサミット2022（3月開催予定） 於：オンライン

#### <マンガ・アニメ>

- ・「京都国際マンガ・アニメフェア（略称：京まふ）」（9月18日・19日）  
於：ロームシアター京都，みやこめっせ※京まふ会場 等
- ・マンガ出張編集部・マンガ道場（10月9日・10日，11月13日・14日） 於：京都国際マンガミュージアム
- ・京都国際マンガミュージアムイベント（9月18日～12月26日） 於：京都国際マンガミュージアム
- ・京都アニメーターズキャンプ（3月5日） 於：パンケーキ京都スタジオ 等

等

#### <パートナーイベント>

- ・ニューイ・ブランシュKYOTO（10月1日） 於：アンスティチュ・フランセ関西 他
- ・第19回京都学生祭典（10月10日） ※ハイブリッド開催
- ・第24回京都国際学生映画祭（2月11日～13日） 於：京都文化博物館（オンライン配信：2月18日～25日）  
等

## 10-22. ITコンソーシアム京都

ITコンソーシアム京都では、産学公の広範囲な連携のもと、前身となる2団体の活動成果を活かしながら、京都府域における様々なIT関連団体の中核を目指し、「I/IoT活用部会」「医療情報化部会」「観光情報基盤検討部会」「教育DX部会」の4部会により、ITの利活用推進による府域の発展・活性化に取り組む。

○総会（7月13日）出席者 37名（オンライン）

○委員会 第1回（7月13日）出席者 18名（オンライン）  
第2回（3月17日）出席者 18名（オンライン）

## 10-23. 関西国際戦略総合特別区域地域協議会

関西6自治体（京都府，京都市，大阪府，大阪市，兵庫県，神戸市）が共同申請する「関西イノベーション国際戦略総合特区」に参画し，平成23年12月に総合特区指定を受け，最終年度を迎えた平成28年度に新たな計画を作成し申請した。同協議会では，新エネルギー，バイオ，医療関連などの分野で，関西の産業集積を活かし，国際競争力を高めることを目的に，今後，規制の特例措置や税の軽減，財政支援などを，国に求めていく。

第29回委員会（9月27日） 書面表決

議件・会長の互選の件

- ・副会長の選任同意の件
- ・第3期計画（案）の件

## 10-24. 京都府中央リニアエクスプレス推進協議会

### 1. 会議

- 構成団体事務局会議（5月28日） 出席者6名 於：京都市役所
- 構成団体事務担当者会議（6月14日）（書面開催）
- 構成団体幹事会（7月13日）（書面開催）

### 2. 広報啓発活動

- 各種媒体を活用してのPR活動  
ホームページ、雑誌への広告掲載他

## 10-25. 京都スマートシティエキスポ運営協議会

スペイン・バルセロナが世界展開する「スマートシティエキスポ世界会議」との連携・協働のもとで、世界各地の政府・自治体・企業・大学等による地域間交流や技術交流等を一層促進し、拡大するスマートシティ市場への参入や新たな市場創造に貢献するため開催。

### ○京都スマートシティエキスポ2021

日時・場所 11月11日・12日（オンデマンド）※11月13日～12月31日までオンライン配信  
 メインテーマ 「安寧で持続的な未来を創る地域と産業～「超快適」スマート社会の創出～」  
 全参加登録者数 2,311名（ページアクセス数累計25,508, セミナー等視聴数累計6,282）

### 主 催 京都スマートシティエキスポ運営協議会

（構成団体：本所、京都府、京都市、京田辺市、木津川市、精華町、バルセロナ市、スペイン・バルセロナ見本市会社、スペイン大使館経済商務部、デンマーク大使館、日西経済委員会、（公社）京都工業会、（公財）関西文化学術研究都市推進機構、（一社）京都知恵産業創造の森、（公財）京都産業21、（公財）京都高度技術研究所、（公財）京都文化交流コンベンションビューロー、（一財）インターネット協会、（株）けいはんな）

## 10-26. 公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

京都文化の創造と発信に努め、国際交流拠点としての京都の魅力を一層高めることを目的に設立された公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー（理事長：村田 純一 本所名誉会頭、副理事長：田中 誠二 本所副会頭ほか）に参画し、各構成団体等と連携して次の事業を実施した。

- 理事会（6月7日） 書面審議  
（3月3日） 出席者 10名 於：からすま京都ホテル
- 京都迎賓館しつらい・もてなし事業（国公賓等接遇）（詳細[117](#)ページ）
- 第16回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）への支援（詳細[195](#)ページ）
- 古典の日推進委員会への支援（詳細[104](#)ページ）

## 10-27. 科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム （STSフォーラム）支援京都実行委員会

目 的 第18回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（10月2日～5日 国立京都国際会館からオンライン配信）が京都で開催されるにあたり、地元としてこの会議を支援することによって、京都の文化・学術等の魅力を積極的に発信するとともに、国際的な科学交流を通じて京都経済の振興を図ることを目的に、京都府、京都市、本所、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローが一体となって設立。（会長：鈴木 一弥 京都府商工労働観光部長）

委員会 開催なし

地元協力 ○公開シンポジウム（10月2日） 形式：オンライン

○地元歓迎レセプション、同伴者プログラムはオンラインのため実施せず。

## 10-28. 京都ブランド名産品公正取引協議会

京都ブランド名産品公正取引協議会（会長 野村 憲司・株式会社野村佃煮 代表取締役会長，審査委員長 児島 宏尚・本所専務理事，事務局 産業振興部）は，景品表示法第11条に基づき公正取引委員会・消費者庁長官が承認した「観光土産品の表示に関する公正競争規約」に従い，以下の通り取り組んだ。

### 1. 会議

(1) 役員会 （6月23日） 回答者数 19名 開催方法：書面決議

議案 (1) 役員選任案について

(2) 令和2年度事業報告案・収支決算報告案について

(3) 令和3年度事業計画・収支予算について（令和3年度会費の減額案を含む）

(2) 定時総会 （7月21日） 回答者数 51名 開催方法：書面決議

議案 (1) 役員選任案について

(2) 令和2年度事業報告案・収支決算報告案について

(3) 令和3年度事業計画・収支予算について（令和3年度会費の減額案を含む）

※会長に野村 憲司（株式会社野村佃煮 代表取締役会長），委員に平井 誠一（株式会社西利 代表取締役社長）を選任した。

### 2. 事業

(1) 観光土産品 買上検査会（3月7日）於：本所

「観光土産品の表示に関する公正競争規約」に基づき，必要表示事項，過大包装，特定事項の表示基準，不当表示の有無などについて審査し，改善が必要な商品の取扱事業者に対しては，指導を行った。

◇立会人 京都府 消費生活安全センター

◇出席審査委員 16人〔消費者委員5人，業界側委員4人，官公庁側委員7人〕

①審査対象 審査は，府内観光地域で無作為に購入した30商品を対象

②審査基準 「観光土産品の表示に関する公正競争規約」（必要表示事項，過大包装の禁止，特定事項の表示基準，不当表示の禁止など）

③審査結果 条件付合格 5商品，保留 なし

※条件付合格の事業者には，本協議会の会員か否かを問わず，本協議会が改善指導を行った。

### 3. その他

(1) 第62回全国推奨観光土産品審査会への出品斡旋

主催 日本商工会議所・全国観光土産品連盟

日時 申込期間 9月18日～10月8日 ・審査会11月19日

推奨期間 2022年4月1日～2024年3月31日

内容 日本の文化である全国各地の優れた日本のお土産品を推奨し，国の内外に知らしめるとともに今後の観光土産品の育成，発掘・振興を図ること及び食品については観光土産品の安心・安全の基準を遵守し，信頼性の向上と健全な生活に資することを目的に毎年実施するコンテスト。

## (2) 食品・名産部会共催講演会の開催

講演会(11月4日) 参加者 会場32名 同時配信15名 後日配信34名 於：からすま京都ホテル  
テーマ 「“売れる” パッケージデザインのヒント」  
講師 三原 美奈子 氏 (三原美奈子デザイン 代表)

## 10-29. 文化庁京都移転準備実行委員会

京都府、京都市、本所で構成する文化庁京都移転準備実行委員会を設置し、文化庁移転に係る機運醸成を目的とする諸事業を実施した。

## 1. 委員会構成

実行委員長：京都府文化スポーツ部副部長，副実行委員長：京都市総合企画局文化庁移転推進室長，京都商工会議所特別プロジェクト推進室長

## 2. 事業

- ・関西地域文化フェア開催(11月21日) 場所：京都府立京都学・歴彩館 参加者数：1,800名  
都倉文化庁長官をお迎えし、シンポジウムを開催したほか、伝統芸能ステージ、展示、体験、販売ブースを展開した。

## 3. 各種広報啓発

- ・公式WEBサイト「世界の文化首都・京都を目指して～文化庁 京都へ(<https://bunka-iten.kyoto/>)」
- ・メモ帳(5,000部)，リーフレット-文化庁の京都移転(7,000部)，ロゴマークPR(5,000部)

## 4. 会議

- ・実行委員会 1回，事務局会議 13回

## 5. 関連組織への参画：文化庁京都誘致協議会，文化庁移転準備会議

## 10-30. 双京構想検討会議

京都の行政、産業、学術、文化芸術、メディアといった各界が一同に会して、未来の京都の「ありたい姿」を語り合い、それを新聞紙上などで広く公開することにより、オール京都ですべての人々が一緒に目指していきたいと思える京都の未来像を熟成させていくことを目的に平成22年4月に設置された。平成25年5月には、懇話会での議論の結果を最終提言書「京都ビジョン2040」として公表している。

(付 記)

## ○双京構想推進検討会議

「京都ビジョン2040」の柱の一つである「世界の文化首都・京都」に向けた具体的な取り組みとして、東京でなく京都にも皇族の方にお住まいいただくことを願う「双京構想」を実現するために、京都府、京都市、本所が共同して普及啓発事業等に取り組んだ。

(構成)

京都府政策企画部長，京都市総合企画局長，本所企画広報部長

(会議)

第12回(7月21日) 於：本所

- 議 題 (1) 令和2年度決算及び令和3年度予算について  
(2) 令和3年度事業計画(案)について

(事業)

- (1) 双京構想啓発普及啓発動画の作成
- (2) 京都市生涯学習センター(京都アスニー)と連携した「双京構想連続講座」の実施

## 10-31. 京都物産出品協会

京都物産品の市場開拓と販路拡張を図るため、京都物産出品協会（会長 津田 純一 ・株式会社 井筒八ッ橋本舗 代表取締役会長 兼 社長）で次の事業を実施した。

### 1. 会 員 数

令和4年3月31日現在 164事業者

### 2. 会 議

#### (1) 定時総会

(6月25日) 出席者 26名 委任状出席者 135名

- 議 件 ①令和2年度事業報告 ②令和2年度決算報告並びに監査報告  
③令和3年度事業計画案 ④令和3年度予算案

#### (2) 正副会長会議 於：京都経済センター

(4月23日) 出席者14名, (5月28日) 出席者12名, (6月25日) 出席者11名, (7月30日) 出席者13名  
(8月27日) 出席者12名, (9月17日) 出席者12名, (10月22日) 出席者12名, (11月12日) 出席者11名  
(12月17日) 出席者13名, (1月28日) 出席者13名, (2月28日) 出席者11名, (3月25日) 出席者11名

#### (3) 役員会 於：京都経済センター

(4月23日) 出席者23名, (5月28日) 出席者21名, (6月25日) 出席者24名  
(7月30日) 出席者19名, (8月27日) 出席者20名, (9月17日) 出席者22名  
(10月22日) 出席者19名, (11月26日) 出席者20名, (12月17日) 出席者20名  
(1月28日) 出席者19名, (2月28日) 出席者19名, (3月25日) 出席者17名

#### (4) 京都展連絡協議会

(7月9日) 出席者 10名

- 懇談事項 ①令和3年度春季京都展開催結果報告  
②令和3年度秋季京都展開催予定報告  
③その他

(12月7日) 出席者 10名

- 懇談事項 ①令和3年度秋季京都展開催結果報告  
②令和4年度春季京都展開催予定報告  
③その他

### 3. 京都展の開催

全国各地の16百貨店を会場に京都の物産展を開催した。

### 4. 他の事業への出展, 参加

- ①二条城桜まつり「京の名産品展」(3月19日～4月11日)

- ②二条城まつり「京の名産品展」(10月29日～12月5日)
- ③京ものぎょうさん市(11月20日～11月21日, 11月27日～11月28日)

## 10-32. 京都文化カプロジェクト2016-2020

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、2016年より京都から文化の魅力を発信する事業の実施に取り組んだ。

### <メイン事業>

- 「京都の文化・芸術の魅力」発信事業(7月20日～3月)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を契機に日本に注目が集まる時機と捉え、伝統芸能や美術工芸、くらしの文化など、京都の文化・芸術の魅力を紹介するウェブサイトや動画の情報を集約し、多言語(日・英・中(簡・繁)・韓)で発信した。同サイトについては、令和4年度以降、文化庁京都移転準備実行委員会Webサイトに移転予定。

- 府域事業

京都府域展開アートフェスティバル「ALTERNATIVE KYOTO 2021 in八幡」(10月1日～11月7日)  
 京都府域展開アートフェスティバル「ALTERNATIVE KYOTO 2021 in福知山」(10月8日～11月7日)

### <その他の事業>

- まちじゅうお稽古
- 事業報告書作成

### <ベースとなる事業>

- ポータルサイト運営
- beyond2020プログラム認証

## 10-33. 全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都府チーム後援会

- 役員会

(8月4日) 出席者21名 於：ANAクラウンプラザホテル京都

協議事項 令和3年度総会提出議案について

- (1)令和2年度事業報告(案)並びに同収支決算(案)について
- (2)令和3年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)について
- (3)役員を選任(案)について

(12月10日) 出席者14名 於：ホテル日航プリンセス京都

協議事項 (1)激励懇親会開催について

報告事項 (1)予算執行状況について

- (2)当日応援について
- (3)会報誌「魁」について

- 総会・講演会 (8月4日) 出席者61名 於：ANAクラウンプラザホテル京都

総会 協議事項 (1)令和2年度事業報告並びに同収支決算について  
 (2)令和3年度事業計画並びに同収支予算について  
 (3)役員を選任について  
 (4)選手強化費目録贈呈



講演会 テーマ 「東京オリンピック2020の見どころとハイライト」  
 講師 洛南高等学校陸上部 監督 柴田 博之 氏

- 会報「魁」の発行 第32号発行 1月4日 400部
- 激励式 1月12日 於：本所
- 当日応援 沿道応援の自粛の要請があったため中止。

## 10-34. ワールドマスタースゲームズ2021関西

### 1. 公益財団法人ワールドマスタースゲームズ2021関西組織委員会

ワールドマスタースゲームズ2021関西の大会準備及び運営に関する事業を目的として、平成27年12月に準備委員会を移行し一般財団法人として設立。平成30年4月より、公益財団法人に移行。

(構成委員)

- ・ 広域連合構成団体の長
- ・ 関西経済連合会、関西経済同友会、京阪神堺各商工会議所の代表
- ・ 各府県体育協会の代表
- ・ 有識者
- ・ 市長会、町村会の長
- ・ 関係団体等

○幹事会

5月

○常任委員会

1月27日 於：オンライン

○マスターススポーツフェスティバル幹事会

第47回 書面開催

### 2. ワールドマスタースゲームズ2021関西 京都府実行委員会

「ワールドマスタースゲームズ2021関西」において、京都府内で開催される競技会の円滑な運営や交流等に必要な準備を行うことを目的として、平成29年11月1日に設立。

(構成委員)

- ・ 府内関係市町村の代表
- ・ 関係競技団体、スポーツ、観光、経済、宿泊、交通、医療、報道等の関係機関・関係団体の代表
- ・ 京都府関係部局
- ・ 学識者

○総会

書面開催

### 3. ワールドマスタースゲームズ2021関西 京都市実行委員会

「ワールドマスタースゲームズ2021関西」において、京都市内で開催される開会式及び競技種目の円滑な運営や交流等に必要な準備を行うことを目的として、平成29年4月13日に設立。

(構成委員)

- ・ 関係競技団体、スポーツ、観光、経済、宿泊、交通、医療、報道等の関係機関・関係団体の代表
- ・ 京都市関係部局
- ・ 学識者

- 幹事会
- 第8回 書面開催

## 10-35. 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会

京都のエコシステムの形成及びスタートアップ支援について推進するため、地元行政や経済団体、産業支援機関、金融機関、大学・研究機関、民間ベンチャーキャピタル、アクセラレーター等計31団体で結成し、支援策等の協議を行った。

### (1) 会議

- 協議会（8月23日）於：京都経済センター
  - 報告事項 令和2年度の推進協議会の取組みについて
  - 令和3年度の推進協議会の取組みについて
  - 意見交換 他の組織や大阪・神戸と連携したスタートアップの創出・成長の支援について
- ワーキング
  - 第1回（12月27日） 於：オンライン
    - テーマ ニーズ調査やPoCの支援などの支援の見える化及び充実
  - 第2回（令和4年1月28日） 於：オンライン
    - テーマ ニーズ調査やPoCの支援などの支援の見える化及び充実
  - 第3回（令和4年3月22日） 於：オンライン
    - テーマ ニーズ調査やPoCの支援などの支援の見える化及び充実、支援者の育成

### (2) 関連補助事業への参画

- 内閣府「スタートアップ・エコシステム拠点」事業と連携して募集された下記補助事業に参画した。
  - 経済産業省「産学融合拠点創出事業-産学融合先導モデル拠点創出プログラム」(KSII)
  - 文部科学省「大学発新産業創出プログラム (START) 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援」

## 10-36. 葵祭行列協賛会

本協賛会は、京都府・京都市・本所・京都市文化観光資源保護財団・京都市観光協会・国民公園協会京都御苑などからの補助金・協賛金をもって運営されており、事務局は京都市観光協会が務め、本所は事務局の一員として会計業務を担当している。

### ○理事会（9月8日付書面議決）

- 議案 (1) 2020年度決算（案）について
- (2) 2021年度予算（案）について

### ○事務局会

- (3月14日) 出席者 15名 於：公益社団法人京都市観光協会
- 協議事項 (1) 令和4年度葵祭行列の実施について
- (2) 令和3年度収支決算（見込み）について
- (3) 令和4年度予算について

## 10-37. 京都珠算振興会・京都府珠算連盟連合会

京都珠算振興会は珠算検定はじめ珠算教育普及活動を行う組織として、昭和27年に創立。本年で70周年を迎える。名誉会長に本所会頭、会長に本所専務理事が就任。令和4年3月末時点の会員数55名。

### 京都珠算振興会

○総会（書面審議）※コロナウイルス感染症拡大により開催中止。

4月29日 出席者数：52名

○役員会

4月11日，7月4日，8月29日，10月24日，12月5日，2月13日，3月6日

○創立70周年記念委員会

4月18日，6月20日，9月12日，10月31日，11月16日，11月28日，12月21日，1月16日，2月20日，3月6日

○競技会・表彰式

- ・そろばんグランプリジャパン京都府予選会 5月16日 参加者数：11名
- ・京都カップ珠算競技大会 12月19日 参加者数：152名 於：京都新聞文化ホール
- ・第24回 ちびっ子そろばんフェスティバル※コロナウイルス感染症拡大により開催中止。
- ・第65回塾生珠算競技大会 11月14日 参加者数：136名 於：ラポール京都

○優良生徒表彰式 ※コロナウイルス感染症拡大により開催中止。

○創立70周年記念式典

3月27日 出席者数：52名 於：ANAクラウンプラザホテル京都「平安の間」

### 京都府珠算連盟連合会

○総会（書面決議） ※コロナウイルス感染症拡大により開催中止。

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

### 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

開始日	終了日	件名	主催者名
令和3年 1月30日	令和3年 4月11日	「絵でよむ百人一首と源氏物語」展	公益財団法人 小倉百人一首文化財団
令和3年 3月12日	令和3年 5月5日	令和3年 高台寺・圓徳院 春の特別展 及び春の夜間特別拝観	鷲峰山 高台寺
令和3年 4月	令和3年 12月	大学生体験型講座 「First Year Program in KYOTO 2021」	生活協同組合連合会 大学生生活協 同組合事業連合・関西北陸地区
令和3年 4月	令和4年 3月	令和3年度京都展	京都物産出品協会
令和3年 4月	令和4年 3月	令和3年度京都展	京都府物産協会
令和3年 4月1日	令和3年 4月20日	令和3年 南座公演 都をどり	学校法人八坂女紅場学園 祇園甲部歌舞会
令和3年 4月1日	令和3年 5月31日	令和三年度十三まいり	京都織物卸商業組合
令和3年 4月1日	令和4年 3月31日	次世代医療システム産業化フォーラム2021	大阪商工会議所
令和3年 4月1日	令和4年 3月31日	KPA 京都プリント振興協会	KPA 京都プリント振興協会
令和3年 4月3日	令和3年 4月4日	河川美化啓発活動第47回鴨川茶店	鴨川を美しくする会
令和3年 4月12日	令和4年 3月31日	THEATRE E9 KYOTO 2020-2021 プログラム	一般社団法人アーツシード京都
令和3年 4月18日		鎮花祭	丹波國一之宮 出雲大神宮
令和3年 4月18日		翁・シルクロード企画 琵琶・箏箏等 日本古来の楽器を用いたライブイベント	有限会社ミホプロジェクト
令和3年 5月25日		第30回春季中国セミナー（オンラインセミナー） 「当面の中国経済状況と日系企業事例報告」	上海華鐘投資コンサルティング 有限会社
令和3年 5月25日	令和3年 6月3日	あなたのアイデアで地域に活気を！ 女性のための起業スキルアップセミナー	近畿財務局京都財務事務所
令和3年 5月28日		BUSINESS WEBINAR 『高度外国人採用セミナー ～アフターコロナの人材市場を占う～』	株式会社日経 HR
令和3年 5月29日		「組合創始130周年記念式典」 「第45回京都府印刷業界功労者顕彰式」 「第58回優良勤続従業員表彰」	京都府印刷工業組合
令和3年 6月	令和4年 1月	2021年度人権大学講座	公益財団法人世界人権問題 研究センター
令和3年 6月1日	令和3年 11月16日	関西 NBC ニュービジネスアワード2021	一般社団法人 関西ニュービジネス協議会
令和3年 6月15日		オンラインセミナー「デジタル変革（DX）実現 のためのAI/IOT利活用～京都の中小企業における AI/IOT活用事例の紹介」	一般社団法人 京都知恵産業創造の森
令和3年 6月21日		清水寺・平成大改修落慶・奉祝 清水寺 世界友愛 100本のトランペット	音楽の日/京都100本のトランペ ット実行委員会
令和3年 6月25日		京情協・府民セミナー	一般社団法人 京都府情報産業協会
令和3年 6月25日		継ぐスタセミナー	日本政策金融公庫，京都信用金庫
令和3年 6月25日	令和3年 7月18日	東福寺塔頭天得院”桔梗を愛でる特別拝観”	東福寺塔頭 天得院
令和3年 6月26日	令和3年 6月27日	第28回京都五花街合同公演「都の賑い」	公益財団法人京都伝統伎芸振興 財団

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

令和3年 6月30日		京都教育懇話会第58回例会<日本の未来と人づくり>スタートアップ飛躍の新潮流～激変時代を拓くカギは起業家魂～	京都教育懇話会
令和3年 7月 8日・9日		第6230回QCサークル全国大会(小集団改善活動)ー京都ー	QCサークル本部長 一般財団法人日本科学技術連盟
令和3年 7月1日	令和3年 7月31日	KRP フェス 2021	京都リサーチパーク株式会社
令和3年 7月1日	令和3年 9月30日 衛生大会 令和3年 7月6日	令和3年度「京都ゼロ災3ヶ月運動」(第37回)及び「京都安全衛生大会」	京都労働局及び京都府内各労働基準監督署
令和3年 7月2日		Healthcare Venture Conference KYOTO 2021 (HVC KYOTO 2021)	日本貿易振興機構, 京都府, 京都市, 京都リサーチパーク株式会社
令和3年 7月4日		京都産業大学文化学部開設20周年記念事業観光文化コース開設シンポジウム 「ポストコロナ社会の文化と観光を考える」	京都産業大学文化学部
令和3年 7月15日	令和3年 8月31日	令和3年 高台寺・圓徳院「夏の特別展」等	宗教法人高台寺
令和3年 7月20日	令和3年 12月9日	京都市ベンチャービジネスクラブ例会 「ネット・SNSを活用した販路開拓セミナー」	京都市ベンチャービジネスクラブ
令和3年 7月22日	令和3年 7月25日	平安書道会第100回公募展	平安書道会
令和3年 7月23日	令和3年 7月26日	第11回上賀茂神社アートプロジェクト	上賀茂神社アートプロジェクト実行委員会
令和3年 7月25日	令和3年 12月23日	「京都デザイン賞 2021」	公益社団法人京都デザイン協会
令和3年 7月30日		IT導入で商売繁盛フェア	一般社団法人京都産業会館
令和3年 8月4日		オンラインセミナー「デジタル変革(DX)実現のためのAI/IOT利活用～先端技術の紹介とDX推進の取り組み方」	一般社団法人 京都知恵産業創造の森
令和3年 8月6日	令和3年 8月22日	「チームラボ 東寺 光の祭 -TOKIO インカラミ」	讀賣テレビ放送株式会社
令和3年 8月13日		第2回「対話-日本・山東産業協力交流会」	山東省人民政府, 中国国際貿易促進委員会, 独立行政法人日本貿易振興機構
令和3年 8月19日		「企業・団体を対象とした大阪・関西万博 出展参加説明会」	公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
令和3年 8月20日	令和3年 10月22日	arTradition	公益財団法人手織技術振興財団
令和3年 8月23日	令和3年 10月4日	宿泊施設従業員向け歴史・文化体験研修	公益社団法人京都市観光協会
令和3年 8月24日	令和3年 8月27日	第12回アジア研究国際大会(ICAS 12)	京都精華大学
令和3年 8月25日	令和3年 11月30日	KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2021	KYOTO 駅ナカアートプロジェクト実行委員会
令和3年 8月27日		U-25 kansai pitch contest vol.6 (関西若手起業家ピッチコンテスト)	株式会社 MJE
令和3年 8月27日		オンラインセミナー「スマートファクトリー導入実践セミナー～スマートファクトリーのねらいと実践事例のご紹介～」	一般社団法人京都知恵産業創造の森, 公益財団法人京都産業21, 京都府, 京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会
令和3年 8月28日	令和3年 10月3日	KRP 生きフェス!	京都リサーチパーク株式会社

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

令和3年 8月28日		令和3年度 第21回全国高等学校生徒商業研究 発表大会 近畿地区大会	京都府高等学校商業教育協会
令和3年 8月30日	令和3年 9月1日	第23回中国山東省輸出商品展示商談会	山東省商務庁
令和3年 9月	令和4年 3月	令和3年度京都市ものオーディション事業	京都市ものオーディション開催 委員会
令和3年 9月1日	令和3年 9月10日	第38回屋外広告物安全キャンペーン	京都府広告美術協同組合
令和3年 9月3日		五花街の初秋	公益財団法人京都伝統伎芸振興 財団
令和3年 9月4日	令和3年 9月19日	未景2021 ～御寺, ART, いのり～ あかるい水になるように	未景展実行委員会
令和3年 9月4日	令和3年 10月17日	京都国際映画祭2021	京都国際映画祭実行委員会
令和3年 9月5日		KANSAI COLLECTION AUTUMN&WINTER	関西コレクション実行委員会
令和3年 9月7日		関西DX推進プラットホーム事業 中小製造のさ らなる成長に向けた生産性向上の具体的方策と DXへのアプローチ	一般財団法人関西情報センター
令和3年 9月8日	令和3年 9月9日	第71回外食産業フェア	一般社団法人日本外食流通協会
令和3年 9月11日	令和3年 9月12日	第44回京仏壇・京仏具技術コンクール展	京都府仏具協同組合
令和3年 9月14日		“知恵”を生かした社会的事業の相談会	京都市ソーシャルイノベーション 研究所
令和3年 9月15日	令和3年 9月21日	第24回 京の味めぐり・技くらべ展	京の味めぐり・技くらべ展実行 委員会
令和3年 9月18日	令和3年 10月17日	第9回 KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭2021 およ びKG+	一般社団法人 KYOTOGRAPHIE 京都 国際写真祭
令和3年 9月25日	令和3年 11月30日	ピンクリボン京都2021	ピンクリボン京都実行委員会
令和3年 9月25日		防衛シンポジウム2021 in 京都	京都府防衛協会青年部会
令和3年 9月29日	令和3年 10月12日	令和3年度北海道の物産と観光展	一般社団法人北海道貿易物産振 興会
令和3年 9月29日	令和3年 12月8日	令和3年度「京都観光おもてなし人材育成セミ ナー」	公益社団法人 京都府観光連盟
令和3年 10月初旬日	令和4年 4月中旬日	第45期相談員養成講座	社会福祉法人 京都いのちの電話
令和3年 10月1日	令和3年 10月13日	第64回京陶人形展	京陶人形工芸協同組合
令和3年 10月1日	令和3年 11月15日	オンライン工芸展	伝統工芸展 事務局
令和3年 10月1日	令和3年 12月15日	令和三年度七五三詣り	京都織物卸商業組合
令和3年 10月4日		対話山東ー日本・山東(徳州)機械産業合作交 流会	中国国際貿易促進委員会山東省 貿促会, 徳州市人民政府
令和3年 10月6日	令和3年 10月7日	中信ビジネスフェア2021	京都中央信用金庫
令和3年 10月9日		JR東海 presents 『都のかなでコンサート』	都のかなで実行委員会
令和3年 10月13日	令和3年 10月14日	第93回詔友禅染競技会	京都詔友禅工業協同組合
令和3年 10月13日		第38回屋外広告物安全キャンペーン(モデル点 検) ※感染症拡大に伴う延期分	京都府広告美術協同組合
令和3年 10月14日	令和3年 10月16日	第38回工芸染匠作品展覧会	京都工芸染匠協同組合

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

令和3年 10月21日	令和3年 10月24日	第43回 伝統的工芸品 京焼・清水焼展	京都陶磁器協同組合連合会
令和3年 10月21日	令和3年 12月16日	インターカレッジ・コンペティション2021	スポーツコミッション関西
令和3年 10月21日		例祭(社殿創建を祝う大祭)	丹波國一之宮 出雲大神宮
令和3年 10月22日	令和3年 12月12日	令和3年 高台寺・圓徳院 「秋の特別展」「秋の夜間特別拝観」	鷲峰山 高台寺
令和3年 10月22日		オンラインセミナー「再生可能エネルギー普及 セミナー～浮体式洋上風力発電, バイオガス発 電事業のポイント～」	一般社団法人京都知恵産業創造 の森, 公益財団法人京都産業 21, 京都府, 京都の未来を拓く 次世代産業人材活躍プロジェクト 推進協議会
令和3年 10月23日	令和4年 1月10日	「木島櫻谷」展	公益財団法人小倉百人一首文化 財団
令和3年 10月26日		日中経済貿易センター第86回専門講演会 (ウェブ)	一般社団法人日中経済貿易セン ター
令和3年 10月26日		キャリア形成支援セミナー 第1回「世の中を知る講座」	京都外国語大学
令和3年 10月29日	令和3年 10月31日	メイキング・ワークショップ2022	京都プリント振興協会
令和3年 11月1日	令和4年 1月11日	第10回京都やきものWeek わん腕 ONE	五条坂・茶わん坂ネットワーク
令和3年 11月2日	令和3年 11月15日	洛宙 KANSEI アート展 京都 2021 「創光の森」	洛宙 KANSEI アート展実行委員会
令和3年 11月2日		京都から始めるテレワーク! 導入サポートセ ミナー ーこれならあなたにもできる! テレワ ークで働き方改革ー	京都府
令和3年 11月3日		京都駅ビル薪能	京都駅ビル開発株式会社
令和3年 11月5日	令和3年 11月7日	Art Collaboration Kyoto	Art Collaboration Kyoto 実行 委員会
令和3年 11月5日	令和3年 11月7日	全国公募第166回日図展	公益社団法人日本図案家協会
令和3年 11月5日	令和3年 11月28日	知恩院秋のライトアップ2021	総本山知恩院
令和3年 11月6日		無料経営相談会	一般社団法人京都府中小企業診 断協会
令和3年 11月6日	令和3年 12月5日	総本山 永観堂禅林寺 令和3年「秋の寺宝展及 び, 秋の夜間特別拝観」	総本山 永観堂禅林寺
令和3年 11月7日		Kansai Future Summit 2021	Kansai Future Summit2021 実行 委員会
令和3年 11月7日		「アーキエムズプロデュース 自転車マナーアップフェスタ in Kyoto」	京都市, 株式会社アーキエムズ
令和3年 11月11日	令和3年 12月31日	けいはんなビジネスメッセ 2021 Virtual	公益財団法人関西文化学術研究 都市推進機構
令和3年 11月13日	令和3年 12月5日	令和3年 西山浄土宗 総本山 光明寺 「紅葉の特別入山」	西山浄土宗 総本山 光明寺
令和3年 11月13日	令和3年 12月6日	令和3年天龍寺塔頭 宝蔵院 「秋の夜間特別拝観」	宝蔵院秋の夜間特別拝観実行委 員会
令和3年 11月13日		第17回文化講演会	日本書籍出版協会京都支部
令和3年 11月14日		第63回京銘竹・竹製品展示品評会	京都竹材商業協同組合
令和3年 11月15日		2021年度(第12回)京都環境文化学術フォー ラム	京都環境文化学術フォーラム
令和3年 11月18日	令和3年 11月21日	第40回魁書道展	魁書道会

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

令和3年 11月19日	令和3年 12月5日	東福寺塔頭天得院”紅葉を愛でる特別拝観”	東福寺塔頭 天得院
令和3年 11月19日	令和4年 2月18日	令和3年度 第1～3回企業向けごみ減量実践講座	公益財団法人京都市環境保全活動推進協会
令和3年 11月23日		令和3年度 京鹿子祭	一般社団法人京鹿子社
令和3年 11月25日		フィリピン医療産業に関する講演会-医療機器・医療用品産業の現状と日本企業との協力の可能性について-	フィリピン政府貿易産業省, 大阪商工会議所
令和3年 11月25日		IT シンポジウム インフォテック 2021	一般財団法人関西情報センター
令和3年 11月26日		第13回文化庁京都移転の機運を醸成するための連続講座「アート思考とこれからのビジネス」	京都市
令和3年 11月26日		華鐘コンサルタントグループ・上海市外国投資促進中心共催 第31回 秋季中国セミナー(オンラインセミナー)「当面の中国経済状況と日系企業事例報告」	華鐘コンサルタントグループ, 上海市外国投資促進中心
令和3年 11月27日	令和3年 11月28日	うつし世の阿国～装束夢幻×和楽奏伝～	株式会社井筒
令和3年 12月1日		スマートインフラ関連セミナー「水インフラ産業関連市場の最新動向～成長分野への展開～」	一般社団法人京都知恵産業創造の森, 公益財団法人京都産業21, 京都府, 京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会
令和3年 12月1日		滋賀大学データサイエンスキャンパスフォーラム 第2回 ～WITH コロナ時代のデータサイエンスとAI	株式会社京都新聞ホールディングス
令和3年 12月2日	令和3年 12月23日	京の年中行事 當る寅歳 吉例顔見世興行 東西合同大歌舞伎	松竹株式会社 南座
令和3年 12月2日		オンラインシンポジウム「関西を新たなデジタルヘルスビジネス拠点へ」	NPO 法人関西健康・医療学術連絡会
令和3年 12月8日		京都市ベンチャー企業目利き委員会 目利きAランク認定企業ビジネスマッチング会	公益財団法人京都高度技術研究所
令和3年 12月10日	令和3年 12月29日	第62回京都色絵陶芸展	京都色絵陶芸協同組合
令和3年 12月11日	令和3年 12月12日	令和3年度全国高校生伝統文化フェスティバル	京都府
令和3年 12月14日	令和3年 12月16日	第2回中国遼寧省輸出商品展示会	遼寧省人民政府
令和3年 12月18日	令和4年 1月15日	第8回日展京都展	第8回日展京都展実行委員会
令和3年 12月19日		第17回京都から発信する政策研究交流大会	公益財団法人大学コンソーシアム京都
令和3年 12月24日		社会課題解決大学発ベンチャー オープンイノベーションピッチ「未来のビジネスを考える!～社会課題×Technology×Business～」	公益財団法人京都高度技術研究所, 関西イノベーションイニシアティブ(KSII) 代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所
令和3年 12月27日		ゼロからの祈り シルクロードへの想い 京都南座から世界へ	有限会社ミホプロジェクト
令和4年 1月6日		第25回京・ベストタイ・ドレッサー認定事業	西陣織工業組合
令和4年 1月12日		第33回龍谷大学新春技術講演会	龍谷大学
令和4年 1月19日		デジタル変革(DX)実現のためのAI/IoT利活用～先端技術の紹介とバックオフィス生産性向上事例紹介～	一般社団法人京都知恵産業創造の森
令和4年 1月19日		ポーランド・ビジネスセミナー ～ビジネスチャンスにあふれるポーランドの魅力～	国立大学法人滋賀大学, 駐日ポーランド共和国大使館



## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-1. 後援事業ならびに協賛事業

令和4年 1月20日		2022年新年賀詞交歓会	日本国際貿易促進協会京都総局
令和4年 1月21日		新春セミナー	一般社団法人京都府情報産業協会
令和4年 1月22日	令和4年 2月6日	「Kyoto Art for Tomorrow 2022-京都府新鋭選 抜展-」	京都府 京都文化博物館
令和4年 1月22日		第51回「憲法と人権を考える集い」	京都弁護士会
令和4年 1月29日	令和4年 4月10日	「絵でみる百人一首と枕草子」展	公益財団法人小倉百人一首文化財団
令和4年 1月31日		関西アカデミア×KSII×SMBC「第1回Challenge 万博『いのち輝く未来社会』へ」	関西イノベーションイニシアティブ(KSII) 代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所
令和4年 2月1日	令和4年 3月1日	ヘルス博 Kyoto2021	京都府、きょうと健康長寿推進府民会議、京都府がん対策推進府民会議
令和4年 2月3日		モノづくりフォーラム	京都工業会
令和4年 2月4日		第41回「京都新聞書き初め展」	株式会社京都新聞ホールディングス
令和4年 2月10日		「京都大学イノベーションキャピタルガ取り組 む地域活性化 ～連続的な新事業創出に向けて ～」Featured by KPMG	有限責任あずさ監査法人
令和4年 2月11日	令和4年 2月20日	京都 日本画新展 2022	西日本旅客鉄道株式会社、京都新聞
令和4年 2月11日	令和4年 2月20日	京都伝統工芸大学校 第26回卒業・修了制作展 /京の伝統工芸新人作品展	<専>京都伝統工芸大学校
令和4年 2月12日	令和4年 2月13日	第57回京仏壇・京仏具展	京都府仏具協同組合
令和4年 2月13日	令和4年 2月20日	DESIGN WEEK KYOTO 2022 -OPEN YOUR SI"GH"TE-	一般社団法人Design Week Kyoto 実行委員会
令和4年 2月16日	令和4年 2月20日	「京都漆器青年会 2022 うるおい漆展・京漆器 写しの技の美展」	京都漆器青年会
令和4年 2月16日	令和4年 2月21日	第32回チャリティ・オークション 「芸術家と文化人の作品展」	ニッコーを支えるチャリティ・ オークション実行委員会
令和4年 2月17日	令和4年 2月18日	京都ビジネス交流フェア 2022	公益財団法人京都産業 21
令和4年 2月18日		「司法書士無料相談」一相続・遺言推進月間 ～相続に関する無料相談会～	一般社団法人京都公共嘱託登記 司法書士協会
令和4年 2月18日		京都大学第16回 ICT イノベーション	京都大学大学院情報学研究科, 京都大学学術情報メディアセン ター, プラットフォーム学卓越 大学院プログラム, 京都大学産 官学連携本部
令和4年 2月23日	令和4年 4月16日	『ロボット・イン・ザ・ガーデン』京都公演	四季株式会社(劇団四季)
令和4年 2月25日		U-25 kansai pitch contest vol.7 (関西若手起 業家ピッチコンテスト)	株式会社 MJE
令和4年 2月25日	令和4年 3月4日	事業承継セミナー「2021年度 京都府北部アト ツギベンチャーセミナー」	京都信用保証協会
令和4年 2月25日		第9回グローバル人材フォーラム	特定非営利活動法人グローバル 人材開発センター
令和4年 2月26日	令和4年 3月13日	京都オンラインウオーク 2022	京都ソーデーウオーク実行委員会
令和4年 3月1日	令和4年 3月6日	第71回京都染色美術展	京都染色美術協会
令和4年 3月1日	令和4年 11月30日	京都新聞 女性のための健康づくり応援キャン ペーン“美”自分力發揮	株式会社京都新聞ホールディ ングス

## 11. 後援事業・協賛事業・その他

## 11-2. 会頭賞(賞状)交付

令和4年 3月5日	令和4年 3月6日	ARTIST' S FAIR KYOTO 2022	京都府
令和4年 3月5日		EXIA Presents KANSAI COLLECTION 2022 SPRING&SUMMER	関西コレクション実行委員会
令和4年 3月7日	令和4年 3月9日	京友禅総合展(第73回京都友禅競技大会)	京都友禅協同組合
令和4年 3月8日		京阪神からスタートアップをはじめよう! ～起業の種×起業家候補～	関西イノベーションイニシアティブ(KSII) 代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所
令和4年 3月8日	令和4年 3月13日	第41回京都工芸美術作家協会展	京都工芸美術作家協会
令和4年 3月9日	令和4年 3月10日	第3回京都インターナショナル・ギフト・ショー2022	株式会社ビジネスガイド社
令和4年 3月11日	令和4年 3月13日	京友禅総合展(第27回手描友禅作品展)	京友禅協同組合連合会, 京都手描友禅協同組合
令和4年 3月11日		サイバーセキュリティ地域別セミナーin 京都	関西情報センター
令和4年 3月12日	令和4年 3月13日	第66回表美展	京都表具協同組合
令和4年 3月12日	令和4年 3月13日	西陣呼称555年「2022西陣織大会」	西陣織工業組合
令和4年 3月15日		全広連春のシンポジウム in 京都	京都広告協会
令和4年 3月15日		京都市中小企業デジタル化推進事業成果事例I 発表会 IT経営カンファレンス2021in 京都	特定非営利活動法人ITコーディネータ京都
令和4年 3月17日	令和4年 3月18日	事業承継スクール	京都信用保証協会
令和4年 3月20日	令和4年 9月30日	第13回言の葉大賞®「つなぐ」	一般社団法人言の葉協会
令和4年 3月22日	令和4年 3月23日	第167回日図展	公益社団法人日本図案家協会
令和4年 3月23日		DX(IT)導入補助金と活用事例セミナー	公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

## 11-2. 会頭賞(賞状)交付

開始日	終了日	件名	会頭賞数
令和3年7月22日	令和3年7月25日	平安書道会第100回公募展	4
令和3年7月25日	令和3年12月23日	「京都デザイン賞2021」	1
令和3年9月11日	令和3年9月12日	第44回京仏壇・京仏具技術コンクール展	3
令和3年10月1日	令和3年10月13日	第64回京陶人形展	1
令和3年10月13日	令和3年10月14日	第93回詠友禅染競技会	1
令和3年10月14日	令和3年10月16日	第38回工芸染匠作品展覧会	1
令和3年10月21日	令和3年10月24日	第43回伝統的工芸品 京焼・清水焼展	1
令和3年10月29日	令和3年10月31日	メイキング・ワークショップ2022	1
令和3年11月5日	令和3年11月7日	全国公募第166回日図展	2
令和3年11月14日		第63回京銘竹・竹製品展示品評会	2
令和3年11月18日	令和3年11月21日	第40回魁書道展	4
令和3年11月23日		令和3年度 京鹿子祭	1
令和3年12月10日	令和3年12月29日	第62回京都色絵陶芸展	1

令和4年2月4日		第41回「京都新聞書き初め展」	1
令和4年2月11日	令和4年2月20日	京都 日本画新展 2022	1
令和4年2月11日	令和4年2月20日	京都伝統工芸大学校 第26回卒業・修了制作展/京の伝統工芸新人作品展	1
令和4年2月16日	令和4年2月20日	2022 うるおい漆展・京漆器写しの技の美展	1
令和4年3月7日	令和4年3月9日	京友禅総合展（第73回京都友禅競技大会）	3
令和4年3月11日	令和4年3月13日	京友禅総合展（第27回手描友禅作品展）	1
令和4年3月12日	令和4年3月13日	第66回表美展	1
令和4年3月12日	令和4年3月13日	西陣呼称 555年「2022 西陣織大会」	5
令和4年3月15日		学校法人大和学園合同卒業式	10
令和4年3月22日		京都商店連盟創立 75周年記念商店街功労者表彰	15

### 11-3. 組合永年役員・従業員表彰

期 日	件 名	人 数
令和3年11月11日	中小企業振興センター	28
令和3年5月29日	京都府印刷工業組合	13
令和4年1月13日	京都装粧品裁縫雑貨協同組合	2
令和4年3月22日	京都商店連盟	15

令和4年7月26日 印刷・発行

編集兼発行人 兒 島 宏 尚

京都商工会議所

〒600-8565

発 行 所 京都市下京区四条通室町東入

京都経済センター

電話 (075)341-9740

制作・印刷 株式会社プレスハウス

□

自 令和 3年 (2021年)4月 1日  
至 令和 4年 (2022年)3月31日

□